

佐渡市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画（案）

令和2年1月

新潟県佐渡市

目 次

はじめに	1
第1編 計画の概要	2
1章 公共施設の現状と個別施設計画の必要性	3
2章 本計画に関する基本的な考え方	5
3章 本計画の位置づけ	5
4章 本計画の対象とする施設及び計画期間	6
第2編 計画策定の手順	7
用語の定義	8
計画策定作業の内容	9
第3編 建築物系施設の個別施設計画（1次評価結果）	18
1章 公園等	19
2章 住宅等	24
3章 民生関連施設	52
4章 環境衛生施設	57
5章 診療施設	61
6章 産業関連施設	63
7章 会館等	70
8章 教育関連施設	76
9章 社会教育施設	89
10章 保健体育施設	95
11章 消防施設	100
12章 その他の施設	110
第4編 建物系施設の個別施設計画（2次評価結果）	120
1章 2次評価結果	121
第5編 建築物系施設の個別施設計画（今後2次評価を実施する施設）	128
1章 公園等	129
2章 住宅等	136
3章 民生関連施設	162
4章 環境衛生施設	168
5章 診療施設	172
6章 産業関連施設	174
7章 会館等	183
8章 教育関連施設	191
9章 社会教育施設	207
10章 保健体育施設	214
11章 消防施設	220
12章 その他の施設	230
第6編 公共施設マネジメントに向けた取り組み	243
1章 財政側面からのマネジメント	244
2章 取り組み・実施体制	244
資料編 佐渡市公共施設に関するアンケート調査結果報告	245

はじめに

2013（平成 25）年 11 月に国が策定した「インフラ長寿命化基本計画」において、地方公共団体においても、安全性や経済性等の観点から必要性が認められる施設について行動計画を策定し、さらに、行動計画に基づく個別施設計画を策定することが求められています。

本市においてもその必要性に鑑み、2016（平成 28）年 7 月に行動計画に当たる「佐渡市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定し、このほど、「総合管理計画に基づく施設類型ごとの個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）」を策定することとしました。

公共施設の個別施設計画の策定にあたっては、総合管理計画において定められた基本方針、施設類型ごとの管理に関する基本的な方針等に基づくほか、国が定めるマニュアル・ガイドライン等に基づき策定することとします。

また、既に策定済の各長寿命化計画等や、佐渡市将来ビジョン第 3 章「行政改革の指針」の実施計画である「集中改革プラン」等との整合を図り、総合管理計画に体系付けることとします。

なお、本計画に示す個別施設毎の評価結果、対策の優先順位の考え方、個別対応策等については、今後の計画の具体化にあたっての基本的な方針案と位置付け、市民と共に公共施設等に係る問題意識の共有化を図りながら、共に課題解決に取り組むこととします。

第1編 計画の概要

1章 公共施設等の現状と個別施設計画の必要性

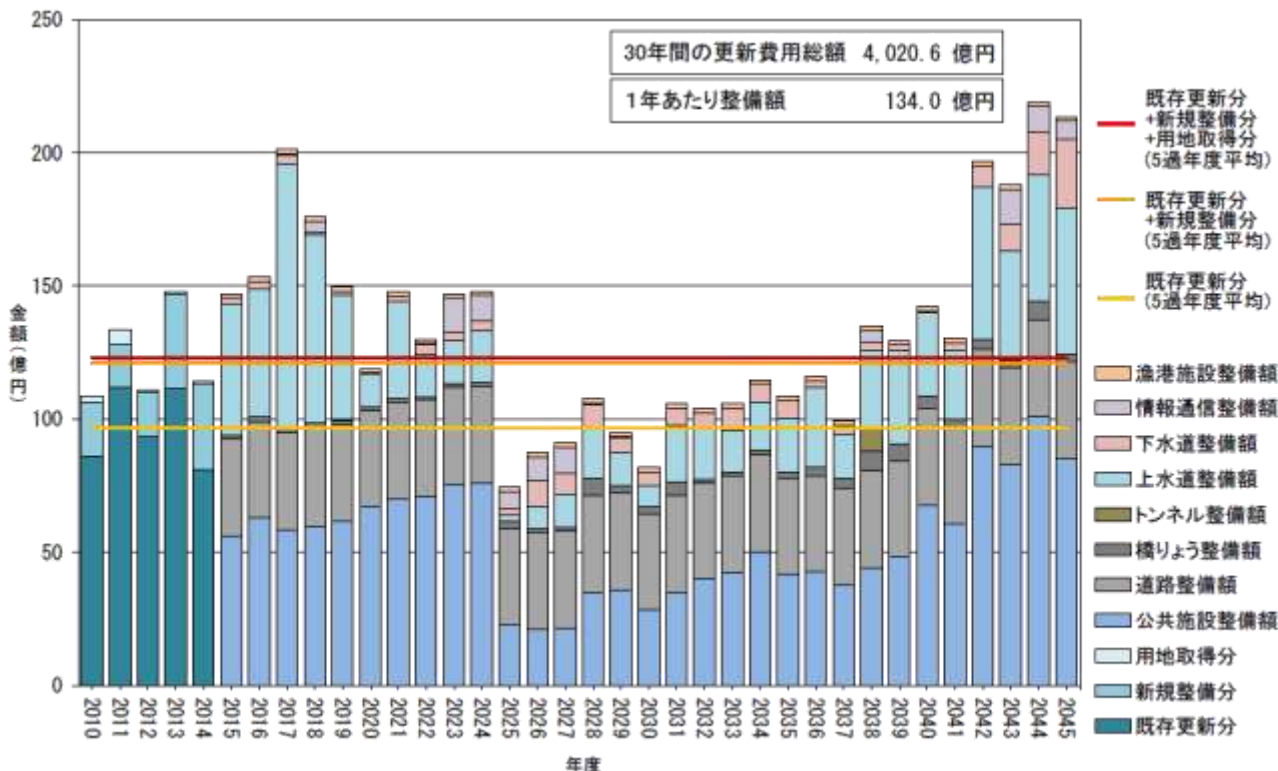
本市における公共施設については、合併前に旧 10 市町村によって整備された施設をそのまま引き継いでいます。総合管理計画において把握している公共施設（行政財産）は 794 施設、1,417 棟であり、その延床面積は約 50 万（501,189.2）㎡となっています。また、インフラ資産についても本市の広大な市域をカバーするため、道路や橋梁、トンネル、上下水道、情報通信ケーブル、漁港などを数多く保有しており、今後 30 年の間にこれら公共施設等の老朽化によって改修更新時期が集中して到来します。

本市における公共施設の整備量は 1960 年代後半から増加し、1980 年代前半を一つのピークとし、1990 年代以降も整備量が突出している年が散見されます。また、各インフラ資産についても、整備された年代のピークはそれぞれ異なるものの、1960 年代以降継続的に整備が続いており、今後も更新に係る費用が平均的な投資的経費を上回る年が散見されることが見込まれています。

また、公共施設とインフラ資産を合計した 2015（平成 27）年度以降 30 年間の整備額は 4,020.6 億円（年平均 134 億円）と試算されており、これは「佐渡市将来ビジョン」で示す財政計画の見込額に対して 2 倍以上の額となります。

総合管理計画においては、市民 1 人あたりの公共施設延床面積は約 8.5 ㎡となっていますが、これは、県内自治体及び類似団体の平均と比較しても突出して多い現状を示しています。市民 1 人あたりの延床面積は、言い換えれば市民 1 人あたりが負担することとなる公共施設の維持更新費用です。今後、本市の人口は 2045（令和 27）年までに約 42,000～34,000 人程度への減少が見込まれており、全ての公共施設を維持することは、その負担を現在以上に増加させることを意味します。

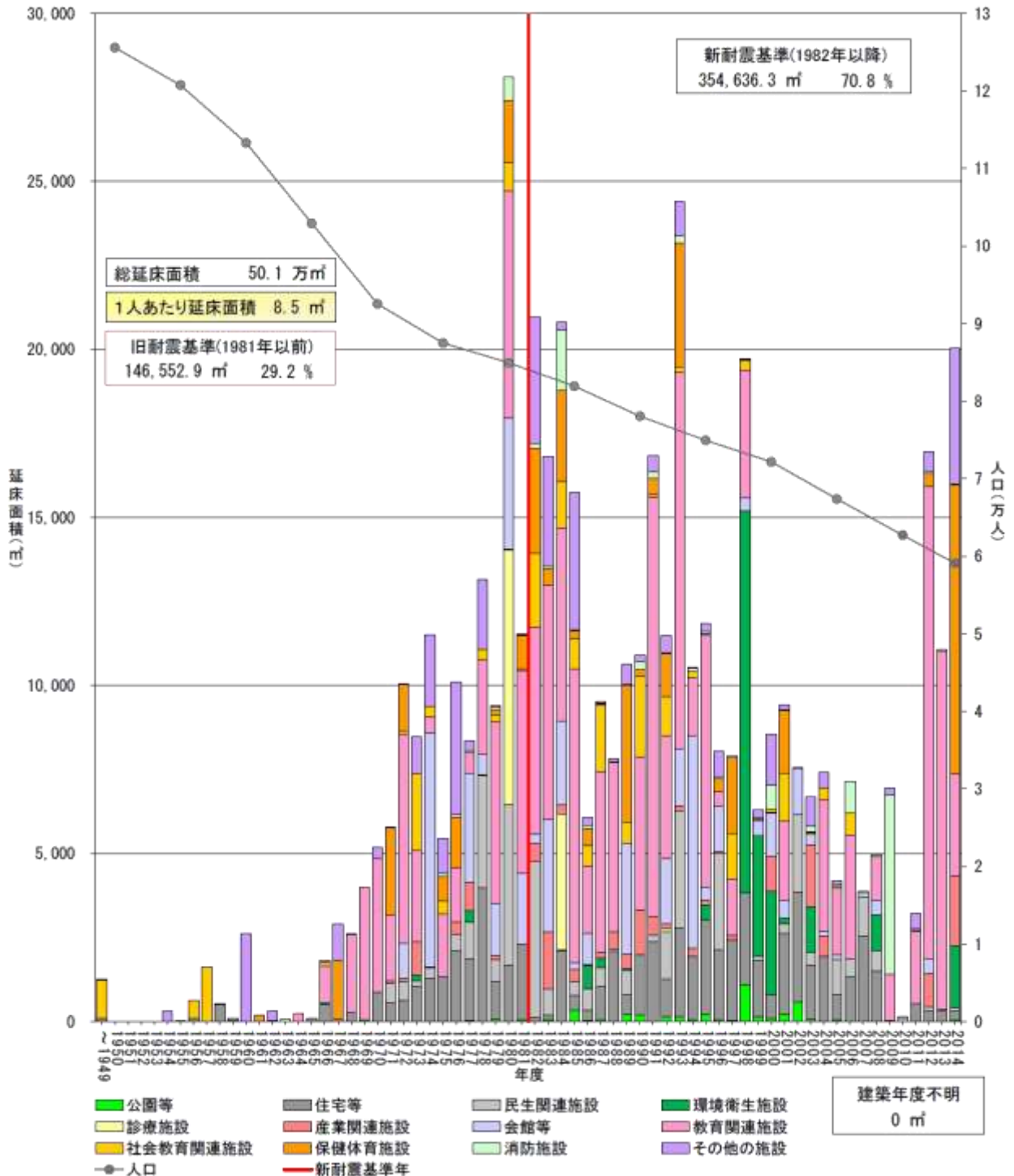
図 1 将来の更新費用の推計（公共施設及びインフラ）（佐渡市公共施設等総合管理計画より）



このことから、本市では総合管理計画において、公共施設の棟延床面積については市民サービスに配慮した上で市民1人あたりの延床面積約8.5㎡を維持し、今後30年の間に現状の50万㎡から最低70%の維持を目標指針として定めています。

人口減少が進み、財源にも限界がある中で本市が公共施設等を持続的に提供し、もって市民が安全かつ快適に利用できる環境を整備できるよう考え方を整理し、総合管理計画に基づいて施設毎の具体的方針を掲げるものが、ここに策定する個別施設計画です。

図2 公共施設の建築年度別整備状況（佐渡市公共施設等総合管理計画より）



2章 本計画に関する基本的な考え方

本計画に関する基本的な考え方については、総合管理計画第3章に定められた「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」を基本としながら、2019（平成31）年3月18日付で佐渡市行政改革推進委員会から答申のあった「佐渡市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定について、施設類型ごとの管理に関する基本的な考え方に対する意見」について十分に踏まえることとします。

また、各省庁からの通知に基づく策定済の長寿命化計画等のほか、集中改革プラン、将来ビジョン等において方針が決定している施設については、基本的には既定の方針を引き継ぐこととします。

3章 本計画の位置づけ

国では、2013（平成25）年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、「安全で強靱なインフラシステムの構築」や「統合的・一体的なインフラマネジメントの実現」等を目指すべき姿と定めています。また、全国において公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっており、国は地方公共団体に対して、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するよう求めています。本市においては、この主旨に沿い、2016（平成28）年7月に「佐渡市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

本計画は、総合管理計画の施設類型に基づく管理に関する基本的な方針等に従い、すべての公共施設等について、個別に具体的方針を定めるものです。

図3 計画の位置づけ



4章 本計画の対象とする施設及び計画期間

本計画の対象施設は、総合管理計画に記載の公共施設等とします。また、既に策定済みの長寿命化計画等や集中改革プラン等と整合を図ることとします。なお、計画立案においては、各所管課が所有する施設の数量や傾向を踏まえ、適宜対象を追加・削除することとします。

計画期間については、2019（令和元）年度から2045（令和27）年度までの27年間とし、今後の取り組み状況の進捗や社会情勢の変化などに応じ、適宜内容更新することとします。また、総合管理計画の見直し時期に合わせて見直すこととします。

表I 本計画と他計画の計画期間

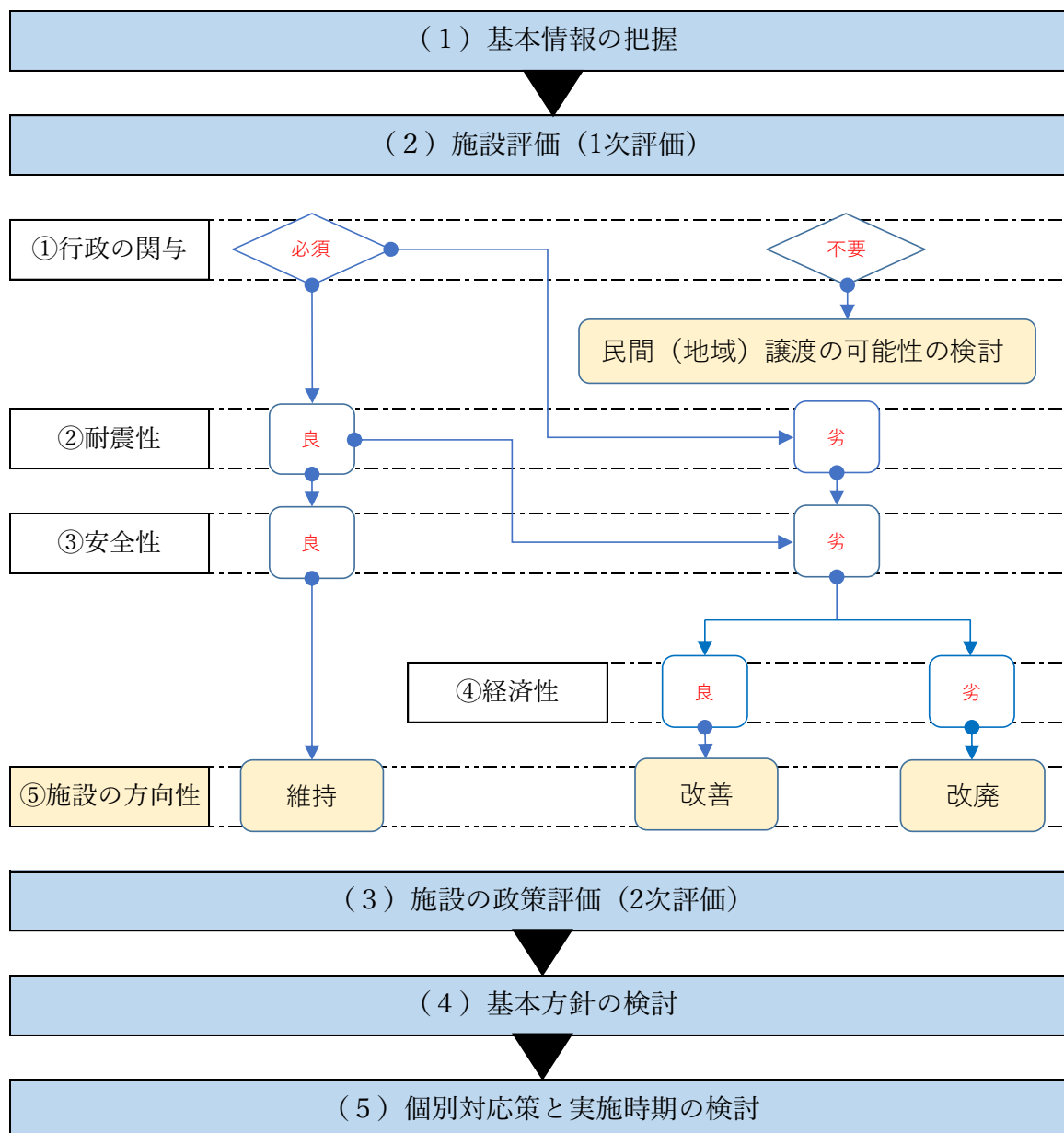
年度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45				
	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)	(R15)	(R16)	(R17)	(R18)	(R19)	(R20)	(R21)	(R22)	(R23)	(R24)	(R25)	(R26)
将来ビジョン	現ビジョン		第2次ビジョン（予定）																											
実施計画	第3次集中改革プラン		次期プラン（予定）																											
新市建設計画	現計画		延長計画（予定）																											
公共施設等総合管理計画	2016～45年度（30年計画）※5年毎に見直し																													
個別施設計画	2019～45年度（27年計画）※総合管理計画の見直し時期に合わせて見直し																													
インフラ長寿命化計画（農道の橋梁）	2014～23年度（10年計画）																													
林道施設長寿命化計画（林道の橋梁）	2017～21年度（5年計画）																													
漁港機能保全計画	2013～62年度（50年計画）																													
漁港海岸長寿命化計画	2013～62年度（50年計画）																													
公園施設長寿命化計画	2016～25年度（10年計画）																													
長寿命化修繕計画（道路橋）	2014～23年度（10年計画）																													
道路（舗装）維持管理計画	2018～27年度（10年計画）																													
市営住宅長寿命化計画	2017～26年度（10年計画）																													
学校施設長寿命化計画	2019年度～ ※5年毎に見直し																													

第2編 計画策定の手順

用語の定義

保全	建物や設備が完成してから取り壊すまでの間、その性能や機能を良好な状態に保つほか、社会的・経済的に必要とされる性能・機能を確保、保持し続けること。保全のための手段として点検・診断、改修等がある。
予防保全	損傷が軽微である早期段階から機能・性能の保持・回復を図るために修繕等を行う、予防的な保全のこと。なお、あらかじめ周期を決めて計画的に修繕等を行う保全は「計画保全」という。
事後保全	老朽化による不具合が生じた後に修繕等を行う事後的な保全のこと。
維持管理	建物や設備の性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能・機能を確保し、保持し続けるため、建物や設備の点検・診断を行い、必要に応じて改修や更新を行うこと。
改修	経年劣化した建物の部分または全体の原状回復を図ることや、建物の機能・性能を求められる水準まで引き上げる工事を行うこと。
修繕	経年劣化した建物の部分を、既存のものと概ね同じ位置に概ね同じ材料、形状、寸法のものを用いて原状回復を図ること。
改築	老朽化により構造上危険な状態にあったり、著しく不適当な状態にあたりする既存の建物を「建替える」こと。
ライフサイクルコスト	計画・設計・竣工からその施設の維持管理、最終的な解体・撤去までに要する費用の総額。イニシャルコストとランニングコストがある。
メンテナンスサイクル	定期的な点検・診断により施設の状態を把握し、その結果に基づき必要な対策を適切な時期に、着実かつ効率的・効果的に実施するとともに、これらの取組を通じて得られた施設の状態や対策履歴等の情報を記録し、次期点検・診断等に活用する一連の取組を継続的に実施すること。
長寿命化	建物の劣化の早期段階に予防的な改修や計画的な大規模改修を実施し、良好な施設状態を維持すると共に、現在の建物の耐用年数を延ばすこと。
機能修繕	経年劣化及び社会的劣化への対応を目的とした修繕を行うこと。
建替再整備	現在の敷地または別の敷地に、同一目的の施設を整備すること。
集約化	同一または類似の機能を有する施設を集め、1つの施設として整備すること。
複合化	他の用途・機能を有した施設を合わせて1つの施設として整備すること。
用途転用	現在の使用用途を変更し、既存の施設を有効活用しつつ、別の用途として使用目的を変更すること。
廃止	施設や当該施設における行政サービスを廃止すること。

計画策定作業の内容



(1) 基本情報の把握

- ・本市が保有する公共施設の基本情報を収集・整理します。
- ・本計画で把握する施設の設置状況、棟数、棟延床面積等の現状については、2019（平成31）年4月1日時点のものとします。

(2) 1次評価（施設評価）

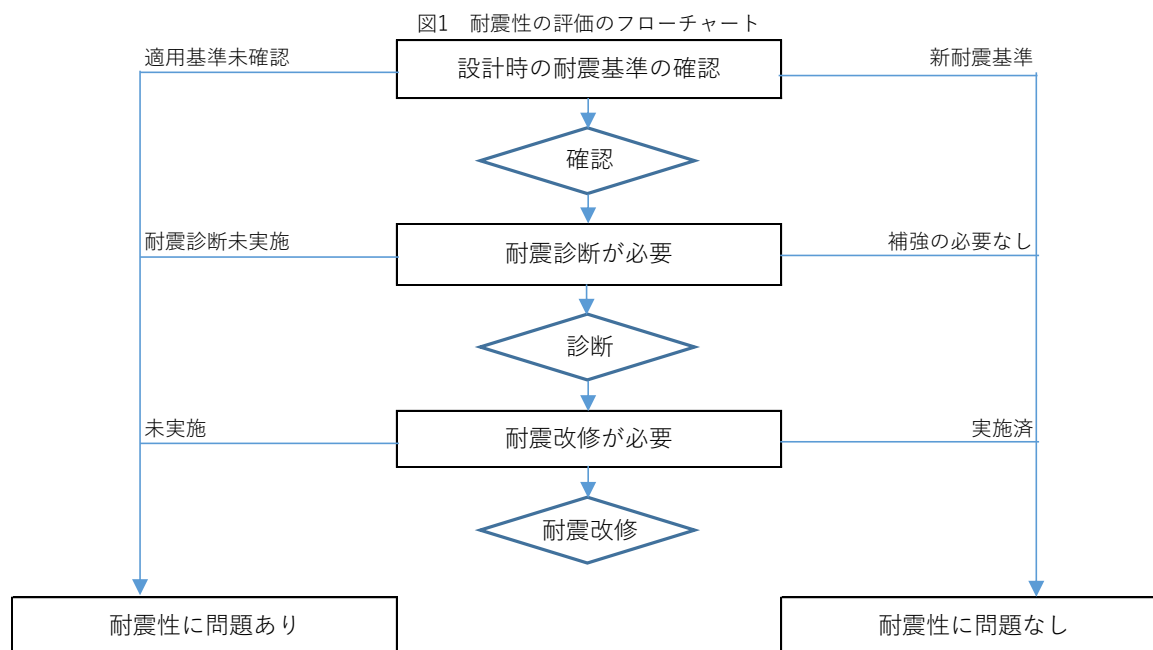
・施設の現状を明らかにするために、「行政の関与の必要性」「耐震性」「安全性」「経済性」の分析に資する基礎情報を収集・整理した上で、施設ごとの方向性を検討します。

① 行政の関与の必要性についての評価

- ・当該施設の必要性は認められるものの、その運営については必ずしも行政の関与が必要と認められない施設については、既存施設の設置目的並びに機能を維持し継続していくことを前提条件として譲渡を検討することとします。
- ・施設の用途変更は基本的には認めないものとしませんが、その用途が公共の福祉の増進と認められる場合は、転用を検討することとします。
- ・施設の譲渡・転用の検討にあたっては佐渡市公共施設見直し手順書「3.処分の考え方(1)譲渡する施設」の手順を踏まえることとします。

② 耐震性の評価

- ・「設計時の耐震基準の確認」において、どの耐震基準により設計されたかを確認します。耐震基準は1981（昭和56）年6月1日に変わるため、竣工日が近い場合は、建築確認申請の審査済証の完了日付で確認を行うこととします。
- ・旧耐震基準で設計された施設は耐震診断の実施が必要であるため、その実施有無及び耐震診断結果を確認します。
- ・新耐震基準により設計された施設については「耐震性」は“良”と評価します。
- ・耐震診断の実施が必要であるが実施していない施設については、現時点では「耐震性」を判断できないため“劣”と評価します。
- ・耐震改修が必要と診断された施設のうち、耐震改修が未実施の施設または実施が不明の施設については「耐震性」は“劣”と評価します。



③ 安全性の評価

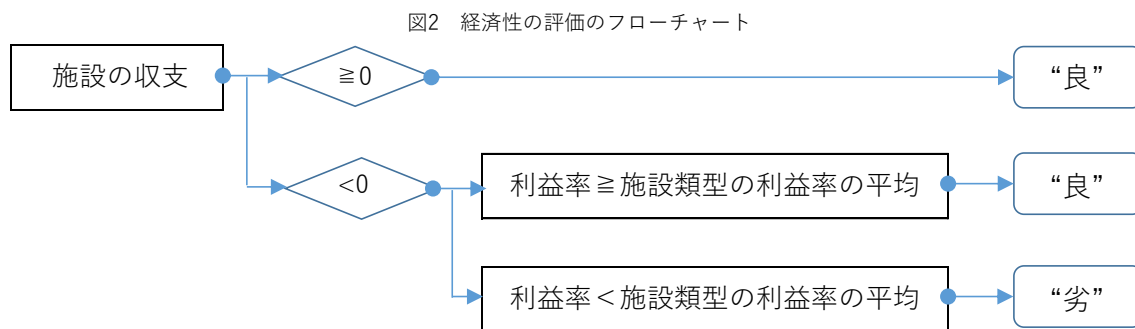
- ・別に定める「総合劣化度算出マニュアル」に従い、施設毎に実施する施設点検（建築基準法第 12 条に基づく法定点検または職員が実施する簡易劣化診断）結果に築後年数を加味した総合劣化度を算出します。
- ・総合劣化度について、全施設の平均以上を“良”、平均未満を“劣”として相対的に評価します。

$$\left\{ \frac{\text{（各部位の劣化状況評価点} \times \text{部位別の重要度係数）の合計}}{\text{評価対象部位数の合計}} \right\} + \text{築後年数} = \text{総合劣化度}$$

現況劣化度

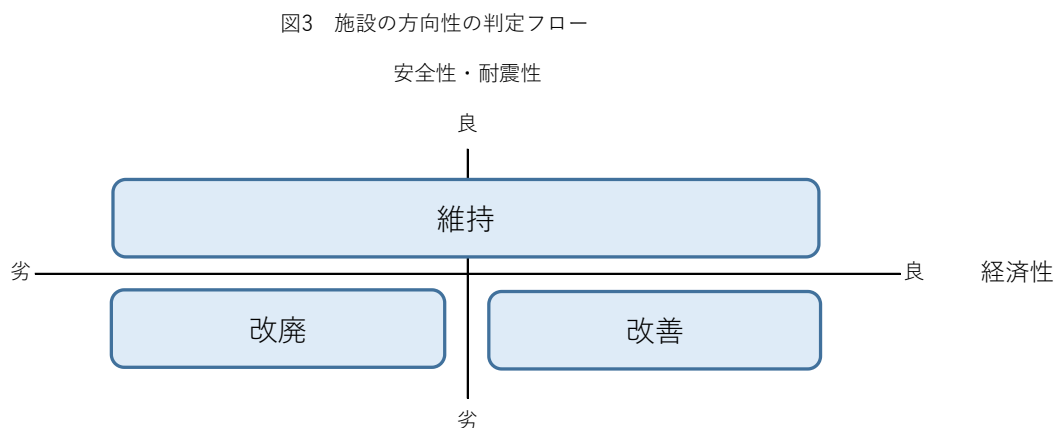
④ 経済性の評価

- ・施設毎に実施するランニングコスト調査結果より、施設別の収支・利益率（支出に対する収入の割合）について、施設類型別の平均値を算出し下記のとおり評価します。なお、ランニングコストについては、2015（平成 27）、2016（平成 28）年度の決算額及び 2017（平成 29）年度の予算額より調査を実施しています。



⑤ 1次評価（施設評価）結果に基づく分類

- ・「行政の関与の必要性についての評価」において、「譲渡・転用」を検討する以外の施設については、「耐震性」「安全性」「経済性」の評価結果から、施設ごとに3つの方向性（「維持」「改善」「改廃」）に分類します。



(3) 2次評価（政策評価）

- ・基本方針の検討にあたって「政策優先度」を評価します。
- ・政策優先度は、下記の基準で評価します。

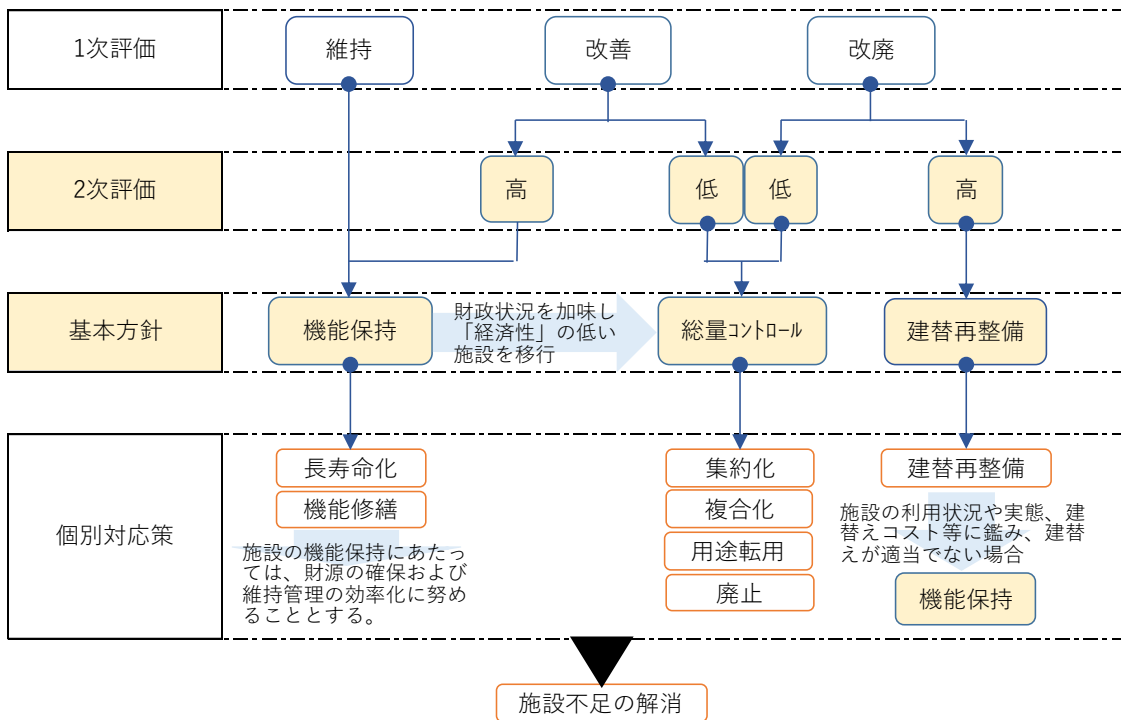
表Ⅱ 政策優先度の評価基準

評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・利用状況（利用人数、利用率） ・ニーズ（佐渡市が保有する当該施設分類全般や個々の施設に対する利用団体及び市民等のニーズ・満足度。また、関連施設を利用していない市民のニーズ・満足度の把握にも留意すること） ・事業・利用内容（個々の施設で利用可能な事業・利用内容） ・利用目的（健康増進、団体活動、競技大会等） ・利用圏域（佐渡市の各地区の施設の配置状況、利用者の居住地） ・施設分布（各施設の分類別の地域分布）
------	--

(4) 基本方針の検討

- ・1次評価結果に基づく分類に2次評価結果を加味して、基本方針を検討します。

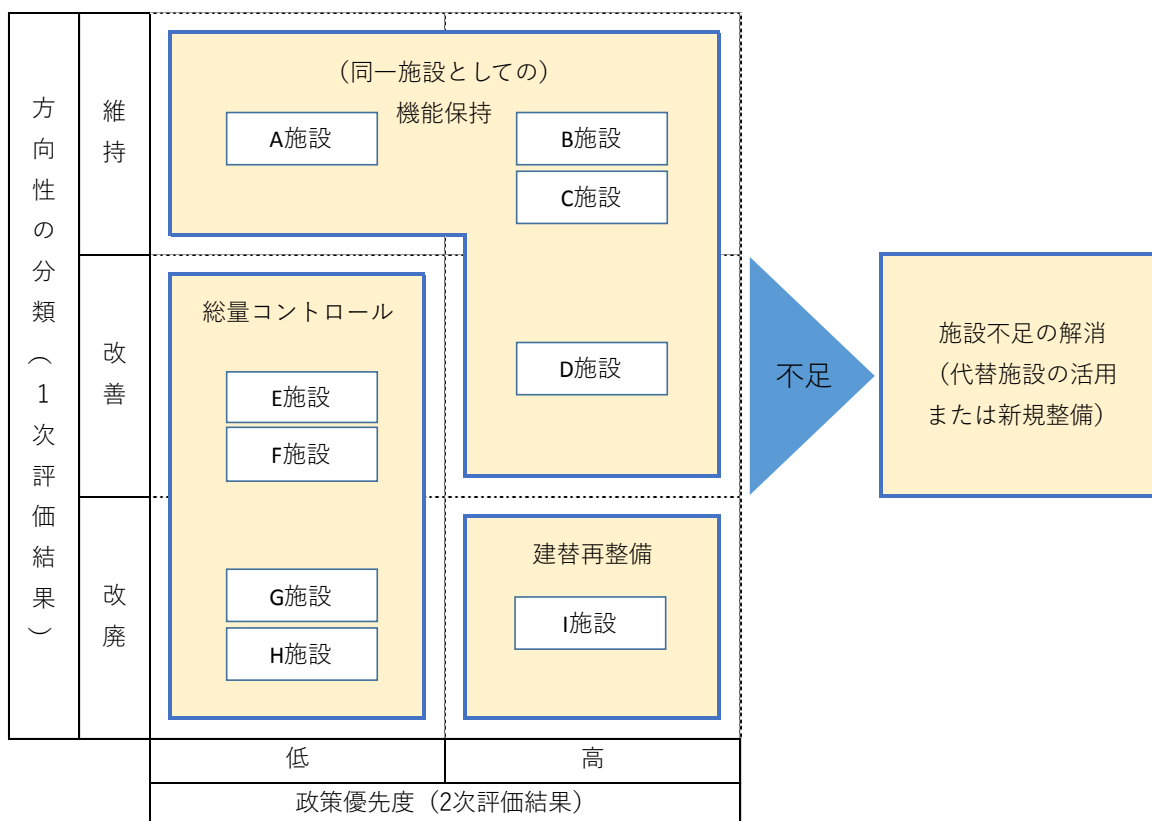
図4 基本方針の検討の流れ



※既存施設の有効活用等を十分検討した上で、政策優先度を満足できない場合に財政状況も勘案した上で「施設不足の解消」の選択を判断する。

- ・1次評価結果が「維持」となった施設は、基本方針を「機能保持」とすることを原則とします。
- ・1次評価結果が「改善」もしくは「改廃」となった施設は、2次評価を行うこととします。
- ・1次評価結果が「改善」で、2次評価結果が「高」の施設は、基本方針を「機能保持」とし、引き続き施設を使用していくことを原則とします。2次評価結果が「低」の施設は、基本方針を「総量コントロール」とし、施設の削減、転用等の検討を行うことを原則とします。
- ・1次評価結果が「改廃」で、2次評価結果が「高」の施設は、基本方針を「建替再整備」とすることを原則とします。ただし、施設の利用状況や実態、建替にかかるコスト等に鑑み、建替が適当でない場合には、基本方針を「機能保持」とします。2次評価結果が「低」の施設は、基本方針を「総量コントロール」とし、施設の削減の検討を行うことを原則とします。
- ・なお、基本方針を「機能保持」とした施設であっても、本市の財政状況に鑑み、維持可能な財源確保が困難、あるいは施設の維持が不要と判断された場合には、基本方針を「総量コントロール」とします。

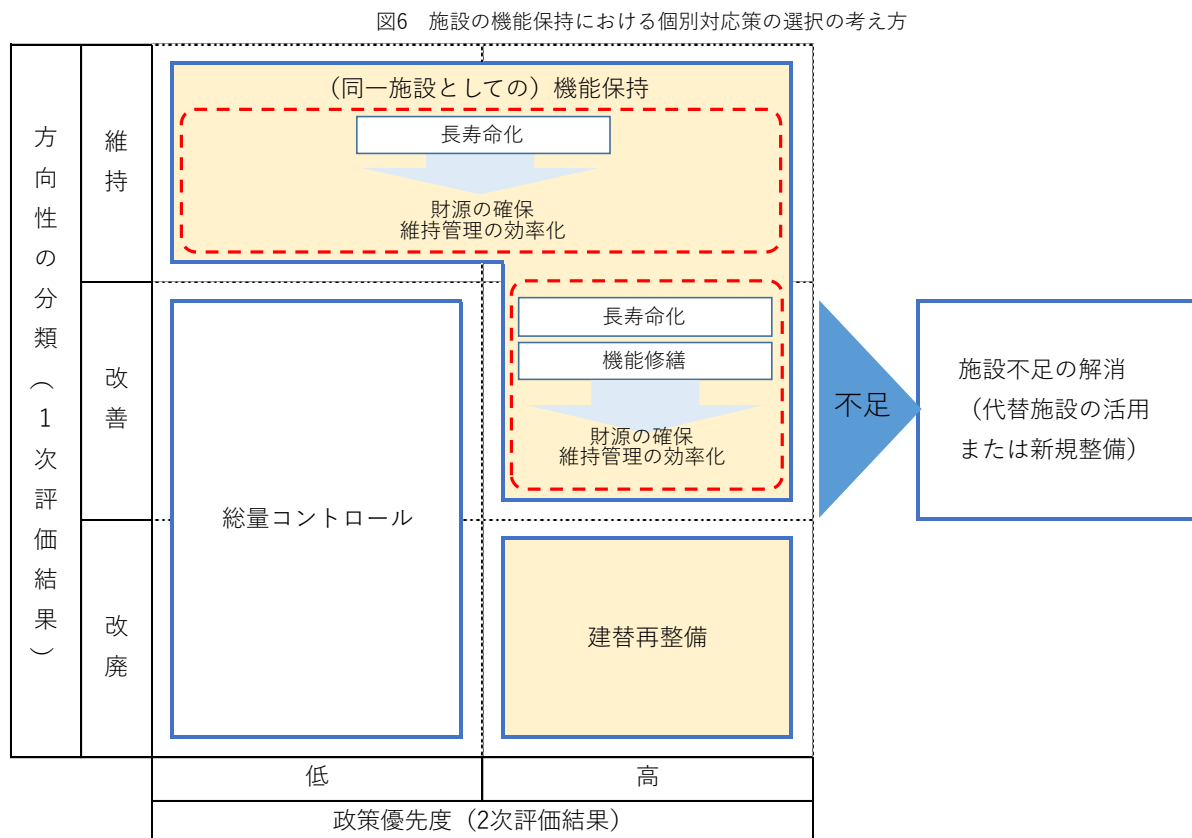
図5 2次評価のマトリクス



(5) 個別対応策の検討

① 施設の機能保持

・「(同一施設としての) 機能保持」および「建替再整備」における個別対応策の選択の考え方を図6及び表IVに示します。



表IV 「施設の機能保持」で適用可能な個別対応策

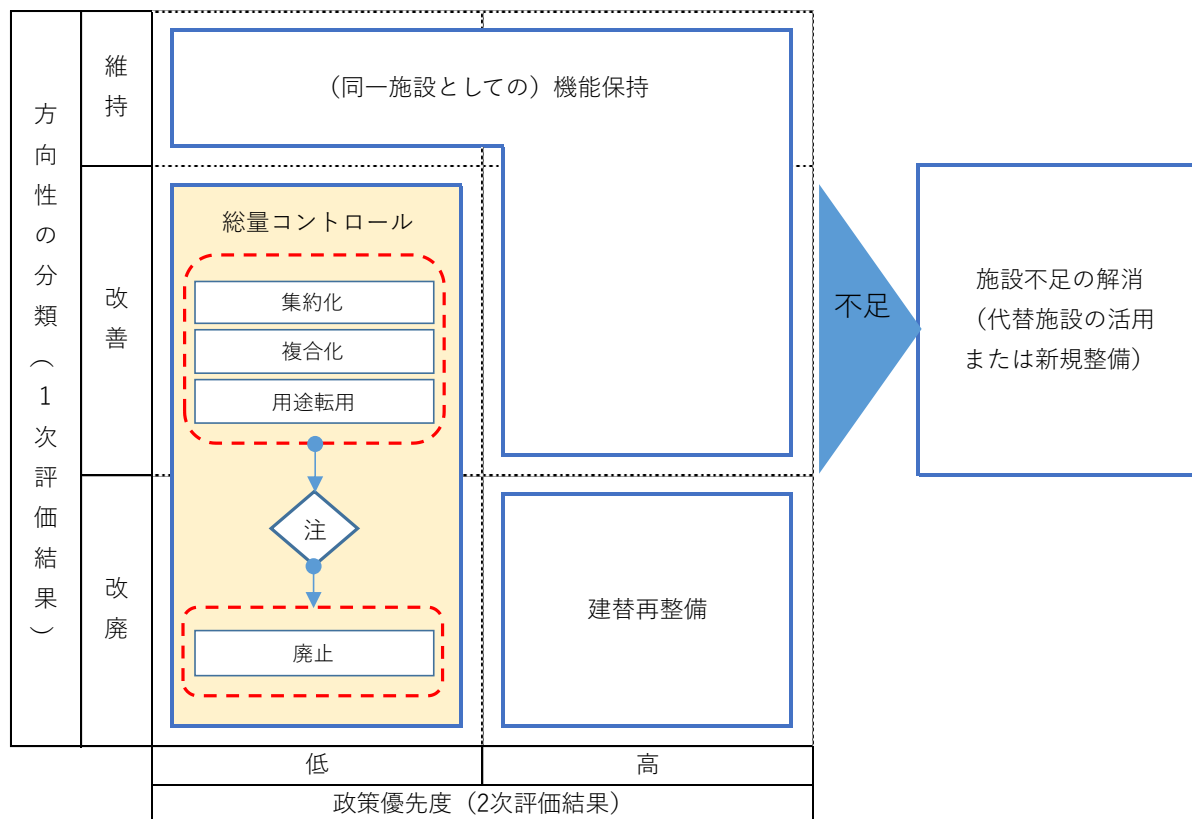
手法	適用の観点
長寿命化	・原則として該当するすべての施設に適用しますが、長寿命化改修費用、今後の必要性やニーズ等を勘案し、適用手法を機能修繕とするか検討します。
機能修繕	・施設の構造体、仕上げ、設備等の経年劣化が見られる施設に適用します。 ・設備の陳腐化や利用者ニーズの変化等の社会的劣化への対応が迫られる施設に適用します。
建替再整備	・施設の安全性及び機能性が著しく劣化しており、将来的にも利用性や必要性が高いと判断できる施設に適用します。

② 総量コントロール

・「総量コントロール」における個別対応策の選択の考え方を図7及び表Vに示します。
 ・個別施設の方向性が「改善」と判断された施設について、利用圏域や施設分布等に基づく地域性(必要性やニーズ)を勘案し、集約化・複合化・用途転用の可能性がない場合は、改修費をかけ

ずに「廃止」を適用します。

図7 総量コントロールにおける個別対応策の選択の考え方



表V 「総量コントロール」で適用可能な個別対応策

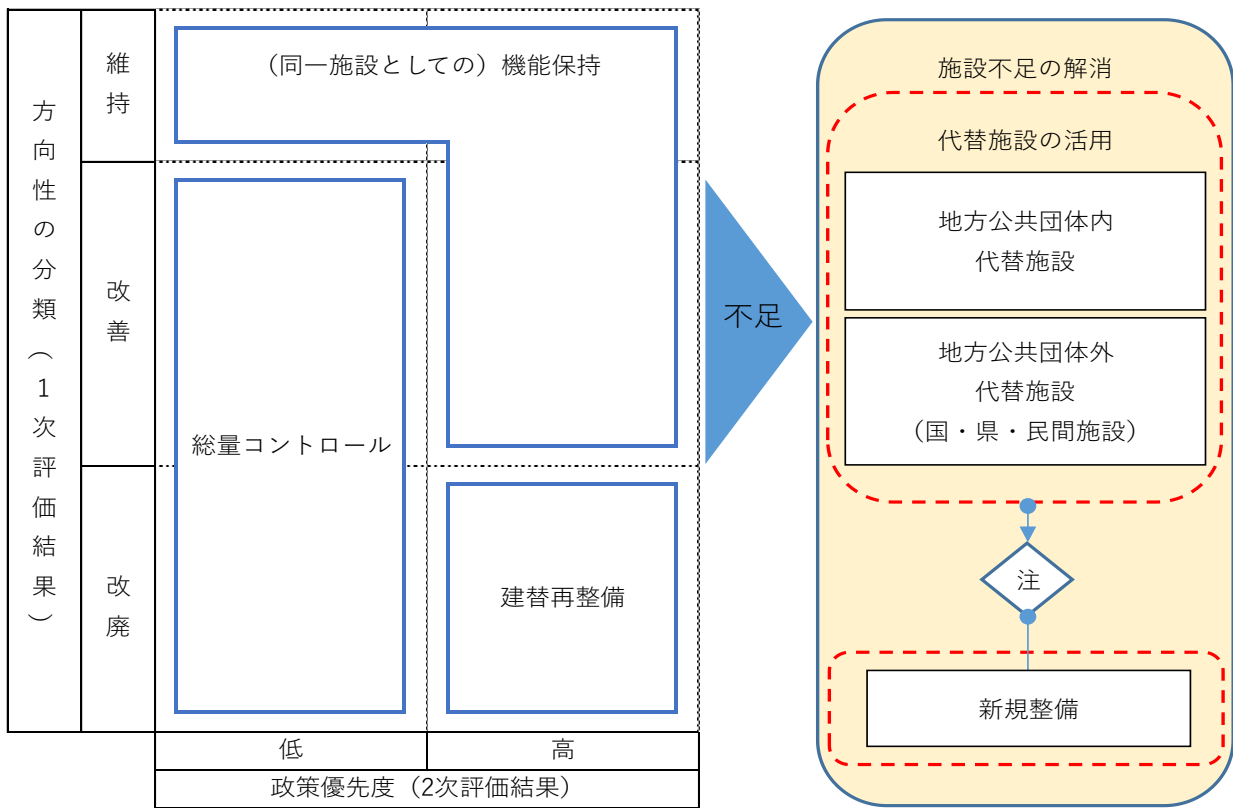
手法	適用の観点
集約化	<ul style="list-style-type: none"> 個別施設の方向性が「改善」または「改廃」と判断された施設に適用します。 立地する地区周辺で集約可能な施設があるか確認します。 複数の施設を1つに集約した場合でも、利用者ニーズを満たすことができるかを確認します。
複合化	<ul style="list-style-type: none"> 個別施設の方向性が「改善」または「改廃」と判断された施設に適用します。 立地する地区周辺で複合可能な施設があるか確認します。 評価対象施設とは異なる機能を含んだ施設になることから、複合する施設の所管課と調整します。
用途転用	<ul style="list-style-type: none"> 個別施設の方向性が「改善」または「改廃」と判断された施設に適用します。 立地する地区周辺で必要とされている用途や不足している用途を確認し、転用用途を検討します。 用途転用の対象となった施設は異なる用途となるため、転用用途の所管課と調整します。
廃止	<ul style="list-style-type: none"> 個別施設の方向性が「改善」または「改廃」と判断された場合に適用します。 個別施設の方向性が「改廃」または「改廃」と判断された施設について、立地する地区周辺において集約化・複合化・用途転用の可能性がない場合は、改修

	費をかけずに廃止を適用します。 ・現時点での利用性だけでなく、政策を踏まえての必要性などを検討します。 ・施設を廃止する場合、施設利用者が近隣施設を使用できるかなどを確認します。
--	---

③ 施設不足の解消

- ・「施設不足の解消」における個別対応策の選択の考え方を図7及び表VIに示します。
- ・利用圏域や施設分布等に基づく地域性を勘案し、代替施設となり得る施設が周辺に存在しない場合や代替施設を活用しても不足する場合は、「新規整備」を検討します。

図8 施設不足の解消における個別対応策の選択の考え方



表VI 「施設不足の解消」で適用可能な個別対応策

手法	適用の観点
地方公共団体内の代替施設の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・不足している施設の種類・規模等を確認します。 ・不足する施設の代替となり得る施設が、当該施設の立地する地区周辺にあるかを確認します ・なお、地域の実情を踏まえた対応を検討します。
地方公共団体外の代替施設の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・不足している施設の種類・規模等を確認します。 ・不足する施設の代替となり得る施設（国・県または民間施設等）が、当該施設の立地する地区周辺にあるかを確認します。 ・代替施設となる施設の管理者と調整します。

新規整備	<ul style="list-style-type: none">・代替施設となり得る施設が存在しない場合や代替施設を活用しても不足する場合に適用します。・政策方針により新規整備が必要となされる場合に適用します。
------	--

第3編 1次評価結果等

1章 公園等

公園等施設の1次評価結果等は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	78	4,091.3
H27.4.1以降、廃止された施設	0	0.0
H27.4.1以降、追加された施設	0	0.0
H31.4.1現在の保有施設	78	4,091.3

1次評価結果	施設棟数
維持	33
改善	0
改廃	9
民間譲渡の可能性の検討	4
既定計画に基づく施設	施設棟数
佐渡市公園長寿命化計画に基づく施設	23
第3次集中改革プランに基づく施設	9

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	33-1	福浦公園	公衆トイレ	10.0	木造	15	1995	2010	公園施設長寿命化 計画	不要	-	64.5	-	0.00	-	-	-
両津	35-1	舟場町公園	公衆トイレ	31.7	鉄筋 コンクリート	38	1990	2028	公園施設長寿命化 計画	不要	-	84.5	-	0.98	-	-	-
両津	36-1	梅津公園	公衆トイレ	15.8	木造	15	1987	2002	公園施設長寿命化 計画	不要	-	81.5	-	0.00	-	-	-
両津	36-2	梅津公園	東屋	15.4	木造	17	1987	2004	公園施設長寿命化 計画	不要	-	75.5	-	0.00	-	-	-
両津	36-3	梅津公園	管理棟	4.9	木造	15	1987	2002	公園施設長寿命化 計画	不要	-	81.5	-	0.00	-	-	-
両津	98-1	苔梅の郷公園(梅津城址)	炊事棟	25.2	木造	17	1999	2016		不要	良	51.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	98-2	苔梅の郷公園(梅津城址)	トイレ	16.8	木造	15	1999	2014		不要	良	63.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	98-3	苔梅の郷公園(梅津城址)	学び舎	101.3	木造	17	2000	2017		不要	良	50.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	98-4	苔梅の郷公園(梅津城址)	展望台	27.0	木造	17	2000	2017		不要	良	56.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	98-5	苔梅の郷公園(梅津城址)	東屋A	4.5	木造	17	2000	2017		不要	良	50.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	98-6	苔梅の郷公園(梅津城址)	東屋B	4.5	木造	17	2000	2017		不要	良	50.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	106-1	赤玉杉池公園	休憩所	40.5	木造	17	1969	1986		不要	良	110.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	106-2	赤玉杉池公園	炊事場	16.2	木造	20	1995	2015		不要	良	58.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	106-3	赤玉杉池公園	公衆便所	20.3	木造	15	1995	2010		不要	良	55.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	106-4	赤玉杉池公園	管理棟	84.9	木造	24	1989	2013		不要	良	85.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	106-5	赤玉杉池公園	屋外教室棟	119.2	木造	17	1989	2006		不要	良	64.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	106-6	赤玉杉池公園	公衆トイレ	20.3	木造	15	1989	2004		不要	良	90.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	108-1	姫崎周辺園地(姫崎公 園)	便所	20.6	木造	15	1990	2005		不要	良	60.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1303-1	北小浦漁港公園	公衆トイレ	17.4	木造	15	2013	2028		不要	良	37.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	29-1	相川公園	公衆トイレ	45.3	木造	15	2000	2015	公園施設長寿命化 計画	不要	-	50.5	-	0.00	-	-	-
相川	88-1	夕鶴みさき広場	地域産物展示販売施 設	66.3	木造	17	1993	2010		不要	良	75.5	劣	0.01	劣	必須	改廃
相川	88-2	夕鶴みさき広場	東屋	13.2	木造	17	1993	2010		不要	良	81.5	劣	0.01	劣	必須	改廃
相川	88-3	夕鶴みさき広場	更衣室・シャワー棟	68.9	木造	22	1993	2015		不要	良	69.5	良	0.01	劣	必須	維持
相川	88-4	夕鶴みさき広場	公衆トイレ	7.9	木造	15	1993	2008		不要	良	57.5	良	0.01	劣	必須	維持
佐和田	22-1	つつじヶ丘公園	佐和田多目的広場管 理棟	72.9	鉄筋 コンクリート	38	1980	2018	公園施設長寿命化 計画	不要	-	82.5	-	0.00	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	22-2	つつじヶ丘公園	公衆トイレ	52.0	鉄筋 コンクリート	38	2005	2043	公園施設長寿命化 計画	不要	-	48.5	-	0.00	-	-	-
佐和田	22-3	つつじヶ丘公園	公衆トイレ	55.2	鉄筋 コンクリート	38	2014	2052	公園施設長寿命化 計画	不要	-	36.5	-	0.00	-	-	-
佐和田	23-1	中原蓮池公園	公衆トイレ	36.0	鉄筋コンク リート	38	1977	2015	公園施設長寿命化 計画	不明	-	73.5	-	0.00	-	-	-
佐和田	25-1	城ヶ丘公園	公衆トイレ	15.2	鉄筋 コンクリート	38	1986	2024	公園施設長寿命化 計画	不要	-	64.5	-	0.14	-	-	-
佐和田	26-1	佐和田（京町）公園	公衆トイレ	8.9	鉄筋 コンクリート	38	2002	2040	公園施設長寿命化 計画	不要	-	48.5	-	0.00	-	-	-
佐和田	27-1	鍛冶町公園	公衆トイレ	8.9	鉄筋 コンクリート	38	2002	2040	公園施設長寿命化 計画	不要	-	48.5	-	0.14	-	-	-
佐和田	62-1	御松農村公園	公衆トイレ	18.0	木造	15	1998	2013		不要	良	52.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の可能 性の検討
佐和田	63-1	佐和田ダム周辺公園	佐和田ダム周辺公園 公衆トイレ（西側）	22.4	木造	15	1995	2010		不要	良	70.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	63-2	佐和田ダム周辺公園	佐和田ダム周辺公園 公衆トイレ（東側）	22.4	木造	15	1995	2010		不要	良	70.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	80-1	天神の杜農村公園	天神の杜農村公園 ゲートボール場	1,040.0	鉄骨造	34	1998	2032		不要	良	52.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の可能 性の検討
佐和田	80-2	天神の杜農村公園	天神の杜農村公園ト イレ	10.6	木造	15	1997	2012		不要	良	53.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の可能 性の検討
金井	20-1	尾花公園	公衆トイレ	21.5	木造	15	1992	2007	公園施設長寿命化 計画	不要	-	58.5	-	0.00	-	-	-
金井	38-1	金井運動公園	公衆トイレ	32.0	鉄筋コンク リート	38	1982	2020	公園施設長寿命化 計画	不要	-	71.5	-	0.00	-	-	-
金井	38-2	金井運動公園	公衆トイレ	3.3	木造	15	2009	2024	公園施設長寿命化 計画	不要	-	41.5	-	0.00	-	-	-
金井	57-1	中興農村広場	中興子ども会館	37.5	木造	22	1983	2005		不要	良	66.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の可能 性の検討
金井	58-1	平清水農村広場	トイレ	15.6	コンクリート ブロック	34	1995	2029	第3次集中改革プ ラン	不要	-	67.5	-	0.00	-	-	-
金井	58-2	平清水農村広場	水車小屋	12.8	木造	17	1995	2012	第3次集中改革プ ラン	不要	-	67.5	-	0.00	-	-	-
金井	59-1	大和農村公園	トイレ	5.9	コンクリート ブロック	34	1989	2023	第3次集中改革プ ラン	不要	-	82.5	-	0.00	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	61-1	吉井本郷農村公園	トイレ	7.5	コンクリート ブロック	34	1991	2025	第3次集中改革プ ラン	不要	-	92.5	-	0.00	-	-	-
金井	94-1	城塚みどりの広場	城塚みどりの広場公 衆トイレ	13.0	木造	15	2003	2018		不要	良	50.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	96-1	金井林間公園	金井林間公園トイレ	15.6	木造	15	1997	2012		不要	良	71.5	良	0.00	劣	必須	維持
新穂	95-1	トキの森公園	飼育ケージ1	50.0	鉄骨造	38	1993	2031		不要	良	93.5	劣	0.03	劣	必須	改廃
新穂	95-2	トキの森公園	公衆便所(女性用)	30.6	無筋 コンクリート	34	1993	2027		不要	良	57.5	良	0.03	劣	必須	維持
新穂	95-3	トキの森公園	公衆便所(男性用)	26.3	無筋 コンクリート	34	2001	2035		不要	良	67.5	良	0.03	劣	必須	維持
新穂	95-4	トキの森公園	管理棟(乗務員休憩 所・倉庫)	29.8	木造	24	2001	2025		不要	良	55.5	良	0.03	劣	必須	維持
新穂	95-5	トキの森公園	飼育ケージ2	100.0	鉄骨造	38	2002	2040		不要	良	48.5	良	0.03	劣	必須	維持
畑野	74-1	宮川農村公園	宮川農村公園公衆ト イレ	7.1	コンクリート ブロック	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	-	78.5	-	0.00	-	-	-
畑野	75-1	栗野江農村公園	トイレ	10.4	コンクリート ブロック	34	1983	2017	第3次集中改革プ ラン	不要	-	79.5	-	0.00	-	-	-
畑野	76-1	三宮農村公園	三宮農村公園公衆ト イレ	5.2	コンクリート ブロック	34	1987	2021	第3次集中改革プ ラン	不要	-	75.5	-	0.00	-	-	-
畑野	77-1	畑野農村公園	畑野農村公園トイレ	8.1	コンクリート ブロック	34	1981	2015	第3次集中改革プ ラン	不要	-	75.5	-	0.00	-	-	-
畑野	78-1	目黒町農村公園	目黒町農村公園公衆 トイレ	6.7	コンクリート ブロック	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	-	84.5	-	0.00	-	-	-
畑野	89-1	多田漁村公園	公衆トイレ	7.2	木造	15	1996	2011		不要	良	66.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	105-1	紅葉山公園	紅葉山公園展望台	22.5	木造	17	1988	2005		不要	良	62.5	良	2.82	良	必須	維持
畑野	105-2	紅葉山公園	紅葉山公園展望台東 屋	19.4	木造	17	1994	2011		不要	良	56.5	良	2.82	良	必須	維持
畑野	105-3	紅葉山公園	公衆用トイレ	20.0	鉄骨 コンクリート	31	1996	2027		不要	良	54.5	良	2.82	良	必須	維持
畑野	554-1	松ヶ崎歴史パーク	番所	39.6	木造	17	1991	2008		不要	良	59.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	554-2	松ヶ崎歴史パーク	公衆トイレ	67.1	鉄骨 コンクリート	31	2001	2032		不要	良	49.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	28-1	真野公園	野外ステージ	306.5	鉄骨造	31	1985	2016	公園施設長寿命化 計画	不要	-	89.5	-	0.48	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	28-2	真野公園	真野公園管理棟	59.6	木造	24	1990	2014	公園施設長寿命化 計画	不要	-	60.5	-	0.48	-	-	-
真野	28-3	真野公園	公衆トイレ	43.6	木造	15	1992	2007	公園施設長寿命化 計画	不要	-	58.5	-	0.48	-	-	-
真野	28-4	真野公園	真野公園倉庫	9.7	軽量 鉄骨造	24	1996	2020	公園施設長寿命化 計画	不要	-	54.5	-	0.48	-	-	-
真野	28-5	真野公園	公衆トイレ	21.6	木造	15	1990	2005	公園施設長寿命化 計画	不要	-	60.5	-	0.48	-	-	-
真野	83-1	漁港環境整備施設(真野)	漁港環境整備施設公 衆トイレ(真野)	52.7	木造	15	2003	2018		不要	良	67.0	良	0.04	劣	必須	維持
小木	984-1	埠頭公園(幸丸)	埠頭公園トイレ	14.0	鉄筋 コンクリート	38	1985	2023		不要	良	100.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	1304-1	江積・田野浦地区緑地広 場	公衆トイレ	10.9	木造	15	2010	2025		不要	良	43.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	39-1	赤泊臨海運動公園	公衆トイレ	21.3	鉄筋 コンクリート	38	1987	2025	公園施設長寿命化 計画	不要	-	63.5	-	0.00	-	-	-
赤泊	39-2	赤泊臨海運動公園	公衆トイレ	22.2	鉄筋 コンクリート	38	1990	2028	公園施設長寿命化 計画	不要	-	60.5	-	0.00	-	-	-
赤泊	87-1	赤泊漁港環境整備施設	三川ゲートボール場 トイレ(赤泊漁港漁 港環境整備施設)	14.0	プレキャスト コンクリート	38	1992	2030		不要	良	73.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	102-1	城の山公園	城の山公園展望台	555.7	鉄骨造	31	2002	2033		不要	良	87.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	102-2	城の山公園	城の山公園公衆トイレ	58.7	木造	15	2001	2016		不要	良	67.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	103-1	戦道公園	戦道公園トイレ	23.9	木造	15	1995	2010		不要	良	55.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	103-2	戦道公園	戦道公園陣屋	24.8	木造	17	1996	2013		不要	良	54.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	104-1	太郎杉公園	太郎杉展望台	77.1	木造	17	1996	2013		不要	良	54.5	良	0.00	劣	必須	維持

2章 住宅等

住宅等施設の1次評価結果等は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	468	66,063.8
H27.4.1以降、廃止された施設	10	967.0
H27.4.1以降、追加された施設	4	404.0
H31.4.1現在の保有施設	462	65,088.3

1次評価結果	施設棟数
維持	14
改善	12
改廃	10
民間譲渡の可能性の検討	0
既定計画に基づく施設	施設棟数
市営住宅長寿命化計画に基づく施設	431
新両津病院整備基本計画に基づく施設	3
学校施設長寿命化計画	1

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	181-1	大野第1住宅	大野第1住宅	1,573.2	耐火 構造	70	1998	2068	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.08	-	-	-
両津	181-2	大野第1住宅	物置（付属施設1）	13.3	耐火 構造	70	1998	2068	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.08	-	-	-
両津	181-3	大野第1住宅	物置（付属施設2）	26.6	耐火 構造	70	1998	2068	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.08	-	-	-
両津	181-4	大野第1住宅	機械室（付属施設 2）	24.2	耐火 構造	70	1998	2068	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.08	-	-	-
両津	182-1	大野第2住宅	大野第2住宅	1,221.1	耐火 構造	70	2002	2072	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	0.22	-	-	-
両津	182-2	大野第2住宅	物置	26.1	耐火 構造	70	2002	2072	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	0.22	-	-	-
両津	182-3	大野第2住宅	プロパン庫	16.0	耐火 構造	70	2002	2072	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	0.22	-	-	-
両津	183-1	白山第1住宅	白山第1住宅	1,664.5	耐火 構造	70	2004	2074	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.84	-	-	-
両津	184-1	白山第2住宅	白山第2住宅（1）	139.1	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	47.88	-	-	-
両津	184-2	白山第2住宅	白山第2住宅（2）	139.1	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	47.88	-	-	-
両津	184-3	白山第2住宅	白山第2住宅 A棟	178.5	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	47.88	-	-	-
両津	184-4	白山第2住宅	白山第2住宅 B棟	178.5	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	47.88	-	-	-
両津	184-5	白山第2住宅	白山第2住宅 C棟	179.2	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	47.88	-	-	-
両津	184-6	白山第2住宅	白山第2住宅 D棟	179.2	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	47.88	-	-	-
両津	185-1	歌代住宅	歌代住宅1号棟	147.0	準平	30	1974	2004	市営住宅等長寿命 化計画		-	-	-	7.30	-	-	-
両津	185-2	歌代住宅	歌代住宅2号棟	147.0	準平	30	1974	2004	市営住宅等長寿命 化計画		-	-	-	7.30	-	-	-
両津	185-3	歌代住宅	歌代住宅3号棟	147.0	準平	30	1974	2004	市営住宅等長寿命 化計画		-	-	-	7.30	-	-	-
両津	185-4	歌代住宅	歌代住宅4号棟	147.0	準平	30	1974	2004	市営住宅等長寿命 化計画		-	-	-	7.30	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	185-5	歌代住宅	歌代住宅5号棟	147.0	準平	30	1974	2004	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.30	-	-	-
両津	185-6	歌代住宅	歌代住宅6号棟	147.0	準平	30	1974	2004	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.30	-	-	-
両津	186-1	原黒住宅	原黒住宅1号棟	158.3	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-2	原黒住宅	原黒住宅5号棟	168.5	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-3	原黒住宅	原黒住宅7号棟	172.4	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-4	原黒住宅	原黒住宅2号棟	158.3	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-5	原黒住宅	原黒住宅3号棟	158.3	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-6	原黒住宅	原黒住宅4号棟	158.3	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-7	原黒住宅	原黒住宅6号棟	168.5	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-8	原黒住宅	原黒住宅8号棟	172.4	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	186-9	原黒住宅	原黒住宅9号棟	172.4	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	4.42	-	-	-
両津	187-1	向高野住宅1	向高野住宅1-1号 棟	249.2	準二	45	1979	2024	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	16.65	-	-	-
両津	187-2	向高野住宅1	向高野住宅1-2号 棟	249.2	準二	45	1979	2024	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	16.65	-	-	-
両津	187-3	向高野住宅1	向高野住宅1-3号 棟	249.2	準二	45	1979	2024	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	16.65	-	-	-
両津	187-4	向高野住宅1	向高野住宅1-4号 棟	249.2	準二	45	1980	2025	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	16.65	-	-	-
両津	187-5	向高野住宅1	向高野住宅1-5号 棟	249.2	準二	45	1981	2026	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	16.65	-	-	-
両津	187-6	向高野住宅1	向高野住宅1-6号 棟	249.2	準二	45	1981	2026	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	16.65	-	-	-
両津	187-7	向高野住宅1	向高野住宅1-7号 棟	249.2	準二	45	1982	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	16.65	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	188-1	向高野住宅 2	向高野住宅 2 - 1 号棟	264.9	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	48.61	-	-	-
両津	188-2	向高野住宅 2	向高野住宅 2 - 2 号棟	264.9	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	48.61	-	-	-
両津	189-1	住吉住宅	住吉住宅 1 号棟	99.4	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-2	住吉住宅	住吉住宅 2 号棟	99.4	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-3	住吉住宅	住吉住宅 3 号棟	99.4	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-4	住吉住宅	住吉住宅 4 号棟	99.4	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-5	住吉住宅	住吉住宅 5 号棟	132.5	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-6	住吉住宅	住吉住宅 6 号棟	132.5	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-7	住吉住宅	住吉住宅 7 号棟	132.5	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-8	住吉住宅	住吉住宅 8 号棟	132.5	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	189-9	住吉住宅	住吉住宅 9 号棟	132.5	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.68	-	-	-
両津	190-1	中高野住宅	中高野住宅 1 号棟	168.3	準平	30	1959	1989	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	0.76	-	-	-
両津	190-2	中高野住宅	中高野住宅 2 号棟	168.3	準平	30	1959	1989	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	0.76	-	-	-
両津	190-3	中高野住宅	中高野住宅 3 号棟	168.3	準平	30	1959	1989	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	0.76	-	-	-
両津	190-4	中高野住宅	中高野住宅 4 号棟	136.0	準平	30	1971	2001	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	0.76	-	-	-
両津	190-5	中高野住宅	中高野住宅 5 号棟	136.0	準平	30	1971	2001	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	0.76	-	-	-
両津	190-6	中高野住宅	中高野住宅 6 号棟	136.0	準平	30	1971	2001	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	0.76	-	-	-
両津	190-7	中高野住宅	中高野住宅 7 号棟	136.0	準平	30	1971	2001	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	0.76	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	190-8	中高野住宅	中高野住宅 8 号棟	136.0	準平	30	1971	2001	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.76	-	-	-
両津	190-9	中高野住宅	中高野住宅 9 号棟	136.0	準平	30	1973	2003	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.76	-	-	-
両津	190-10	中高野住宅	中高野住宅 1 0 号棟	136.0	準平	30	1973	2003	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.76	-	-	-
両津	190-11	中高野住宅	中高野住宅 1 1 号棟	136.0	準平	30	1973	2003	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.76	-	-	-
両津	190-12	中高野住宅	中高野住宅 1 2 号棟	136.0	準平	30	1973	2003	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.76	-	-	-
両津	190-13	中高野住宅	中高野住宅 1 3 号棟	109.3	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	0.76	-	-	-
両津	190-14	中高野住宅	中高野住宅 1 4 号棟	109.3	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	0.76	-	-	-
両津	191-1	中高野単独住宅	中高野単独住宅 1 号 棟	178.5	木造	30	1972	2002	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	8.24	-	-	-
両津	191-2	中高野単独住宅	中高野単独住宅 2 号 棟	178.5	木造	30	1972	2002	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	8.24	-	-	-
両津	191-3	中高野単独住宅	中高野単独住宅 3 号 棟	178.5	木造	30	1972	2002	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	8.24	-	-	-
両津	192-1	福浦住宅	福浦住宅 1 号棟	109.3	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	25.69	-	-	-
両津	192-2	福浦住宅	福浦住宅 2 号棟	109.3	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	25.69	-	-	-
両津	211-1	鷺崎教職員住宅	教員住宅	375.1	木造	22	1976	1998	学校施設長寿命化 計画		-	74.5	-	17.91	-	-	-
両津	213-1	両津病院医師集合住宅	両津病院医師集合住 宅	553.9	鉄筋 コンクリート	47	1991	2038		不要	良	71.5	良	0.00	良	必須	維持
両津	214-1	両津病院医師住宅(2号)	両津病院医師住宅(2 号)	132.1	木造	22	1966	1988	新両津病院整備基 本計画	不要	-	101.0	-	0.00	-	-	-
両津	224-1	両津病院医師住宅(1号)	両津病院医師住宅(1 号)	140.4	木造	22	1966	1988	新両津病院整備基 本計画	不要	-	96.5	-	0.00	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	225-1	両津病院医師住宅(3号)	両津病院医師住宅(3号)	115.6	木造	22	1966	1988	新両津病院整備基本計画	不要	-	101.0	-	0.00	-	-	-
両津	226-1	両津病院医師住宅A棟	両津病院医師住宅A棟	272.0	木造	22	2007	2029		不要	良	55.5	良	0.00	良	必須	維持
両津	1228-1	上横山住宅	上横山住宅A棟	172.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	2.28	-	-	-
両津	1228-2	上横山住宅	上横山住宅B棟	172.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	2.28	-	-	-
両津	1228-3	上横山住宅	上横山住宅C棟	172.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	2.28	-	-	-
両津	1228-4	上横山住宅	上横山住宅D棟	172.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	2.28	-	-	-
両津	1228-5	上横山住宅	上横山住宅E棟	172.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	2.28	-	-	-
相川	158-1	おりと住宅	おりと住宅	1,292.1	耐火構造	70	1979	2049	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	2.01	-	-	-
相川	159-1	下戸向野住宅	下戸向野住宅1号	101.8	準平	30	1972	2002	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	4.83	-	-	-
相川	159-2	【廃止済】 下戸向野住宅	下戸向野住宅2号	0.0	準平	30	1972	2002	市営住宅等長寿命化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
相川	159-3	下戸向野住宅	下戸向野住宅5号	89.3	準平	30	1972	2002	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	4.83	-	-	-
相川	161-1	【廃止済】 下戸村住宅	下戸村住宅2号	0.0	木造	30	1966	1996	市営住宅等長寿命化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
相川	162-1	【廃止済】 相川下戸浜住宅	下戸浜住宅1号	80.9	木造	30	1998	2028	市営住宅等長寿命化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
相川	162-2	【廃止済】 相川下戸浜住宅	下戸浜住宅2号	80.9	木造	30	1998	2028	市営住宅等長寿命化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
相川	163-1	栄町住宅	野かんぞう棟	940.5	耐火構造	70	1992	2062	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.28	-	-	-
相川	163-2	栄町住宅	あやめ棟	940.5	耐火構造	70	1996	2066	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.28	-	-	-
相川	163-3	栄町住宅	あさがお棟	941.0	耐火構造	70	1998	2068	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.28	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	164-1	【廃止済】 坂下町住宅	坂下町住宅 1号	0.0	木造	30	1978	2008	市営住宅等長寿命 化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
相川	164-2	【廃止済】 坂下町住宅	坂下町住宅 3号	0.0	木造	30	1978	2008	市営住宅等長寿命 化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
相川	166-1	新五郎町住宅	新五郎町住宅 4号棟	83.4	木造	30	1972	2002	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	17.94	-	-	-
相川	166-2	新五郎町住宅	新五郎町住宅 8号棟	77.7	木造	30	1974	2004	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	17.94	-	-	-
相川	168-1	濁川住宅	濁川住宅 1号棟	34.9	木造	30	1962	1992	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.97	-	-	-
相川	169-1	濁川町住宅	濁川町住宅	113.2	木造	30	1975	2005	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	9.53	-	-	-
相川	202-1	相川教職員住宅	相川教職員住宅	159.0	木造	22	1997	2019		不要	良	71.5	良	24.00	良	必須	維持
相川	220-1	相川病院相川下京町医師 住宅	相川病院相川下京町 医師住宅	124.0	木造	22	1984	2006		不要	良	72.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	221-1	相川病院相川四十物町医 師住宅	相川病院相川四十物 町医師住宅	125.3	木造	22	1988	2010		不要	良	68.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	222-1	相川病院相川米屋町医師 住宅	相川病院相川米屋町 医師住宅	106.2	木造	22	1983	2005		不要	良	79.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	130-1	岩野住宅	岩野住宅 1号～5 号	166.3	準平	30	1975	2005	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	22.45	-	-	-
佐和田	130-2	岩野住宅	岩野住宅 6号～1 0号	166.3	準平	30	1975	2005	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	22.45	-	-	-
佐和田	130-3	岩野住宅	岩野住宅 11号～ 13号	124.7	準平	30	1975	2005	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	22.45	-	-	-
佐和田	130-4	岩野住宅	岩野住宅 15号～ 17号	124.7	準平	30	1975	2005	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	22.45	-	-	-
佐和田	131-1	開小路住宅	開小路住宅 1号	31.5	木造	30	1956	1986	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.17	-	-	-
佐和田	131-2	開小路住宅	開小路住宅 2号	31.5	木造	30	1956	1986	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.17	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	131-3	開小路住宅	開小路住宅 5 号	31.5	木造	30	1956	1986	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.17	-	-	-
佐和田	131-4	【廃止済】 開小路住宅	開小路住宅 7 号	0.0	木造	30	1959	1989	市営住宅等長寿命 化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	131-5	開小路住宅	開小路住宅 1 0 号	29.7	木造	30	1959	1989	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	0.17	-	-	-
佐和田	133-1	沢根田上住宅	沢根田上住宅 1 号	73.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-2	沢根田上住宅	沢根田上住宅 2 号	73.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-3	沢根田上住宅	沢根田上住宅 3 号	73.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-4	沢根田上住宅	沢根田上住宅 5 号	73.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-5	沢根田上住宅	沢根田上住宅 6 号	73.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-6	沢根田上住宅	沢根田上住宅 7 号	73.4	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-7	沢根田上住宅	沢根田上住宅 8 号	73.4	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-8	沢根田上住宅	沢根田上住宅 1 0 号	73.4	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-9	沢根田上住宅	沢根田上住宅 1 1 号	73.4	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	133-10	沢根田上住宅	沢根田上住宅 1 2 号	73.4	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	10.40	-	-	-
佐和田	134-1	中島 1 区住宅	中島 1 区住宅 3 号	32.4	木造	30	1966	1996	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	5.32	-	-	-
佐和田	134-2	中島 1 区住宅	中島 1 区住宅 5 号	32.4	木造	30	1966	1996	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	5.32	-	-	-
佐和田	134-3	中島 1 区住宅	中島 1 区住宅 7 号	32.4	木造	30	1966	1996	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	5.32	-	-	-
佐和田	134-4	中島 1 区住宅	中島 1 区住宅 8 号	32.4	木造	30	1966	1996	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	5.32	-	-	-
佐和田	135-1	中島 2 区住宅	中島 2 区住宅 2 号 - 5 号	94.8	準平	30	1970	2000	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	6.08	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	135-2	中島2区住宅	中島2区住宅6号-10号	126.4	準平	30	1970	2000	市営住宅等長寿命化計画		-		-	6.08	-	-	-
佐和田	135-3	中島2区住宅	中島2区住宅11号-15号	126.4	準平	30	1970	2000	市営住宅等長寿命化計画		-		-	6.08	-	-	-
佐和田	135-4	中島2区住宅	中島2区住宅16号-20号	126.4	準平	30	1970	2000	市営住宅等長寿命化計画		-		-	6.08	-	-	-
佐和田	136-1	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅1~5	277.3	準二	45	1976	2021	市営住宅等長寿命化計画		-		-	19.64	-	-	-
佐和田	136-2	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅6~10	277.3	準二	45	1977	2022	市営住宅等長寿命化計画		-		-	19.64	-	-	-
佐和田	136-3	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅11~17	388.2	準二	45	1978	2023	市営住宅等長寿命化計画		-		-	19.64	-	-	-
佐和田	136-4	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅18~23	332.8	準二	45	1979	2024	市営住宅等長寿命化計画		-		-	19.64	-	-	-
佐和田	136-5	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅24~28	277.3	準二	45	1980	2025	市営住宅等長寿命化計画		-		-	19.64	-	-	-
佐和田	137-1	八幡野田住宅	八幡野田住宅1号-6号	241.2	準平	30	1975	2005	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-2	八幡野田住宅	八幡野田住宅7号-12号	241.2	準平	30	1976	2006	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-3	八幡野田住宅	八幡野田住宅13号-18号	241.2	準平	30	1976	2006	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-4	八幡野田住宅	八幡野田住宅20号-22号	144.7	準平	30	1977	2007	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-5	八幡野田住宅	八幡野田住宅23号-26号	144.7	準平	30	1977	2007	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-6	八幡野田住宅	八幡野田住宅27号-30号	144.7	準平	30	1977	2007	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-7	八幡野田住宅	八幡野田住宅31号-35号	193.0	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-8	八幡野田住宅	八幡野田住宅36号-40号	193.0	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命化計画		-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-9	八幡野田住宅	八幡野田住宅101号・102号	120.9	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命化計画	不要	-		-	3.26	-	-	-
佐和田	137-10	八幡野田住宅	八幡野田住宅103号・105号	120.9	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命化計画	不要	-		-	3.26	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	137-11	八幡野田住宅	八幡野田住宅106号	120.9	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.26	-	-	-
佐和田	137-12	八幡野田住宅	八幡野田住宅107号・108号	120.9	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.26	-	-	-
佐和田	137-13	八幡野田住宅	八幡野田住宅110号	60.4	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.26	-	-	-
佐和田	137-14	八幡野田住宅	八幡野田住宅111号・112号	60.4	木造	30	1991	2021	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.26	-	-	-
金井	122-1	泉住宅	泉住宅2号棟	175.2	準平	30	1980	2010	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	12.98	-	-	-
金井	122-2	泉住宅	泉住宅3号棟	175.2	準平	30	1980	2010	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	12.98	-	-	-
金井	122-3	泉住宅	泉住宅1号棟	175.2	準平	30	1980	2010	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	12.98	-	-	-
金井	123-1	木戸沢住宅	木戸沢住宅A棟	355.4	木造	30	1999	2029	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.62	-	-	-
金井	123-2	木戸沢住宅	木戸沢住宅B棟	385.5	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.62	-	-	-
金井	123-3	木戸沢住宅	木戸沢住宅C棟	464.6	木造	30	2001	2031	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.62	-	-	-
金井	123-4	木戸沢住宅	木戸沢住宅D棟	464.6	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.62	-	-	-
金井	124-1	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅1号棟	255.5	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	18.56	-	-	-
金井	124-2	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅2号棟	204.4	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	18.56	-	-	-
金井	124-3	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅3号棟	270.5	準平	30	1979	2009	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	18.56	-	-	-
金井	124-4	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅4号棟	216.4	準平	30	1979	2009	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	18.56	-	-	-
金井	124-5	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅5号棟	389.4	準二	45	1981	2026	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	18.56	-	-	-
金井	124-6	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅6号棟	259.6	準二	45	1981	2026	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	18.56	-	-	-
金井	125-1	木戸沢第3団地	木戸沢第3住宅1号棟	278.7	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.93	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	125-2	木戸沢第3団地	木戸沢第3住宅2号棟	278.7	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.93	-	-	-
金井	125-3	木戸沢第3団地	(特)木戸沢第3住宅1号棟	278.7	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.93	-	-	-
金井	126-1	千種西下団地	千種西下住宅第二	270.2	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	13.63	-	-	-
金井	126-2	千種西下団地	千種西下住宅第三	270.2	木造	30	2005	2035	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	13.63	-	-	-
金井	126-3	千種西下団地	千種西下住宅第一	198.3	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	13.63	-	-	-
金井	126-4	千種西下団地	千種西下住宅第四	270.2	木造	30	2006	2036	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	13.63	-	-	-
金井	127-1	【廃止済】 吉井住宅	吉井団地6号棟	0.0	木造	30	1976	2006	市営住宅等長寿命化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
金井	127-2	【廃止済】 吉井住宅	吉井団地7号棟	0.0	木造	30	1976	2006	市営住宅等長寿命化計画	*	*	*	*	*	*	*	*
金井	127-3	吉井住宅	吉井住宅 A棟	212.0	木造	30	2011	2041	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-4	吉井住宅	吉井住宅 B棟	318.0	木造	30	2012	2042	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-5	吉井住宅	吉井住宅G棟	159.0	木造	30	2015	2045	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-6	吉井住宅	吉井団地8号棟	64.8	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-7	吉井住宅	吉井団地9号棟	64.8	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-8	吉井住宅	吉井団地10号棟	64.8	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-9	吉井住宅	吉井団地11号棟	64.8	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-10	吉井住宅	吉井団地12号棟	64.8	木造	30	1992	2022	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-11	吉井住宅	吉井住宅E棟	159.0	木造	30	2013	2043	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-
金井	127-12	吉井住宅	吉井住宅F棟	159.0	木造	30	2013	2043	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	7.31	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	127-13	吉井住宅	吉井住宅C棟	159.0	木造	30	2014	2044	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	7.31	-	-	-
金井	127-14	吉井住宅	吉井住宅D棟	159.0	木造	30	2014	2044	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	7.31	-	-	-
金井	127-15	吉井住宅	吉井住宅H棟	106.0	木造	30	2015	2045	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	7.31	-	-	-
金井	128-1	吉井第2団地	吉井第2住宅 1号 棟	122.6	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-2	吉井第2団地	吉井第2住宅 2号 棟	122.6	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-3	吉井第2団地	吉井第2住宅 3号 棟	122.6	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-4	吉井第2団地	吉井第2住宅 4号 棟	122.6	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-5	吉井第2団地	吉井第2住宅 6号 棟	122.6	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-6	吉井第2団地	吉井第2住宅 7号 棟	122.6	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-7	吉井第2団地	吉井第2住宅 8号 棟	64.7	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-8	吉井第2団地	吉井第2住宅 9号 棟	64.7	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-9	吉井第2団地	吉井第2住宅 10 号棟	64.7	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-10	吉井第2団地	吉井第2住宅 11 号棟	64.7	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-11	吉井第2団地	吉井第2住宅 12 号棟	64.7	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-12	吉井第2団地	吉井第2住宅 13 号棟	64.7	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-13	吉井第2団地	吉井第2住宅 14 号棟	64.7	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-14	吉井第2団地	吉井第2住宅 15 号棟	64.7	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-
金井	128-15	吉井第2団地	吉井第2住宅 16 号棟	64.7	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	17.19	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	128-16	吉井第2団地	吉井第2住宅 17号棟	64.7	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.19	-	-	-
金井	128-17	吉井第2団地	吉井第2住宅 18号棟	64.7	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.19	-	-	-
金井	128-18	吉井第2団地	吉井第2住宅 19号棟	64.7	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.19	-	-	-
金井	128-19	吉井第2団地	吉井第2住宅 20号棟	64.7	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.19	-	-	-
金井	128-20	吉井第2団地	集会場	64.8	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.19	-	-	-
金井	128-21	吉井第2団地	(特)吉井第2住宅 1号棟	64.7	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.19	-	-	-
金井	128-22	吉井第2団地	(特)吉井第2住宅 2号棟	64.7	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	17.19	-	-	-
金井	129-1	吉井第3団地	吉井第3住宅	309.9	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	6.86	-	-	-
新穂	139-1	青木第1住宅	1号棟	66.6	木造	30	1989	2019	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-2	青木第1住宅	2号棟	66.6	木造	30	1989	2019	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-3	青木第1住宅	3号棟	66.6	木造	30	1989	2019	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-4	青木第1住宅	4号棟	66.6	木造	30	1989	2019	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-5	青木第1住宅	5号棟	66.6	木造	30	1989	2019	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-6	青木第1住宅	6号棟	66.6	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-7	青木第1住宅	7号棟	66.6	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-8	青木第1住宅	8号棟	66.6	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-9	青木第1住宅	9号棟	66.6	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-
新穂	139-10	青木第1住宅	10号棟	66.6	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	5.32	-	-	-

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
新穂	140-1	青木第2住宅	1号棟	76.2	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-2	青木第2住宅	2号棟	67.1	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-3	青木第2住宅	3号棟	67.1	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-4	青木第2住宅	4号棟	67.1	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-5	青木第2住宅	5号棟	76.2	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-6	青木第2住宅	6号棟	76.2	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-7	青木第2住宅	7号棟	76.2	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-8	青木第2住宅	8号棟	67.1	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-9	青木第2住宅	9号棟	67.1	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-10	青木第2住宅	10号棟	67.1	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-11	青木第2住宅	11号棟	76.2	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-12	青木第2住宅	12号棟	76.2	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-13	青木第2住宅	13号棟	76.2	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-14	青木第2住宅	14号棟	76.2	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-15	青木第2住宅	15号棟	76.2	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	140-16	青木第2住宅	16号棟	76.2	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	18.24	-	-	-
新穂	141-1	井内住宅	1号棟	189.4	準平	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	29.44	-	-	-
新穂	141-2	井内住宅	2号棟	189.4	準平	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	29.44	-	-	-

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
新穂	141-3	井内住宅	3号棟	189.4	準平	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	29.44	-	-	-
新穂	141-4	井内住宅	4号棟	126.3	準平	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	29.44	-	-	-
新穂	142-1	潟上第一住宅	1号棟	350.4	準平	30	1981	2011	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	17.20	-	-	-
新穂	142-2	潟上第一住宅	2号棟	350.4	準平	30	1981	2011	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	17.20	-	-	-
新穂	143-1	馬場住宅	1号棟	289.4	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命 化計画	-	-	-	-	18.08	-	-	-
新穂	143-2	馬場住宅	2号棟	289.4	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命 化計画	-	-	-	-	18.08	-	-	-
新穂	144-1	馬場第二住宅	1号棟	241.2	準平	30	1981	2011	市営住宅等長寿命 化計画	-	-	-	-	7.81	-	-	-
新穂	145-1	瓜生屋第1住宅	1号棟	92.7	木造	30	1998	2028	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	145-2	瓜生屋第1住宅	2号棟	92.7	木造	30	1998	2028	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	145-3	瓜生屋第1住宅	3号棟	92.7	木造	30	1999	2029	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	145-4	瓜生屋第1住宅	4号棟	92.7	木造	30	1999	2029	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	145-5	瓜生屋第1住宅	5号棟	155.7	木造	30	1999	2029	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	145-6	瓜生屋第1住宅	6号棟	155.7	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	145-7	瓜生屋第1住宅	7号棟	155.7	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	145-8	瓜生屋第1住宅	8号棟	155.7	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.72	-	-	-
新穂	146-1	瓜生屋第2住宅	1号棟	155.7	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	25.25	-	-	-
新穂	146-2	瓜生屋第2住宅	2号棟	155.7	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	25.25	-	-	-
新穂	146-3	瓜生屋第2住宅	3号棟	155.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	25.25	-	-	-

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
新穂	146-4	瓜生屋第2住宅	4号棟	155.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	25.25	-	-	-
新穂	146-5	瓜生屋第2住宅	5号棟	155.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	25.25	-	-	-
新穂	146-6	瓜生屋第2住宅	6号棟	155.7	木造	30	2006	2036	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	25.25	-	-	-
新穂	198-1	【廃止済】 井内教職員住宅	井内教職員住宅	0.0	軽量 鉄骨造	27	1984	2011		*	*	*	*	*	*	*	*
新穂	216-1	新穂医師住宅(内科)	新穂内科医師住宅	175.3	木造	22	1978	2000		不要	良	78.5	劣	0.00	良	必須	改善
新穂	216-2	新穂医師住宅(内科)	新穂内科医師住宅車 庫	14.9	木造	17	1993	2010		不要	良	57.5	良	0.00	良	必須	維持
新穂	217-1	新穂歯科医師住宅(歯科)	新穂歯科医師住宅	114.1	木造	22	1993	2015		不要	良	81.5	劣	0.00	良	必須	改善
畑野	171-1	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅A棟	309.2	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.96	-	-	-
畑野	171-2	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅B棟	183.0	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.96	-	-	-
畑野	171-3	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅C棟	183.0	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.96	-	-	-
畑野	171-4	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅D棟	183.0	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.96	-	-	-
畑野	171-5	後稲葉住宅団地	(特) 後稲葉住宅E 棟	309.2	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.96	-	-	-
畑野	172-1	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1) 1 号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-2	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1) 2 号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-3	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1) 3 号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-4	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1) 4 号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-5	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1) 5 号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-6	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1) 6 号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	172-7	後何代住宅団地（1）	後何代住宅（1）7号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-8	後何代住宅団地（1）	後何代住宅（1）8号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-9	後何代住宅団地（1）	後何代住宅（1）9号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	172-10	後何代住宅団地（1）	後何代住宅（1）10号	61.6	木造	30	1985	2015	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	16.48	-	-	-
畑野	173-1	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）1号	70.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-2	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）2号	70.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-3	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）3号	70.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-4	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）4号	70.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-5	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）5号	70.4	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-6	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）6号	70.4	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-7	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）7号	70.4	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-8	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）8号	70.4	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-9	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）9号	70.4	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	173-10	後何代住宅団地（2）	後何代住宅（2）10号	70.4	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	23.36	-	-	-
畑野	174-1	榎田住宅団地	榎田住宅A棟	153.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	34.43	-	-	-
畑野	174-2	榎田住宅団地	榎田住宅B棟	153.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	34.43	-	-	-
畑野	174-3	榎田住宅団地	榎田住宅C棟	153.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	34.43	-	-	-
畑野	174-4	榎田住宅団地	榎田住宅D棟	153.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	34.43	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	174-5	榎田住宅団地	榎田住宅F棟	153.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	34.43	-	-	-
畑野	174-6	榎田住宅団地	榎田住宅E棟	153.7	木造	30	2003	2033	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	34.43	-	-	-
畑野	175-1	野高屋住宅団地(1)	野高屋住宅(1)1 05号棟	218.6	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.17	-	-	-
畑野	175-2	野高屋住宅団地(1)	野高屋住宅(1)1 06号棟	218.6	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.17	-	-	-
畑野	175-3	野高屋住宅団地(1)	野高屋住宅(1)1 07号棟	218.6	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.17	-	-	-
畑野	175-4	野高屋住宅団地(1)	野高屋住宅(1)1 08号棟	164.0	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.17	-	-	-
畑野	175-5	野高屋住宅団地(1)	野高屋住宅(1)1 09号棟	164.0	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	14.17	-	-	-
畑野	176-1	野高屋住宅団地(2)	野高屋住宅(2)1 10号棟	164.0	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	48.84	-	-	-
畑野	176-2	野高屋住宅団地(2)	野高屋住宅(2)1 11号棟	164.0	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	48.84	-	-	-
畑野	176-3	野高屋住宅団地(2)	野高屋住宅(2)1 12号棟	164.0	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	48.84	-	-	-
畑野	176-4	野高屋住宅団地(2)	野高屋住宅(2)1 13号棟	164.0	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	48.84	-	-	-
畑野	177-1	野高屋住宅団地(3)	野高屋住宅(3)1 01号棟	164.0	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	36.03	-	-	-
畑野	177-2	野高屋住宅団地(3)	野高屋住宅(3)1 02号棟	109.3	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	36.03	-	-	-
畑野	177-3	野高屋住宅団地(3)	野高屋住宅(3)1 03号棟	164.0	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	36.03	-	-	-
畑野	177-4	野高屋住宅団地(3)	野高屋住宅(3)1 04号棟	164.0	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	36.03	-	-	-
畑野	178-1	宮川住宅団地(1)	宮川住宅(1)1号 棟	61.6	木造	30	1986	2016	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	35.87	-	-	-
畑野	178-2	宮川住宅団地(1)	宮川住宅(1)2号 棟	61.6	木造	30	1986	2016	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	35.87	-	-	-
畑野	178-3	宮川住宅団地(1)	宮川住宅(1)3号 棟	61.6	木造	30	1986	2016	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	35.87	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	178-4	宮川住宅団地（1）	宮川住宅（1）4号棟	61.6	木造	30	1986	2016	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	35.87	-	-	-
畑野	178-5	宮川住宅団地（1）	宮川住宅（1）5号棟	61.6	木造	30	1986	2016	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	35.87	-	-	-
畑野	179-1	宮川住宅団地（2）	宮川住宅（2）1号棟	293.0	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	14.45	-	-	-
畑野	179-2	宮川住宅団地（2）	宮川住宅（2）2号棟	293.0	木造	30	1982	2012	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	14.45	-	-	-
畑野	180-1	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）1号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	180-2	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）2号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	180-3	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）3号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	180-4	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）4号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	180-5	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）5号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	180-6	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）6号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	180-7	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）7号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	180-8	宮川住宅団地（3）	宮川住宅（3）8号	96.1	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	40.11	-	-	-
畑野	194-1	多田教職員住宅	教員住宅	112.6	木造	22	2000	2022		不要	良	98.5	劣	0.36	劣	必須	改廃
畑野	195-1	コーポハウス多田(2種)	コーポハウス多田(2種)	202.2	木造	22	2001	2023		不要	良	79.5	劣	130.43	良	必須	改善
畑野	203-1	コーポハウス多田(1種)	コーポハウス多田	195.0	木造	22	1998	2020		不要	良	100.5	劣	194.20	良	必須	改善
畑野	203-2	コーポハウス多田(1種)	コーポハウス多田	56.3	木造	22	2000	2022		不要	良	50.5	良	194.20	良	必須	維持
畑野	204-1	コーポハウス畑野	コーポハウス畑野	184.8	木造	22	2004	2026		不要	良	94.5	劣	0.42	良	必須	改善
畑野	206-1	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅	56.0	木造	22	1985	2007		不要	良	104.5	劣	213.61	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	206-2	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅	56.0	木造	22	1985	2007		不要	良	65.5	良	213.61	良	必須	維持
畑野	206-3	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅	56.0	木造	22	1985	2007		不要	良	65.5	良	213.61	良	必須	維持
畑野	206-4	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅	56.0	木造	22	1985	2007		不要	良	65.5	良	213.61	良	必須	維持
真野	147-1	第1浜中住宅	第1浜中住宅1号棟	269.4	準平	30	1976	2006	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.78	-	-	-
真野	147-2	第1浜中住宅	第1浜中住宅2号棟	449.0	準平	30	1976	2006	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.78	-	-	-
真野	147-3	第1浜中住宅	第1浜中住宅3号棟	449.0	準平	30	1977	2007	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.78	-	-	-
真野	147-4	第1浜中住宅	第1浜中住宅4号棟	359.2	準平	30	1977	2007	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.78	-	-	-
真野	147-5	第1浜中住宅	第1浜中住宅5号棟	179.6	準平	30	1977	2007	市営住宅等長寿命 化計画		-		-	7.78	-	-	-
真野	148-1	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(1 号)	68.5	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-2	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(2 号)	68.5	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-3	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(3 号)	68.5	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-4	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(4 号)	68.5	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-5	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(5 号)	68.5	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-6	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(6 号)	68.5	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-7	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(7 号)	68.5	木造	30	1987	2017	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-8	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(8 号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-9	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(9 号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-
真野	148-10	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(10 号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-		-	3.97	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	148-11	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(11号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.97	-	-	-
真野	148-12	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(12号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.97	-	-	-
真野	148-13	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(13号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.97	-	-	-
真野	148-14	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(14号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.97	-	-	-
真野	148-15	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(15号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.97	-	-	-
真野	148-16	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(16号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.97	-	-	-
真野	148-17	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅(17号)	68.5	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	3.97	-	-	-
真野	149-1	第2浜中住宅	第2浜中住宅1号棟	144.6	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命化計画	-	-	-	-	10.08	-	-	-
真野	149-2	第2浜中住宅	第2浜中住宅2号棟	144.6	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命化計画	-	-	-	-	10.08	-	-	-
真野	149-3	第2浜中住宅	第2浜中住宅3号棟	192.8	準平	30	1978	2008	市営住宅等長寿命化計画	-	-	-	-	10.08	-	-	-
真野	150-1	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(1号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-2	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(2号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-3	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(3号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-4	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(4号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-5	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(5号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-6	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(6号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-7	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(7号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-8	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(8号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	150-9	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(9号)	69.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-10	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(10号)	69.6	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-11	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(11号)	69.6	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-12	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(12号)	69.6	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-13	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(13号)	69.6	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-14	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(14号)	69.6	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-15	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(15号)	69.6	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-16	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(16号)	69.6	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-17	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(17号)	69.6	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	150-18	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(18号)	69.6	木造	30	2004	2034	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	10.88	-	-	-
真野	151-1	浜田住宅	浜田住宅(2号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-
真野	151-2	浜田住宅	浜田住宅(3号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-
真野	151-3	浜田住宅	浜田住宅(4号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-
真野	151-4	浜田住宅	浜田住宅(5号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-
真野	151-5	浜田住宅	浜田住宅(7号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-
真野	151-6	浜田住宅	浜田住宅(8号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-
真野	151-7	浜田住宅	浜田住宅(9号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-
真野	151-8	浜田住宅	浜田住宅(10号)	32.4	木造	30	1968	1998	市営住宅等長寿命化計画		-	-	-	6.16	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	152-1	新町住宅	新町住宅（1号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-2	新町住宅	新町住宅（2号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-3	新町住宅	新町住宅（3号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-4	新町住宅	新町住宅（4号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-5	新町住宅	新町住宅（5号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-6	新町住宅	新町住宅（6号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-7	新町住宅	新町住宅（7号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-8	新町住宅	新町住宅（8号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-9	新町住宅	新町住宅（9号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-10	新町住宅	新町住宅（10号）	68.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-11	新町住宅	(特)新町住宅（1 1号）	69.6	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-12	新町住宅	(特)新町住宅（1 2号）	69.6	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-13	新町住宅	(特)新町住宅（1 3号）	69.6	木造	30	2001	2031	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-14	新町住宅	(特)新町住宅（1 4号）	69.6	木造	30	2001	2031	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-15	新町住宅	(特)新町住宅（1 5号）	69.6	木造	30	2001	2031	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-16	新町住宅	(特)新町住宅（1 6号）	69.6	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	152-17	新町住宅	(特)新町住宅（1 7号）	69.6	木造	30	2002	2032	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	7.79	-	-	-
真野	199-1	真野教職員住宅	真野教職員住宅	463.9	木造	22	1996	2018		不要	良	54.5	良	4.37	良	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	117-2	天沢住宅 1	天沢住宅 1 号 2 号	119.2	木造	30	1984	2014	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	2.10	-	-	-
羽茂	117-3	天沢住宅 1	天沢住宅 3 号 5 号	119.2	木造	30	1984	2014	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	2.10	-	-	-
羽茂	117-4	天沢住宅 1	天沢住宅 6 号 7 号	119.2	木造	30	1984	2014	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	2.10	-	-	-
羽茂	117-5	天沢住宅 1	天沢住宅 1 1 号 1 2 号	125.9	木造	30	1984	2014	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	2.10	-	-	-
羽茂	117-6	天沢住宅 1	天沢住宅 1 3 号 1 4 号	125.9	木造	30	1984	2014	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	2.10	-	-	-
羽茂	118-1	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 1 号	96.5	木造	30	1934	1964	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-2	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 2 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-3	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 3 号	96.5	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-4	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 5 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-5	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 6 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-6	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 7 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-7	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 8 号	96.5	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-8	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 1 0 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-9	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 1 1 号	96.5	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-10	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 1 2 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-11	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 1 3 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	118-12	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 1 4 号	84.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.31	-	-	-
羽茂	121-1	本郷住宅	羽茂本郷住宅 5 号 6 号	161.8	木造	30	1990	2020	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.57	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	121-2	本郷住宅	羽茂本郷住宅 7号	76.2	木造	30	1999	2029	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.57	-	-	-
羽茂	121-3	本郷住宅	羽茂本郷住宅 8号	64.6	木造	30	1999	2029	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	4.57	-	-	-
羽茂	197-1	羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅 (1号・2号)	101.0	鉄骨造	34	1974	2008		不要	良	118.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	197-2	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅 (3号・4号)	101.0	鉄骨造	34	1974	2008		不要	良	109.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	197-3	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅 (5号・6号)	101.0	鉄骨造	34	1974	2008		不要	良	127.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	197-4	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅 (7号・8号)	101.0	鉄骨造	34	1974	2008		不要	良	127.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	197-5	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅 (9号・10号)	101.0	鉄骨造	34	1974	2008		不要	良	127.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	215-1	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅 A 棟	135.0	木造	22	1995	2017		不要	良	82.5	劣	0.65	劣	必須	改廃
羽茂	215-2	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅 B 棟	135.0	木造	22	1992	2014		不要	良	85.5	劣	0.65	劣	必須	改廃
羽茂	215-3	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅 C 棟	135.0	木造	22	1992	2014		不要	良	85.5	劣	0.65	劣	必須	改廃
羽茂	215-4	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅車 庫	18.1	木造	17	1993	2010		不要	良	63.5	良	0.65	劣	必須	維持
羽茂	1229-1	羽茂住宅	羽茂住宅 7号棟	52.2	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-2	羽茂住宅	羽茂住宅 10号棟	78.7	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-3	羽茂住宅	羽茂住宅 11号棟	78.7	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-4	羽茂住宅	羽茂住宅 12号棟	52.2	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-5	羽茂住宅	羽茂住宅 13号棟	52.2	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-6	羽茂住宅	羽茂住宅 15号棟	52.2	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-7	羽茂住宅	羽茂住宅 16号棟	52.2	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	1229-8	羽茂住宅	羽茂住宅 1 7号棟	52.2	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-9	羽茂住宅	羽茂住宅 1 8号棟	52.2	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-10	羽茂住宅	羽茂住宅 2 0号棟	78.7	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-11	羽茂住宅	羽茂住宅 2 1号棟	78.7	木造	30	2009	2039	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-12	羽茂住宅	羽茂住宅 1号棟	52.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-13	羽茂住宅	羽茂住宅 2号棟	52.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-14	羽茂住宅	羽茂住宅 3号棟	52.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-15	羽茂住宅	羽茂住宅 8号棟	52.2	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-16	羽茂住宅	羽茂住宅 5号棟	78.7	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
羽茂	1229-17	羽茂住宅	羽茂住宅 6号棟	78.7	木造	30	2007	2037	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	31.75	-	-	-
小木	138-1	木野浦住宅	木野浦住宅1 (二戸 建)	143.0	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.31	-	-	-
小木	138-2	木野浦住宅	木野浦住宅1 (三戸 建)	214.5	木造	30	1993	2023	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.31	-	-	-
小木	138-3	木野浦住宅	(特) 木野浦住宅2 (二戸建)	143.0	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.31	-	-	-
小木	138-4	木野浦住宅	(特) 木野浦住宅3 (一戸建)	71.5	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.31	-	-	-
小木	138-5	木野浦住宅	(特) 木野浦住宅3 (二戸建)	143.0	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.31	-	-	-
赤泊	153-1	赤泊団地	赤泊住宅1号	77.8	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.23	-	-	-
赤泊	153-2	赤泊団地	赤泊住宅2号	77.8	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.23	-	-	-
赤泊	153-3	赤泊団地	赤泊住宅3号	72.9	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.23	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
赤泊	153-4	赤泊団地	赤泊住宅4号	72.9	木造	30	1988	2018	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	5.23	-	-	-
赤泊	154-1	浦津団地	浦津住宅1～4号	198.8	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	29.47	-	-	-
赤泊	154-2	浦津団地	浦津住宅5号	39.7	木造	30	2000	2030	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	29.47	-	-	-
赤泊	154-3	浦津団地	浦津住宅6号	39.7	木造	30	2001	2031	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	29.47	-	-	-
赤泊	155-1	小熊住宅	小熊住宅 E棟	80.5	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	28.07	-	-	-
赤泊	155-2	小熊住宅	小熊住宅 C棟	80.5	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	28.07	-	-	-
赤泊	155-3	小熊住宅	小熊住宅 D棟	80.5	木造	30	2008	2038	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	28.07	-	-	-
赤泊	155-4	小熊住宅	(特) 小熊住宅 1 号棟	160.4	木造	30	2006	2036	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	28.07	-	-	-
赤泊	155-5	小熊住宅	(特) 小熊住宅 2 号棟	160.4	木造	30	2006	2036	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	28.07	-	-	-
赤泊	156-1	真浦団地	真浦住宅1号	80.0	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-2	真浦団地	真浦住宅2号	80.0	木造	30	1994	2024	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-3	真浦団地	(特) 真浦団地3号	86.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-4	真浦団地	(特) 真浦団地4号	86.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-5	真浦団地	(特) 真浦団地5号	86.6	木造	30	1995	2025	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-6	真浦団地	(特) 真浦団地6号	86.6	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-7	真浦団地	(特) 真浦団地7・ 8号	86.1	木造	30	1996	2026	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-8	真浦団地	(特) 真浦団地9・ 10号	86.1	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	156-9	真浦団地	(特) 真浦団地1 1・12号	75.3	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命 化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
赤泊	156-10	真浦団地	(特)真浦団地13号	44.3	木造	30	1997	2027	市営住宅等長寿命化計画	不要	-	-	-	8.87	-	-	-
赤泊	200-1	浦津教職員住宅	浦津教員住宅1・2号棟	94.4	木造	22	1993	2015		不要	良	75.5	劣	3.84	良	必須	改善
赤泊	200-2	浦津教職員住宅	浦津教員住宅3・4号棟	94.4	木造	22	1993	2015		不要	良	81.5	劣	3.84	良	必須	改善
赤泊	200-3	浦津教職員住宅	浦津教員住宅5・6号棟	94.4	木造	22	1995	2017		不要	良	82.5	劣	3.84	良	必須	改善
赤泊	200-4	浦津教職員住宅	浦津教員住宅7・8号棟	94.4	木造	22	1995	2017		不要	良	79.5	劣	3.84	良	必須	改善
赤泊	200-5	浦津教職員住宅	浦津教員住宅9号棟	54.6	木造	22	1996	2018		不要	良	72.5	良	3.84	良	必須	維持
赤泊	200-6	浦津教職員住宅	浦津教員住宅10号棟	54.6	木造	22	1996	2018		不要	良	78.5	劣	3.84	良	必須	改善
赤泊	218-1	赤泊医師住宅(内科)	赤泊医師住宅	105.2	木造	22	1989	2011		不要	良	91.5	劣	0.00	良	必須	改善
赤泊	219-1	赤泊医師住宅(歯科)	徳和医師住宅	76.2	木造	22	1998	2020		不要	良	55.5	良	0.00	良	必須	維持

3章 民生関連施設

民生関連施設の1次評価結果等は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	60	34,490.9
H27.4.1以降、廃止された施設	11	8,682.6
H27.4.1以降、新設された施設	3	4,259.5
H31.4.1現在の保有施設	52	28,710.7

1次評価結果	施設棟数
維持	17
改善	2
改廃	14
民間譲渡の可能性の検討	4
未評価	1
既定計画に基づく施設	施設棟数
第3次集中改革プランに基づく施設	24

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	354-1	夷保育園	夷保育園	638.4	鉄筋 コンクリート	47	1986	2033		不要	良	83.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	357-1	【廃止済】 河崎保育園	河崎保育園	0.0	木造	22	1972	1994	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	358-1	吉井保育園	吉井保育園	449.2	木造	22	1977	1999		未実施	劣	128.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	358-2	吉井保育園	車庫	26.5	木造	22	1978	2000		未実施	劣	77.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	359-1	【廃止済】 椎崎保育園	椎崎保育園	0.0	木造	22	1973	1995	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	360-1	梅津保育園	梅津保育園	1,111.3	鉄筋 コンクリート	47	1982	2029		不要	良	75.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	361-1	【廃止済】 湊保育園	湊保育園	0.0	鉄筋 コンクリート	47	1978	2025	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	362-1	【廃止済】 両尾保育園	両尾保育園	0.0	木造	22	1975	1997	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	367-1	海府保育園	保育所	228.3	木造	22	1985	2007		不要	良	83.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	368-1	水津保育園	水津保育園	228.6	木造	22	1977	1999		未実施	劣	88.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	369-1	馬首保育園	馬首保育園	181.3	木造	22	1992	2014		不要	良	64.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	370-1	ちのわの家	ちのわの家	248.5	木造	22	2006	2028		不要	良	44.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	380-1	特別養護老人ホーム「歌代 の里」	歌代の里	1,956.5	鉄筋 コンクリート	39	1980	2019		未実施	劣	74.5	劣	1.01	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	457-1	介護老人保健施設 すこ やか両津	介護老人保健施設 すこやか両津	3,480.4	鉄筋 コンクリート	39	1993	2032		不要	良	61.5	良	1.87	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	1476-1	【新設】 両津東保育園	両津東保育園	2,189.5	鉄骨造	34	2018	2052		不要	良	32.5	良	0.00	良	必須	維持
相川	346-1	たかち保育園	たかち保育園	443.9	木造	22	2003	2025		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	347-1	稲鯨保育園	稲鯨保育園	482.0	木造	22	1979	2001		未実施	劣	69.5	良	0.00	劣	必須	改廃
相川	348-1	相川保育園	相川保育園	704.4	鉄筋 コンクリート	47	1981	2028		不要	良	118.5	劣	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	415-1	【廃止済】 相川健康増進センター「ワ イドブルーあいかわ」	相川健康増進セン ターワイドブルーあ いかわ	0.0	鉄筋 コンクリート	47	1996	2043		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	1214-1	心身障がい者福祉セン ター	佐渡市中心身障がい者 福祉センター	220.3	木造	24	2007	2031		不要	良	55.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	1215-1	精神障がい者福祉セン ター	佐渡市精神障がい者 福祉センター	234.4	木造	24	2007	2031		不要	良	55.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	1367-1	相川児童クラブ	相川児童クラブ	84.5	木造	22	2014	2036		不要	良	36.5	良	0.63	良	必須	維持
佐和田	337-1	河原田保育園	河原田保育園園舎	1,027.6	木造	22	1983	2005		不要	良	95.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	339-1	【廃止済】 沢根保育園	沢根保育園	0.0	木造	22	1988	2010	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	339-2	【廃止済】 沢根保育園	沢根保育園	0.0	木造	22	2001	2023	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	340-1	八幡保育園	八幡保育園	855.4	木造	22	1981	2003		未実施	劣	105.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	410-1	さわたコミュニティーセ ンター「ビューさわた」	さわたコミュニティ センタービューさわ た	390.0	鉄骨造	34	2003	2037		不要	良	53.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	1392-0	さわた子育て支援セン ター	-	36.3	木造	24	1973	1997		不要	良	92.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	1393-0	佐和田児童クラブ	-	119.9	木造	24	1973	1997		不要	良	92.5	劣	0.48	良	必須	改善
金井	334-1	佐渡市子ども若者相談セ ンター（【旧】金井新保 保育園）	佐渡市子ども若者相 談センター	747.8	木造	24	1984	2008		不要	良	82.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	335-1	【廃止済】 金井保育園	金井保育園	0.0	鉄筋 コンクリート	47	1979	2026	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
金井	336-1	【廃止済】 中興保育園	中興保育園	0.0	木造	22	1980	2002	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
金井	363-1	母子生活支援施設「ほおず き荘」	佐渡市母子生活支援 施設（ほおずき荘）	616.1	木造	24	2008	2032		不要	良	40.5	良	0.70	良	必須	維持
金井	1366-1	金井児童クラブ	金井児童クラブ	77.2	鉄筋 コンクリート	47	2013	2060		不要	良	37.5	良	0.88	良	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	1464-1	【新設】 金井保育園	金井保育園	1,980.5	木造	22	2016	2038		不要	良	34.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	1489-1	【新設】 金井第2児童クラブ	金井第2児童クラブ	89.4	木造	22	2019	2041		不要	良		-		-		未評価
新穂	342-1	【廃止済】 新穂トキッ子保育園	新穂トキッ子保育園 園舎	0.0	木造	22	2002	2024	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
新穂	342-2	【廃止済】 新穂トキッ子保育園	新穂トキッ子保育園 屋外トイレ	0.0	木造	15	2004	2019	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
新穂	372-1	新穂児童クラブ（【旧】 大野保育園）	新穂学童保育（旧大 野保育園）	308.7	木造	22	2006	2028			劣	62.5	良	0.70	良	必須	改善
畑野	351-1	川西保育園	川西保育園	489.0	木造	22	1978	2000		未実施	劣	70.5	良	0.00	劣	必須	改廃
畑野	352-1	多田保育園	多田保育園	271.6	木造	22	2002	2024		不要	良	60.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	353-1	畑野保育園	保育園	708.8	木造	22	1990	2012		不要	良	58.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	371-1	畑野児童館	畑野児童館	188.7	木造	22	1985	2007		不要	良	119.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	381-1	ときわ荘	軽費老人ホームとき わ荘	1,499.0	鉄筋 コンクリート	47	1979	2026	第3次集中改革プ ラン	不要	-	69.5	-	0.74	-	-	-
畑野	381-2	ときわ荘	物干場	33.1	木造	15	1979	1994	第3次集中改革プ ラン	不要	-	71.5	-	0.74	-	-	-
畑野	381-3	ときわ荘	職員休憩室	7.7	軽量 鉄骨造	27	2000	2027	第3次集中改革プ ラン	不要	-	50.5	-	0.74	-	-	-
畑野	382-1	待鶴荘	養護老人ホーム待鶴 荘	2,465.9	鉄筋 コンクリート	50	1982	2032	第3次集中改革プ ラン	不要	-	66.5	-	0.68	-	-	-
畑野	382-2	待鶴荘	便所	22.1	鉄筋 コンクリート	38	1993	2031	第3次集中改革プ ラン	不要	-	57.5	-	0.68	-	-	-
畑野	382-3	待鶴荘	エレベーター	21.8	鉄筋 コンクリート	50	1996	2046	第3次集中改革プ ラン	不要	-	54.5	-	0.68	-	-	-
畑野	382-4	待鶴荘	物置	113.4	木造	15	2000	2015	第3次集中改革プ ラン	不要	-	50.5	-	0.68	-	-	-
畑野	382-5	待鶴荘	物干場	49.6	木造	15	1982	1997	第3次集中改革プ ラン	不要	-	68.5	-	0.68	-	-	-
畑野	382-6	待鶴荘	供養塔	3.3	軽量 鉄骨造	24	1982	2006	第3次集中改革プ ラン	不要	-	68.5	-	0.68	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	382-7	待鶴荘	車庫	31.5	木造	17	1983	2000	第3次集中改革プラン	不要	-	67.5	-	0.68	-	-	-
畑野	382-8	待鶴荘	渡り廊下	23.3	木造	24	1984	2008	第3次集中改革プラン	不要	-	66.5	-	0.68	-	-	-
畑野	382-9	待鶴荘	風除・休憩所	78.0	鉄骨 コンクリート	38	1988	2026	第3次集中改革プラン	不要	-	62.5	-	0.68	-	-	-
真野	344-1	真野第2保育園	真野第2保育園	319.0	木造	22	2007	2029	第3次集中改革プラン	不要	-	43.5	-	0.00	-	-	-
真野	344-2	真野第2保育園	西三川デイサービスセンター	380.4	木造	17	2007	2024	第3次集中改革プラン	不要	-	43.5	-	0.00	-	-	-
小木	341-1	小木子どもセンター	小木保育園	438.1	木造	22	2005	2027		不要	良	43.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	341-2	小木子どもセンター	共有スペース	455.0	木造	22	2005	2027		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	341-3	小木子どもセンター	車庫	54.0	軽量 鉄骨造	25	2012	2037		不要	良	38.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	341-4	小木子どもセンター	小木子育て支援センター	151.0	木造	22	2005	2027		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	345-1	赤泊保育園	赤泊保育園	1,384.1	鉄筋 コンクリート	47	1992	2039		不要	良	56.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	1061-2	赤泊農林漁業体験宿泊施設「サンライズ城が浜」	温泉保養施設（赤泊城が浜温泉）	365.8	鉄筋 コンクリート	47	2003	2050		不要	良	47.5	良	0.01	劣	必須	維持

4章 環境衛生施設

環境衛生施設の1次評価結果等は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	34	24,514.5
H27.4.1以降、廃止された施設	4	589.9
H27.4.1以降、追加された施設	1	22.9
H31.4.1現在の保有施設	31	23,964.7

1次評価結果	施設数
維持	20
改善	8
改廃	3
民間譲渡の可能性の検討	0
既定計画に基づく施設	施設数
第3次集中改革プランに基づく施設	4

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	361-2	【廃止済】 湊保育園	両津母子健康セン ター	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1978	2028	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	435-1	青山斎場	青山斎場	922.9	鉄筋 コンクリート	50	2003	2053		不要	良	47.5	良	0.35	良	必須	維持
両津	441-1	灰溶融固形化施設	焼却灰処理場	2,906.7	鉄骨 コンクリート	31	2001	2032		不要	良	49.5	良	0.01	劣	必須	維持
両津	441-2	灰溶融固形化施設	洗車場	54.8	鉄骨 コンクリート	31	2001	2032		不要	良		-	0.01	劣	必須	維持
両津	441-3	灰溶融固形化施設	物置	9.3	鉄骨 コンクリート	31	2001	2032		不要	良		-	0.01	劣	必須	維持
両津	441-4	灰溶融固形化施設	物置	3.0	鉄骨 コンクリート	31	2001	2032		不要	良		-	0.01	劣	必須	維持
両津	442-1	両津クリーンセンター	工場棟	5,460.6	鉄骨 コンクリート	31	1999	2030		不要	良	87.0	劣	0.00	良	必須	改善
両津	442-2	両津クリーンセンター	資源化物貯蔵倉庫	127.5	鉄骨 コンクリート	31	1999	2030		不要	良		-	0.00	良	必須	改善
相川	433-1	相川斎場	相川斎場	286.3	鉄筋 コンクリート	50	1988	2038		不要	良	62.5	良	0.36	良	必須	維持
相川	434-1	【廃止済】 北田野浦火葬場	火葬場	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1966	2016	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
相川	434-2	【廃止済】 北田野浦火葬場	火葬場 待合所	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1990	2040	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	436-1	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセン ター工場棟	4,782.4	鉄骨鉄 筋 コンクリート	38	1998	2036		不要	良	92.5	劣	0.10	良	必須	改善
佐和田	436-2	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセン ター管理棟	596.5	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	1998	2048		不要	良		-	0.10	良	必須	改善
佐和田	436-3	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセン ター倉庫棟	169.9	鉄骨鉄 筋 コンクリート	38	1998	2036		不要	良		-	0.10	良	必須	改善
佐和田	436-4	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセン ター渡り廊下	24.4	鉄骨鉄 筋 コンクリート	38	1998	2036		不要	良		-	0.10	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	436-5	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター車庫棟	188.3	鉄骨鉄筋 コンクリート	38	1998	2036		不要	良	-		0.10	良	必須	改善
佐和田	436-6	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター資源ストックヤード	334.9	鉄骨 コンクリート	31	2009	2040		不要	良	-		0.10	良	必須	改善
佐和田	1333-1	し尿受入施設	し尿受入施設	801.2	鉄筋 コンクリート	38	2014	2052		不要	良	36.5	良	0.00	劣	必須	維持
新穂	426-1	トキのむら元気館	保健福祉センター	332.1	鉄骨造	38	2000	2038		不要	良	59.5	良	0.06	劣	必須	維持
新穂	426-2	トキのむら元気館	共有部分	46.1	鉄骨造	34	2000	2034		不要	良	50.5	良	0.06	劣	必須	維持
新穂	426-3	トキのむら元気館	新穂活性化センター(部分)	783.5	鉄骨造	31	2000	2031		不要	良	50.5	良	0.06	劣	必須	維持
新穂	426-4	トキのむら元気館	共有部分	114.7	鉄骨造	34	2000	2034		不要	良	50.5	良	0.06	劣	必須	維持
新穂	426-5	トキのむら元気館	トキのむら元気館車庫	76.2	木造	17	2002	2019		不要	良	48.5	良	0.06	劣	必須	維持
新穂	1238-1	新穂皆川ストックヤード	新穂皆川ストックヤード	724.9	鉄骨 コンクリート	31	2009	2040		不要	良	110.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	429-1	畑野母子健康センター	畑野母子健康センター	699.0	木造	24	1986	2010		不要	良	64.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	432-1	永安館	納骨堂	5.1	鉄筋 コンクリート	50	2001	2051		不要	良	49.5	良	0.49	良	必須	維持
真野	432-2	永安館	火葬棟	750.1	鉄筋 コンクリート	50	2015	2065		不要	良	35.5	良	0.49	良	必須	維持
真野	432-3	永安館	待合棟	306.7	鉄筋 コンクリート	50	2015	2065		不要	良	35.5	良	0.49	良	必須	維持
真野	440-1	一般廃棄物最終処分場	一般廃棄物最終処分場	448.7	鉄筋 コンクリート	38	2003	2041		不要	良	86.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	1471-1	【追加】 羽茂保健室	羽茂保健室	22.9	木造	24	1996	2020			劣	69.5	良	0.00	劣	必須	改廃
小木	431-1	【廃止済】 三香苑	三香苑	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1973	2023	第3次集中改革プラン	*	*	*	*	*	*	*	*
小木	437-1	南佐渡一般廃棄物最終処分場	南佐渡一般廃棄物最終処分場	458.0	鉄筋 コンクリート	38	1995	2033		不要	良	55.5	良	0.00	劣	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
小木	438-1	南佐渡クリーンセンター	南佐渡クリーンセンターごみ処理施設	2,344.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	38	2000	2038		不要	良	72.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	438-2	南佐渡クリーンセンター	南佐渡クリーンセンターカレットヤード	86.0	鉄筋 コンクリート	38	2000	2038		不要	良	48.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	438-3	南佐渡クリーンセンター	南佐渡クリーンセンターペットボトル減 溶施設	98.0	鉄骨 コンクリート	31	2001	2032		不要	良	47.5	良	0.00	良	必須	維持

5章 診療施設

診療施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	5	11,798.1
H27.4.1以降、廃止された施設	1	72.7
H27.4.1以降、新設された施設	0	0.0
H31.4.1現在の保有施設	4	11,725.3

1次評価結果	施設数
維持	2
改善	1
改廃	0
民間譲渡の可能性の検討	0
既定計画に基づく施設	施設数
新両津病院整備基本計画に基づく施設	1

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	456-1	両津病院	両津病院	7,031.0	鉄筋 コンクリート	39	1981	2020	新両津病院整備基 本計画	未実施	-	73.5	-	0.00	-	-	-
相川	458-1	相川病院	相川病院	3,740.0	鉄筋 コンクリート	39	1985	2024		不要	良	87.5	劣	0.90	良	必須	改善
新穂	461-1	【廃止済】 新穂田野沢診療所	新穂田野沢診療所	72.7	木造	17	1964	1981		*	*	*	*	*	*	*	*
畑野	946-3	松ヶ崎総合センター	松ヶ崎診療所	124.7	鉄筋 コンクリート	39	1993	2032		不要	良	57.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	462-1	赤泊診療所	赤泊診療所	316.3	鉄筋 コンクリート	39	1985	2024		不要	良	71.5	良	0.73	良	必須	維持

6章 産業関連施設

産業関連施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	101	15,997.0
H27.4.1以降、廃止・除外された施設	11	1,618.4
H27.4.1以降、追加された施設	2	134.3
H31.4.1現在の保有施設	92	14,512.9

1次評価結果	施設数
維持	26
改善	9
改廃	17
民間譲渡の可能性の検討	24
既定計画に基づく施設	施設数
第3次集中改革プランに基づく施設	16

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	467-1	ふれあい両津農村婦人の家	ふれあい両津農村婦人の家	241.5	鉄骨造	31	1978	2009		不要	良	120.5	劣	0.27	良	必須	改善
両津	468-1	両津特産品開発加工センター	両津特産品開発加工センター	56.3	木造	15	2005	2020		不要	良	45.5	良	0.82	良	必須	維持
両津	546-1	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	シャワー施設	4.5	鉄骨 コンクリート	31	1994	2025		不要	良	56.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	546-2	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	公衆トイレ・更衣室	38.6	木造	22	1985	2007		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	546-3	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	公衆トイレ・管理棟	45.3	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	546-4	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	休憩所	22.2	木造	17	1987	2004		不要	良	63.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	564-1	ホテル鑑賞休憩所	ホテル鑑賞休憩所	13.2	木造	17	2005	2022	第3次集中改革プラン	不要	-	51.5	-	0.00	-	-	-
両津	567-1	八十八カ所休憩所	休憩所・公衆トイレ	32.2	木造	15	1978	1993		不要	良	84.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の可能性の検討
両津	578-1	両津地域活性化センター	作業場	459.5	鉄骨造	38	1990	2028		不要	良	126.5	劣	0.59	良	必須	改善
両津	1188-1	二つ亀キャンプ場	キャンプ場管理棟	82.8	コンクリート ブロック	41	1967	2008		不要	良	142.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1188-2	二つ亀キャンプ場	トイレ	30.0	コンクリート ブロック	34	1979	2013		不要	良	98.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1332-1	佐渡インフォメーションセンター『あいぼーと佐渡』	佐渡インフォメーションセンター『あいぼーと佐渡』	2,057.5	鉄筋 コンクリート	47	2014	2061		不要	良	34.5	良	0.23	良	必須	維持
両津	1406-1	岩首地区棚田休憩施設	岩首地区棚田休憩施設	15.0	木造	17	2014	2031		不要	良	42.5	良	0.00	良	必須	維持
両津	1422-1	二ツ亀海水浴場	脱衣所	20.0	コンクリート ブロック	34	1979	2013			劣	83.5	劣	0.23	良	必須	改善
両津	1422-2	二ツ亀海水浴場	公衆トイレ	26.9	コンクリート ブロック	34	1988	2022		不要	良	62.5	良	0.23	良	必須	維持
相川	489-1	【廃止済】 肥育センター	肥育舎	377.0	木造	17	1973	1990		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	489-2	【廃止済】 肥育センター	仕上舎	325.0	木造	17	1973	1990		*	*	*	*	*	*	*	*

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	489-3	【廃止済】 肥育センター	管理舎	28.9	木造	17	1973	1990		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	489-4	【廃止済】 肥育センター	飼料庫	89.4	木造	15	1973	1988		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	489-5	【廃止済】 肥育センター	農具舎	82.0	木造	15	1973	1988		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	489-6	【廃止済】 肥育センター	サイロ	85.0	コンクリート ブロック	34	1973	2007		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	542-1	達者海水浴場施設	達者海水浴場監視所	381.9	鉄骨 コンクリート	31	1975	2006		不要	良	111.5	劣	0.05	劣	必須	改廃
相川	542-2	達者海水浴場施設	達者公衆トイレ	30.5	コンクリート ブロック	34	1990	2024		不要	良	78.5	劣	0.05	劣	必須	改廃
相川	543-1	入崎海水浴場施設	入崎更衣室	27.2	鉄骨 コンクリート	31	1978	2009		不要	良	120.5	劣	0.04	劣	必須	改廃
相川	543-2	入崎海水浴場施設	入崎更衣室 温泉 シャワー室	54.6	鉄骨 コンクリート	31	1993	2024		不要	良	87.5	劣	0.04	劣	必須	改廃
相川	543-3	入崎海水浴場施設	入崎更衣室	31.4	鉄骨 コンクリート	31	1997	2028		不要	良	71.5	良	0.04	劣	必須	維持
相川	1335-1	相川観光交流センター	相川観光交流セン ター	988.0	木造	22	2012	2034		実施	良	38.5	良	0.06	劣	必須	維持
佐和田	471-1	大佐渡交流活性化セン ター温室ハウス	大佐渡交流活性化セ ンター温室ハウス	546.0	鉄骨造	31	2004	2035		不要	良	49.5	良	0.00	良	必須	維持
佐和田	535-1	海の家さわた	海の家さわた	347.8	鉄筋 コンクリート	47	1985	2032		不要	良	101.5	劣	0.11	劣	必須	改廃
佐和田	551-1	佐和田森林公園オート パークさわた	管理棟	41.4	木造	24	1995	2019		不要	良	55.5	良	0.09	劣	必須	維持
佐和田	551-2	佐和田森林公園オート パークさわた	公衆施設	24.8	木造	17	1995	2012		不要	良	55.5	良	0.09	劣	必須	維持
佐和田	551-3	佐和田森林公園オート パークさわた	施設便所棟	62.1	木造	17	1995	2012		不要	良	55.5	良	0.09	劣	必須	維持
佐和田	552-1	窪田キャンプ場	窪田キャンプ場管理 棟	110.1	木造	17	1988	2005		不要	良	62.5	良	0.30	良	必須	維持
佐和田	552-2	窪田キャンプ場	窪田キャンプ場炊事 施設	23.1	木造	15	1988	2003		不要	良	62.5	良	0.30	良	必須	維持
金井	464-1	金井農産物処理加工セン ター	金井農産物処理加工 施設	164.0	木造	15	1988	2003		不要	良	80.5	劣	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	480-1	堂林放牧場	堂林放牧場管理舎	61.1	鉄骨造	31	2004	2035		不要	良	141.0	劣	0.27	良	必須	改善
金井	480-2	【追加】 堂林放牧場	堂林放牧場退避舎	7.3	木造	17	1990	2007		不要	良	66.5	良	0.27	良	必須	維持
新穂	485-1	青木山牧場	青木山牧場看視舎	33.4	木造	17	1972	1989	第3次集中改革プ ラン	不要	-	90.5	-	0.16	-	-	-
新穂	485-2	青木山牧場	青木山牧場追込舎	69.3	木造	17	1992	2009	第3次集中改革プ ラン	不要	-	106.5	-	0.16	-	-	-
畑野	487-1	坪山牧場	管理棟	14.9	木造	17	1992	2009		不要	良	58.5	良	0.09	劣	必須	維持
畑野	487-2	坪山牧場	避難舎	63.8	木造	17	1992	2009		不要	良	145.5	劣	0.09	劣	必須	改廃
畑野	496-1	佐渡海洋深層水利活用施 設 種苗生産	種苗生産棟	687.0	鉄骨 コンクリート	31	2004	2035		不要	良	84.0	劣	0.15	良	必須	改善
畑野	499-1	佐渡海洋深層水利活用施 設 蓄養施設	畜養棟	175.0	鉄骨 コンクリート	31	2004	2035		不要	良	67.5	良	0.00	良	必須	維持
畑野	499-2	佐渡海洋深層水利活用施 設 蓄養施設	エネルギー棟	105.0	鉄筋 コンクリート	38	2004	2042		不要	良	64.5	良	0.00	良	必須	維持
畑野	500-1	佐渡海洋深層水利活用施 設 製氷施設	製氷施設	258.1	鉄骨 コンクリート	31	2004	2035		不要	良	67.5	良	0.16	良	必須	維持
畑野	530-1	佐渡海洋深層水 分水施 設	分水施設	491.5	鉄骨造	38	2004	2042		不要	良	46.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	531-1	佐渡海洋深層水 取水施 設	取水ポンプ室	99.7	鉄筋 コンクリート	38	2003	2041		不要	良	47.5	良	0.00	良	必須	維持
畑野	545-1	多田海水浴場	更衣室	42.4	コンクリート ブロック	34	1996	2030		不要	良	84.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	545-2	多田海水浴場	公衆トイレ	17.8	コンクリート ブロック	34	1996	2030		不要	良	87.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	563-1	飯出山休憩舎	飯出山休憩舎	33.1	木造	17	1983	2000		不要	良	67.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	478-1	真野農産物集出荷貯蔵施 設	真野農産物集出荷貯 蔵施設	369.4	鉄骨造	31	1991	2022		不要	良	131.5	劣	0.15	良	必須	改善
真野	481-1	【追加】 経塚放牧場	経塚放牧場巻牛管理 棟	127.0	木造	17	2004	2021	第3次集中改革プ ラン	不要	-	82.5	-	0.08	-	-	-
真野	494-1	真野活性化センター(いぶ き21)	真野活性化センター いぶき21	998.3	鉄筋 コンクリート	47	2001	2048		不要	良	76.5	劣	0.19	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	497-1	佐渡市栽培漁業センター	機械電気棟	40.6	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021		不要	良	85.5	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-2	佐渡市栽培漁業センター	ポンプ室（着水槽含 む）	31.8	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021		不要	良	88.5	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-3	佐渡市栽培漁業センター	ろ過槽・高架水槽	66.2	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021		不要	良	91.5	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-4	佐渡市栽培漁業センター	稚魚飼育槽	476.0	木造	15	1984	1999		不要	良	111.5	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-5	佐渡市栽培漁業センター	飼育培養棟	375.4	軽量 鉄骨造	24	1984	2008		不要	良	96.5	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-6	佐渡市栽培漁業センター	ボイラー棟	13.4	コンクリート ブロック	34	1984	2018		不要	良	80.0	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-7	佐渡市栽培漁業センター	クロレラ培養水槽	202.5	鉄筋 コンクリート	38	1984	2022		不要	良	84.5	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-8	佐渡市栽培漁業センター	作業管理棟	193.1	鉄骨 コンクリート	38	1985	2023		不要	良	106.0	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-9	佐渡市栽培漁業センター	稚魚飼育棟	321.8	木造	15	1988	2003		不要	良	80.5	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-10	【廃止済】 佐渡市栽培漁業センター	物置	0.0	木造	15	1990	2005		*	*	*	*	*	*	*	*
真野	497-11	佐渡市栽培漁業センター	車庫	40.2	木造	15	1991	2006		不要	良	70.0	良	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-12	佐渡市栽培漁業センター	機械電気棟	10.4	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021		不要	良	67.5	良	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-13	佐渡市栽培漁業センター	ポンプ室（着水槽含 む）	21.2	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021		不要	良	67.5	良	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-14	佐渡市栽培漁業センター	機械棟	13.4	コンクリート ブロック	34	1983	2017		不要	良	72.0	良	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-15	佐渡市栽培漁業センター	養殖棟	600.0	鉄骨 コンクリート	31	1984	2015		不要	良	107.0	劣	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-16	佐渡市栽培漁業センター	養殖棟	185.9	木造	15	1990	2005		不要	良	72.5	良	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
真野	497-17	佐渡市栽培漁業センター	養殖棟	111.7	軽量 鉄骨造	24	1998	2022		不要	良	55.5	良	0.14	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
羽茂	493-1	【廃止済】佐渡農業改良 普及センター 羽茂支所	庁舎	196.3	木造	24	1977	2001		*	*	*	*	*	*	*	*

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	493-2	【廃止済】佐渡農業改良 普及センター 羽茂支所	車庫	29.0	コンクリート ブロック	34	1977	2011		*	*	*	*	*	*	*	*
羽茂	493-3	【廃止済】佐渡農業改良 普及センター 羽茂支所	物置	9.9	木造	15	1977	1992		*	*	*	*	*	*	*	*
羽茂	534-1	カルトピアビーチ海水浴 場施設	更衣室・シャワー棟	100.0	木造	22	1989	2011		不要	良	97.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	534-2	カルトピアビーチ海水浴 場施設	救護監視棟	26.6	木造	24	1993	2017		不要	良	81.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	534-3	カルトピアビーチ海水浴 場施設	トイレ	16.6	鉄筋 コンクリート	38	2003	2041		不要	良	70.0	良	0.00	劣	必須	維持
小木	469-1	【対象外】 小比叡1温室	小比叡1温室	340.0	鉄骨造	31	1977	2008		*	*	*	*	*	*	*	*
小木	538-1	素浜第2サービスセンター	第2センター	322.4	木造	24	1989	2013		不要	良	70.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	539-1	素浜青少年海の家	素浜青少年海の家	342.0	鉄筋 コンクリート	50	1983	2033		不要	良	88.5	劣	0.04	劣	必須	改廃
小木	539-2	素浜青少年海の家	第1サービスセン ター	164.0	コンクリート ブロック	34	1976	2010		不要	良	74.5	劣	0.04	劣	必須	改廃
小木	559-1	南佐渡総合案内所(マリン プラザ小木)	南佐渡総合案内所 (マリンプラザ小 木)	436.0	木造	24	1992	2016		不要	良	82.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	1205-1	素浜キャンプ場	バンガロー	145.0	木造	22	1991	2013		不要	良	65.5	良	0.95	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	1205-2	素浜キャンプ場	バンガロー	19.0	木造	22	1994	2016		不要	良	80.5	劣	0.95	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	1205-3	素浜キャンプ場	シャワー棟	57.0	コンクリート ブロック	38	1992	2030		不要	良	105.0	劣	0.95	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	1205-4	素浜キャンプ場	キャンプ場炊事場	54.0	コンクリート ブロック	34	1988	2022		不要	良	89.5	劣	0.95	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	1205-5	素浜キャンプ場	キャンプ場炊事場	40.0	コンクリート ブロック	34	1984	2018		不要	良	89.0	劣	0.95	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	1205-6	素浜キャンプ場	公衆トイレ	49.8	鉄筋 コンクリート	38	2013	2051		不要	良	43.5	良	0.95	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	1421-1	城山公園附属施設	城山公園第1展望休 憩所	72.0	鉄筋 コンクリート	38	1971	2009		不要	良	90.0	劣	0.00	良	必須	改善
小木	1421-2	城山公園附属施設	城山公園東屋	17.0	木造	17	1980	1997		不要	良	76.5	劣	0.00	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
赤泊	541-1	庭場海水浴場施設	庭場海水浴場シャ ワー室	53.0	コンクリート ブロック	34	1972	2006		不要	良	102.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	549-1	城が浜海水浴場施設	城が浜海水浴場トイ レ更衣室	151.8	鉄筋 コンクリート	38	1995	2033		不要	良	55.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	555-1	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	爪の沢キャンプ場管 理棟	165.6	木造	15	1977	1992	第3次集中改革プ ラン	不要	-	109.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-2	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	爪の沢キャンプ場公 衆トイレ	18.3	コンクリート ブロック	34	1977	2011	第3次集中改革プ ラン	不要	-	91.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-3	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	爪の沢キャンプ場公 衆トイレ	18.3	コンクリート ブロック	34	1977	2011	第3次集中改革プ ラン	不要	-	73.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-4	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー 1号棟	22.4	木造	22	1991	2013	第3次集中改革プ ラン	不要	-	68.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-5	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー 2号棟	22.4	木造	22	1991	2013	第3次集中改革プ ラン	不要	-	65.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-6	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー 3号棟	22.4	木造	22	1992	2014	第3次集中改革プ ラン	不要	-	64.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-7	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー 4号棟	22.4	木造	22	1993	2015	第3次集中改革プ ラン	不要	-	63.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-8	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー 5号棟	22.4	木造	22	1993	2015	第3次集中改革プ ラン	不要	-	63.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-9	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー 6号棟	22.4	木造	22	1993	2015	第3次集中改革プ ラン	不要	-	63.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-10	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー (ログハ ウス) 1号棟	16.6	木造	22	1992	2014	第3次集中改革プ ラン	不要	-	67.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-11	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	バンガロー (ログハ ウス) 2号棟	16.6	木造	22	1992	2014	第3次集中改革プ ラン	不要	-	64.5	-	0.06	-	-	-
赤泊	555-12	森林総合利用施設(爪の沢 キャンプ場)	木工芸体験館	82.1	木造	17	1991	2008	第3次集中改革プ ラン	不要	-	77.5	-	0.06	-	-	-

7章 会館等

会館等施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	83	47,308.0
H27.4.1以降、廃止された施設	4	2,759.7
H27.4.1以降、新設された施設	0	0.0
H31.4.1現在の保有施設	79	44,080.9

1次評価結果	施設数
維持	13
改善	4
改廃	12
民間譲渡の可能性の検討	49
既定計画に基づく施設	施設数
将来ビジョンに基づく施設	1
第3次集中改革プランに基づく施設	1

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	574-1	両津文化会館	両津文化会館	3,176.0	鉄筋 コンクリート	41	1974	2015		未実施	劣	74.5	劣	0.08	劣	必須	改廃
両津	643-1	潟端地域交流館	潟端地域交流会館	135.5	木造	22	2005	2027		不要	良	45.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	644-1	秋津地域文化伝承館	集会所	183.0	木造	22	2000	2022		不要	良	62.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	645-1	浜梅津文化ホール	浜梅津文化ホール集 会所	243.5	木造	22	2002	2024		不要	良	60.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	646-1	北部文化センター	北部文化センター集 会所	182.1	木造	22	2001	2023		不要	良	52.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	940-1	佐渡島開発総合センター	佐渡島開発総合セン ター	2,314.2	鉄筋 コンクリート	50	1984	2034		不要	良	63.0	良	12.26	良	必須	維持
両津	1234-1	片野尾活性化センター	片野尾ふるさと館	428.4	鉄骨造	34	2009	2043		不要	良	59.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	1301-1	鷲崎活性化センター	鷲崎活性化センター	434.4	鉄骨造	34	2012	2046		不要	良	38.5	良	0.99	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	593-1	あいかわ開発総合セン ター	あいかわ開発総合セン ター	2,059.0	鉄筋 コンクリート	50	1983	2033		不要	良	77.5	劣	0.08	劣	必須	改廃
相川	599-1	相川民話の館	相川民話の館	235.3	木造	22	2000	2022	第3次集中改革プ ラン	不要	-	80.5	-	0.00	-	-	-
相川	600-1	石花活性化センター	石花活性化センター	142.8	木造	22	2006	2028		不要	良	47.5	良	0.00	良	必須	維持
相川	634-1	小川活性化センター	小川活性化センター	308.0	木造	22	2000	2022		不要	良	50.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	635-1	北川内活性化センター	北川内活性化セン ター	200.0	木造	22	1995	2017		不要	良	79.5	劣	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	636-1	北田野浦活性化センター	北田野浦活性化セン ター	223.0	木造	22	1993	2015		不要	良	75.5	劣	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	637-1	千本活性化センター	千本活性化センター	165.0	木造	22	1996	2018		不要	良	66.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	638-1	外海府活性化センター	外海府活性化セン ター	478.0	木造	22	1994	2016		不要	良	74.5	劣	0.10	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	639-1	高下活性化センター	高下活性化センター	125.6	木造	22	1997	2019		不要	良	53.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	640-1	達者活性化センター	達者活性化センター	275.0	木造	22	1995	2017		不要	良	55.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	641-1	入川活性化センター	入川活性化センター	312.2	木造	22	2003	2025		不要	良	68.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
相川	649-1	稲鯨漁村センター	稲鯨漁村センター	327.0	鉄筋 コンクリート	47	1979	2026			劣	118.0	劣	0.00	良	必須	改善
相川	947-1	相川自然休養村管理センター	相川自然休養村管理センター	1,099.6	鉄筋 コンクリート	50	1977	2027			劣	86.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	575-1	佐渡中央文化会館(ア ミューズメント佐渡)	佐渡中央文化会館ア ミューズメント佐渡	5,746.7	鉄筋 コンクリート	41	1994	2035		不要	良	111.5	劣	0.25	良	必須	改善
佐和田	575-2	佐渡中央文化会館(ア ミューズメント佐渡)	佐渡中央文化会館公 用車庫	36.9	コンクリート ブロック	34	1999	2033		不要	良	51.5	良	0.25	良	必須	維持
佐和田	587-1	大佐渡交流活性化セン ター	大佐渡交流活性化セン ター	446.3	鉄骨造	34	2003	2037		不要	良	50.5	良	0.00	良	必須	維持
佐和田	590-1	佐渡離島開発総合セン ター佐渡中央会館	佐渡中央会館離島開 発総合センター	1,423.4	鉄筋 コンクリート	50	1974	2024		実施	良	80.5	劣	0.08	劣	必須	改廃
佐和田	590-2	佐渡離島開発総合セン ター佐渡中央会館	佐渡中央会館圏民セ ンター	1,252.3	鉄筋 コンクリート	47	1974	2021		実施	良	76.5	劣	0.08	劣	必須	改廃
佐和田	611-1	石田活性化センター	石田活性化センター	89.4	木造	22	1996	2018		不要	良	54.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
佐和田	612-1	真光寺活性化センター	真光寺活性化セン ター	206.0	木造	22	1994	2016		不要	良	56.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
佐和田	613-1	東二宮・市野沢活性化セ ンター	東二宮・市野沢活性 化センター	150.7	木造	22	2001	2023		不要	良	49.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
金井	421-1	中興資源活性化センター	中興資源活性化セン ター	537.0	鉄骨造	34	1993	2027		不要	良	75.5	劣	0.37	良	必須	改善
金井	577-1	金井西部地区コミュニ ティセンター(能楽堂)	金井西部地区コミュ ニティセンター	792.0	鉄骨造	34	1987	2021		不要	良	94.5	劣	0.07	劣	必須	改廃
金井	577-2	金井西部地区コミュニ ティセンター(能楽堂)	金井西部地区コミュ ニティセンター機械 室	43.0	コンクリート ブロック	34	1987	2021		不要	良	61.5	良	0.07	劣	必須	維持
金井	577-3	金井西部地区コミュニ ティセンター(能楽堂)	金井西部地区コミュ ニティセンター土蔵	88.6	木造	15	1986	2001		不要	良	62.5	良	0.07	劣	必須	維持
金井	581-1	金井東部地区コミュニ ティセンター	金井東部コミュニ ティセンター	502.7	鉄筋 コンクリート	47	2002	2049		不要	良	58.5	良	0.10	劣	必須	維持
金井	591-1	金井コミュニティセン ター	金井コミュニティセ ンター	1,287.8	鉄筋 コンクリート	47	1977	2024		実施	良	113.5	劣	0.19	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	591-2	金井コミュニティセン ター	陶芸用倉庫	27.2	鉄骨造	31	1977	2008		不要	良	73.5	劣	0.19	劣	必須	改廃
金井	605-1	貝塚活性化センター	貝塚活性化センター	211.1	木造	22	1996	2018		不要	良	72.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
金井	606-1	岩田活性化センター	岩田活性化センター	92.0	木造	22	1994	2016		不要	良	68.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
金井	607-1	水渡田活性化センター	水渡田活性化セン ター	198.7	木造	22	1999	2021		不要	良	69.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
金井	608-1	西野活性化センター	西野活性化センター	87.0	木造	22	1996	2018		不要	良	54.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
金井	609-1	大和活性化センター	大和活性化センター	328.7	木造	22	2000	2022		不要	良	62.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
金井	610-1	藤津活性化センター	藤津活性化センター	161.0	木造	22	1994	2016		不要	良	68.5	良	0.67	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
金井	929-1	金井就業改善センター	金井就業改善セン ター	642.4	鉄筋 コンクリート	47	1977	2024		不要	良	126.0	劣	0.37	良	必須	改善
新穂	584-1	新穂老人趣味の家	老人趣味の家	99.4	木造	22	1978	2000			劣	81.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
新穂	584-2	新穂老人趣味の家	木彫り室（増築部 分）	45.1	木造	22	1990	2012		不要	良	60.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
新穂	589-1	新穂就業改善センター	新穂就業改善セン ター	505.0	鉄筋 コンクリート	47	1978	2025		不要	良	70.5	良	0.26	良	必須	維持
新穂	622-1	田野沢活性化センター	田野沢活性化セン ター	139.6	木造	22	2002	2024		不要	良	60.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
新穂	623-1	長畝活性化センター	長畝活性化センター	206.2	木造	22	2002	2024		不要	良	48.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
畑野	580-1	畑野就業改善センター	畑野就業改善セン ター	1,084.0	鉄筋 コンクリート	47	1974	2021			劣	94.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	594-1	畑野農村環境改善セン ター	畑野農村環境改善セ ンター	1,415.7	鉄筋 コンクリート	47	1981	2028		実施	良	133.5	劣	0.12	劣	必須	改廃
畑野	642-1	浜河内活性化センター	浜河内活性化セン ター	194.6	木造	22	2003	2025		不要	良	47.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
畑野	946-1	松ヶ崎総合センター	多目的集会施設	651.0	鉄骨造	34	1993	2027		不要	良	57.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	946-2	松ヶ崎総合センター	車庫	92.8	木造	17	1993	2010		不要	良	57.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	1231-1	坊ヶ浦活性化センター	坊ヶ浦活性化セン ター	119.3	木造	22	2008	2030		不要	良	42.5	良	0.33	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	1458-1	畑野中部地区交流施設	畑野中部地区交流施設	92.7	木造	24	2011	2035		不要	良	39.5	良	0.00	良	必須	維持
真野	592-1	真野ふるさと会館	真野ふるさと会館	1,280.8	鉄筋 コンクリート	47	1983	2030		不要	良	92.5	劣	0.08	劣	必須	改廃
羽茂	595-1	羽茂農村環境改善センター	羽茂農村環境改善センター	1,497.0	鉄筋 コンクリート	50	1980	2030		未実施	劣	80.5	劣	0.06	劣	必須	改廃
羽茂	601-1	小泊集落多目的共同利用センター	小泊多目的共同利用センター	412.8	鉄筋 コンクリート	47	1982	2029		不要	良	71.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
羽茂	602-1	大崎活性化センター	大崎活性化センター	586.3	木造	22	1996	2018		不要	良	57.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
羽茂	603-1	大三地域総合センター	大三地域総合センター	295.4	木造	22	1995	2017		不要	良	55.5	良	1.09	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
羽茂	604-1	飯岡活性化センター	飯岡活性化センター	226.3	木造	22	1997	2019		不要	良	53.5	良	0.73	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	579-1	小木多目的集会施設「あゆす会館」	小木多目的集会施設 (あゆす会館)	1,133.0	鉄筋 コンクリート	47	1992	2039		不要	良	58.5	良	0.01	劣	必須	維持
小木	596-1	【廃止済】 小木地区公民館・総合センター	小木地区公民館・総合センター	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1973	2023	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
小木	597-1	小木町港湾会館(旭町)	小木町港湾会館(旭町)	178.0	木造	22	1984	2006		不要	良	66.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	614-1	上野活性化センター	上野活性化センター	199.0	木造	22	1999	2021		不要	良	69.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	615-1	強清水活性化センター	強清水活性化センター	247.0	木造	22	1999	2021		不要	良	54.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	616-1	元小木多目的集会施設	元小木多目的集会施設	299.0	鉄筋 コンクリート	47	1980	2027		不要	良	76.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	617-1	琴浦多目的集会施設	琴浦多目的集会施設	322.0	鉄筋 コンクリート	47	1980	2027		不要	良	88.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	618-1	小比叡基幹集落センター	小比叡基幹集落センター	420.0	鉄筋 コンクリート	47	1981	2028		不要	良	75.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	621-1	白木集落開発センター	白木多目的集会施設	82.0	鉄筋 コンクリート	47	1986	2033		不要	良	82.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	732-1	【廃止済】 南佐渡離島開発総合センター	南佐渡離島総合開発センター	1,579.0	鉄筋 コンクリート	50	1980	2030		*	*	*	*	*	*	*	*

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
小木	732-2	【廃止済】 南佐渡離島開発総合セン ター	南佐渡離島開発総合 センター第4車庫	33.0	鉄骨造	31	1985	2016		*	*	*	*	*	*	*	*
小木	732-3	【廃止済】 南佐渡離島開発総合セン ター	南佐渡離島開発総合 センター電気室	37.5	コンクリート ブロック	34	1980	2014		*	*	*	*	*	*	*	*
赤泊	576-1	赤泊総合文化会館	赤泊総合文化会館	3,260.3	鉄筋 コンクリート	50	1989	2039		不要	良	62.5	良	0.05	劣	必須	維持
赤泊	625-1	上浦地区集会施設	新保地区集会施設 (新保会館)	307.3	木造	22	1981	2003		不要	良	69.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	626-1	横山活性化センター	横山活性化センター	85.7	木造	22	1999	2021		不要	良	51.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	627-1	下川茂西部活性化セン ター	下川茂西部活性化セ ンター	83.0	木造	22	2000	2022		不要	良	50.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	628-1	下川茂第一活性化セン ター	下川茂第一活性化セ ンター	84.5	木造	22	1999	2021		不要	良	51.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	629-1	三川地区集会施設	三川地区集会施設 (山田会館)	278.2	木造	22	1982	2004		不要	良	68.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	630-1	新谷地区集会施設	赤泊新谷集会所	77.0	木造	22	1986	2008		不要	良	64.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	631-1	赤泊地区集会施設	赤泊地区集会施設 (赤泊会館)	334.8	鉄筋 コンクリート	47	1980	2027		不要	良	82.5	劣	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	632-1	川茂地区集会施設	川茂地区集会施設 (川茂会館)	279.9	木造	22	1982	2004		不要	良	71.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	633-1	徳和地区集会施設	徳和地区集会施設 (徳和会館)	262.4	木造	22	1980	2002		不要	良	88.5	劣	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討

8章 教育関連施設

教育関連施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	194	179,868.4
H27.4.1以降、廃止された施設	13	8,339.8
H27.4.1以降、新設された施設	5	2,991.3
H31.4.1現在の保有施設	186	173,446.4

1次評価結果	施設数
維持	22
改善	17
改廃	37
民間譲渡の可能性の検討	0
既定計画に基づく施設	施設数
第3次集中改革プランに基づく施設	39
学校施設長寿命化計画に基づく施設	81

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	680-1	両津吉井小学校	校舎	2,406.4	木造	22	1998	2020	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	680-2	両津吉井小学校	オイルタンク・プロパン庫	11.8	鉄筋 コンクリート	38	1998	2036	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	680-3	両津吉井小学校	体育館	1,065.2	鉄骨造	34	1999	2033	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	680-4	両津吉井小学校	用具室	22.7	木造	15	1999	2014	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	680-5	両津吉井小学校	プール管理棟	89.0	鉄骨造	34	1979	2013		不要	良	71.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	680-6	両津吉井小学校	プール	325.0	-	30	1979	2009		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
両津	680-7	両津吉井小学校	スクールバス車庫	37.3	木造	17	2002	2019		不要	良	48.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	682-1	加茂小学校	校舎1	1,500.0	鉄筋 コンクリート	47	1970	2017	学校施設長寿命化計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	682-2	加茂小学校	校舎2	1,503.0	鉄筋 コンクリート	47	1970	2017	学校施設長寿命化計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	682-3	加茂小学校	校舎	7.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1975	2022	学校施設長寿命化計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	682-4	加茂小学校	昇降口	165.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1969	2016	学校施設長寿命化計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	682-5	加茂小学校	体育館	800.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1969	2016	学校施設長寿命化計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	682-6	加茂小学校	倉庫	5.0	鉄骨造	31	1979	2010		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	682-7	加茂小学校	便所	50.0	鉄骨造	31	1983	2014		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	682-8	加茂小学校	プール管理棟	62.0	鉄骨造	37	1976	2013		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	682-9	加茂小学校	プール機械室	10.0	鉄骨造	31	1982	2013		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	682-10	加茂小学校	プール	445.0	-	30	1976	2006		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	683-1	河崎小学校	校舎	2,010.4	鉄筋 コンクリート	47	1982	2029	学校施設長寿命化計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	683-2	河崎小学校	食堂	211.6	鉄骨鉄 筋 コンクリート	41	1982	2023	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	683-3	河崎小学校	体育館	1,012.5	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1983	2030	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	683-4	河崎小学校	プール管理棟	89.0	鉄骨コン クリート	34	1979	2013		不要	良	-	-	0.01	良	必須	改善
両津	683-5	河崎小学校	プール	325.0	-	30	1979	2009		不要	良	-	-	0.01	良	必須	改善
両津	686-1	両津小学校	校舎 1	1,777.0	鉄筋 コンクリート	47	1970	2017	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	686-2	両津小学校	校舎 2	1,294.0	鉄筋 コンクリート	47	1969	2016	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	686-3	両津小学校	校舎 3	2,165.0	鉄筋 コンクリート	47	1972	2019	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	686-4	両津小学校	昇降口	277.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1974	2021	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	686-5	両津小学校	給食受口	10.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1975	2022	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	686-6	両津小学校	体育館	2,285.6	鉄筋 コンクリート	47	1970	2017	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	686-7	両津小学校	渡り廊下	67.4	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1992	2039	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	686-8	両津小学校	プール管理棟	71.0	木造	22	1972	1994		不要	良	-	-	0.00	劣	必須	改廃
両津	686-9	両津小学校	プール	585.0	-	30	1972	2002		不要	良	-	-	0.00	劣	必須	改廃
両津	687-1	【廃止済】 両尾小学校	校舎・体育館	2,193.6	鉄筋 コンクリート	47	1986	2033	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	699-1	前浜中学校（前浜小・中 連携校）	校舎	1,861.0	木造	22	2011	2033	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	699-2	前浜中学校（前浜小・中 連携校）	オイルタンク・プロ パン庫	17.5	コンクリート ブロック	34	1995	2029		不要	良	-	-	0.00	劣	必須	改廃
両津	699-3	前浜中学校（前浜小・中 連携校）	体育館	1,025.7	鉄骨 コンクリート	34	1996	2030	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	699-4	前浜中学校（前浜小・中 連携校）	プール付属施設	84.5	木造	22	1996	2018		不要	良	-	-	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	699-5	前浜中学校（前浜小・中連携校）	プール	325.0	-	30	1996	2026		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
両津	699-6	前浜中学校（前浜小・中連携校）	スクールバス車庫	41.4	木造	17	1995	2012		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
両津	701-3	内海府中学校（内海府小・中連携校）	体育館	750.4	鉄骨鉄筋 コンクリート	47	1984	2031	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	701-4	内海府中学校（内海府小・中連携校）	校舎	528.4	鉄筋 コンクリート	47	1986	2033	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
両津	701-5	内海府中学校（内海府小・中連携校）	プール付属施設	65.2	木造	22	1994	2016		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
両津	701-6	内海府中学校（内海府小・中連携校）	プール	325.0	-	30	1993	2023		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
両津	702-1	両津中学校	校舎2	2,990.4	鉄筋 コンクリート	47	1979	2026	学校施設長寿命化計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	702-2	両津中学校	屋内運動場	1,845.5	鉄骨鉄筋 コンクリート	47	2002	2049	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	702-3	両津中学校	校舎3	1,886.0	鉄筋 コンクリート	47	2013	2060	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
両津	702-4	両津中学校	部室	13.0	鉄骨造	34	1975	2009		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	702-5	両津中学校	プール付属施設	68.0	鉄骨造	34	1985	2019		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	702-6	両津中学校	プール	325.0	-	30	1985	2015		不要	良		-	0.01	良	必須	改善
両津	719-1	【廃止済】 【旧】両津学校給食センター	両津学校給食センター	507.4	鉄骨鉄筋 コンクリート	41	1975	2016		*	*	*	*	*	*	*	*
両津	1466-1	【新設】 両津学校給食センター	両津学校給食センター	1,170.4	鉄骨造	31	2016	2047		不要	良	34.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	651-1	あいかわ幼稚園	あいかわ幼稚園 園舎	426.0	木造	22	1973	1995	第3次集中改革プラン	未実施	-	172.0	-	0.00	-	-	-
相川	651-2	あいかわ幼稚園	あいかわ幼稚園 園舎（増築）	40.0	木造	22	1978	2000	第3次集中改革プラン	未実施	-	72.5	-	0.00	-	-	-
相川	672-1	金泉小学校	金泉小学校 校舎	2,940.0	鉄筋 コンクリート	47	1992	2039	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	672-2	金泉小学校	金泉小学校 体育館	1,315.0	鉄筋 コンクリート	47	1993	2040	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	672-3	金泉小学校	金泉小学校 プール 更衣室	59.0	鉄骨 コンクリート	34	1984	2018		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	672-4	金泉小学校	金泉小学校 プール	400.0	-	30	1984	2014		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	672-5	金泉小学校	金泉小学校 倉庫	50.0	木造	15	1993	2008		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	673-1	高千小学校	高千小学校 校舎	2,680.4	鉄筋 コンクリート	47	1984	2031	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	673-2	高千小学校	高千小学校 体育館	1,125.0	鉄筋 コンクリート	47	1989	2036	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	673-3	高千小学校	高千小学校 プール 更衣室	67.0	鉄筋 コンクリート	47	1984	2031		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	673-4	高千小学校	高千小学校 プール	400.0	-	30	1984	2014		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	674-1	七浦小学校	七浦小学校 プール 専用附属室	56.0	鉄骨 コンクリート	34	1986	2020		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	674-2	七浦小学校	七浦小学校 校舎	1,584.0	鉄筋 コンクリート	47	1976	2023	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	674-3	七浦小学校	七浦小学校 校舎	280.0	鉄筋 コンクリート	47	1993	2040	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	674-4	七浦小学校	七浦小学校 体育館	528.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1976	2023	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	674-5	七浦小学校	七浦小学校 プール	400.0	-	30	1986	2016		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	675-1	【廃止済】 相川小学校	相川小学校 体育館	0.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1967	2014		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	675-2	相川小学校	相川小学校 校舎	3,740.0	鉄筋 コンクリート	47	2014	2061	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.06	-	-	-
相川	675-3	【新設】 相川小学校	相川小学校 体育館	1,456.0	鉄筋コン クリート	47	2016	2063	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.06	-	-	-
相川	675-4	【新設】 相川小学校	相川小学校プール管 理棟	72.0	鉄筋コン クリート	38	2018	2056		不要	良		-	0.06	良	必須	改善
相川	675-5	【新設】 相川小学校	相川小学校プール	288.0	-	30	2018	2048		不要	良		-	0.06	良	必須	改善
相川	695-1	高千中学校	高千中学校 校舎	2,443.9	鉄筋 コンクリート	47	1983	2030	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	695-2	高千中学校	高千中学校 体育館	1,444.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1983	2030	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	696-1	相川中学校	相川中学校 校舎	3,381.0	鉄筋 コンクリート	47	1994	2041	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	696-2	相川中学校	相川中学校 体育館	1,658.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1994	2041	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
相川	696-3	相川中学校	相川中学校 倉庫	50.0	鉄筋 コンクリート	38	1994	2032		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
相川	711-1	高千小学校バス待合所	バス待合所	6.6	木造	17	2004	2021		不要	良	70.5	良	0.00	良	必須	維持
相川	712-1	相川中学校バス待合所	相川中学校バス待合 所	19.8	木造	17	2003	2020		不要	良	71.5	良	0.00	良	必須	維持
相川	1342-1	相川学校給食センター	相川学校給食セン ター	1,007.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	41	2014	2055		不要	良	72.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1342-2	相川学校給食センター	相川学校給食セン ター 車庫	57.6	鉄骨鉄 筋 コンクリート	38	2014	2052		不要	良	36.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	652-1	さわた幼稚園	さわた幼稚園園舎	435.9	木造	22	1976	1998		実施	良	98.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	659-1	河原田小学校	河原田小学校校舎	4,345.0	鉄筋 コンクリート	47	1986	2033	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	659-2	河原田小学校	河原田小学校体育館	1,573.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1986	2033	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	659-3	河原田小学校	プール管理棟	55.1	鉄骨 コンクリート	34	1983	2017		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	659-4	河原田小学校	プール	425.0	-	30	1983	2013		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	660-1	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校校舎	2,156.0	鉄筋 コンクリート	47	1980	2027	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	660-2	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校塔屋	32.0	鉄筋 コンクリート	47	1980	2027	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	660-3	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校食堂	201.0	鉄筋 コンクリート	41	1980	2021	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	660-4	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校給食室	113.0	鉄筋 コンクリート	41	1980	2021	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	660-5	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校ポンプ室	4.0	鉄骨造	31	1980	2011	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	660-6	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校体育館	903.0	鉄骨 コンクリート	34	1980	2014	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	660-7	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校渡廊下	49.0	鉄骨 コンクリート	34	1980	2014	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	660-8	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校プール管 理棟	55.1	鉄骨 コンクリート	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	660-9	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校プール	325.0	-	30	1984	2014	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
佐和田	661-1	二宮小学校	二宮小学校校舎	2,060.0	鉄筋 コンクリート	47	1983	2030	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	661-2	二宮小学校	二宮小学校 P h 塔屋	25.0	鉄筋 コンクリート	47	1983	2030	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	661-3	二宮小学校	二宮小学校食堂	202.0	鉄筋 コンクリート	41	1983	2024	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	661-4	二宮小学校	二宮小学校コンテナ 室	100.0	鉄筋 コンクリート	41	1983	2024	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	661-5	二宮小学校	二宮小学校渡廊下	27.0	鉄骨造	34	2006	2040	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	661-6	二宮小学校	二宮小学校体育館	789.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1984	2031	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	661-7	二宮小学校	二宮小学校プール男 子更衣室	8.4	鉄骨造	34	1980	2014		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	661-8	二宮小学校	二宮小学校プール女 子更衣室	8.6	鉄骨造	34	1980	2014		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	661-9	二宮小学校	二宮小学校プール男 子便所	8.6	鉄骨造	34	1980	2014		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	661-10	二宮小学校	二宮小学校プール女 子便所	8.6	鉄骨造	34	1980	2014		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	661-11	二宮小学校	二宮小学校プール機 械室	15.6	鉄骨造	34	1980	2014		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	661-12	二宮小学校	二宮小学校校舎増築	585.0	鉄筋 コンクリート	47	2006	2053	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	661-13	二宮小学校	二宮小学校プール	325.0	-	30	1980	2010		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	662-1	八幡小学校	八幡小学校校舎	1,971.2	鉄筋 コンクリート	47	1981	2028	第3次集中改革プ ラン	未実施	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	662-2	八幡小学校	八幡小学校食堂	199.8	鉄筋 コンクリート	41	1981	2022	第3次集中改革プ ラン	未実施	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	662-3	八幡小学校	八幡小学校コンテナ 室	99.4	鉄筋 コンクリート	41	1981	2022	第3次集中改革プ ラン	未実施	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	662-4	八幡小学校	八幡小学校塔屋	28.0	鉄筋 コンクリート	47	1981	2028	第3次集中改革プ ラン	未実施	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	662-5	八幡小学校	八幡小学校体育館	778.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1982	2029	第3次集中改革プ ラン	未実施	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	662-6	八幡小学校	八幡小学校プール女 子更衣室	9.7	鉄骨造	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
佐和田	662-7	八幡小学校	八幡小学校プール女 子便所	9.7	鉄骨造	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
佐和田	662-8	八幡小学校	八幡小学校プール男 子便所	9.7	鉄骨造	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
佐和田	662-9	八幡小学校	八幡小学校プール男 子更衣室	9.7	鉄骨造	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
佐和田	662-10	八幡小学校	八幡小学校プール機 械室	16.2	鉄骨造	34	1984	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
佐和田	662-11	八幡小学校	八幡小学校プール	325.0	-	30	1984	2014	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
佐和田	690-1	佐和田中学校	佐和田中学校校舎	4,832.0	鉄筋 コンクリート	47	1972	2019	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	690-2	佐和田中学校	佐和田中学校自転車 小屋	108.0	鉄骨造	31	2004	2035		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	690-3	佐和田中学校	佐和田中学校倉庫	20.0	鉄骨造	31	1978	2009		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	690-4	佐和田中学校	佐和田中学校体育館	2,011.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1973	2020	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
佐和田	690-5	佐和田中学校	理科教育センター	246.8	鉄骨造	38	1965	2003		実施	良	85.5	劣	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	715-1	佐和田学校給食センター	佐和田学校給食共同調理場	606.9	鉄骨鉄筋 コンクリート	41	2002	2043		不要	良	78.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	689-1	金井中学校	校舎	3,909.3	鉄筋 コンクリート	47	1988	2035	第3次集中改革プラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
金井	689-2	金井中学校	屋内運動場	2,576.0	鉄筋 コンクリート	47	1996	2043	第3次集中改革プラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
金井	689-3	金井中学校	特別教室	417.7	木造	22	1998	2020	第3次集中改革プラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
金井	1368-1	金井小学校	校舎	6,038.0	鉄筋 コンクリート	47	2013	2060	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
金井	1368-2	金井小学校	体育館	1,507.0	鉄骨鉄筋 コンクリート	47	2013	2060	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
金井	1368-3	金井小学校	管理棟	84.0	鉄骨鉄筋 コンクリート	47	2013	2060		不要	良	58.5	良	0.01	良	必須	維持
金井	1368-4	金井小学校	プール	425.0	-	30	2013	2043		不要	良	-	-	0.01	良	必須	改善
金井	1472-1	【新設】 金井小学校バス待合所 (西野)	金井小学校バス待合所 (西野)	4.9	軽量鉄骨造	25	2017	2042		不要	良	33.5	良		劣	必須	維持
新穂	665-1	行谷小学校	校舎	2,070.1	鉄筋 コンクリート	47	1983	2030	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	665-2	行谷小学校	渡廊下	41.0	鉄筋 コンクリート	47	1983	2030	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	665-3	行谷小学校	図画工作室	124.3	鉄骨鉄筋 コンクリート	47	1995	2042	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	665-4	行谷小学校	屋内体育館	1,118.6	鉄筋 コンクリート	47	1998	2045	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	665-5	行谷小学校	渡廊下	48.6	鉄骨鉄筋 コンクリート	47	1998	2045	学校施設長寿命化計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	665-6	行谷小学校	倉庫	38.9	鉄骨造	31	1998	2029		不要	良	-	-	0.00	劣	必須	改廃
新穂	665-7	行谷小学校	プール管理棟	81.0	木造	22	1987	2009		不要	良	-	-	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
新穂	665-8	行谷小学校	プール	400.0	-	30	1987	2017		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
新穂	666-1	新穂小学校	新穂小学校体育館	1,356.0	鉄筋 コンクリート	47	2009	2056	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	666-2	新穂小学校	新穂小学校校舎	3,661.0	鉄筋 コンクリート	47	2006	2053	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	666-3	新穂小学校	プール管理棟	89.5	木造	22	1983	2005	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	666-4	新穂小学校	プール	400.0	-	30	1983	2013	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	692-1	新穂中学校	新穂中学校校舎	3,111.3	鉄筋 コンクリート	47	1991	2038	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	692-2	新穂中学校	新穂中学校プール管 理棟	71.3	-	30	1969	1999	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
新穂	692-3	新穂中学校	新穂中学校プール管 理棟	55.1	-	30	1969	1999	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
新穂	692-4	新穂中学校	新穂中学校給食室・ 食堂	321.4	鉄筋 コンクリート	47	1991	2038	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	692-5	新穂中学校	新穂中学校体育館	2,149.8	鉄筋 コンクリート	47	1993	2040	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
新穂	692-6	新穂中学校	新穂中学校プール	544.0	-	30	1969	1999	第3次集中改革プ ラン	不要	良		-	0.00	劣	-	-
畑野	678-1	松ヶ崎小学校（松ヶ崎 小・中連携校）	普通教室棟	1,334.1	鉄筋 コンクリート	47	1982	2029	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
畑野	678-2	松ヶ崎小学校（松ヶ崎 小・中連携校）	体育館	563.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1978	2025	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
畑野	678-3	松ヶ崎小学校（松ヶ崎 小・中連携校）	倉庫	9.7	木造	15	1979	1994		不要	良	95.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	678-4	松ヶ崎小学校（松ヶ崎 小・中連携校）	プール管理棟	56.0	鉄骨 コンクリート	34	1980	2014		不要	良	132.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	678-5	松ヶ崎小学校（松ヶ崎 小・中連携校）	プール	400.0		30	1980	2010		不要	良	70.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	678-6	松ヶ崎小学校（松ヶ崎 小・中連携校）	給食センター	185.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	41	2004	2045		不要	良	46.5	良	0.00	劣	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	679-1	畑野小学校	屋内体育館	1,656.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1980	2027	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.01	-	-	-
畑野	679-2	畑野小学校	物置	22.9	木造	15	1998	2013		不要	良	52.5	良	0.01	良	必須	維持
畑野	679-3	畑野小学校	物置	26.5	木造	15	1997	2012		不要	良	74.5	劣	0.01	良	必須	改善
畑野	679-4	畑野小学校	校舎 1	3,964.0	鉄筋 コンクリート	47	2013	2060	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
畑野	679-5	畑野小学校	畑野プール管理室・ 男子更衣室・男子ト イレ	72.4	鉄骨造	34	1972	2006		不要	良	141.5	劣	0.01	良	必須	改善
畑野	679-6	畑野小学校	畑野プール女子更衣 室・女子トイレ	52.6	鉄骨造	34	1972	2006		不要	良	137.0	劣	0.01	良	必須	改善
畑野	679-7	畑野小学校	プール	544.0	-	30	1972	2002		不要	良	78.5	劣	0.01	良	必須	改善
畑野	698-1	畑野中学校	校舎	3,744.0	鉄筋 コンクリート	47	1991	2038	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
畑野	698-2	畑野中学校	体育館	1,901.5	鉄筋 コンクリート	47	1992	2039	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
畑野	698-3	畑野中学校	倉庫	41.1	木造	15	1996	2011	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
畑野	698-4	畑野中学校	自転車小屋	80.4	鉄骨造	31	1992	2023	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
畑野	718-1	【廃止済】 畑野学校給食センター	畑野学校給食セン ター共同調理場	0.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	41	1999	2040		不要	良	51.5	良	0.00	良	*	*
畑野	1223-1	国仲学校給食センター	国仲学校給食セン ター	1,150.9	鉄骨鉄 筋 コンクリート	41	2008	2049		不要	良	66.5	良	0.06	良	必須	維持
畑野	1223-2	国仲学校給食センター	国仲学校給食セン ター車庫棟	142.4	軽量 鉄骨造	25	2008	2033		不要	良	42.5	良	0.06	良	必須	維持
真野	667-1	真野小学校	真野小学校校舎	4,347.0	鉄筋コン クリート	47	2010	2057	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
真野	667-2	真野小学校	真野小学校体育館	1,444.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1982	2029	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-
真野	667-3	真野小学校	真野小学校特別教室	997.0	鉄筋 コンクリート	47	1981	2028	学校施設長寿命化 計画	実施	-	-	-	0.00	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	693-1	真野中学校	真野中学校体育館	1,808.4	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1994	2041	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
真野	693-2	真野中学校	渡り廊下	30.8	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1999	2046	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
真野	693-3	真野中学校	真野中学校校舎	4,089.4	鉄筋 コンクリート	47	1996	2043	第3次集中改革プ ラン	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
真野	1272-1	真野小学校バス待合所 (大倉谷)	真野小学校バス待合 所(大倉谷)	4.8	軽量鉄 骨造	25	2010	2035		不要	良	46.5	良	0.00	良	必須	維持
真野	1273-1	真野小学校バス待合所 (田切須)	真野小学校バス待合 所(田切須)	4.8	軽量鉄 骨造	25	2010	2035		不要	良	40.5	良	0.00	良	必須	維持
羽茂	656-1	羽茂小学校	校舎	3,678.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1993	2040	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
羽茂	656-2	羽茂小学校	体育館	1,561.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1995	2042	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
羽茂	1274-1	羽茂小学校バス待合所 (羽茂小泊)	羽茂小学校バス待合 所(羽茂小泊)	4.8	軽量鉄 骨造	25	2010	2035		不要	良	40.5	良	0.00	良	必須	維持
羽茂	1275-1	羽茂小学校バス待合所 (羽茂村山)	羽茂小学校バス待合 所(羽茂村山)	6.1	軽量 鉄骨造	25	2010	2035		不要	良	40.5	良	0.00	良	必須	維持
羽茂	1276-1	羽茂小学校バス待合所 (羽茂本郷)	羽茂小学校バス待合 所(羽茂本郷)	9.9	木造	17	2010	2027		不要	良	58.5	良	0.00	良	必須	維持
羽茂	1339-1	南佐渡中学校	南佐渡中学校 校舎	5,037.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	2014	2061	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.06	-	-	-
羽茂	1339-2	南佐渡中学校	南佐渡中学校 体育館	3,041.0	鉄骨鉄 筋コンクリ ート	47	2014	2061	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.06	-	-	-
羽茂	1341-1	南佐渡学校給食センタ ー	南佐渡学校給食セン ター	820.7	鉄骨鉄 筋 コンクリート	41	2014	2055		不要	良	39.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	341-5	小木子どもセンター	小木幼稚園	208.4	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	2005	2052		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
小木	341-6	小木子どもセンター	共有スペース	216.4	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	2005	2052		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	691-1	小木小学校	小木小学校校舎	3,827.0	鉄筋 コンクリート	47	1990	2037	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
小木	691-2	小木小学校	小木小学校体育館	1,701.0	鉄筋 コンクリート	47	1991	2038	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
赤泊	670-1	赤泊小学校	赤泊小学校校舎	3,402.0	鉄筋 コンクリート	47	2005	2052	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
赤泊	670-2	赤泊小学校	赤泊小学校ランチ ルーム	234.4	鉄筋 コンクリート	47	2005	2052	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
赤泊	670-3	赤泊小学校	赤泊小学校地域連携	273.0	鉄筋 コンクリート	47	2005	2052	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
赤泊	670-4	赤泊小学校	赤泊小学校体育館	946.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	2005	2052	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.01	-	-	-
赤泊	694-1	赤泊中学校	赤泊中学校校舎	2,782.1	鉄筋 コンクリート	47	1987	2034	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
赤泊	694-2	赤泊中学校	赤泊中学校体育館	1,317.8	鉄筋 コンクリート	47	1987	2034	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
赤泊	694-3	赤泊中学校	赤泊中学校クラブハ ウス	397.3	鉄筋 コンクリート	47	1987	2034	学校施設長寿命化 計画	不要	-	-	-	0.00	-	-	-
赤泊	694-4	赤泊中学校	共同調理場	378.0	鉄筋 コンクリート	41	1987	2028		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	694-5	赤泊中学校	共同調理場（増築）	29.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	41	2000	2041		不要	良		-	0.00	劣	必須	改廃

9章 社会教育関連施設

社会教育関連施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	74	21,874.2
H27.4.1以降、廃止された施設	3	1,048.3
H27.4.1以降、新設・追加された施設	3	1,093.1
H31.4.1現在の保有施設	74	21,919.0

1次評価結果	施設数
維持	32
改善	1
改廃	14
民間譲渡の可能性の検討	4
未評価	1
既定計画に基づく施設	施設数
将来ビジョンに基づく施設	2
第3次集中改革プランに基づく施設	23

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	703-1	【旧】北中学校	校舎	1,214.7	鉄筋 コンクリート	38	1991	2029		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	703-2	【旧】北中学校	ポンプ小屋	9.5	コンクリート ブロック	34	1991	2025		不要	良	59.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	703-3	【旧】北中学校	体育館	831.6	鉄骨造	31	1991	2022		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	721-1	【廃止済】 両津地区公民館	両津地区公民館	2,267.0	鉄筋 コンクリート	50	1973	2023	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	721-2	【廃止済】 両津地区公民館	両津地区公民館倉庫 (旧教委事務所)	69.8	木造	15	1993	2008	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	723-1	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム	850.5	鉄筋 コンクリート	47	1980	2027		未実施	劣	88.5	劣	0.01	劣	必須	改廃
両津	726-1	両津郷土博物館	両津郷土博物館	2,199.8	鉄筋 コンクリート	50	1982	2032	第3次集中改革プ ラン	-	-	77.5	-	0.00	-	-	-
両津	726-2	両津郷土博物館	両津郷土博物館浄化 槽ポンプ小屋	4.5	コンクリート ブロック	34	1982	2016	第3次集中改革プ ラン	-	-	83.5	-	0.00	-	-	-
両津	726-3	両津郷土博物館	両津郷土博物館収蔵 庫	906.0	木造	15	1988	2003	第3次集中改革プ ラン	-	-	68.5	-	0.00	-	-	-
両津	742-1	両津大川姫崎展示室	灯台館	39.7	木造	15	1992	2007		不要	良	61.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の可能 性の検討
両津	742-2	両津大川姫崎展示室	休憩舎	54.7	木造	24	1992	2016		不要	良	58.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の可能 性の検討
相川	725-1	史跡佐渡奉行所跡	御役所棟	990.0	木造	24	2001	2025		不要	良	91.5	劣	0.72	良	必須	改善
相川	725-2	史跡佐渡奉行所跡	勝場	344.5	木造	24	2004	2028		不要	良	46.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	725-3	史跡佐渡奉行所跡	御物見	34.0	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	725-4	史跡佐渡奉行所跡	馬屋棟	34.0	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	725-5	史跡佐渡奉行所跡	屋根板塀	51.0	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	725-6	史跡佐渡奉行所跡	御門番所棟木橋・駒 寄	160.0	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	725-7	史跡佐渡奉行所跡	大御門複原	10.0	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.72	良	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	725-8	史跡佐渡奉行所跡	普請方役所	140.0	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	725-9	史跡佐渡奉行所跡	佐渡奉行所	34.0	木造	24	2001	2025		不要	良	49.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	727-1	相川郷土博物館	文書館	66.3	木造	24	1976	2000	第3次集中改革プ ラン	不要	-	89.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-2	相川郷土博物館	相川郷土博物館	270.7	木造	24	1956	1980	第3次集中改革プ ラン	不要	-	139.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-3	相川郷土博物館	御料局佐渡支庁跡	182.5	木造	24	1956	1980	第3次集中改革プ ラン	不要	-	100.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-4	相川郷土博物館	相川郷土博物館収蔵 庫	198.0	鉄筋コンク リート	50	1956	2006	第3次集中改革プ ラン	不要	-	100.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-5	相川郷土博物館	相川郷土博物館（事 務室）	56.3	木造	24	1966	1990	第3次集中改革プ ラン	不要	-	90.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-6	相川郷土博物館	有田記念館	94.6	木造	24	1973	1997	第3次集中改革プ ラン	不要	-	83.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-7	相川郷土博物館	有田記念館連絡通路	12.0	木造	24	1979	2003	第3次集中改革プ ラン	不要	-	77.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-8	相川郷土博物館	相川郷土博物館（新 館）	95.1	木造	24	2004	2028	第3次集中改革プ ラン	不要	-	46.5	-	0.06	-	-	-
相川	727-9	【追加】 相川郷土博物館	相川郷土博物館（ト イレ）	19.9	木造	24	1981	2005	第3次集中改革プ ラン		-		-	0.06	-	-	-
相川	727-10	【追加】 相川郷土博物館	相川名誉町民資料館	55.5	木造	24	2004	2028	第3次集中改革プ ラン		-		-	0.06	-	-	-
相川	733-1	相川技能伝承展示館	相川技能伝承展示館 展示館	609.5	木造	24	1986	2010		不要	良	70.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	733-2	相川技能伝承展示館	相川技能伝承展示館 実習工房	0.0	木造	24	1995	2019		不要	良	61.5	良	0.72	良	必須	維持
相川	1488-1	【新設】 佐渡金銀山ガイダンス施 設（きらりうむ佐渡）	佐渡金銀山ガイダン ス施設	1,093.1	鉄骨造	34	2019	2053									未評価
佐和田	1343-1	佐渡博物館	佐渡博物館	1,632.1	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	1957	2007	第3次集中改革プ ラン		-	123.5	-	0.14	-	-	-
金井	734-1	明治記念堂（開導館含 む）	明治記念堂	63.2	木造	15	1902	1917		不要	良	154.5	劣	0.00	劣	必須	改廃

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	734-2	明治記念堂（開導館含む）	開導館	100.8	木造	15	1905	1920		不要	良	151.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	735-1	金井歴史民俗資料館	収蔵庫	144.0	木造	15	1975	1990		不要	良	81.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	735-2	金井歴史民俗資料館	郷倉	58.0	木造	15	1975	1990		不要	良	81.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	735-3	金井歴史民俗資料館	展示館	136.0	木造	15	1975	1990		不要	良	81.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	743-1	中央図書館	中央図書館	1,155.1	木造	24	1992	2016		不要	良	114.0	劣	0.02	劣	必須	改廃
金井	743-2	中央図書館	中央図書館車庫	21.9	鉄骨造	31	1992	2023		不要	良	58.5	良	0.02	劣	必須	維持
新穂	736-1	新穂歴史民俗資料館	新穂歴史民俗資料館	912.3	鉄筋 コンクリート	50	1987	2037	第3次集中改革プ ラン	不要	-	61.5	-	0.12	-	-	-
新穂	736-2	新穂歴史民俗資料館	新穂歴史民俗資料館 倉庫	179.0	鉄骨造	31	1987	2018	第3次集中改革プ ラン	不要	-	75.5	-	0.12	-	-	-
畑野	760-1	畑野鳥越文庫	鳥越文庫	240.8	木造	24	1998	2022		不要	良	58.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	746-1	真野図書館	真野図書館	623.1	鉄骨造	38	1989	2027		不要	良	84.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
真野	970-1	埋蔵文化財整理事務所	事務所・居宅	280.5	鉄筋 コンクリート	50	1979	2029			劣	71.5	良	0.00	劣	必須	改廃
真野	970-2	埋蔵文化財整理事務所	車庫	14.2	軽量 鉄骨造	25	1979	2004			劣	71.5	良	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	731-1	佐渡植物園	管理棟	34.8	木造	22	1994	2016	第3次集中改革プ ラン	不要	-	62.5	-	0.00	-	-	-
羽茂	731-2	佐渡植物園	作業棟	19.9	木造	15	1995	2010	第3次集中改革プ ラン	不要	-	61.5	-	0.00	-	-	-
羽茂	731-3	佐渡植物園	温室	58.3	軽量 鉄骨造	24	1981	2005	第3次集中改革プ ラン	不要	-	75.5	-	0.00	-	-	-
羽茂	754-1	ふすべ村体験学習施設	実習館	425.8	木造	15	1997	2012		不要	良	59.5	良	0.55	劣	必須	維持
羽茂	754-2	ふすべ村体験学習施設	休憩施設 木造平屋	125.2	木造	15	1998	2013		不要	良	76.5	劣	0.55	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
羽茂	754-3	ふすべ村体験学習施設	休憩施設 風呂・ト イレ	24.1	木造	15	1998	2013		不要	良	79.5	劣	0.55	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	754-4	ふすべ村体験学習施設	宿泊施設	74.7	木造	15	1998	2013		不要	良	58.5	良	0.55	劣	必須	維持
羽茂	754-5	ふすべ村体験学習施設	管理棟	88.6	木造	15	2000	2015		不要	良	56.5	良	0.55	劣	必須	維持
羽茂	754-6	ふすべ村体験学習施設	宿泊施設	74.7	木造	15	1998	2013		不要	良	58.5	良	0.55	劣	必須	維持
羽茂	759-1	カルトピアセンター「素 浜」	本館	644.7	木造	22	1985	2007		不要	良	75.5	劣	0.20	劣	必須	改廃
羽茂	759-2	カルトピアセンター「素 浜」	ホール棟	182.2	木造	22	1985	2007		不要	良	65.5	良	0.20	劣	必須	維持
羽茂	759-3	カルトピアセンター「素 浜」	シャワー棟	9.4	木造	22	1985	2007		不要	良	65.5	良	0.20	劣	必須	維持
羽茂	759-4	カルトピアセンター「素 浜」	農機具小屋	14.9	木造	15	1985	2000		不要	良	65.5	良	0.20	劣	必須	維持
羽茂	759-5	カルトピアセンター「素 浜」	炊事場	24.5	木造	20	1985	2005		不要	良	65.5	良	0.20	劣	必須	維持
羽茂	759-6	カルトピアセンター「素 浜」	トイレ	16.6	木造	15	1985	2000		不要	良	65.5	良	0.20	劣	必須	維持
羽茂	759-7	カルトピアセンター「素 浜」	車庫	27.3	木造	17	1990	2007		不要	良	60.5	良	0.20	劣	必須	維持
小木	728-1	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館本館	965.0	木造	24	1921	1945		不要	良	135.5	劣	0.52	劣	必須	改廃
小木	728-2	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館収蔵庫	330.0	鉄筋 コンクリート	38	1976	2014		不要	良	80.5	劣	0.52	劣	必須	改廃
小木	728-3	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館新館	434.0	鉄筋 コンクリート	50	1984	2034		不要	良	72.5	良	0.52	劣	必須	維持
小木	728-4	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館収蔵庫	322.0	木造	15	1991	2006		不要	良	65.5	良	0.52	劣	必須	維持
小木	728-5	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館炭焼き施 設	49.0	木造	24	1994	2018		不要	良	62.5	良	0.52	劣	必須	維持
小木	728-6	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館山車保存 館	58.0	木造	24	1993	2017		不要	良	63.5	良	0.52	劣	必須	維持
小木	728-7	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館千石船展 示館	696.0	木造	24	1997	2021		不要	良	59.5	良	0.52	劣	必須	維持
小木	728-8	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館倉庫（旧 トイレ）	27.0	木造	15	1984	1999		不要	良	72.5	良	0.52	劣	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
小木	728-9	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館トイレ	65.8	木造	15	2005	2020		不要	良	63.5	良	0.52	劣	必須	維持
小木	738-2	日本アマチュア秀作美術館	佐渡考古資料館	215.0	鉄筋 コンクリート	50	1984	2034	第3次集中改革プ ラン	不要	-	66.5	-	0.00	-	-	-
小木	738-3	日本アマチュア秀作美術館	佐渡考古資料館収蔵 庫	30.0	鉄筋 コンクリート	38	1984	2022	第3次集中改革プ ラン	不要	-	66.5	-	0.00	-	-	-
小木	739-1	幸丸展示館	幸丸展示館	304.0	鉄骨造	38	1984	2022	第3次集中改革プ ラン	不要	-	72.5	-	0.00	-	-	-
小木	745-1	小木図書館	小木図書館	355.0	鉄筋 コンクリート	50	1984	2034		不要	良	78.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	753-1	【廃止済】 佐渡太鼓体験交流館	佐渡太鼓体験交流館	0.0	木造	22	2006	2028	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*

10章 保健体育施設

保健体育施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	60	41,414.7
H27.4.1以降、廃止された施設	3	1,805.4
H27.4.1以降、追加・新設された施設	3	307.0
H31.4.1現在の保有施設	60	39,916.3

1次評価結果	施設数
維持	28
改善	26
改廃	0
民間譲渡の可能性の検討	1
既定計画に基づく施設	施設数
第3次集中改革プランに基づく施設	6

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	773-1	両津総合体育館	両津総合体育館	4,067.9	鉄筋 コンクリート	47	1989	2036		不要	良	62.5	良	0	良	必須	維持
両津	776-1	両津野球場	両津野球場本部棟	128.9	鉄筋コン クリート	47	1986	2033		不要	良	82.5	劣	0	良	必須	改善
両津	776-2	両津野球場	両津野球場控室	63.8	鉄筋コン クリート	47	1986	2033		不要	良	64.5	良	0	良	必須	維持
両津	795-1	両津テニスコート	両津テニスコート更衣室	23.2	木造	15	1990	2005		不要	良	66.5	良	0	良	必須	維持
両津	814-1	両津運動広場	両津運動広場トイレ	6.3	木造	15	1988	2003			劣	62.5	良	0	良	必須	改善
両津	825-1	かもこボートハウス	かもこボートハウス艇庫	460.9	木造	15	1992	2007		不要	良	58.5	良	0	良	必須	維持
相川	772-1	相川体育館	相川体育館	3,109.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	47	1982	2029		未実施	劣	90.5	劣	0	良	必須	改善
相川	816-1	相川多目的運動広場	相川多目的運動広場管理棟	81.0	鉄筋 コンクリート	38	1986	2024		不要	良	69.0	良	0	良	必須	維持
佐和田	777-1	佐和田野球場	佐和田野球場本部棟	78.5	鉄筋 コンクリート	47	1979	2026		不要	良	71.5	良	0	良	必須	維持
佐和田	777-2	佐和田野球場	佐和田野球場控室	75.0	鉄筋 コンクリート	47	1979	2026		不要	良	71.5	良	0	良	必須	維持
佐和田	1344-1	佐渡市総合体育館『サン テラ佐渡スーパーアリー ナ』	佐渡市総合体育館	8,600.3	鉄筋コン クリート	47	2015	2062		不要	良	35.5	良	0	良	必須	維持
佐和田	1344-2	佐渡市総合体育館『サン テラ佐渡スーパーアリー ナ』 【追加】	佐渡市総合体育館 プロバン庫	8.0	コンクリ ート ブロック	34	2015	2049		不要	良	35.5	良	0	良	必須	維持
佐和田	1344-3	佐渡市総合体育館『サン テラ佐渡スーパーアリー ナ』 【追加】	佐渡市総合体育館 駐輪場	80.4	鉄骨鉄 筋コン クリート	38	2015	2053		不要	良	35.5	良	0	良	必須	維持
金井	780-1	金井野球場	金井野球場本部棟	80.5	鉄筋コン クリート	47	1984	2031		不要	良	84.5	劣	0	良	必須	改善
金井	780-2	金井野球場	金井野球場控室	90.5	鉄筋コン クリート	47	1984	2031		不要	良	92.0	劣	0	良	必須	改善

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
金井	781-1	金井プール	金井プール管理棟	309.0	鉄筋コン クリート	47	1983	2030		不要	良	120.0	劣	0	良	必須	改善
金井	790-1	金井テニスコート	金井コートハウス	48.6	木造	22	1983	2005		不要	良	103.5	劣	0	良	必須	改善
金井	805-1	金井運動用建物	金井林業者等健康増 進用建物	954.0	木造	22	1993	2015		不要	良	93.5	劣	0	良	必須	改善
金井	805-2	金井運動用建物	金井林業者等健康増 進用建物	12.9	軽量 鉄骨造	24	1993	2017		不要	良	57.5	良	0	良	必須	維持
金井	812-1	平スキー場	平スキー場休憩舎	110.8	木造	22	1961	1983	第3次集中改革プ ラン	不要	-	89.5	-	0	-	-	-
金井	812-2	平スキー場	平スキー場倉庫	92.4	木造	15	1961	1976	第3次集中改革プ ラン	不要	-	89.5	-	0	-	-	-
金井	1474-1	【新設】 平スキー場ロッジ	平スキー場ロッジ	218.6	木造	15	2017	2032		不要	良	33.5	良	0	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
新穂	769-1	新穂体育館	新穂体育館	1,384.4	鉄筋 コンクリート	47	1973	2020	第3次集中改革プ ラン	未実施	-	179.5	-	0	-	-	-
新穂	809-1	新穂武道館	新穂武道館	839.8	鉄骨造	34	1982	2016		未実施	劣	137.5	劣	0	良	必須	改善
新穂	820-1	新穂多目的広場	新穂多目的広場管理 棟	19.4	木造	15	1987	2002		不要	良	75.5	劣	0	良	必須	改善
畑野	371-2	畑野児童館	柔剣道場	148.5	木造	24	1985	2009		不要	良	83.5	劣	0	良	必須	改善
畑野	778-1	サン・スポーツランド畑 野野球場	サン・スポーツラン ド畑野野球場事務室	253.4	鉄筋 コンクリート	47	1992	2039		不要	良	58.5	良	0	良	必須	維持
畑野	778-2	サン・スポーツランド畑 野野球場	サン・スポーツラン ド畑野野球場控室	56.9	鉄筋 コンクリート	47	1992	2039		不要	良	58.5	良	0	良	必須	維持
畑野	802-1	多田ゲートボール場	多田ゲートボール場	374.0	鉄骨造		1997	1997		不要	良	53.5	良	0	良	必須	維持
畑野	803-1	畑野ゲートボール場	畑野ゲートボール場 屋根付きコート	1,852.0	鉄骨造		2001	2001		不要	良	49.5	良	0	良	必須	維持
畑野	803-2	畑野ゲートボール場	畑野ゲートボール場 トイレ	26.6	木造	15	2003	2018		不要	良	47.5	良	0	良	必須	維持
真野	770-1	真野体育館	真野体育館	2,611.3	鉄骨造	34	1971	2005	第3次集中改革プ ラン	未実施	-	166.5	-	0	-	-	-
真野	774-1	佐渡市陸上競技場	佐渡市陸上競技場本 部棟	204.1	鉄筋コン クリート	47	2012	2059		不要	良	38.5	良	0	良	必須	維持
真野	774-2	佐渡市陸上競技場	佐渡市陸上競技場器 具庫	198.7	軽量 鉄骨造	24	2012	2036		不要	良	38.5	良	0	良	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	779-1	真野運動広場（旧真野野球場）	真野運動広場ダッグアウト	31.1	鉄骨造	34	1982	2016		不要	良	68.5	良	0	良	必須	維持
真野	779-2	真野運動広場（旧真野野球場）	真野運動広場公衆トイレ	18.4	木造	15	2012	2027		不要	良	38.5	良	0	良	必須	維持
真野	779-3	真野運動広場（旧真野野球場）	真野運動広場管理棟	101.7	鉄筋 コンクリート	47	1982	2029		不要	良	68.5	良	0	良	必須	維持
真野	810-1	真野武道館	真野武道館	761.9	木造	22	1993	2015	第3次集中改革プラン	未実施	-	57.5	-	0	-	-	-
真野	813-1	【廃止済】 真野多目的広場	真野多目的広場トイレ	35.2	鉄筋 コンクリート	38	1997	2035		*	*	*	*	*	*	*	*
真野	813-2	【廃止済】 真野多目的広場	真野多目的広場倉庫	13.0	鉄筋コン クリート	38	1997	2035		*	*	*	*	*	*	*	*
真野	822-1	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス管理棟	716.8	鉄筋 コンクリート	50	1975	2025		未実施	劣	102.0	劣	0	良	必須	改善
真野	822-2	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス倉庫	38.9	木造	15	1977	1992		未実施	劣	71.5	良	0	良	必須	改善
真野	822-3	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス体育館	1,728.8	鉄筋 コンクリート	47	1981	2028		未実施	劣	69.5	良	0	良	必須	改善
真野	822-4	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス渡り廊下	89.0	鉄骨造	31	1981	2012		未実施	劣	69.5	良	0	良	必須	改善
真野	822-5	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス電気室	27.0	鉄筋 コンクリート	38	1981	2019		未実施	劣	69.5	良	0	良	必須	改善
真野	822-6	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウスプール棟	2,212.9	鉄筋コ ンクリ ート	47	1997	2044		未実施	劣	53.5	良	0	良	必須	改善
真野	1283-1	真野テニスコート	真野テニスコート管理棟	35.0	鉄骨造	34	1996	2030		不要	良	54.5	良	0	良	必須	維持
羽茂	765-1	羽茂B&G海洋センター体育館	体育館	1,832.5	鉄筋 コンクリート	47	1993	2040		不要	良	161.0	劣	0	良	必須	改善
羽茂	765-2	羽茂B&G海洋センター体育館	キュービクル上屋	9.9	木造	15	1993	2008		不要	良	57.5	良	0	良	必須	維持
羽茂	783-1	羽茂B&G海洋センタープール	プール更衣室	875.1		30	1993	2023		不要	良	89.0	劣	0	良	必須	改善
羽茂	818-1	羽茂ゲートボール場	羽茂ゲートボール場トイレ	13.3	木造	15	1993	2008		不要	良	89.0	劣	0	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	826-1	羽茂B & G海洋センター 艇庫	艇庫	190.6	鉄骨造	31	1993	2024		不要	良	116.0	劣	0	良	必須	改善
小木	764-1	【廃止済】 小木体育館	小木体育館	1,744.0	鉄筋 コンクリート	47	1967	2014	第3次集中改革プ ラン	*	*	*	*	*	*	*	*
小木	768-1	小木B & G海洋センター 体育館	小木B & G海洋セン ター体育館・事務室 等	1,701.0	鉄筋 コンクリート	47	1984	2031		不要	良	120.5	劣	0	良	必須	改善
小木	785-1	小木B & G海洋センター プール	小木B & G海洋セン タープール	833.1		30	1984	2014		不要	良	84.5	劣	0	良	必須	改善
小木	817-1	【旧】小木多目的広場 (小木小学校グラウン ド)	小木多目的広場トイ レ	15.0	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021		不要	良	67.5	良	0	良	必須	維持
小木	817-2	【旧】小木多目的広場 (小木小学校グラウン ド)	小木多目的広場倉庫	4.0	コンクリート ブロック	34	1983	2017		不要	良	67.5	良	0	良	必須	維持
小木	823-1	小木クラブハウス	小木クラブハウス	185.0	鉄筋 コンクリート	47	1987	2034		不要	良	122.0	劣	0	良	必須	改善
小木	1373-1	小木B & G海洋センター 艇庫	小木B & G海洋セン ター艇庫	103.0	鉄骨造	31	1991	2022		不要	良	86.5	劣	0	良	必須	改善
赤泊	771-1	赤泊体育館	赤泊体育館	1,396.0	鉄筋 コンクリート	47	1976	2023		不要	良	74.5	劣	0	良	必須	改善
赤泊	787-1	赤泊プール	赤泊プール管理棟	148.0	鉄筋 コンクリート	47	1987	2034		不要	良	63.5	良	0	良	必須	維持
赤泊	811-1	赤泊総合グラウンド	赤泊総合グラウンド管 理棟	118.6	鉄筋 コンクリート	47	1983	2030		不要	良	67.5	良	0	良	必須	維持
赤泊	815-1	赤泊多目的グラウンド	赤泊多目的グラウン ドダックアウト	60.0	鉄筋 コンクリート	47	1990	2037		不要	良	60.5	良	0	良	必須	維持

11章 消防施設

消防施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	128	12,084.3
H27.4.1以降、廃止された施設	4	61.7
H27.4.1以降、追加・新設された施設	5	180.5
H31.4.1現在の保有施設	129	12,203.0

1次評価結果	施設数
維持	72
改善	8
改廃	49
民間譲渡の可能性の検討	0

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	830-1	両津消防署	両津消防署庁舎	1,592.2	鉄筋 コンクリート	50	1985	2035		不要	良	92.5	劣	0.01	良	必須	改善
両津	830-2	両津消防署	両津消防署倉庫	144.3	木造	15	1984	1999		不要	良	81.5	劣	0.01	良	必須	改善
両津	831-1	両津消防署海府分遣所	両津消防署海府分遣所	492.3	鉄骨造	38	2006	2044		不要	良	52.0	良	0.00	劣	必須	維持
両津	865-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 両津	両津方面隊両津分団 機械器具置場	44.6	木造	17	1983	2000		不要	良	73.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1209-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 河崎-1	両津方面隊河崎分団 第1部機械器具置場	16.6	木造	17	2007	2024		不要	良	46.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1210-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 河崎-6	両津方面隊河崎分団 第6部機械器具置場	19.9	木造	17	2007	2024		不要	良	46.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1241-1	【廃止済】 佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 海府-1	両津方面隊海府分団 第1部機械器具置場	0.0	無筋 コンクリート	34	1979	2013		*	*	*	*	*	*	*	*
両津	1242-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 海府-2	両津方面隊海府分団 第2部機械器具置場	20.5	木造	17	1977	1994			劣	73.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1243-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 海府-3	両津方面隊海府分団 第3部機械器具置場	16.6	木造	17	1972	1989			劣	78.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1244-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 海府-4	両津方面隊海府分団 第4部機械器具置場	23.9	木造	17	1989	2006		不要	良	79.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1245-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 海府-6	海府-6・消防団機 械器具置場	18.0	無筋 コンクリート	34	1984	2018		不要	良	66.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1246-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 加茂3-2	両津方面隊加茂第3 分団第2部機械器具 置場	18.0	木造	17	1975	1992			劣	96.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1247-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 加茂2-2	両津方面隊加茂第2 分団第2部機械器具 置場	17.9	木造	17	2009	2026		不要	良	41.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1248-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 加茂1-2	両津方面隊加茂第1 分団第2部機械器具 置場	28.9	木造	17	2010	2027		不要	良	40.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1249-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 吉井-2	両津方面隊吉井分団 第2部機械器具置場	32.3	木造	17	1976	1993			劣	112.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1250-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 河崎-5	両津方面隊河崎分団 第5部機械器具置場	24.3	木造	17	1982	1999		不要	良	74.5	劣	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	1251-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 水津-1	両津方面隊水津分団 第1部機械器具置場	28.9	木造	17	1981	1998		不要	良	87.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1252-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 水津-2	両津方面隊水津分団 第2部機械器具置場	16.7	木造	17	1986	2003		不要	良	88.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1253-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 水津-3	両津方面隊水津分団 第3部機械器具置場	10.8	木造	17	2001	2018		不要	良	49.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1254-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 水津-4	両津方面隊水津分団 第4部機械器具置場	19.8	木造	17	1991	2008		不要	良	76.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1255-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 岩首-1	両津方面隊岩首分団 第1部機械器具置場	29.0	木造	17	1995	2012		不要	良	64.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1256-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 岩首-2	両津方面隊岩首分団 第2部機械器具置場	16.2	木造	17	1989	2006		不要	良	70.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1257-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 岩首-3	両津方面隊岩首分団 第3部機械器具置場	17.9	木造	17	2018	2035		不要	良	32.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1258-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 岩首-4	両津方面隊岩首分団 第4部機械器具置場	19.9	木造	17	1978	1995			劣	93.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1277-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 加茂3-1	両津方面隊加茂第3 分団第1部機械器具 置場	17.9	木造	17	2010	2027		不要	良	40.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1280-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 吉井-3	両津方面隊吉井分団 第3部機械器具置場	17.9	木造	17	2010	2027		不要	良	40.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1281-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 河崎-4	両津方面隊河崎分団 第4部機械器具置場	16.6	木造	17	2008	2025		不要	良	42.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1294-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 加茂第2-3	両津方面隊加茂第2 分団第3部機械器具 置場	17.9	木造	17	2012	2029		不要	良	38.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1299-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 海府-5	両津方面隊海府分団 第5部機械器具置場	17.9	木造	17	2013	2030		不要	良	37.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1300-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 吉井-1	両津方面隊吉井分団 第1部機械器具置場	17.9	木造	17	2012	2029		不要	良	41.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1420-1	佐渡市消防団両津方面隊 機械器具置場 加茂1-1	両津方面隊加茂第1 分団第1部機械器具 置場	17.9	木造	17	2014	2031		不要	良	36.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1469-1	【新設】 海府-1・消防団機械器具 置場（真更川・北鶴島）	両津方面隊海府分団 第1部機械器具置場	25.7	木造	17	2017	2034		不要	良	33.5	良	0.00	劣	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	833-1	相川消防署高千出張所	高千出張所（1階部分）	107.7	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	1991	2041		不要	良	121.0	劣	0.02	良	必須	改善
相川	833-2	相川消防署高千出張所	高千出張所（2階部分）	107.7	木造	24	1991	2015		不要	良	64.0	良	0.02	良	必須	維持
相川	866-1	相川方面隊機械器具置場 2-1	相川方面隊第2分団 第1部機械器具置場	19.9	木造	17	1996	2013		不要	良	69.5	良	0.00	劣	必須	改廃
相川	867-1	相川方面隊機械器具置場 2-3	相川方面隊第2分団 第3部機械器具置場	13.9	木造	17	1956	1973			劣	123.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	868-1	相川方面隊機械器具置場 3-2	相川方面隊第3分団 第2部機械器具置場	19.6	木造	17	1969	1986			劣	98.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	869-1	相川方面隊機械器具置場 3-3	相川方面隊第3分団 第3部機械器具置場	21.6	コンクリート ブロック	34	1991	2025		不要	良	92.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	870-1	相川方面隊機械器具置場 4-1	相川方面隊第4分団 第1部機械器具置場	19.3	コンクリート ブロック	34	1986	2020		不要	良	106.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	871-1	相川方面隊機械器具置場 5-2	相川方面隊第5分団 第2部機械器具置場	12.5	木造	17	1983	2000		不要	良	96.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	872-1	相川方面隊機械器具置場 5-4	相川方面隊第5分団 第4部機械器具置場	16.5	木造	17	1988	2005		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	873-1	相川方面隊機械器具置場 2-2	相川方面隊第2分団 第2部機械器具置場	11.0	木造	17	1980	1997			劣	88.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	874-1	相川方面隊機械器具置場 2-4	相川方面隊第2分団 第4部機械器具置場	9.9	木造	17	2000	2017		不要	良	62.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	877-1	【廃止済】 相川方面隊機械器具置場 3-1	相川方面隊第3分団 第1部機械器具置場	0.0	コンクリート ブロック	34	1914	1948		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	878-1	相川方面隊機械器具置場 3-4	相川方面隊第3分団 第4部機械器具置場	26.5	木造	17	1992	2009		不要	良	79.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	892-1	相川方面隊機械器具置場 5-1	相川方面隊第5分団 第1部機械器具置場	16.0	コンクリート ブロック	34	1979	2013			劣	125.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	893-1	相川方面隊機械器具置場 5-3	相川方面隊第5分団 第3部機械器具置場	15.1	木造	17	2000	2017		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1208-1	相川方面隊機械器具置場 2-5	相川方面隊第2分団 第5部機械器具置場	16.6	木造	17	2007	2024		不要	良	43.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1235-1	相川方面隊機械器具置場 4-2	相川方面隊第4分団 第2部機械器具置場	16.6	木造	17	2008	2025		不要	良	42.5	良	0.00	劣	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	1239-1	相川方面隊機械器具置場 3-5	相川方面隊第3分団 5部機械器具置場	28.9	木造	17	2009	2026		不要	良	44.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1282-1	相川方面隊機械器具置場 4-6	相川方面隊第4分団 第6部機械器具置場	17.9	木造	17	2010	2027		不要	良	43.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1295-1	相川方面隊機械器具置場 4-3	相川方面隊第4分団 第3部機械器具置場	17.9	木造	17	2011	2028		不要	良	39.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1418-1	相川方面隊機械器具置場 4-4	相川方面隊第4分団 第4部機械器具置場	17.9	木造	17	2013	2030		不要	良	37.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1419-1	相川方面隊機械器具置場 4-5	相川方面隊第4分団 第5部機械器具置場	17.9	木造	17	2009	2026		不要	良	41.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1460-1	相川方面隊機械器具置場 5-5	相川方面隊第5分団 第5部機械器具置場	17.9	木造	15	2014	2029		不要	良	42.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1467-1	【新設】 相川方面隊機械器具置場 3-1	相川方面隊機械器具 置場3-1	17.9	木造	17	2016	2033		不要	良	34.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	842-1	中央方面隊機械器具置場 1-2	中央方面隊第1分団 第2部機械器具置場	16.6	木造	17	2005	2022		不要	良	51.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	843-1	中央方面隊機械器具置場 1-3	中央方面隊第1分団 第3部機械器具置場	11.6	木造	17	2002	2019		不要	良	48.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	844-1	中央方面隊機械器具置場 2-1	中央方面隊第2分団 第1部機械器具置場	18.1	木造	17	2000	2017		不要	良	53.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	845-1	中央方面隊機械器具置場 2-2	中央方面隊第2分団 第2部機械器具置場	12.4	木造	17	2004	2021		不要	良	46.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	846-1	中央方面隊機械器具置場 2-3	中央方面隊第2分団 第3部機械器具置場	19.9	木造	17	1991	2008		不要	良	86.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	847-1	中央方面隊機械器具置場 2-4	中央方面隊第2分団 第4部機械器具置場	9.7	木造	17	1971	1988			劣	91.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	965-1	【追加】 防災資材倉庫 支所前通 沿い（中央消防団機械器 具置場1-1（佐和田地 区））	中央消防団機械器具 置場1-1 佐和田 地区	80.8	木造	15	1988	2003		不要	良	74.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
佐和田	1236-1	佐渡市消防本部(佐渡市中 央消防署)	本部庁舎（防災セン ター）	4,582.1	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	2009	2059		不要	良	55.0	良	0.05	良	必須	維持

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	1236-2	佐渡市消防本部(佐渡市中 中央消防署)	訓練塔 A 棟	189.4	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	2009	2059		不要	良	53.5	良	0.05	良	必須	維持
佐和田	1236-3	佐渡市消防本部(佐渡市中 中央消防署)	訓練塔 B 棟	300.0	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	2009	2059		不要	良	64.0	良	0.05	良	必須	維持
佐和田	1236-4	佐渡市消防本部(佐渡市中 中央消防署)	訓練塔 C 棟	178.5	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	2009	2059		不要	良	82.0	劣	0.05	良	必須	改善
佐和田	1236-5	佐渡市消防本部(佐渡市中 中央消防署)	燃料保管庫	13.2	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	2009	2059		不要	良	41.5	良	0.05	良	必須	維持
金井	836-1	中央方面隊機械器具置場 3-2	中央方面隊第 3 分団 第 2 部機械器具置場	16.6	木造	17	2006	2023		不要	良	44.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	837-1	中央方面隊機械器具置場 3-3	中央方面隊第 3 分団 第 3 部機械器具置場	15.3	木造	17	1971	1988			劣	82.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	838-1	中央方面隊機械器具置場 3-4	中央方面隊第 3 分団 第 4 部機械器具置場	17.3	木造	17	1983	2000		不要	良	67.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	839-1	中央方面隊機械器具置場 4-1	中央方面隊第 4 分団 第 1 部機械器具置場	16.6	木造	17	2005	2022		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	840-1	中央方面隊機械器具置場 4-2	中央方面隊第 4 分団 第 2 部機械器具置場	17.3	木造	17	1982	1999		不要	良	89.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
金井	841-1	中央方面隊機械器具置場 4-3	中央方面隊第 4 分団 第 3 部機械器具置場	17.3	軽量 鉄骨造	25	2002	2027		不要	良	48.5	良	0.00	劣	必須	維持
新穂	848-1	中央方面隊機械器具置場 5-1	中央方面隊第 5 分団 第 1 部機械器具置場	36.4	木造	17	1985	2002		不要	良	74.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
新穂	849-1	中央方面隊機械器具置場 5-2	中央方面隊第 5 分団 第 2 部機械器具置場	35.6	木造	17	1959	1976			劣	100.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
新穂	850-1	中央方面隊機械器具置場 5-3	中央方面隊第 5 分団 第 3 部機械器具置場	14.9	木造	17	1983	2000		不要	良	79.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
新穂	851-1	中央方面隊機械器具置場 6-1	中央方面隊第 6 分団 第 1 部機械器具置場	21.4	木造	17	1958	1975			劣	110.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
新穂	852-1	中央方面隊機械器具置場 6-2	中央方面隊第 6 分団 第 2 部機械器具置場	22.3	木造	17	1983	2000		不要	良	70.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	834-1	南佐渡消防署前浜分遣所	南佐渡消防署前浜分 遣所	417.5	鉄骨造	38	2006	2044		不要	良	73.0	劣	0.19	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	858-1	中央方面隊機械器具置場 7-3	中央方面隊第7分団 第3部機械器具置場	16.6	木造	17	2006	2023		不要	良	44.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	859-1	中央方面隊機械器具置場 7-4	中央方面隊第7分団 第4部機械器具置場	12.2	木造	17	2003	2020		不要	良	62.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	860-1	中央方面隊機械器具置場 7-5	中央方面隊第7分団 第5部機械器具置場	19.8	木造	17	1986	2003		不要	良	64.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	861-1	中央方面隊機械器具置場 8-1	中央方面隊第8分団 第1部機械器具置場	51.2	木造	15	1994	2009		不要	良	68.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	861-2	中央方面隊機械器具置場 8-1	中央方面隊第8分団 第1部機械器具置場	14.9	木造	17	1994	2011		不要	良	56.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	862-1	中央方面隊機械器具置場 8-2	中央方面隊第8分団 第2部機械器具置場	19.9	木造	17	1990	2007		不要	良	87.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
畑野	863-1	中央方面隊機械器具置場 8-3	中央方面隊第8分団 第3部機械器具置場	19.9	木造	17	1997	2014		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	864-1	中央方面隊機械器具置場 7-2	中央方面隊第7分団 第2部機械器具置場	13.8	木造	17	1958	1975			劣	104.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
真野	853-1	中央方面隊機械器具置場 9-2	中央方面隊第9分団 第2部機械器具置場	10.0	木造	17	2006	2023		不要	良	44.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	854-1	【廃止済】 中央方面隊機械器具置場 9-3	中央消防団機械器具 置場9-3	0.0	木造	17	1983	2000		*	*	*	*	*	*	*	*
真野	855-1	中央方面隊機械器具置場 10-1	中央方面隊第10分団 第1部機械器具置場	12.2	木造	17	2003	2020		不要	良	59.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	856-1	中央方面隊機械器具置場 10-2	中央方面隊第10分団 第2部機械器具置場	16.6	木造	17	2005	2022		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	857-1	中央方面隊機械器具置場 10-4	中央方面隊第10分団 第4部機械器具置場	20.1	木造	17	1985	2002		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	1417-1	中央方面隊機械器具置場 10-3	中央方面隊第10分団 第3部機械器具置場	17.9	木造	17	2013	2030		不要	良	37.5	良	0.00	劣	必須	維持
真野	1468-1	【新設】 中央方面隊機械器具置場 9-3	中央方面隊第9分団 第3部機械器具置場	17.9	木造	17	2016	2033		不要	良	34.5	良	0.00	劣	必須	維持
羽茂	835-1	南佐渡消防署	消防庁舎（事務所）	530.4	鉄筋 コンクリート	50	1980	2030		実施	良	85.5	劣	0.00	良	必須	改善
羽茂	835-2	南佐渡消防署	消防庁舎（厚生棟） 増築	566.7	鉄筋 コンクリート	50	2001	2051		不要	良	73.5	劣	0.00	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	835-3	南佐渡消防署	消防倉庫	120.9	軽量 鉄骨造	24	1994	2018		不要	良	101.5	劣	0.00	良	必須	改善
羽茂	835-4	南佐渡消防署	消防第2車庫	84.0	木造	17	1994	2011		不要	良	68.5	良	0.00	良	必須	維持
羽茂	835-5	南佐渡消防署	消防第3車庫	99.9	鉄骨 コンクリート	31	2001	2032		不要	良	67.5	良	0.00	良	必須	維持
羽茂	896-1	南佐渡方面隊機械器具置 場4-1	南佐渡方面隊第4分 団第1部機械器具置 場	33.1	木造	17	1996	2013		不要	良	54.5	良	0.00	劣	必須	維持
羽茂	897-1	南佐渡方面隊機械器具置 場4-2	南佐渡方面隊第4分 団第2部機械器具置 場	24.8	木造	17	1986	2003		不要	良	67.5	良	0.00	劣	必須	維持
羽茂	898-1	南佐渡方面隊機械器具置 場4-3	南佐渡方面隊第4分 団第3部機械器具置 場	23.0	木造	17	1987	2004		不要	良	66.5	良	0.00	劣	必須	維持
羽茂	899-1	南佐渡方面隊機械器具置 場4-4	南佐渡方面隊第4分 団第4部機械器具置 場	24.7	木造	17	1979	1996			劣	92.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	900-1	南佐渡方面隊機械器具置 場5-1	南佐渡方面隊第5分 団第1部機械器具置 場	22.7	木造	17	1987	2004		不要	良	66.5	良	0.00	劣	必須	維持
羽茂	901-1	南佐渡方面隊機械器具置 場5-2	南佐渡方面隊第5分 団第2部機械器具置 場	33.1	木造	17	1992	2009		不要	良	58.5	良	0.00	劣	必須	維持
羽茂	902-1	南佐渡方面隊機械器具置 場6-2	南佐渡方面隊第6分 団第2部機械器具置 場	29.0	木造	17	1982	1999		不要	良	71.5	良	0.00	劣	必須	維持
羽茂	903-1	南佐渡方面隊機械器具置 場6-3	南佐渡方面隊第6分 団第3部機械器具置 場	23.2	木造	17	1981	1998		不要	良	78.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	904-1	南佐渡方面隊機械器具置 場6-4	南佐渡方面隊第6分 団第4部機械器具置 場	25.0	木造	17	1981	1998			劣	87.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
羽茂	905-1	南佐渡方面隊機械器具置 場5-3	南佐渡方面隊第5分 団第3部機械器具置 場	28.9	木造	17	1981	1998			劣	74.0	劣	0.00	劣	必須	改廃

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
羽茂	906-1	南佐渡方面隊機械器具置 場6-1	南佐渡方面隊第6分 団第1部機械器具置 場	51.8	木造	17	1975	1992			劣	90.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	907-1	南佐渡方面隊機械器具置 場1-1	南佐渡方面隊第1分 団第1部機械器具置 場	29.0	木造	17	1984	2001		不要	良	81.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	908-1	南佐渡方面隊機械器具置 場1分団詰所	南佐渡方面隊第1分 団詰所	152.5	鉄骨造	31	2003	2034		不要	良	80.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	909-1	南佐渡方面隊機械器具置 場2-1	南佐渡方面隊第2分 団第1部機械器具置 場	22.7	コンクリ ブロック	34	1981	2015			劣	74.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	910-1	南佐渡方面隊機械器具置 場2-2	南佐渡方面隊第2分 団第2部機械器具置 場	33.1	木造	17	1997	2014		不要	良	53.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	911-1	南佐渡方面隊機械器具置 場2-3	南佐渡方面隊第2分 団第3部機械器具置 場	23.2	木造	17	1993	2010		不要	良	57.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	912-1	南佐渡方面隊機械器具置 場2-4	南佐渡方面隊第2分 団第4部機械器具置 場	22.7	木造	17	1992	2009		不要	良	73.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	913-1	【廃止済】 南佐渡方面隊機械器具置 場3-1	南佐渡消防団第3分 団第1部	0.0	コンクリ ブロック	34	1980	2014		*	*	*	*	*	*	*	*
小木	914-1	南佐渡方面隊機械器具置 場3-2	南佐渡方面隊第3分 団第2部機械器具置 場	17.9	木造	17	2014	2031		不要	良	36.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	915-1	南佐渡方面隊機械器具置 場3-3	南佐渡方面隊第3分 団第3部機械器具置 場	19.8	コンクリ ブロック	34	1978	2012			劣	105.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	916-1	南佐渡方面隊機械器具置 場3-4	南佐渡方面隊第3分 団第4部機械器具置 場	33.1	木造	17	1995	2012		不要	良	55.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	1475-1	【新設】 南佐渡方面隊機械器具置 場3-1	南佐渡方面隊第3分 団第1部機械器具置 場	25.7	木造	17	2018	2035		不要	良	32.5	良	0.00	良	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
赤泊	917-1	南佐渡方面隊機械器具置 場7-1	南佐渡方面隊第7分 団第1部機械器具置 場	25.5	コンクリ ート ブ ロック	34	1976	2010			劣	98.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	918-1	南佐渡方面隊機械器具置 場7-2	南佐渡方面隊第7分 団第2部機械器具置 場	30.0	木造	17	1999	2016		不要	良	51.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	919-1	南佐渡方面隊機械器具置 場7-3	南佐渡方面隊第7分 団第3部機械器具置 場	25.5	コンクリ ート ブ ロック	34	1980	2014			劣	88.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	920-1	南佐渡方面隊機械器具置 場7-4・5	南佐渡方面隊第7分 団第4部・5部機械 器具置場	89.4	コンクリ ート ブ ロック	34	1992	2026		不要	良	58.5	良	0.00	劣	必須	維持
赤泊	921-1	南佐渡方面隊機械器具置 場8-1	南佐渡方面隊第8分 団第1部機械器具置 場	22.7	木造	17	1975	1992			劣	78.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	922-1	南佐渡方面隊機械器具置 場8-2	南佐渡方面隊第8分 団第2部機械器具置 場	25.5	コンクリ ート ブ ロック	34	1981	2015		不要	良	104.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	923-1	南佐渡方面隊機械器具置 場8-3	南佐渡方面隊第8分 団第3部機械器具置 場	25.5	コンクリ ート ブ ロック	34	1980	2014			劣	105.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	924-1	南佐渡方面隊機械器具置 場9-1	南佐渡方面隊第9分 団第1部機械器具置 場	25.5	コンクリ ート ブ ロック	34	1982	2016		不要	良	73.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	925-1	南佐渡方面隊機械器具置 場9-2	南佐渡方面隊第9分 団第2部機械器具置 場	25.5	コンクリ ート ブ ロック	34	1976	2010			劣	104.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	926-1	南佐渡方面隊機械器具置 場9-3	南佐渡方面隊第9分 団第3部機械器具置 場	25.5	コンクリ ート ブ ロック	34	1980	2014			劣	111.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
赤泊	927-1	南佐渡方面隊機械器具置 場9-4	南佐渡方面隊第9分 団第4部機械器具置 場	33.1	木造	17	1995	2012		不要	良	55.5	良	0.00	劣	必須	維持

12章 その他の施設

その他の施設の1次評価結果は下図のとおりです。

施設の保有状況	施設棟数	棟延床面積 (㎡)
H27.4.1現在の保有施設	131	39,624.2
H27.4.1以降、廃止された施設	17	5,269.6
H27.4.1以降、追加・新設された施設	16	11,030.7
H31.4.1現在の保有施設	130	45,385.3

1次評価結果	施設数
維持	48
改善	18
改廃	13
民間譲渡の可能性の検討	9
未評価	20
既定計画に基づく施設	施設数
将来ビジョンに基づく施設	31
第3次集中改革プランに基づく施設	1

* 規定計画がある施設は原則として1次評価の対象外としています。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	938-1	【廃止済】 両津支所	両津支所庁舎	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1960	2010	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	938-2	【廃止済】 両津支所	第一分館	0.0	鉄骨 コンクリート	38	1970	2008	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
両津	954-1	両津外城建設車両車庫	外城車両建設車庫	362.2	鉄筋 コンクリート	38	1993	2031		不要	良	108.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	955-1	両津建設車両車庫	両津建設車両車庫	192.0	鉄筋 コンクリート	38	1978	2016			劣	84.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	959-1	内海府中学校スクールバ ス車庫	内海府中学校スクー ルバス車庫	52.0	木造	17	1983	2000		不要	良	118.5	劣	0.00	良	必須	改善
両津	960-1	河崎小学校スクールバ ス車庫	河崎小学校スクー ルバス車庫	41.4	木造	17	1988	2005		不要	良	109.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	975-1	防災倉庫(両津)	佐渡市防災倉庫(両 津)	19.8	木造	15	2005	2020		不要	良	45.5	良	0.00	良	必須	維持
両津	985-1	願公衆便所	公衆トイレ	5.9	木造	15	1988	2003		不要	良	62.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	988-1	清水平園地便所	清水平園地トイレ	8.3	木造	15	2004	2019		不要	良	46.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
両津	1006-1	大野亀公衆便所	公衆トイレ	21.6	木造	15	1989	2004		不要	良	61.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1007-1	椎崎公衆便所	椎崎公衆トイレ	24.8	木造	15	1983	1998		不要	良	79.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1008-1	両津大川津神島公園便所	公衆トイレ	10.0	コンクリート ブロック	34	1979	2013		不要	良	100.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1017-1	野浦公衆便所	野浦公衆便所	16.8	木造	15	1997	2012		不要	良	59.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1062-1	ドンデン山荘	ドンデン山荘	609.9	木造	22	2003	2025		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
両津	1113-1	【廃止済】 【旧】消防車車庫(両津 支所敷地内)	車庫	24.3	木造	17	1978	1995		*	*	*	*	*	*	*	*
両津	1185-0	【旧】北小浦分校(トイ レのみ)	-	10.0	木造	22	1993	2015		不要	良	132.0	劣	0.00	良	必須	改善
両津	1351-1	岩首連絡所	岩首連絡所	40.8	鉄骨 コンクリート	38	2000	2038		不要	良	50.5	良	0.02	劣	必須	改廃
両津	1380-1	【廃止済】 両津病院公用車車庫	両津病院公用車車庫	0.0	鉄筋 コンクリート	38	1966	2004		*	*	*	*	*	*	*	*
両津	1381-1	両津病院医師用車庫	両津病院医師用車庫	164.3	鉄骨造	31	1991	2022		不要	良	92.5	劣	0.00	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
両津	1401-1	両津地区通園車両車庫	両津地区通園車両車庫	14.9	木造	17	1978	1995		不要	良	75.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
両津	1484-1	【新設】 両津支所（公民館・図書 館との複合施設）	両津支所	4,065.1	鉄筋コン クリート	50	2019	2069		不要	良		-		-		未評価
両津	1484-2	【新設】 両津支所（公民館・図書 館との複合施設）	両津支所 ゴミ置き 場	10.1	軽量鉄 骨造	22	2019	2041		不要	良		-		-		未評価
相川	165-1	旧鉾山住宅（左門町）	旧鉾山住宅（左門 町）	69.4	木造	22	2004	2026		不要	-	82.5	-	0.20	-	必須	未評価
相川	976-1	防災倉庫(相川)	佐渡市防災倉庫（相 川）	19.8	木造	15	2005	2020		不要	良	45.5	良	0.00	良	必須	維持
相川	997-1	岩谷口公衆便所	岩谷口公衆トイレ	28.8	木造	15	1994	2009		不要	良	74.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	997-2	岩谷口公衆便所	岩谷口公衆トイレ東 屋	7.0	木造	17	1995	2012		不要	良	67.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	998-1	江戸沢公衆便所	江戸沢公衆トイレ	17.6	木造	15	1993	2008		不要	良	63.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1001-1	長手岬公衆便所	長手岬公衆トイレ	16.3	木造	15	1993	2008		不要	良	69.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1002-1	入崎公衆便所	入崎公衆トイレ	44.1	鉄筋 コンクリート	38	1992	2030		不要	良	64.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1003-1	平根崎公衆便所	平根崎公衆トイレ	24.4	鉄筋 コンクリート	38	1991	2029		不要	良	82.0	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	1010-1	千畳敷公衆便所	千畳敷公衆便所	10.6	木造	15	1994	2009		不要	良	68.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1015-1	大平公衆便所	大平公衆便所	32.4	鉄筋 コンクリート	38	1994	2032		不要	良	107.5	劣	0.00	良	必須	改善
相川	1298-1	旧鉾山住宅（新五郎町 2・3号）	旧鉾山住宅（新五郎 町2・3号）	74.5	木造	22	1972	1994		不要	-	108.5	-	0.00	-	必須	未評価
相川	1334-1	相川バス停風防施設	相川バス停風防施設	30.2	木造	22	2012	2034		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	1345-1	相川支所（相川消防署と の複合施設）	佐渡市役所相川支 所・佐渡市相川消防 署	3,723.6	鉄筋 コンクリート	50	2014	2064		不要	良	83.0	劣	0.09	良	必須	改善
相川	1345-2	相川支所（相川消防署と の複合施設）	相川支所・相川消防 署 車庫1	119.2	木造	17	2014	2031		不要	良	59.0	良	0.09	良	必須	維持
相川	1345-3	相川支所（相川消防署と の複合施設）	相川支所・相川消防 署 車庫2	132.5	木造	17	2014	2031		不要	良	59.0	良	0.09	良	必須	維持

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
相川	1345-4	相川支所（相川消防署との複合施設）	相川支所・相川消防署 屋外歩廊	71.8	軽量鉄骨造	25	2015	2040		不要	良	53.5	良	0.09	良	必須	維持
相川	1354-1	旧相川拘置支所	旧相川拘置所	317.0	木造	15	1954	1969		不明	-	159.5	-	0.00	-	必須	未評価
相川	1382-1	相川病院医師用車庫	相川病院医師用車庫	83.0	木造	17	1989	2006		不要	良	73.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	1383-1	相川病院医師用車庫	相川病院医師用車庫	30.0	木造	17	1983	2000		不要	良	67.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1384-1	【廃止済】 相川病院公用車庫	相川病院公用車庫	0.0	木造	17	1985	2002		*	*	*	*	*	*	*	*
相川	1385-1	相川病院産廃収納庫	相川病院産廃収納庫	9.7	木造	15	1991	2006		不要	良	65.5	良	0.00	劣	必須	維持
相川	1386-1	相川病院機械棟	相川病院機械棟	186.0	鉄筋 コンクリート	38	1985	2023		不要	良	83.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
相川	1462-1	【新規取得】 旧鉾山倶楽部	旧鉾山倶楽部	482.8	木造	22	1915	1937			-		-	0.00	-	必須	未評価
相川	1463-1	【新規取得】 旧深見家住宅	旧深見家住宅	82.8	木造	22	1912	1934			-		-	0.00	-	必須	未評価
佐和田	931-1	佐和田行政サービスセンター	佐渡市役所佐和田支所庁舎	3,610.9	鉄筋 コンクリート	50	1982	2032	将来ビジョン	実施	-	68.5	-	0.04	-	-	-
佐和田	931-2	佐和田行政サービスセンター	佐渡市役所佐和田支所機械棟	118.1	コンクリート ブロック	34	1982	2016	将来ビジョン	不要	-	68.5	-	0.04	-	-	-
佐和田	931-3	佐和田行政サービスセンター	佐渡市役所佐和田支所マイクロバス用車庫	130.2	木造	17	1984	2001	将来ビジョン	不要	-	78.5	-	0.04	-	-	-
佐和田	931-4	佐和田行政サービスセンター	佐渡市役所佐和田支所フロアーボンベ室	10.5	鉄骨 コンクリート	31	1982	2013	将来ビジョン	不要	-	86.5	-	0.04	-	-	-
佐和田	931-5	佐和田行政サービスセンター	佐渡市役所佐和田支所第2車庫	89.2	木造	17	1996	2013	将来ビジョン	不要	-	71.0	-	0.04	-	-	-
佐和田	931-6	佐和田行政サービスセンター	佐渡市役所佐和田支所車庫	264.7	木造	17	1992	2009	将来ビジョン	不要	-	88.5	-	0.04	-	-	-
佐和田	931-7	佐和田行政サービスセンター	佐渡市役所佐和田支所自転車小屋	21.8	木造	15	1983	1998	将来ビジョン	不要	-	67.5	-	0.04	-	-	-
佐和田	964-1	水防倉庫	佐和田中原地内水防資材倉庫	28.0	木造	15	1985	2000		不要	良	89.5	劣	0.00	良	必須	改善

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
佐和田	991-1	オアシスすわの杜 公衆 トイレ	オアシスすわの杜公 衆トイレ	42.6	木造	15	1996	2011		不要	良	54.5	良	0.00	劣	必須	維持
佐和田	1379-1	トライアスロン倉庫	トライアスロン倉庫	182.2	木造	15	1999	2014		不要	良	51.5	良	0.00	良	必須	維持
金井	928-1	佐渡市役所本庁舎	佐渡市役所本庁舎	2,976.2	鉄筋 コンクリート	50	1985	2035	将来ビジョン	不要	-	80.5	-	0.01	-	-	-
金井	928-2	佐渡市役所本庁舎	車庫棟	339.3	鉄骨造	31	1985	2016	将来ビジョン	不要	-	110.5	-	0.01	-	-	-
金井	928-3	佐渡市役所本庁舎	倉庫	385.9	鉄骨造	31	1985	2016	将来ビジョン	不要	-	98.5	-	0.01	-	-	-
金井	928-4	佐渡市役所本庁舎	会議室棟	338.3	軽量 鉄骨造	30	2005	2035	将来ビジョン	不要	-	63.5	-	0.01	-	-	-
金井	963-1	藤津川水防倉庫	藤津川水防倉庫	19.8	木造	15	2001	2016		不要	良	49.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	990-1	黒木御所公衆便所	黒木御所公衆トイレ	20.5	木造	15	2002	2017		不要	良	48.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	1047-1	吉井バス停留所駐輪場	吉井駐輪場	7.9	軽量 鉄骨造	24	2001	2025		不要	良	55.5	良	0.00	良	必須	維持
金井	1146-1	佐渡市役所第2庁舎(旧北 陸農政局)	佐渡市役所第2庁舎	784.0	木造	24	1993	2017	将来ビジョン	不要	-	86.0	-	0.13	-	-	-
金井	1146-2	佐渡市役所第2庁舎(旧北 陸農政局)	佐渡市役所第2庁舎 車庫	129.0	鉄骨 コンクリート	31	1993	2024	将来ビジョン	不要	-	57.5	-	0.13	-	-	-
金井	1237-1	交流センター白雲台	交流センター白雲台	185.9	木造	24	2009	2033		不要	良	41.5	良	0.00	劣	必須	維持
金井	1480-1	【追加】 金井吉井地区小学校ス クールバス車庫・用具庫	金井吉井地区小学校 スクールバス車庫・ 用具庫	90.9	木造	17	2014	2031		不要	良	42.5	良		劣	必須	維持
金井	1481-1	【追加】 金井地区小学校ス クールバス車庫	金井地区小学校ス クールバス車庫	57.8	木造	17	2014	2031		不要	良	54.5	良		劣	必須	維持
新穂	14-1	新穂バス待合所	新穂バス待合所	22.8	木造	22	1992	2014		不要	良	91.5	劣	0.00	良	必須	改善
新穂	933-1	【廃止済】 新穂行政サービスセン ター	佐渡市役所新穂支所 庁舎	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1967	2017	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
新穂	933-2	【廃止済】 新穂行政サービスセン ター	佐渡市役所新穂支所 庁舎 (増築)	0.0	鉄骨 コンクリート	38	1990	2028	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
新穂	933-3	新穂行政サービスセン ター	佐渡市役所新穂支所 車庫	82.4	鉄骨 コンクリート	31	1978	2009		不要	良	117.5	劣	0.02	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
新穂	933-4	【廃止済】 新穂行政サービスセン ター	佐渡市役所新穂支所 キューピクル棟	0.0	軽量 鉄骨造	24	1997	2021	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
新穂	972-1	新穂水防資材庫・水道倉 庫・車庫・書庫	倉庫・車庫	187.9	鉄骨 コンクリート	31	1990	2021		不要	良	60.5	良	0.00	劣	必須	維持
新穂	972-2	新穂水防資材庫・水道倉 庫・車庫・書庫	車庫・書庫	282.5	鉄骨 コンクリート	31	1996	2027		不要	良	60.5	良	0.00	劣	必須	維持
新穂	994-1	根本寺観光公衆便所	根本寺観光公衆トイ レ	14.0	木造	15	1970	1985		不要	良	80.5	劣	0.00	良	必須	改善
新穂	1016-1	新穂ダム公園トイレ	新穂ダム公園トイレ	27.2	木造	15	2000	2015		不要	良	50.5	良	0.00	劣	必須	維持
新穂	1049-1	トキ交流会館	トキ交流会館	3,770.1	鉄骨鉄 筋 コンクリート	50	1976	2026		未実施	劣	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1049-2	トキ交流会館	倉庫	7.5	鉄骨鉄 筋 コンクリート	38	1976	2014		不要	良	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1049-3	トキ交流会館	事務所件居室	85.5	木造	24	1976	2000		未実施	劣	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1049-4	トキ交流会館	離れ屋A	21.5	木造	22	1976	1998			劣	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1049-5	トキ交流会館	離れ屋B	9.9	木造	22	1976	1998			劣	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1049-6	トキ交流会館	離れ屋C	12.4	木造	15	1976	1991			劣	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1049-7	トキ交流会館	便所	3.6	プレキャスト コンクリート	38	1976	2014		不要	良	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1049-8	トキ交流会館	拝殿	15.7	木造	22	1976	1998		不要	良	74.5	劣	0.54	良	必須	改善
新穂	1407-1	トキふれあいプラザ	管理棟	178.0	木造	24	2012	2036		不要	良	50.5	良	2.09	良	必須	維持
新穂	1407-2	トキふれあいプラザ	ケージ	550.0	鉄骨造	38	2012	2050		不要	良	38.5	良	2.09	良	必須	維持
新穂	1407-3	トキふれあいプラザ	体験学習棟	147.1	木造	24	2012	2036		不要	良	38.5	良	2.09	良	必須	維持
新穂	1482-1	【新設】 新穂行政サービスセン ター（公民館・図書室と の複合施設）	佐渡市役所新穂行政 サービスセンター	1,234.0	鉄骨 コンクリート	50	2018	2068		不要	-		-		-		未評価
畑野	7-1	畑野バス待合所公衆便所	公衆便所	6.4	木造	15	1984	1999		不要	良	66.5	良	0.37	良	必須	維持

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
畑野	15-1	【廃止済】 坊ヶ浦バス待合所	坊ヶ浦バス待合所	0.0	木造	22	1981	2003		*	*	*	*	*	*	*	*
畑野	544-1	松ヶ崎海水浴場便所	松ヶ崎海水浴場便所	73.4	鉄骨 コンクリート	31	2005	2036		不要	良	45.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	937-1	畑野行政サービスセン ター	佐渡市役所畑野支所	2,702.0	鉄筋 コンクリート	50	1974	2024	将来ビジョン	実施	-	76.5	-	0.05	-	-	-
畑野	937-2	畑野行政サービスセン ター	車庫（A、B）	270.1	鉄骨 コンクリート	31	1986	2017	将来ビジョン	不要	-	64.5	-	0.05	-	-	-
畑野	937-3	畑野行政サービスセン ター	車庫（D）	77.8	鉄骨 コンクリート	31	1986	2017	将来ビジョン	不要	-	64.5	-	0.05	-	-	-
畑野	937-4	畑野行政サービスセン ター	車庫（C）	237.3	鉄骨 コンクリート	31	1986	2017	将来ビジョン	不要	-	64.5	-	0.05	-	-	-
畑野	966-1	畑野水防倉庫	畑野水防倉庫	16.5	木造	15	1986	2001		不要	良	88.5	劣	0.00	良	必須	改善
畑野	1004-1	長谷寺公衆便所（第1駐車 場）	長谷公衆トイレ	19.3	コンクリート ブロック	34	1979	2013		不要	良	71.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
畑野	1014-1	栗野江公衆便所(こがね荘 裏)	栗野江公衆便所（こ がね荘裏）	51.6	木造	15	1999	2014		不要	良	51.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	1370-1	教育の森 炭焼き小屋	炭焼き小屋	39.7	木造	17	2006	2023		不要	良	44.5	良	0.00	劣	必須	維持
畑野	1465-1	【新設】 小倉小水力発電所	小倉小水力発電所	65.7	鉄骨造	31	2016	2047		不要	良	37.5	良	0.33	良	必須	維持
畑野	1485-1	【新規取得】 宮川倉庫 A棟	宮川倉庫 A棟	1,401.1	鉄骨造	31	1997	2028			-		-		-		未評価
畑野	1486-1	【新規取得】 宮川倉庫 B棟	宮川倉庫 B棟	1,008.1	鉄骨造	31	1997	2028			-		-		-		未評価
畑野	1487-1	【新規取得】 宮川倉庫 C棟	宮川倉庫 C棟	1,126.5	鉄骨造	31	2000	2031			-		-		-		未評価
真野	13-1	新町バス待合所	新町バス待合所	55.8	木造	22	1996	2018		不要	良	90.5	劣	0.12	良	必須	改善
真野	669-1	旧西三川小学校笹川分校	西三川小学校笹川分 校校舎	189.0	木造	22	1962	1984			-		-	0.48	-	必須	未評価
真野	669-2	旧西三川小学校笹川分校	西三川小学校笹川分 校体育館	106.0	木造	22	1962	1984			-		-	0.48	-	必須	未評価
真野	934-1	真野行政サービスセン ター	佐渡市役所真野支所 庁舎	2,971.2	鉄筋コンク リート+鉄 骨造	50	1983	2033	将来ビジョン	不要	-	70.5	-	0.01	-	-	-

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
真野	934-2	真野行政サービスセンター	佐渡市役所真野支所 車庫	178.5	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021	将来ビジョン	不要	-	73.5	-	0.01	-	-	-
真野	934-3	真野行政サービスセンター	佐渡市役所真野支所 駐輪場・公衆トイレ	28.0	鉄筋 コンクリート	38	1983	2021	将来ビジョン	不要	-	67.5	-	0.01	-	-	-
真野	1018-1	妙宣寺公衆便所	妙宣寺公衆便所	34.8	木造	15	2010	2025		不要	良	40.5	良	0.04	劣	必須	維持
真野	1461-1	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 専用 住宅	125.1	木造	22	1751	1773			-		-	0.25	-	必須	未評価
真野	1461-2	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 納屋	59.9	木造	15	1874	1889			-		-	0.25	-	必須	未評価
真野	1461-3	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 牛納 屋	48.3	木造	17	1874	1891			-		-	0.25	-	必須	未評価
真野	1461-4	【新機取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 土蔵	48.6	木造	15	1854	1869			-		-	0.25	-	必須	未評価
真野	1461-5	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 便所	13.2	木造	15	1874	1889			-		-	0.25	-	必須	未評価
羽茂	8-1	【廃止済】 羽茂体育館前バス待合所	羽茂体育館前バス待 合所	0.0	木造	17	1991	2008		*	*	*	*	*	*	*	*
羽茂	9-1	羽茂本郷停留所バス待合 所(羽茂商工会前)	羽茂本郷停留所バス 待合所(羽茂商工会 前)	6.3	木造	17	1989	2006		不要	良	61.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
羽茂	10-1	佐渡一ノ宮バス待合所	佐渡一ノ宮バス待合 所	7.6	木造	22	1995	2017	第3次集中改革プ ラン	不要	-	67.5	-	0.00	-	-	-
羽茂	11-1	【廃止済】 村山バス待合所	村山バス待合所	4.5	軽量鉄 骨造	25	1998	2023		*	*	*	*	*	*	*	*
羽茂	12-1	大橋停留所バス待合所・ 公衆トイレ	大橋停留所公衆トイ レ	16.6	コンクリート ブロック	34	1979	2013			劣	71.5	良	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討
羽茂	930-1	羽茂支所	佐渡市役所羽茂支所	2,070.0	鉄筋 コンクリート	50	1978	2028	将来ビジョン	実施	-	78.5	-	0.04	-	-	-
羽茂	977-1	防災倉庫(南佐渡)	佐渡市防災倉庫(南 佐渡)	19.8	木造	15	2005	2020		不要	良	45.5	良	0.00	良	必須	維持
羽茂	989-1	佐渡一ノ宮公衆便所	佐渡一ノ宮公衆トイ レ	8.8	木造	15	1998	2013		不要	良	70.5	良	0.00	劣	必須	維持
小木	932-1	【廃止済】 小木行政サービスセン ター	佐渡市役所小木支所	0.0	鉄筋 コンクリート	50	1973	2023	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
小木	932-2	【廃止済】 小木行政サービスセン ター	旧町長室・渡廊下	0.0	木造	24	1978	2002	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
小木	932-3	【廃止済】 小木行政サービスセン ター	第1車庫	0.0	コンクリート ブロック	34	1973	2007	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
小木	932-4	【廃止済】 小木行政サービスセン ター	機械室	0.0	コンクリート ブロック	34	1973	2007	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
小木	932-5	【廃止済】 小木行政サービスセン ター	第5車庫	0.0	木造	17	1990	2007	将来ビジョン	*	*	*	*	*	*	*	*
小木	953-1	松くい虫地上散布機格納 庫	松くい虫地上散布機 格納庫	40.0	木造	15	1993	2008		不要	良	69.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	956-1	小木小学校スクールバス 車庫	小木小学校スクール バス車庫	40.0	木造	17	2003	2020		不要	良	50.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	971-1	小木内ノ澗倉庫	倉庫	73.0	木造	15	1991	2006		不要	良	71.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	971-2	小木内ノ澗倉庫	倉庫	73.0	木造	15	1991	2006		不要	良	65.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	971-3	小木内ノ澗倉庫	祭棚等格納庫	70.0	木造	15	1992	2007		不要	良	58.5	良	0.00	良	必須	維持
小木	982-1	強清水公衆便所	強清水公衆便所	52.4	木造	15	2001	2016		不要	良	79.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	983-1	深浦駐車場公衆トイレ	公衆トイレ	37.2	木造	15	2004	2019		不要	良	52.5	良	0.06	良	必須	維持
小木	993-1	蓮華峰寺公衆便所	蓮華峰寺公衆トイレ	26.0	木造	15	1996	2011		不要	良	78.5	劣	0.00	劣	必須	改廃
小木	1056-1	都市との交流施設	矢島体験交流館	250.0	木造	24	1996	2020		不要	良	54.5	良	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
小木	1355-1	宿根木消防ポンプ小屋	宿根木消防ポンプ小 屋	12.4	木造	15	1998	2013		不要	-	52.5	-	0.00	-	必須	未評価
小木	1483-1	【新設】 小木行政サービスセン ター（公民館との複合施 設）	佐渡市役所小木行政 サービスセンター	1,111.0	鉄筋コンク リート	50	2018	2068		不要	良	-	-	-	-	-	未評価
赤泊	951-1	赤泊保育園車庫	赤泊保育園車庫	208.7	木造	17	1995	2012		不要	良	55.5	良	0.00	良	必須	維持
赤泊	1060-1	赤泊自然休養村管理セン ター	赤泊自然休養村管理 センター	1,037.0	鉄筋 コンクリート	41	1975	2016		実施	良	96.0	劣	0.00	劣	不要	民間譲渡の 可能性の検討

所在 地区	施設No	施設名	棟名	棟延 床面積 (㎡)	構造	耐用 年数	設置年	耐用 年数 到来年	既定計画	耐震性		安全性		経済性		行政の 関与の 必要性	1次評価結果
										耐震 補強	判定	総合 劣化度	判定	利益率 平均	判定		
赤泊	1061-1	赤泊農林漁業体験宿泊施設「サンライズ城が浜」	サンライズ城が浜	1,518.0	鉄筋 コンクリート	47	2000	2047		不要	良	48.5	良	0.01	劣	必須	維持
赤泊	1061-3	赤泊農林漁業体験宿泊施設「サンライズ城が浜」	サンライズ城が浜 (増築分)	207.7	鉄筋 コンクリート	47	2003	2050		不要	良	47.5	良	0.01	劣	必須	維持
赤泊	1061-4	赤泊農林漁業体験宿泊施設「サンライズ城が浜」	赤泊漁業体験準備施設	60.1	木造	15	2002	2017		不要	良	48.5	良	0.01	劣	必須	維持
赤泊	1398-1	荒町バス待合所	荒町バス停	5.4	木造	17	1975	1992		不要	良	75.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討
赤泊	1399-1	埠頭入り口バス待合所 (赤泊)	埠頭入り口バス停 (赤泊)	6.5	木造	17	1975	1992		不要	良	75.5	劣	0.00	良	不要	民間譲渡の 可能性の検討

第4編 2次評価結果

※対策費用等については計画策定時点における算定額です。

1章 2次評価結果

計画書の記載事項において、「対策内容と実施時期」及び「対策費用」が「個別対応策」の内容を表している施設について、また、「対策内容と実施時期」について、記載内容に具体的な実施年度等が記載され、「実施」「予定」など断定的に記載されている施設については下記のとおりです。

なお、「政策優先度」欄が「-」と表示されている施設については、1次評価結果が「維持」とされている施設または、既定計画等において施設の方針が決定されています。1次評価結果が「維持」とされている施設については「経済性」を加味して「個別対応策」を決定し、既定計画等において施設の方針が決定されている施設については、既定方針を引き継ぐこととしています。

* 本編に掲載された施設については、第5編においても【再掲】として記載しています。

所在 地区	管理 No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	358-2	吉井保育園	車庫			低	借地解消のため、解体する。		2019年度に車庫解体工事を実施し、借地を返還する予定。	756	廃止・解体
両津	456-1	両津病院	両津病院	新両津病院整備基本計画	2024年建替再整備	-	非耐震構造であり、かつ津波被害が想定されるため、新両津病院整備基本計画に基づき、高台への移転新築を行う。新病院建設後の現病院の活用については、庁内協議が必要である。	建物や機械設備の老朽化が著しい。	2019～2021年度に調査・設計予定。2022～2024年度に新病院建設工事予定。	4,861,260	建替再整備
両津	574-1	両津文化会館	両津文化会館			低	両津支所およびアミューズメント佐渡へ機能移転することとし、廃止の方針が決定している。アミューズメント佐渡の大規模改修工事期間中の代替施設であることから、当面は利用者の安全確保のために機能修繕する。	廃止時期が繰り返し延期されていることから、必要最小限の修繕も行っておらず危険な箇所もある。今後の利用年数は限られているとしても、安全性確保のため最小限の修繕は実施すべき状態である。	2020～21年度に廃止・解体工事を予定。 (設計=10ヵ月、アスベスト除去=6ヶ月、解体工事=9ヶ月)	569,206	廃止・解体
両津	682-1	加茂小学校	校舎1	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2009年度に耐震補強・改修を実施。2010年度に太陽光発電を設置。	2020年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2022年度～2023年度に長寿命化改良を行う予定。	1,114,716	長寿命化
両津	682-2	加茂小学校	校舎2	学校施設長寿命化計画		-	”	”	”		長寿命化
両津	682-3	加茂小学校	校舎	学校施設長寿命化計画		-	”	2010年度に耐震補強を実施。	”		長寿命化
両津	682-4	加茂小学校	昇降口	学校施設長寿命化計画		-	”	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	”		長寿命化
両津	682-5	加茂小学校	体育館	学校施設長寿命化計画		-	”	2016年度に特定天井改修の実施。	2023年度～2024年度にかけて大規模改修を行う予定。	92,750	長寿命化
両津	702-1	両津中学校	校舎2			-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2005年度に大規模改造。2006年度に改修。2007年度に校舎整備。2010年度に耐震補強・防水・外壁の改修。2016年度に特別支援教室の改修を実施。	2023年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2025年度～2026年度に長寿命化改良を行う予定。	980,768	長寿命化
両津	719-1	【廃止済】 【旧】両津学校給食センター	両津学校給食センター			*	*	2016年度に廃止済み。	2021年度に解体予定。	127,691	解体

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
両津	721-1	【廃止済】 両津地区公民館	両津地区公民館	将来ビジョン	支所、公民館及び図書館を含めた複合施設として改築を行う。既存施設は解体し、跡地の有効活用を図る。	*	将来ビジョンに基づき複合化済み。	*	2020～21年度に解体予定（設計=3ヵ月、アスベスト除去=6ヵ月、解体工事=9ヵ月）。	328,779	解体
両津	721-2	【廃止済】 両津地区公民館	両津地区公民館倉庫（旧教委事務所）	将来ビジョン	支所、公民館及び図書館を含めた複合施設として改築を行う。既存施設は解体し、跡地の有効活用を図る。	*	”	*	”		解体
両津	940-1	佐渡島開発総合センター	佐渡島開発総合センター			-	2016年度に長寿命化改修を実施済みのため、2051年度を目標使用年度としている。両津文化会館の機能集約に伴い、3階ホールの改修工事を実施する。	2019年度に実施設計。	2020年度に改修工事実施の予定。	129,536	大規模改修
相川	673-1	高千小学校	高千小学校 校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2009年度に屋上の防水改修（一部）。2012年度にグラウンド整備。2013年度に防水改修（一部）。2016年度に外壁の改修を実施。	2026年度～2027年度にかけて大規模改修を行う予定。	332,836	大規模改修
相川	673-2	高千小学校	高千小学校 体育館	学校施設長寿命化計画		-	”	2010年度および2012年度に外壁の改修を実施。	”	118,707	大規模改修
相川	696-1	相川中学校	相川中学校 校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2011年度に暖房設備の改修を実施。	2027年度～2028年度にかけて大規模改修を行う予定。	421,966	大規模改修

所在 地区	管理 No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策	
相川	727-1	相川郷土博物館	文書館	第3次集中改革プラン	2016年度中に世界遺産推進課へ所管替え予定	-	施設利用者の安全確保のため、また、史跡佐渡金銀山遺跡の一部であり、建物保存の観点から耐震化を含む改修が必要である。	一般公開施設であるが、非耐震構造である。	2020年度に基本設計（9,537千円）、2021年度に実施設計（概算45,800千円）、2022年～24年度改修工事（概算300,000千円）耐震・改修工事	355,337	大規模改修	
相川	727-2	相川郷土博物館	相川郷土博物館	第3次集中改革プラン	2016年度中に世界遺産推進課へ所管替え予定	-	〃	〃	〃		大規模改修	
相川	727-3	相川郷土博物館	御料局佐渡支庁跡	第3次集中改革プラン	2016年度中に世界遺産推進課へ所管替え予定	-	〃	〃	〃		大規模改修	
相川	727-5	相川郷土博物館	相川郷土博物館（事務室）	第3次集中改革プラン	2016年度中に世界遺産推進課へ所管替え予定	-	〃	〃	〃		大規模改修	
相川	727-7	相川郷土博物館	有田記念館連絡通路	第3次集中改革プラン	2016年度中に世界遺産推進課へ所管替え予定	-	〃	〃	〃		大規模改修	
相川	727-8	相川郷土博物館	相川郷土博物館（新館）	第3次集中改革プラン	11	-	〃	〃	〃		大規模改修	
相川	727-9	相川郷土博物館	相川郷土博物館（トイレ）	第3次集中改革プラン	2016年度中に世界遺産推進課へ所管替え予定	-	〃	〃	〃		大規模改修	
佐和田	575-1	佐渡中央文化会館(アミューズメント佐渡)	佐渡中央文化会館アミューズメント佐渡			高	建物・設備の老朽化により、大規模改修工事の実施が急がれている。ホールの特定天井の耐震化が必要である。	特定天井の耐震化をはじめとし、舞台関連設備が保証期間を超過しているほか、施設全体の老朽化が進み安全に使用できる状況ではなくなっている。	2019～21年度にかけて工事（15ヶ月）を実施する予定。本来の耐用年数である2035年を19年超える2054年までを目標使用年数（60年）とし、特定天井、外壁、屋根、トイレ等の改修工事、設備の更新等、施設の長寿命化を図る。		2,166,153	長寿命化
佐和田	590-2	佐渡離島開発総合センター佐渡中央会館	佐渡中央会館圏民センター			高	佐和田地区放課後児童クラブとして整備する。	施設全体の老朽化が進行している。	2020年に耐震改修を実施し、2020年6月にさわた子育て支援センター及び佐和田児童クラブを移転する。		130,515	用途転用
佐和田	659-1	河原田小学校	河原田小学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2011年度にトップライトを防水改修。2013年度にバルコニーを改修。2017年度に内部改修を実施。2018年度に沢根小学校を統合。一部雨漏りが発生している。2019年度は落下防止手摺の設置工事、トイレの改修工事を実施。	2026年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2028年度～2029年度に長寿命化改良を行う予定。	1,523,574	長寿命化	

所在 地区	管理 No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	659-2	河原田小学校	河原田小学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2011年度屋根改修、2015年度外壁改修（一部）実施。2018年度に沢根小学校を統合。雨漏りや外壁の剥離等が見受けられる。	2025年度に大規模改修を予定。	165,979	長寿命化
佐和田	661-1	二宮小学校	二宮小学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に屋上を防水改修（一部）。2014年度に屋上を防水改修。2018年度に玄関屋上の防水改修を実施。	2025年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2027年度～2028年度に長寿命化改良を行う予定。	837,352	長寿命化
佐和田	661-2	二宮小学校	二宮小学校 P h 塔屋	学校施設長寿命化計画		-	”	2014年度に屋上防水改修を実施。	”		長寿命化
佐和田	661-3	二宮小学校	二宮小学校食堂	学校施設長寿命化計画		-	”	2014年度に屋上防水改修を実施。	”		長寿命化
佐和田	661-4	二宮小学校	二宮小学校コンテナ室	学校施設長寿命化計画		-	”	2014年度に屋上防水改修を実施。	”		長寿命化
佐和田	661-5	二宮小学校	二宮小学校渡廊下	学校施設長寿命化計画		-	”	2014年度に屋上防水改修を実施。	”		長寿命化
佐和田	661-6	二宮小学校	二宮小学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2008年度および2010年度に外壁の改修を実施。	2028年度に大規模改修を予定。	86,102	長寿命化
佐和田	662-5	八幡小学校	八幡小学校体育館	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。		2020年度に耐震補強（予定）。	95,480	大規模改修
佐和田	690-1	佐和田中学校	佐和田中学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2004年度にバリアフリー化。2006年度に大規模改造。2008～2009年度にテニスコート改修。2010年度に耐震補強・改修および渡り投下の屋根を改修。2012年度にアスベストを除去。2014年度に屋上防水を実施。	2021年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2023年度～2024年度に長寿命化改良を行う予定。	1,699,250	長寿命化

所在 地区	管理 No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	690-4	佐和田中学校	佐和田中学校体育館			-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に耐震補強・改修。 2014年度に屋上防水を実施。	2025年度に大規模改修を予定。	207,869	長寿命化
金井	689-1	金井中学校	校舎	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2005年度にテニスコートを改修。2006年度に外壁の塗装改修を実施。	2028年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2030年度～2031年度に長寿命化改良を行う予定。	1,370,691	長寿命化
金井	689-3	金井中学校	特別教室	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	”	主な改修履歴はなし。	”		長寿命化
新穂	141-1	井内住宅	1号棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。		2019～2021年度にかけて建替えし、潟上第一住宅、馬場住宅、馬場第二住宅を集約する予定。	45,791	佐渡市市営住宅長寿命化計画による
新穂	141-2	井内住宅	2号棟	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		佐渡市市営住宅長寿命化計画による
新穂	141-3	井内住宅	3号棟	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		佐渡市市営住宅長寿命化計画による
新穂	141-4	井内住宅	4号棟	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		佐渡市市営住宅長寿命化計画による
新穂	461-1	【廃止済】 新穂田野沢診療所	新穂田野沢診療所			*	老朽化による周辺住民の安全確保のため、施設を解体する。	利用者減少により2017年3月に廃止済み。	2020年度以降に解体予定。	4,554	解体
新穂	692-1	新穂中学校	新穂中学校校舎	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	第3次集中改革プランの方針については、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2008年度に給食受入口を改修。2012年度に渡り廊下の防水改修を実施。	2021年度～2022年度にかけて大規模改修を実施予定。	427,949	大規模改修
新穂	692-5	新穂中学校	新穂中学校体育館	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	”	2010年度に外壁を改修。	”	232,561	大規模改修
畑野	678-2	松ヶ崎小学校 (松ヶ崎小・中連携校)	体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	2025年度に大規模改修を実施予定。	59,406	大規模改修

所在 地区	管理 No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	679-1	畑野小学校	屋内体育館			-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に耐震補強・改修を実施。	2029年度に大規模改修を実施予定。	174,737	長寿命化
羽茂	656-1	羽茂小学校	校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2013年度に空調設備改修を実施。	2020年度にグラウンド改修工事(126,907千円)を実施予定。 2025年度～2026年度にかけて大規模改修を実施予定。	585,397	大規模改修
羽茂	656-2	羽茂小学校	体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	一部雨漏りが発生している。	2025年度～2026年度にかけて大規模改修を実施予定。	164,713	大規模改修

第5編 今後2次評価を実施する施設

1章 公園等

本計画策定時点で78棟を保有しています。

このうち23棟については、佐渡市公園施設長寿命化計画に基づき維持管理しており、利用者の安全性の確保を最優先として改修を実施することとしています。2019年度には全施設の健全度調査を実施し、今後の対応方針を決定します。

第3次集中改革プランにおいて方向性を定めた9棟及び、1次評価で「民間譲渡の可能性の検討」と判定した4棟については、個別対応策を「譲渡」とし、譲渡方針の検討及び地元を含めた利用者と協議しながら、協議終了まで機能維持に努めます。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された33棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断される施設については、将来的な集約化や廃止等を検討します。1次評価結果が「改廃」と判定された9棟については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

所在 地区	施設No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	33-1	福浦公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	佐渡市公園長寿命化計画による。		老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として改修を行う。 2019年度に健全度調査を実施予定であり、その結果に従い佐渡市公園長寿命化計画の中で具体的な長寿命化の実施時期を定める。		佐渡市公園長寿命 化計画による
両津	35-1	舟場町公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命 化計画による
両津	36-1	梅津公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命 化計画による
両津	36-2	梅津公園	東屋	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命 化計画による
両津	36-3	梅津公園	管理棟	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命 化計画による
両津	98-1	苔梅の郷公園(梅 津城址)	炊事棟			-	施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止を検討する。現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として機能修繕することとする。				機能修繕
両津	98-2	苔梅の郷公園(梅 津城址)	トイレ			-	〃				機能修繕
両津	98-3	苔梅の郷公園(梅 津城址)	学び舎			-	〃				機能修繕
両津	98-4	苔梅の郷公園(梅 津城址)	展望台			-	〃				機能修繕
両津	98-5	苔梅の郷公園(梅 津城址)	東屋A			-	〃				機能修繕
両津	98-6	苔梅の郷公園(梅 津城址)	東屋B			-	〃				機能修繕
両津	106-1	赤玉杉池公園	休憩所				老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。	ガードパイプ、舗装等、経年変化により修繕が必要となっている。			機能修繕
両津	106-2	赤玉杉池公園	炊事場			-	〃	経年変化により修繕が必要な箇所が発生している。			機能修繕
両津	106-3	赤玉杉池公園	公衆便所			-	〃	〃			機能修繕
両津	106-4	赤玉杉池公園	管理棟				〃	〃			機能修繕
両津	106-5	赤玉杉池公園	屋外教室棟			-	〃	〃			機能修繕
両津	106-6	赤玉杉池公園	公衆トイレ				〃	〃			機能修繕

所在 地区	施設No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	108-1	姫崎周辺園地 (姫崎公園)	便所			-	現在は大規模改修の必要性はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	1303-1	北小浦漁港公園	公衆トイレ			-	耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕として社会的劣化の対応を優先する。				機能修繕
相川	29-1	相川公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	佐渡市公園長寿命化計画による。		老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として改修を行う。 2019年度に健全度調査を実施予定であり、その結果に従い佐渡市公園長寿命化計画の中で具体的な長寿命化の実施時期を定める。		佐渡市公園長寿命 化計画による
相川	88-1	夕鶴みさき広場	地域産物展示販売 施設				耐用年数が経過していることから、集落に利用可能性を確認し、今後の利用が見込めないようであれば廃止を含め検討する。方針が決定するまでは機能修繕することとする。		地元と活用に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		廃止
相川	88-2	夕鶴みさき広場	東屋				耐用年数が到来しており、利用者数は減少傾向だが、海水浴客を含めて継続的に利用されているため、個別対応策は機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
相川	88-3	夕鶴みさき広場	更衣室・シャワー 棟			-	耐用年数が到来しているが、周辺の公園施設とともに利用されることから、個別対応策は機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
相川	88-4	夕鶴みさき広場	公衆トイレ			-	利用者数は減少傾向だが、海水浴客を含めて継続的に利用されている。耐用年数が到来しているが、周辺の公園施設とともに利用されることから、個別対応策は機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
佐和田	22-1	つつじヶ丘公園	佐和田多目的広場 管理棟	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	佐渡市公園長寿命化計画による。		老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として改修を行う。 2019年度に健全度調査を実施予定であり、その結果に従い佐渡市公園長寿命化計画の中で具体的な長寿命化の実施時期を定める。		佐渡市公園長寿命 化計画による
佐和田	22-2	つつじヶ丘公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	”		”		佐渡市公園長寿命 化計画による
佐和田	22-3	つつじヶ丘公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	”		”		佐渡市公園長寿命 化計画による
佐和田	23-1	中原蓮池公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	”		”		佐渡市公園長寿命 化計画による
佐和田	25-1	城ヶ丘公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	”		”		佐渡市公園長寿命 化計画による

所在 地区	施設No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	26-1	佐和田(京町)公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	佐渡市公園長寿命化計画による。		老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として改修を行う。 2019年度に健全度調査を実施予定であり、その結果に従い佐渡市公園長寿命化計画の中で具体的な長寿命化の実施時期を定める。		佐渡市公園長寿命化計画による
佐和田	27-1	鍛冶町公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命化計画による
佐和田	62-1	御松農村公園	公衆トイレ			-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
佐和田	63-1	佐和田ダム周辺公園	佐和田ダム周辺公園公衆トイレ(西側)			-	同一施設内にトイレが2棟あるため、施設の利用状況等を精査のうえ、1棟は廃止について検討する。方針が決定するまでは機能修繕する。		廃止に向けて地元や利用団体との協議を行うものとするが、実施時期は未定。		廃止
佐和田	63-2	佐和田ダム周辺公園	佐和田ダム周辺公園公衆トイレ(東側)			-	施設利用者の安全性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	80-1	天神の杜農村公園	天神の杜農村公園ゲートボール場			-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
佐和田	80-2	天神の杜農村公園	天神の杜農村公園トイレ			-	〃		〃		譲渡
金井	20-1	尾花公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	佐渡市公園長寿命化計画による。		老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として改修を行う。 2019年度に健全度調査を実施予定であり、その結果に従い佐渡市公園長寿命化計画の中で具体的な長寿命化の実施時期を定める。		佐渡市公園長寿命化計画による
金井	38-1	金井運動公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命化計画による
金井	38-2	金井運動公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設 長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命化計画による
金井	57-1	中興農村広場	中興子ども会館			-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
金井	58-1	平清水農村広場	トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	耐用年数到来までに地元への譲渡を含めて検討することとし、当面は機能修繕する。	施設の管理は地元集落が行っている。			譲渡
金井	58-2	平清水農村広場	水車小屋	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	〃	〃			譲渡
金井	59-1	大和農村公園	トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡

所在地 地区	施設No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
金井	61-1	吉井本郷農村公園	トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
金井	94-1	城塚みどりの広場	城塚みどりの広場 公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先とし、基本方針を機能修繕とする。	2016年度に洋式化			機能修繕
金井	96-1	金井林間公園	金井林間公園トイレ			-	施設は耐用年数を迎えており、安全性に問題があるため使用中止としている。地元からは公園整備への要望もあるが、敷地は借地であることから、廃止も含めた今後の方向性を検討する。		廃止に向けて地元との協議を行うものとする。		廃止
新徳	95-1	トキの森公園	飼育ケージ1			-	老朽化への対応による施設利用者および飼育生物の安全性の確保を最優先として機能修繕することとする。	2018年9月、一部改修工事実施。	2020年度にゲージ目隠し工事（1,799千円）実施予定。		機能修繕
新徳	95-2	トキの森公園	公衆便所（女性用）			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として改修を行う。当公園内において最も利用度の高い施設であり、美観も求められることから個別対応策は建替再整備を検討することとする。	2018年3月、インバウンド対策で洋式化工事実施。	耐用年数の到来にあわせ、建替工事の実施を検討。		建替再整備
新徳	95-3	トキの森公園	公衆便所（男性用）			-	〃	〃	〃		建替再整備
新徳	95-4	トキの森公園	管理棟（乗務員休憩所・倉庫）			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
新徳	95-5	トキの森公園	飼育ケージ2			-	〃				機能修繕
畑野	74-1	宮川農村公園	宮川農村公園公衆 トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
畑野	75-1	栗野江農村公園	トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
畑野	76-1	三宮農村公園	三宮農村公園公衆 トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
畑野	77-1	畑野農村公園	畑野農村公園トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡
畑野	78-1	目黒町農村公園	目黒町農村公園公衆 トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度移譲	-	施設の更新はせず、譲渡について集落と協議することとし、農村公園としての機能は協議が終了するまで維持する。		利用団体等との譲渡に向けた協議を行うものとするが、実施時期は未定。		譲渡

所在地	施設No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
畑野	89-1	多田漁村公園	公衆トイレ			-	耐用年数が到来しているが、周辺の公園施設とともに利用されることから、個別対応策は機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
畑野	105-1	紅葉山公園	紅葉山公園展望台			-	施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止を検討する。現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として機能修繕することとする。	紅葉時期の観光スポットとして人気がある。管理は地元へ委託している。駐車場整備（ガードパイプ設置）を実施済み。			機能修繕
畑野	105-2	紅葉山公園	紅葉山公園展望台東屋			-	〃	〃			機能修繕
畑野	105-3	紅葉山公園	公衆用トイレ			-	〃	〃			機能修繕
畑野	554-1	松ヶ崎ヒストリーパーク	番所			-	当面は老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として機能修繕することとする。				機能修繕
畑野	554-2	松ヶ崎ヒストリーパーク	公衆トイレ			-	〃				機能修繕
真野	28-1	真野公園	野外ステージ	佐渡市公園施設長寿命化計画		-	佐渡市公園長寿命化計画による。		老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として改修を行う。2019年度に健全度調査を実施予定であり、その結果に従い佐渡市公園長寿命化計画の中で具体的な長寿命化の実施時期を定める。		佐渡市公園長寿命化計画による
真野	28-2	真野公園	真野公園管理棟	佐渡市公園施設長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命化計画による
真野	28-3	真野公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設長寿命化計画		-	〃		〃		佐渡市公園長寿命化計画による
真野	28-4	真野公園	真野公園倉庫	佐渡市公園施設長寿命化計画		-	〃		〃		機能修繕
真野	28-5	真野公園	公衆トイレ	佐渡市公園施設長寿命化計画		-	〃		〃		機能修繕
真野	83-1	漁港環境整備施設(真野)	漁港環境整備施設公衆トイレ(真野)			-	耐用年数が到来したが、周辺の公園施設とともに利用されることから、個別対応策は機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
小木	984-1	埠頭公園(幸丸)	埠頭公園トイレ			-	周囲に代替施設が複数があるため廃止を検討する。		実施時期は未定。		廃止
小木	1304-1	江積・田野浦地区緑地広場	公衆トイレ			-	耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕として社会的劣化の対応を優先する。	小木半島巡環線沿いで数少ない公衆トイレとして継続的に利用されている。			機能修繕

所在 地区	施設No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
赤泊	39-1	赤泊臨海運動公園	公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として機能修繕することとする。				佐渡市公園長寿命化計画による
赤泊	39-2	赤泊臨海運動公園	公衆トイレ			-	〃				佐渡市公園長寿命化計画による
赤泊	87-1	赤泊漁港環境整備施設	三川ゲートボール場トイレ（赤泊漁港漁港環境整備施設）				耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕とする。	佐渡一周線沿いの公衆トイレとして、また、隣接する城が浜海水浴場利用者から継続的な利用がある。			機能修繕
赤泊	102-1	城の山公園	城の山公園展望台				老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。	赤泊のシンボリックな建築物である。			機能修繕
赤泊	102-2	城の山公園	城の山公園公衆トイレ			-	現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
赤泊	103-1	戦道公園	戦道公園トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。	両津・真野・赤泊線の拠点トイレという位置付けである。			機能修繕
赤泊	103-2	戦道公園	戦道公園陣屋			-	施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止を検討する。現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として機能修繕することとする。				機能修繕
赤泊	104-1	太郎杉公園	太郎杉展望台			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として機能修繕を行う。	佐渡市指定有形文化財（太郎杉遺株：教育委員会）に指定されている。			機能修繕

2章 住宅等

本計画策定時点で462棟を保有しています。

このうち422棟については、佐渡市市営長寿命化計画において、「必要性」「物理的特性」「耐用年限」等の観点から、また、地域バランスや利用ニーズの観点から個別の方向性について定めており、本計画においてもその方向性に準じるものとします。

また、両津病院の医師住宅のうち3棟については、新両津病院整備基本計画に従い個別対応策を建替再整備とします。鷺崎教職員住宅についても、学校施設長寿命化計画に基づき個別対応策を建替え再整備とします。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された14棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断される施設については基本方針を「総量コントロール」とし、集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された12棟、「改廃」と判定された10棟については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	181-1	大野第1住宅	大野第1住宅	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
両津	181-2	大野第1住宅	物置(付属施設 1)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	181-3	大野第1住宅	物置(付属施設 2)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	181-4	大野第1住宅	機械室(付属施設 2)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	182-1	大野第2住宅	大野第2住宅	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	182-2	大野第2住宅	物置	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	182-3	大野第2住宅	プロパン庫	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	183-1	白山第1住宅	白山第1住宅	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	184-1	白山第2住宅	白山第2住宅 (1)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	184-2	白山第2住宅	白山第2住宅 (2)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	184-3	白山第2住宅	白山第2住宅 A 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	184-4	白山第2住宅	白山第2住宅 B 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	184-5	白山第2住宅	白山第2住宅 C 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	184-6	白山第2住宅	白山第2住宅 D 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	185-1	歌代住宅	歌代住宅1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	185-2	歌代住宅	歌代住宅2号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	185-3	歌代住宅	歌代住宅3号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	185-4	歌代住宅	歌代住宅4号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	185-5	歌代住宅	歌代住宅5号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	185-6	歌代住宅	歌代住宅6号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	186-1	原黒住宅	原黒住宅1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	186-2	原黒住宅	原黒住宅5号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
両津	186-3	原黒住宅	原黒住宅7号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	186-4	原黒住宅	原黒住宅2号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	186-5	原黒住宅	原黒住宅3号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	186-6	原黒住宅	原黒住宅4号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	186-7	原黒住宅	原黒住宅6号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	186-8	原黒住宅	原黒住宅8号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	186-9	原黒住宅	原黒住宅9号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	187-1	向高野住宅1	向高野住宅1-1 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	187-2	向高野住宅1	向高野住宅1-2 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	187-3	向高野住宅1	向高野住宅1-3 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	187-4	向高野住宅1	向高野住宅1-4 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	187-5	向高野住宅1	向高野住宅1-5 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	187-6	向高野住宅1	向高野住宅1-6 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	187-7	向高野住宅1	向高野住宅1-7 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	188-1	向高野住宅2	向高野住宅2-1 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	188-2	向高野住宅2	向高野住宅2-2 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	189-1	住吉住宅	住吉住宅1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	189-2	住吉住宅	住吉住宅2号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	189-3	住吉住宅	住吉住宅3号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	189-4	住吉住宅	住吉住宅4号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	189-5	住吉住宅	住吉住宅5号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
両津	189-6	住吉住宅	住吉住宅6号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	189-7	住吉住宅	住吉住宅7号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	189-8	住吉住宅	住吉住宅8号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	189-9	住吉住宅	住吉住宅9号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-1	中高野住宅	中高野住宅1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-2	中高野住宅	中高野住宅2号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-3	中高野住宅	中高野住宅3号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-4	中高野住宅	中高野住宅4号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-5	中高野住宅	中高野住宅5号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-6	中高野住宅	中高野住宅6号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-7	中高野住宅	中高野住宅7号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-8	中高野住宅	中高野住宅8号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-9	中高野住宅	中高野住宅9号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-10	中高野住宅	中高野住宅10号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-11	中高野住宅	中高野住宅11号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-12	中高野住宅	中高野住宅12号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-13	中高野住宅	中高野住宅13号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	190-14	中高野住宅	中高野住宅14号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	191-1	中高野単独住宅	中高野単独住宅1 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
両津	191-2	中高野単独住宅	中高野単独住宅2 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
両津	191-3	中高野単独住宅	中高野単独住宅3号棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による
両津	192-1	福浦住宅	福浦住宅1号棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
両津	192-2	福浦住宅	福浦住宅2号棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
両津	211-1	鷲崎教職員住宅	教員住宅	佐渡市学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、将来的には施設の建替再整備を図る。	2009年度に外壁改修・浴室改修、2013年度に土間コンクリート補修、2016年度避難階段改修及び合併浄化槽新設。過去5年の入居率は14.5%。			建替再整備
両津	213-1	両津病院医師集合住宅	両津病院医師集合住宅			-	現在は大規模改修の必要性はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	214-1	両津病院医師住宅(2号)	両津病院医師住宅(2号)			-	医師確保のため、新病院建設に合わせて病院隣接地に整備予定である。現状の3棟から4棟に増設する。新医師住宅建設後の活用については、庁内協議が必要である。	古い木造住宅のため、老朽化が著しい。	2023～2024年度に建設工事予定。		建替再整備
両津	224-1	両津病院医師住宅(1号)	両津病院医師住宅(1号)			-	医師確保のため、新病院建設に合わせて病院隣接地に整備予定である。現状の3棟から4棟に増設する。新医師住宅建設後の活用については、庁内協議が必要である。	古い木造住宅のため、老朽化が著しい。	2023～2024年度に建設工事予定。		建替再整備
両津	225-1	両津病院医師住宅(3号)	両津病院医師住宅(3号)			-	医師確保のため、新病院建設に合わせて病院隣接地に整備予定である。現状の3棟から4棟に増設する。新医師住宅建設後の活用については、庁内協議が必要である。	古い木造住宅のため、老朽化が著しい。	2023～2024年度に建設工事予定。		建替再整備
両津	226-1	両津病院医師住宅A棟	両津病院医師住宅A棟			-	現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。		新病院建設後も現在と同様の利用を予定しているが、長期展望については、庁内協議が必要である。		機能修繕
両津	1228-1	上横山住宅	上横山住宅A棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による
両津	1228-2	上横山住宅	上横山住宅B棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
両津	1228-3	上横山住宅	上横山住宅C棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
両津	1228-4	上横山住宅	上横山住宅D棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
両津	1228-5	上横山住宅	上横山住宅E棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
相川	158-1	おりと住宅	おりと住宅	市営住宅長寿命化計画		-	”				”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	159-1	下戸向野住宅	下戸向野住宅1号	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止 することを想定する団地については現入居者が退 去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が 空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
相川	159-2	【廃止済】 下戸向野住宅	下戸向野住宅2号	市営住宅長寿命 化計画		*	*	2017年度に廃止・解体済み。	*		*
相川	159-3	下戸向野住宅	下戸向野住宅5号	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止 することを想定する団地については現入居者が退 去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が 空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
相川	161-1	【廃止済】 下戸村住宅	下戸村住宅2号	市営住宅長寿命 化計画		*	*	2016年度に廃止・解体済み。	*		*
相川	162-1	【廃止済】 相川下戸浜住宅	下戸浜住宅1号	市営住宅長寿命 化計画		*	*	2017年度に廃止済み。	*		*
相川	162-2	【廃止済】 相川下戸浜住宅	下戸浜住宅2号	市営住宅長寿命 化計画		*	*	”	*		*
相川	163-1	栄町住宅	野かんぞう棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
相川	163-2	栄町住宅	あやめ棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
相川	163-3	栄町住宅	あさがお棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
相川	164-1	【廃止済】 坂下町住宅	坂下町住宅1号	市営住宅長寿命 化計画		*	*	2018年度に廃止・解体済み。	*		*
相川	164-2	【廃止済】 坂下町住宅	坂下町住宅3号	市営住宅長寿命 化計画		*	*	”	*		*
相川	166-1	新五郎町住宅	新五郎町住宅4号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止 することを想定する団地については現入居者が退 去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が 空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
相川	166-2	新五郎町住宅	新五郎町住宅8号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”		”		”
相川	168-1	濁川住宅	濁川住宅1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				”
相川	169-1	濁川町住宅	濁川町住宅	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止 することを想定する団地については現入居者が退 去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が 空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		”
相川	202-1	相川教職員住宅	相川教職員住宅			-	入居者の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応 策を機能修繕とする。	2012年度に屋根の改修および駐 車場整備実施。過去5年の入居 率は40.0%。近隣に民間の代替 アパートもある。	老朽化が著しい施設については廃止。当 面、維持修繕等で継続する。		機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	220-1	相川病院相川下京町医師住宅	相川病院相川下京町医師住宅			-	常勤医確保のために必要な施設であり、現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	221-1	相川病院相川四十物町医師住宅	相川病院相川四十物町医師住宅			-	現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	222-1	相川病院相川米屋町医師住宅	相川病院相川米屋町医師住宅				”				機能修繕
佐和田	130-1	岩野住宅	岩野住宅 1号～5号	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による
佐和田	130-2	岩野住宅	岩野住宅 6号～10号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	130-3	岩野住宅	岩野住宅 11号～13号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	130-4	岩野住宅	岩野住宅 15号～17号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	131-1	開小路住宅	開小路住宅1号	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止することを想定する団地については現入居者が退去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		”
佐和田	131-2	開小路住宅	開小路住宅2号	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
佐和田	131-3	開小路住宅	開小路住宅5号	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
佐和田	131-4	【廃止済】 開小路住宅	開小路住宅7号	市営住宅長寿命化計画		*	*	2017年度に廃止・解体済み。	*		*
佐和田	131-5	開小路住宅	開小路住宅10号	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止することを想定する団地については現入居者が退去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		佐渡市市営住宅長寿命化計画による
佐和田	133-1	沢根田上住宅	沢根田上住宅1号	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				”
佐和田	133-2	沢根田上住宅	沢根田上住宅2号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	133-3	沢根田上住宅	沢根田上住宅3号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	133-4	沢根田上住宅	沢根田上住宅5号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	133-5	沢根田上住宅	沢根田上住宅6号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
佐和田	133-6	沢根田上住宅	沢根田上住宅7号	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による
佐和田	133-7	沢根田上住宅	沢根田上住宅8号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	133-8	沢根田上住宅	沢根田上住宅10号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	133-9	沢根田上住宅	沢根田上住宅11号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	133-10	沢根田上住宅	沢根田上住宅12号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	134-1	中島1区住宅	中島1区住宅3号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	134-2	中島1区住宅	中島1区住宅5号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	134-3	中島1区住宅	中島1区住宅7号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	134-4	中島1区住宅	中島1区住宅8号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	135-1	中島2区住宅	中島2区住宅2号-5号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	135-2	中島2区住宅	中島2区住宅6号-10号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	135-3	中島2区住宅	中島2区住宅11号-15号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	135-4	中島2区住宅	中島2区住宅16号-20号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	136-1	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅1~5	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	136-2	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅6~10	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	136-3	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅11~17	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	136-4	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅18~23	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	136-5	中原蓮池住宅	中原蓮池住宅24~28	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
佐和田	137-1	八幡野田住宅	八幡野田住宅1号-6号	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止することを想定する団地については現入居者が退去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が空になった段階で解体実施する。		用途廃止(時期未定)。		”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	137-2	八幡野田住宅	八幡野田住宅7号 -12号	市営住宅長寿 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止 することを想定する団地については現入居者が退 去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が 空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
佐和田	137-3	八幡野田住宅	八幡野田住宅13 号-18号	市営住宅長寿 化計画		-	”		”		”
佐和田	137-4	八幡野田住宅	八幡野田住宅20 号-22号	市営住宅長寿 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				”
佐和田	137-5	八幡野田住宅	八幡野田住宅23 号-26号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-6	八幡野田住宅	八幡野田住宅27 号-30号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-7	八幡野田住宅	八幡野田住宅31 号-35号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-8	八幡野田住宅	八幡野田住宅36 号-40号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-9	八幡野田住宅	八幡野田住宅10 1号・102号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-10	八幡野田住宅	八幡野田住宅10 3号・105号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-11	八幡野田住宅	八幡野田住宅10 6号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-12	八幡野田住宅	八幡野田住宅10 7号・108号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-13	八幡野田住宅	八幡野田住宅11 0号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
佐和田	137-14	八幡野田住宅	八幡野田住宅11 1号・112号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
金井	122-1	泉住宅	泉住宅2号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
金井	122-2	泉住宅	泉住宅3号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
金井	122-3	泉住宅	泉住宅1号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
金井	123-1	木戸沢住宅	木戸沢住宅A棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
金井	123-2	木戸沢住宅	木戸沢住宅B棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
金井	123-3	木戸沢住宅	木戸沢住宅C棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
金井	123-4	木戸沢住宅	木戸沢住宅D棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	124-1	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅1 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	124-2	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅2 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	124-3	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅3 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	124-4	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅4 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	124-5	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅5 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	124-6	木戸沢第2団地	木戸沢第2住宅6 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	125-1	木戸沢第3団地	木戸沢第3住宅1 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	125-2	木戸沢第3団地	木戸沢第3住宅2 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	125-3	木戸沢第3団地	(特) 木戸沢第3 住宅1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	126-1	千種西下団地	千種西下住宅第二	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	126-2	千種西下団地	千種西下住宅第三	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	126-3	千種西下団地	千種西下住宅第一	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	126-4	千種西下団地	千種西下住宅第四	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-1	【廃止済】 吉井住宅	吉井団地6号棟	市営住宅長寿命 化計画		*	*	2015年度に廃止・解体済み。	*		*
金井	127-2	【廃止済】 吉井住宅	吉井団地7号棟	市営住宅長寿命 化計画		*	*	”	*		*
金井	127-3	吉井住宅	吉井住宅 A棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
金井	127-4	吉井住宅	吉井住宅 B棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-5	吉井住宅	吉井住宅G棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
金井	127-6	吉井住宅	吉井団地8号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画によ る。
金井	127-7	吉井住宅	吉井団地9号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-8	吉井住宅	吉井団地10号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-9	吉井住宅	吉井団地11号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-10	吉井住宅	吉井団地12号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-11	吉井住宅	吉井住宅E棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-12	吉井住宅	吉井住宅F棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-13	吉井住宅	吉井住宅C棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-14	吉井住宅	吉井住宅D棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	127-15	吉井住宅	吉井住宅H棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-1	吉井第2団地	吉井第2住宅1 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-2	吉井第2団地	吉井第2住宅2 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-3	吉井第2団地	吉井第2住宅3 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-4	吉井第2団地	吉井第2住宅4 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-5	吉井第2団地	吉井第2住宅6 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-6	吉井第2団地	吉井第2住宅7 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-7	吉井第2団地	吉井第2住宅8 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-8	吉井第2団地	吉井第2住宅9 号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-9	吉井第2団地	吉井第2住宅1 0号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-10	吉井第2団地	吉井第2住宅1 1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
金井	128-11	吉井第2団地	吉井第2住宅1 2号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
金井	128-12	吉井第2団地	吉井第2住宅 3号棟	1	市営住宅長寿 命化計画	-	佐渡市市営住宅長寿 命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画によ る。
金井	128-13	吉井第2団地	吉井第2住宅 4号棟	1	市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-14	吉井第2団地	吉井第2住宅 5号棟	1	市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-15	吉井第2団地	吉井第2住宅 6号棟	1	市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-16	吉井第2団地	吉井第2住宅 7号棟	1	市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-17	吉井第2団地	吉井第2住宅 8号棟	1	市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-18	吉井第2団地	吉井第2住宅 9号棟	1	市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-19	吉井第2団地	吉井第2住宅 0号棟	2	市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-20	吉井第2団地	集会場		市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-21	吉井第2団地	(特)吉井第2住 宅 1号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	128-22	吉井第2団地	(特)吉井第2住 宅 2号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
金井	129-1	吉井第3団地	吉井第3住宅		市営住宅長寿 命化計画	-	”				”
新穂	139-1	青木第1住宅	1号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	佐渡市市営住宅長寿 命化計画に基づき、用途廃 止することを想定する団地 については現入居者が退 去すると公募停止して政策 空家とし、団地全体が空 になった段階で解体実施 する。		用途廃止（時期未定）。		”
新穂	139-2	青木第1住宅	2号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”		”		”
新穂	139-3	青木第1住宅	3号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”		”		”
新穂	139-4	青木第1住宅	4号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”		”		”
新穂	139-5	青木第1住宅	5号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”		”		”
新穂	139-6	青木第1住宅	6号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”		”		”
新穂	139-7	青木第1住宅	7号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”		”		”
新穂	139-8	青木第1住宅	8号棟		市営住宅長寿 命化計画	-	”		”		”

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
新穂	139-9	青木第1住宅	9号棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止することを想定する団地については現入居者が退去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が空になった段階で解体実施する。		用途廃止(時期未定)。		佐渡市市営住宅長寿命化計画による。
新穂	139-10	青木第1住宅	10号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃		〃		〃
新穂	140-1	青木第2住宅	1号棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				〃
新穂	140-2	青木第2住宅	2号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-3	青木第2住宅	3号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-4	青木第2住宅	4号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-5	青木第2住宅	5号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-6	青木第2住宅	6号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-7	青木第2住宅	7号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-8	青木第2住宅	8号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-9	青木第2住宅	9号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-10	青木第2住宅	10号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-11	青木第2住宅	11号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-12	青木第2住宅	12号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-13	青木第2住宅	13号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-14	青木第2住宅	14号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-15	青木第2住宅	15号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	140-16	青木第2住宅	16号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
新穂	141-1	【再掲】井内住宅	1号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃		2019～2021年度にかけて建替えし、潟上第一住宅、馬場住宅、馬場第二住宅を集約する予定。	45,791 (4棟合計)	〃
新穂	141-2	【再掲】井内住宅	2号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃		〃	〃	〃

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
新穂	141-3	【再掲】 井内住宅	3号棟	市営住宅長寿 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿化計画による。		2019～2021年度にかけて建替えし、潟上第一住宅、馬場住宅、馬場第二住宅を集約する予定。	45,791 (4棟合計)	佐渡市市営住宅長 寿化計画による。
新穂	141-4	【再掲】 井内住宅	4号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”		”	”	”
新穂	142-1	潟上第一住宅	1号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”		井内住宅に集約し2021～2023年度にかけて解体予定。		”
新穂	142-2	潟上第一住宅	2号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”		”		”
新穂	143-1	馬場住宅	1号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”		”		”
新穂	143-2	馬場住宅	2号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”		”		”
新穂	144-1	馬場第二住宅	1号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”		”		”
新穂	145-1	瓜生屋第1住宅	1号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	145-2	瓜生屋第1住宅	2号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	145-3	瓜生屋第1住宅	3号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	145-4	瓜生屋第1住宅	4号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	145-5	瓜生屋第1住宅	5号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	145-6	瓜生屋第1住宅	6号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	145-7	瓜生屋第1住宅	7号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	145-8	瓜生屋第1住宅	8号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	146-1	瓜生屋第2住宅	1号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	146-2	瓜生屋第2住宅	2号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	146-3	瓜生屋第2住宅	3号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	146-4	瓜生屋第2住宅	4号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	146-5	瓜生屋第2住宅	5号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
新穂	146-6	瓜生屋第2住宅	6号棟	市営住宅長寿 化計画		-	”				”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
新穂	198-1	【廃止済】 井内教職員住宅	井内教職員住宅			*	*	2017年度に廃止、2018年度に解体済み	*		*
新穂	216-1	新穂医師住宅(内科)	新穂内科医師住宅				老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
新穂	216-2	新穂医師住宅(内科)	新穂内科医師住宅 車庫			-	”				機能修繕
新穂	217-1	新穂歯科医師住宅(歯科)	新穂歯科医師住宅				”				機能修繕
畑野	171-1	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅A棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による
畑野	171-2	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅B棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	171-3	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅C棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による。
畑野	171-4	後稲葉住宅団地	後稲葉住宅D棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	171-5	後稲葉住宅団地	(特)後稲葉住宅E棟	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-1	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)1号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-2	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)2号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-3	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)3号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-4	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)4号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-5	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)5号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-6	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)6号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-7	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)7号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-8	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)8号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-9	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)9号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	172-10	後何代住宅団地(1)	後何代住宅(1)10号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
畑野	173-1	後何代住宅団地(2)	後何代住宅(2)1号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	173-2	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 2号	市営住宅長寿 命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画によ る。
畑野	173-3	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 3号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	173-4	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 4号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	173-5	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 5号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	173-6	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 6号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	173-7	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 7号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	173-8	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 8号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	173-9	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 9号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	173-10	後何代住宅団地 (2)	後何代住宅(2) 10号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	174-1	榎田住宅団地	榎田住宅A棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	174-2	榎田住宅団地	榎田住宅B棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	174-3	榎田住宅団地	榎田住宅C棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	174-4	榎田住宅団地	榎田住宅D棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	174-5	榎田住宅団地	榎田住宅F棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	174-6	榎田住宅団地	榎田住宅E棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	175-1	野高屋住宅団地 (1)	野高屋住宅(1) 105号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	175-2	野高屋住宅団地 (1)	野高屋住宅(1) 106号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	175-3	野高屋住宅団地 (1)	野高屋住宅(1) 107号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	175-4	野高屋住宅団地 (1)	野高屋住宅(1) 108号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	175-5	野高屋住宅団地 (1)	野高屋住宅(1) 109号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画によ る。
畑野	176-1	野高屋住宅団地 (2)	野高屋住宅(2) 110号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	176-2	野高屋住宅団地 (2)	野高屋住宅(2) 111号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	176-3	野高屋住宅団地 (2)	野高屋住宅(2) 112号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	176-4	野高屋住宅団地 (2)	野高屋住宅(2) 113号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	177-1	野高屋住宅団地 (3)	野高屋住宅(3) 101号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	177-2	野高屋住宅団地 (3)	野高屋住宅(3) 102号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	177-3	野高屋住宅団地 (3)	野高屋住宅(3) 103号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	177-4	野高屋住宅団地 (3)	野高屋住宅(3) 104号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	178-1	宮川住宅団地 (1)	宮川住宅(1)1 号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	178-2	宮川住宅団地 (1)	宮川住宅(1)2 号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	178-3	宮川住宅団地 (1)	宮川住宅(1)3 号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	178-4	宮川住宅団地 (1)	宮川住宅(1)4 号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	178-5	宮川住宅団地 (1)	宮川住宅(1)5 号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	179-1	宮川住宅団地 (2)	宮川住宅(2)1 号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	179-2	宮川住宅団地 (2)	宮川住宅(2)2 号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
畑野	180-1	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)1 号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	180-2	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)2 号	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画によ る。
畑野	180-3	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)3 号	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
畑野	180-4	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)4 号	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
畑野	180-5	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)5 号	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
畑野	180-6	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)6 号	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
畑野	180-7	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)7 号	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
畑野	180-8	宮川住宅団地 (3)	宮川住宅(3)8 号	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
畑野	194-1	多田教職員住宅	教員住宅				今後、老朽化により、機能確保ができなくなった場合もしくは、長期入居者がいない状況が続く場合は廃止とするが、当面の間は機能修繕することとする。	過去5年の入居率は30.0%。			廃止
畑野	195-1	コーポハウス多田 (2種)	コーポハウス多田 (2種)				入居者の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	過去5年の入居率68.0%。一般の方も利用できるため、利用率は高い。			機能修繕
畑野	203-1	コーポハウス多田 (1種)	コーポハウス多田				入居者の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	過去5年の入居率95.0%。一般の方も利用できるため、利用率は高い。			機能修繕
畑野	203-2	コーポハウス多田 (1種)	コーポハウス多田			-	”	”			機能修繕
畑野	204-1	コーポハウス畑野	コーポハウス畑野				”	”			機能修繕
畑野	206-1	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅				入居者の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	過去5年の入居率は86.6%。老朽化も著しいが、立地条件も良く入居率も高い。			機能修繕
畑野	206-2	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅			-	”	”			機能修繕
畑野	206-3	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅			-	”	”			機能修繕
畑野	206-4	宮川教職員住宅	宮川教職員住宅			-	今後も入居の予定がないことから、個別対応策を廃止とする。	過去5年の入居率は0.0%。近隣から苦情もあり、入居禁止状態が続いている。	老朽化が著しい施設については廃止する。		廃止
真野	147-1	第1浜中住宅	第1浜中住宅1号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。		建替(時期未定)。		佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
真野	147-2	第1浜中住宅	第1浜中住宅2号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”		”		”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	147-3	第1浜中住宅	第1浜中住宅3号棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。		建替（時期未定）。		佐渡市市営住宅長寿命化計画による
真野	147-4	第1浜中住宅	第1浜中住宅4号棟	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	147-5	第1浜中住宅	第1浜中住宅5号棟	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-1	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（1号）	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止することを想定する団地については現入居者が退去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が空になった段階で解体実施する。		用途廃止（時期未定）。		”
真野	148-2	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（2号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-3	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（3号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-4	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（4号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-5	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（5号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-6	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（6号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-7	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（7号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-8	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（8号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-9	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（9号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-10	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（10号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-11	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（11号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-12	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（12号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-13	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（13号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-14	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（14号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-15	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（15号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-16	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（16号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	148-17	第1吉岡住宅	第1吉岡住宅（17号）	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
真野	149-1	第2浜中住宅	第2浜中住宅1号棟	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止することを想定する団地については現入居者が退去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が空になった段階で解体実施する。		用途廃止(時期未定)。		佐渡市市営住宅長寿命化計画による。
真野	149-2	第2浜中住宅	第2浜中住宅2号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃		〃		〃
真野	149-3	第2浜中住宅	第2浜中住宅3号棟	市営住宅長寿命化計画		-	〃		〃		〃
真野	150-1	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(1号)	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				〃
真野	150-2	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(2号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-3	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(3号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-4	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(4号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-5	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(5号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-6	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(6号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-7	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(7号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-8	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(8号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-9	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(9号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-10	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(10号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-11	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(11号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-12	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(12号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-13	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(13号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-14	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(14号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-15	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(15号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-16	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(16号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃
真野	150-17	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(17号)	市営住宅長寿命化計画		-	〃				〃

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	150-18	第2吉岡住宅	第2吉岡住宅(18号)	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による。
真野	151-1	浜田住宅	浜田住宅(2号)	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画に基づき、用途廃止することを想定する団地については現入居者が退去すると公募停止して政策空家とし、団地全体が空になった段階で解体実施する。		用途廃止(時期未定)。		”
真野	151-2	浜田住宅	浜田住宅(3号)	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	151-3	浜田住宅	浜田住宅(4号)	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	151-4	浜田住宅	浜田住宅(5号)	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	151-5	浜田住宅	浜田住宅(7号)	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	151-6	浜田住宅	浜田住宅(8号)	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	151-7	浜田住宅	浜田住宅(9号)	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	151-8	浜田住宅	浜田住宅(10号)	市営住宅長寿命化計画		-	”		”		”
真野	152-1	新町住宅	新町住宅(1号)	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				”
真野	152-2	新町住宅	新町住宅(2号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-3	新町住宅	新町住宅(3号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-4	新町住宅	新町住宅(4号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-5	新町住宅	新町住宅(5号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-6	新町住宅	新町住宅(6号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-7	新町住宅	新町住宅(7号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-8	新町住宅	新町住宅(8号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-9	新町住宅	新町住宅(9号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-10	新町住宅	新町住宅(10号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
真野	152-11	新町住宅	(特)新町住宅(11号)	市営住宅長寿命化計画		-	”				”

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	152-12	新町住宅	(特)新町住宅 (12号)	市営住宅長寿 命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿 命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
真野	152-13	新町住宅	(特)新町住宅 (13号)	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
真野	152-14	新町住宅	(特)新町住宅 (14号)	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
真野	152-15	新町住宅	(特)新町住宅 (15号)	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
真野	152-16	新町住宅	(特)新町住宅 (16号)	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
真野	152-17	新町住宅	(特)新町住宅 (17号)	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
真野	199-1	真野教職員住宅	真野教職員住宅			-	入居者の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応 策を機能修繕とする。	2014年度に外壁改修実施。過去 5年の入居率は92.0%。入居率も 高く、立地条件も良好なため存 続としたい。			機能修繕
羽茂	117-2	天沢住宅1	天沢住宅1号2号	市営住宅長寿 命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿 命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
羽茂	117-3	天沢住宅1	天沢住宅3号5号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	117-4	天沢住宅1	天沢住宅6号7号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	117-5	天沢住宅1	天沢住宅11号1 2号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	117-6	天沢住宅1	天沢住宅13号1 4号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	118-1	(特)天沢住宅2	天沢住宅1号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	118-2	(特)天沢住宅2	天沢住宅2号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	118-3	(特)天沢住宅2	天沢住宅3号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	118-4	(特)天沢住宅2	天沢住宅5号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	118-5	(特)天沢住宅2	天沢住宅6号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	118-6	(特)天沢住宅2	天沢住宅7号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
羽茂	118-7	(特)天沢住宅2	天沢住宅8号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
羽茂	118-8	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 10号	市営住宅長寿命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長寿命化計画による
羽茂	118-9	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 11号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
羽茂	118-10	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 12号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
羽茂	118-11	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 13号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
羽茂	118-12	(特) 天沢住宅 2	天沢住宅 14号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
羽茂	121-1	本郷住宅	羽茂本郷住宅 5号 6号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
羽茂	121-2	本郷住宅	羽茂本郷住宅 7号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
羽茂	121-3	本郷住宅	羽茂本郷住宅 8号	市営住宅長寿命化計画		-	”				”
羽茂	197-1	羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅(1号・2号)				入居者の安全確保を目的とした機能修繕を優先し、併せて借地の早期解消を検討する。	2005、2006、2008年度に屋根新設。過去5年の入居率は0.0%。老朽化も著しく、入居者も数年いない状況である。	2020年度以降廃止の方向性で検討する。		廃止
羽茂	197-2	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅(3号・4号)				”	”	”		廃止
羽茂	197-3	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅(5号・6号)				”	”	”		廃止
羽茂	197-4	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅(7号・8号)				”	”	”		廃止
羽茂	197-5	【追加】 羽茂本郷教職員住宅	羽茂本郷教職員住宅(9号・10号)				”	”	”		廃止
羽茂	215-1	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅 A棟				羽茂病院はへき地医療の拠点であり、医師確保の観点から施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
羽茂	215-2	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅 B棟				”				機能修繕
羽茂	215-3	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅 C棟				”				機能修繕
羽茂	215-4	羽茂病院医師住宅	羽茂病院医師住宅 車庫			-	”				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
羽茂	1229-1	羽茂住宅	羽茂住宅 7号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画による
羽茂	1229-2	羽茂住宅	羽茂住宅 10号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-3	羽茂住宅	羽茂住宅 11号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-4	羽茂住宅	羽茂住宅 12号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-5	羽茂住宅	羽茂住宅 13号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-6	羽茂住宅	羽茂住宅 15号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-7	羽茂住宅	羽茂住宅 16号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-8	羽茂住宅	羽茂住宅 17号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-9	羽茂住宅	羽茂住宅 18号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-10	羽茂住宅	羽茂住宅 20号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-11	羽茂住宅	羽茂住宅 21号 棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-12	羽茂住宅	羽茂住宅 1号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-13	羽茂住宅	羽茂住宅 2号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-14	羽茂住宅	羽茂住宅 3号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-15	羽茂住宅	羽茂住宅 8号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-16	羽茂住宅	羽茂住宅 5号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
羽茂	1229-17	羽茂住宅	羽茂住宅 6号棟	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
小木	138-1	木野浦住宅	木野浦住宅1 (二 戸建)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
小木	138-2	木野浦住宅	木野浦住宅1 (三 戸建)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”
小木	138-3	木野浦住宅	(特) 木野浦住宅 2 (二戸建)	市営住宅長寿命 化計画		-	”				”

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
小木	138-4	木野浦住宅	(特) 木野浦住宅 3 (一戸建)	市営住宅長寿 命化計画		-	佐渡市市営住宅長寿 命化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿命化計画によ る。
小木	138-5	木野浦住宅	(特) 木野浦住宅 3 (二戸建)	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	153-1	赤泊団地	赤泊住宅1号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	153-2	赤泊団地	赤泊住宅2号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	153-3	赤泊団地	赤泊住宅3号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	153-4	赤泊団地	赤泊住宅4号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	154-1	浦津団地	浦津住宅1～4号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	154-2	浦津団地	浦津住宅5号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	154-3	浦津団地	浦津住宅6号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	155-1	小熊住宅	小熊住宅 E棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	155-2	小熊住宅	小熊住宅 C棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	155-3	小熊住宅	小熊住宅 D棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	155-4	小熊住宅	(特) 小熊住宅 1号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	155-5	小熊住宅	(特) 小熊住宅 2号棟	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	156-1	真浦団地	真浦住宅1号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	156-2	真浦団地	真浦住宅2号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	156-3	真浦団地	(特) 真浦団地3 号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	156-4	真浦団地	(特) 真浦団地4 号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	156-5	真浦団地	(特) 真浦団地5 号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	156-6	真浦団地	(特) 真浦団地6 号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”
赤泊	156-7	真浦団地	(特) 真浦団地 7・8号	市営住宅長寿 命化計画		-	”				”

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
赤泊	156-8	真浦団地	(特)真浦団地 9・10号	市営住宅長寿 化計画		-	佐渡市市営住宅長寿 化計画による。				佐渡市市営住宅長 寿化計画によ る。
赤泊	156-9	真浦団地	(特)真浦団地1 1・12号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
赤泊	156-10	真浦団地	(特)真浦団地1 3号	市営住宅長寿 化計画		-	”				”
赤泊	200-1	浦津教職員住宅	浦津教員住宅1・ 2号棟				今後、老朽化により、機能確保ができなくなった 場合もしくは、長期入居者がいない状況が続く場 合は廃止とするが、当面の間は機能修繕すること とする。	過去5年の入居率は68.0%。入居 率は低くないが、減少傾向にあ る。	老朽化が著しい施設については廃止を検討 する。当面、維持修繕等で継続する。		機能修繕
赤泊	200-2	浦津教職員住宅	浦津教員住宅3・ 4号棟				”	”	”		機能修繕
赤泊	200-3	浦津教職員住宅	浦津教員住宅5・ 6号棟				”	”	”		機能修繕
赤泊	200-4	浦津教職員住宅	浦津教員住宅7・ 8号棟				”	”	”		機能修繕
赤泊	200-5	浦津教職員住宅	浦津教員住宅9号 棟			-	入居者の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応 策を機能修繕とする。	過去5年の入居率は68.0%。民間 アパート等が近隣にないため、 入居率は高い。			機能修繕
赤泊	200-6	浦津教職員住宅	浦津教員住宅10 号棟				入居者の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応 策を機能修繕とする。	過去5年の入居率は68.0%。民間 アパート等が近隣にないため、 入居率は高い。			機能修繕
赤泊	218-1	赤泊医師住宅(内 科)	赤泊医師住宅				赤泊診療所はへき地医療の拠点であり、医師確保 の観点から老朽化への対応による施設利用者の安 全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕 とする。				機能修繕
赤泊	219-1	赤泊医師住宅(歯 科)	徳和医師住宅			-	”				機能修繕

3章 民生関連施設

本計画策定時点で52棟を保有しています。

このうち、第3次集中改革プランにおいて方向性を定めた14棟については、基本的にはプランの方針に従いますが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要がある施設については、検討・協議を継続しつつ、当面は機能修繕します。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された17棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断された施設については基本方針を「総量コントロール」とし、集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された2棟、「改廃」と判定された14棟については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	354-1	夷保育園	夷保育園				大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	357-1	【廃止済】 河崎保育園	河崎保育園	第3次集中改革プラン	2017年度、4園（河崎、椎崎、湊、両尾）を1園に統合	*	*	2017年度をもって閉園、2018年度に廃止・解体済。	*		*
両津	358-1	吉井保育園	吉井保育園				大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	358-2	【再掲】 吉井保育園	車庫			低	借地解消のため、解体する。		2019年度に車庫解体工事を実施し、借地を返還する予定。	756	廃止・解体
両津	359-1	【廃止済】 椎崎保育園	椎崎保育園	第3次集中改革プラン	2017年度、4園（河崎、椎崎、湊、両尾）を1園に統合	*	*	2017年度をもって閉園、2018年度に廃止・解体済。	*		*
両津	360-1	梅津保育園	梅津保育園			-	大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	361-1	【廃止済】 湊保育園	湊保育園	第3次集中改革プラン	2017年度に4園（河崎、椎崎、湊、両尾）を1園に統合。2018年に保育園施設の借地解消	*	*	2017年度をもって閉園、2018年度に廃止・解体済。	*		*
両津	362-1	【廃止済】 両尾保育園	両尾保育園	第3次集中改革プラン	2017年度に4園（河崎、椎崎、湊、両尾）を1園に統合。2018年に保育園施設の借地解消	*	*	2017年度をもって閉園、2018年度に廃止・解体済。	*		*
両津	367-1	海府保育園	保育所				老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として機能修繕を行う。				機能修繕
両津	368-1	水津保育園	水津保育園				老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として機能修繕を行う。				機能修繕
両津	369-1	馬首保育園	馬首保育園			-	施設及び地域における必要性を加味し今後の方向性について検討する。	現在休園中となっている。			対応策未定
両津	370-1	ちのわの家	ちのわの家			-	学童保育施設としての整備とあわせ、今後の方向性について検討する。当面は個別対応策を機能修繕とし継続利用する。				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	380-1	特別養護老人ホーム「歌代の里」	歌代の里			-	民間譲渡（移設）の可能性を検討することとし、当面は機能修繕することとする。		両津病院移転・新築時期と併せた対応が必要となっている。		譲渡
両津	457-1	介護老人保健施設すこやか両津	介護老人保健施設すこやか両津			-	運営方法については民間運営または指定管理者制度等の導入を検討する。維持管理については、当面は直営施設として継続運営し、個別対応策は機能修繕とする。		施設の一部が借地となっているため、解消に向けた対策が必要である。		譲渡
両津	1476-1	【新設】 両津東保育園	両津東保育園			-	老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	346-1	たかち保育園	たかち保育園			-	大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として機能修繕を行う。				機能修繕
相川	347-1	稲鯨保育園	稲鯨保育園				相川保育園・稲鯨保育園・あいかわ幼稚園の3園を統合し、相川こども園（認定こども園）建設に向けて調整中である。		2022年4月の開園に向け、地元との合意形成のため現在協議中。		集約化
相川	348-1	相川保育園	相川保育園				あいかわ幼稚園の第3次集中改革プランの方針に従い集約化。相川保育園・稲鯨保育園・あいかわ幼稚園の3園を統合し、相川こども園（認定こども園）建設に向けて調整中である。		2022年4月の開園に向け、地元との合意形成のため現在協議中。		集約化
相川	415-1	【廃止済】 相川健康増進センター「ワイドブルーあいかわ」	相川健康増進センターワイドブルーあいかわ			*	*	2018年度に譲渡済み。	*		*
相川	1214-1	心身障がい者福祉センター	佐渡市心身障がい者福祉センター			-	指定管理（0円）を継続しながら、譲渡も含めて検討していくこととする。当面は、設利用者の安全性の確保を最優先とし、老朽化への対応（改修）を行う。	海岸部に立地しており、塩害等による影響で、屋根や外壁の劣化および空調室外機の腐食が発生している。	実施時期は未定。		譲渡
相川	1215-1	精神障がい者福祉センター	佐渡市精神障がい者福祉センター			-	〃	〃	実施時期は未定。		譲渡
相川	1367-1	相川児童クラブ	相川児童クラブ			-	耐用年数到来は2036年度にであり、一定の利用数があるため、当面は老朽化への対応による児童の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	337-1	河原田保育園	河原田保育園園舎			-	大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	339-1	【廃止済】 沢根保育園	沢根保育園	第3次集中改革プラン	2018年度に民営化	*	*	2017年度に譲渡済み。	*		*
佐和田	339-2	【廃止済】 沢根保育園	沢根保育園	第3次集中改革プラン	2018年度に民営化	*	*	〃	*		*
佐和田	340-1	八幡保育園	八幡保育園			-	大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	410-1	さわたコミュニ ティセンター「 ビューさわた」	さわたコミュニ ティセンター ビューさわた			-	老化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	1392-0	さわた子育て支援 センター	-			高	さわた子育て支援センターは子育て支援の場として必要な施設である。現在の支援センターは普通財産施設「喜楽荘」に間借りしている状態であり、老化への対応が必要なことから、他の既存施設に移転することとする。		佐渡中央会館圏民センター耐震改修後、 2020年度6月に移転予定。		複合化
佐和田	1393-0	佐和田児童クラブ	-			高	佐和田児童クラブは子育て支援の場として必要な施設である。現在の児童クラブは普通財産施設「喜楽荘」に間借りしている状態であり、老化への対応が必要なことから、他の既存施設に移転することとする。		佐渡中央会館圏民センター耐震改修後、 2020年度6月に移転予定。		複合化
金井	334-1	佐渡市子ども若者 相談センター (【旧】金井新保 保育園)	佐渡市子ども若者 相談センター				安全性の確保のため、将来的に大規模改修が必要である。当センターの機能として、相談業務のための個室、療育支援のための広いスペースが必要なため、他の施設との複合化は望ましくない。大規模改修の実施時期・対策費用については未定であり、当面の対応策は機能修繕とする。	築35年が経過しており、耐震性は有しているが老化が進んでいる。2019年度に会議室改修工事を実施。	2020年度に外壁塗装補修、屋根傘釘打替工事(3,443千円)を予定。		機能修繕
金井	335-1	【廃止済】 金井保育園	金井保育園	第3次集中改革プラン	2017年度、3園(金井、金井新保、中興)を1園に統合。	*	*	2016年5月に閉園。解体済み。	*		*
金井	336-1	【廃止済】 中興保育園	中興保育園	第3次集中改革プラン	2017年度、3園(金井、金井新保、中興)を1園に統合。 2018年に保育園施設の借地解消	*	*	2018年度に廃止借地解消、解体工事完了済み。	*		*
金井	363-1	母子生活支援施設 「ほおずき荘」	佐渡市母子生活支 援施設(ほおずき 荘)			-	継続的に利用者があり、施設が新しいため、個別対応策は機能修繕とし、施設の経年劣化に対応する。				機能修繕
金井	1366-1	金井児童クラブ	金井児童クラブ			-	耐用年数到来は2060年度にであり、一定の利用数があるため、当面は老化への対応による児童の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
金井	1464-1	【新設】 金井保育園	金井保育園			-	老化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
金井	1489-1	【新設】 金井第2児童クラ ブ	金井第2児童クラ ブ			-	新設のため、1次評価未実施。				-

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
新穂	342-1	【廃止済】 新穂トキッ子保育園	新穂トキッ子保育園園舎	第3次集中改革プラン	2018年度に民営化。2016年に保育園施設の借地解消	*	*	2016年度に借地解消済み。2017年度に譲渡済み。	*		*
新穂	342-2	【廃止済】 新穂トキッ子保育園	新穂トキッ子保育園屋外トイレ	第3次集中改革プラン	2018年度に民営化。2016年に保育園施設の借地解消	*	*	2017年に譲渡済み。	*		*
新穂	372-1	新穂児童クラブ (【旧】大野保育園)	新穂学童保育(旧大野保育園)			-	耐用年数到来は2028年度であり、一定の利用数があるため、当面は老朽化への対応による児童の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕を行う。				機能修繕
畑野	351-1	川西保育園	川西保育園			-	大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
畑野	352-1	多田保育園	多田保育園			-	〃				機能修繕
畑野	353-1	畑野保育園	保育園			-	〃				機能修繕
畑野	371-1	畑野児童館	畑野児童館			-	耐用年数経過しているが、適宜修繕を行い継続利用するため、個別対応策は機能修繕とする。	2018年12月に屋根の修繕を実施。	学童保育施設としての整備と併せて今後の方向性について検討する。		機能修繕
畑野	381-1	ときわ荘	軽費老人ホームときわ荘	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	運営方法については民間運営または指定管理等の検討を継続することとし、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
畑野	381-2	ときわ荘	物干場	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
畑野	381-3	ときわ荘	職員休憩室	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
畑野	382-1	待鶴荘	養護老人ホーム待鶴荘	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	運営方法については民間運営または指定管理等の検討を継続することとし、当面は個別対応策を機能修繕とする。		2020年度に待鶴荘オイルタンク改修工事(設計2,574千円、工事費14,630千円)を実施予定。		機能修繕
畑野	382-2	待鶴荘	便所	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
畑野	382-3	待鶴荘	エレベーター	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
畑野	382-4	待鶴荘	物置	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
畑野	382-5	待鶴荘	物干場	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
畑野	382-6	待鶴荘	供養塔	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	382-7	待鶴荘	車庫	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	運営方法については民間運営または指定管理等の検討を継続することとし、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
畑野	382-8	待鶴荘	渡り廊下	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
畑野	382-9	待鶴荘	風除・休憩所	第3次集中改革プラン	2018年～移譲	-	〃				機能修繕
真野	344-1	真野第2保育園	真野第2保育園	第3次集中改革プラン	2018年度に民営化	-	2018年度に民営化の方針であったが、2018～2020年度には指定管理を継続することとし、指定管理期間終了までに個別対応策について検討する。当面の間は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
真野	344-2	真野第2保育園	西三川デイサービスセンター	第3次集中改革プラン	2018年度に民営化	-	現在は指定管理者制度を導入済みの施設であり、真野第2保育園と併せて民間譲渡を検討する。当面は機能修繕を行うこととする。		2021年度に民間譲渡を検討しているが、併設する真野第2保育園の方向性と合わせた対応が必要となっている。また、借地についても譲渡の際に解消することを想定している。		譲渡
小木	341-1	小木子どもセンター	小木保育園			-	大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。	2019年度に空調設備改修工事および外壁塗装工事を実施。			機能修繕
小木	341-2	小木子どもセンター	共有スペース			-	〃				機能修繕
小木	341-3	小木子どもセンター	車庫			-	〃				機能修繕
小木	341-4	小木子どもセンター	小木子育て支援センター			-	〃				機能修繕
赤泊	345-1	赤泊保育園	赤泊保育園			-	〃				機能修繕
赤泊	1061-2	赤泊農林漁業体験宿泊施設「サンライズ城が浜」	温泉保養施設（赤泊城が浜温泉）			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。	温泉設備と外壁の修繕が必要である。			機能修繕

4章 環境衛生施設

本計画策定時点で31棟を保有しています。

1次評価結果が「維持」と判定された20棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断された施設については、基本方針を「総量コントロール」とし、集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された8施設、「改廃」と判定された3施設については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

火葬場については、第3次集中改革プランにおいて5施設から3施設に集約するという取組みは完了しましたが、今後の人口動態における炉数の適正化や使用料の低廉化に向け、さらなる集約に向けて検討します。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	361-2	【廃止済】 湊保育園	両津母子健康セ ンター	第3次集中改革ブ ラン	2017年度に4園 (河崎、椎崎、 湊、両尾)を1園 に統合。2018年 に保育園施設の 借地解消	*	*	2018年度に廃止・解体済み。	*		*
両津	435-1	青山斎場	青山斎場			-	火葬の確実かつ適切な実施と施設利用者の安全確保を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	2019年度に設備等（火葬炉）の修繕を実施。	2020年度に設備等（火葬炉）の修繕（10,450千円）、発電機室増築工事設計業務委託（4,037千円）を実施予定。		機能修繕
両津	441-1	灰溶融固形化施設	焼却灰処理場			-	市の財政状況や施設の運営費等を考慮し、個別対応策を廃止とする。		廃止の実施時期等については2019年度中に検討する。2020年度に定期修繕（59,598千円）を実施予定。		廃止
両津	441-2	灰溶融固形化施設	洗車場			-	〃		廃止の実施時期等については2019年度中に検討する。		廃止
両津	441-3	灰溶融固形化施設	物置			-	〃		〃		廃止
両津	441-4	灰溶融固形化施設	物置			-	〃		〃		廃止
両津	442-1	両津クリーンセンター	工場棟				現在は市民等が持ち込むごみの受入施設として使用しているが、施設総量の縮小を考慮し、個別対応策を廃止とする。		廃止の実施時期等については2019年度中に検討する。 2020年度に解体工事（138,414千円）を実施予定。		廃止
両津	442-2	両津クリーンセンター	資源化物貯蔵倉庫			-	〃		〃		廃止
相川	433-1	相川斎場	相川斎場			-	火葬の確実かつ適切な実施と施設利用者の安全確保を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	2019年度に設備等（炉内耐火物等）の修繕を実施。	2020年度に設備等（炉内耐火物等）の修繕（1,672千円）を実施予定。		機能修繕
相川	434-1	【廃止済】 北田野浦火葬場	火葬場	第3次集中改革ブ ラン	2017年に火葬施 設の借地解消	*	*	2016年度に廃止・解体、2017年度に借地解消済み。	*		*
相川	434-2	【廃止済】 北田野浦火葬場	火葬場 待合所	第3次集中改革ブ ラン	2017年に火葬施 設の借地解消	*	*	〃	*		*
佐和田	436-1	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター工場棟				廃棄物処理施設として必要不可欠な施設であり、現施設の長寿命化を図るため、個別対応策を長寿命化とする。		長寿命化改修の実施時期等については2019年度中に検討する。 2020年度に改修工事設計業務委託（9,081千円）を実施予定。		長寿命化
佐和田	436-2	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター管理棟				〃		長寿命化改修の実施時期等については2019年度中に検討する。		長寿命化
佐和田	436-3	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター倉庫棟				〃		〃		長寿命化
佐和田	436-4	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター渡り廊下				〃		〃		長寿命化

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	436-5	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター車庫棟				廃棄物処理施設として必要不可欠な施設であり、現施設の長寿命化を図るため、個別対応策を長寿命化とする。		長寿命化改修の実施時期等については2019年度中に検討する。		長寿命化
佐和田	436-6	佐渡クリーンセンター	佐渡クリーンセンター資源ストックヤード				〃		〃		長寿命化
佐和田	1333-1	し尿受入施設	し尿受入施設			-	廃棄物の適正な処理を優先し、個別対応策を機能修繕とする。		2020年度に脱臭装置排気ダクトボックスルーバー取替(2,530千円)実施予定。		機能修繕
新穂	426-1	トキのむら元気館	保健福祉センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
新穂	426-2	トキのむら元気館	共有部分			-	〃				機能修繕
新穂	426-3	トキのむら元気館	新穂活性化センター(部分)			-	〃				機能修繕
新穂	426-4	トキのむら元気館	共有部分			-	〃				機能修繕
新穂	426-5	トキのむら元気館	トキのむら元気館車庫			-	〃				機能修繕
新穂	1238-1	新穂皆川ストックヤード	新穂皆川ストックヤード				スラッグの保管施設として使用しているが、灰溶融固形化施設の廃止に伴い用途転用する。灰溶融固形化施設の運用を停止するまでの当面の間は、機能修繕し利用する。		用途転用の実施時期等については2019年度中に検討する。		用途転用
畑野	429-1	畑野母子健康センター	畑野母子健康センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全性の確保を最優先として個別施設計画を機能修繕とする。				機能修繕
真野	432-1	永安館	納骨堂			-	火葬の確実かつ適切な実施と施設利用者の安全確保を優先し、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
真野	432-2	永安館	火葬棟			-	〃	2019年度に設備等(耐火台車ほか)の交換修繕を実施。	2020年度に設備等(炉内耐火物等)の修繕(2,524千円)を実施予定。		機能修繕
真野	432-3	永安館	待合棟			-	〃				機能修繕
真野	440-1	一般廃棄物最終処分場	一般廃棄物最終処分場				廃止を基本方針とする。ただし、廃棄物処理法の規定による廃止が確認されるまでの間は運営が必要であり、当面の間は機能修繕することとする。	2019年度に設備等(RO高圧ポンプ)点検・整備を実施。	2020年度に最終覆土工事設計業務委託(2,959千円)、RO高圧ポンプ点検整備及び部品交換(3,047千円)を実施予定。		廃止
羽茂	1471-1	【追加】 羽茂保健室	羽茂保健室				施設の廃止又は所管換えを行う。	保健室としてではなく羽茂支所の倉庫として利用している。	2020年度以降に施設の廃止又は羽茂支所への所管替えを行う。		用途転用
小木	431-1	【廃止済】 三香苑	三香苑	第3次集中改革プラン		*	*	2016年度に廃止・解体。 2017年度に借地解消済み。	*		*

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
小木	437-1	南佐渡一般廃棄物最終処分場	南佐渡一般廃棄物最終処分場			-	1次評価結果は維持であるが、最終処分場の埋立容量には限りがあり、新たな施設整備を進めていく必要があることから、個別対応策を建替再整備とする。	当面の間は廃棄物の埋立容量は確保されている。	建替再整備の実施時期等については2019年度中に検討する。 2020年度に原水流量計・記録計取替修繕(1,980千円)、動力制御盤、計器盤修繕(3,740千円)、放流口耐薬剤補修(1,452千円)実施予定。		建替再整備
小木	438-1	南佐渡クリーンセンター	南佐渡クリーンセンターごみ処理施設			-	現在は市民等が持ち込むごみの受入施設として使用しているが、施設総量の縮小を考慮し、個別対応策を廃止とする。		廃止の実施時期等については2019年度中に検討する。		廃止
小木	438-2	南佐渡クリーンセンター	南佐渡クリーンセンターカレットヤード			-	”		”		廃止
小木	438-3	南佐渡クリーンセンター	南佐渡クリーンセンターペットボトル減溶施設			-	”		”		廃止

5章 診療施設

本計画策定時点で4棟を保有しています。

両津病院については、新両津病院整備基本計画に従い、建替再整備を実施する方針です。

1次評価結果が「維持」と判定された松ヶ崎診療所、赤泊診療所については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応します。1次評価結果が「改善」と判断された相川病院については、将来のあるべき姿に見合った構想を描く必要があることから、当面は個別対応策を「機能修繕」とします

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	456-1	【再掲】 両津病院	両津病院	新両津病院整備 基本計画	2024年建替再整 備	-	非耐震構造であり、かつ津波被害が想定されるため、新両津病院整備基本計画に基づき、高台への移転新築を行う。新病院建設後の現病院の活用については、庁内協議が必要である。	建物や機械設備の老朽化が著しい。	2019～2021年度に調査・設計予定。2022～2024年度に新病院建設工事予定。	4,861,260	建替再整備
相川	458-1	相川病院	相川病院				病院のあり方について検討し、将来の相川病院のあるべき姿に見合った構想を描く必要がある。当面は個別対応策を機能修繕とする。	建物や機械設備の老朽化が著しい。			機能修繕
新穂	461-1	【再掲】 【廃止済】 新穂田野沢診療 所	新穂田野沢診療 所			*	老朽化による周辺住民の安全確保のため、施設を解体する。	利用者減少により2017年3月に 廃止済み。	2020年度以降に解体予定。	4,554	解体
畑野	946-3	松ヶ崎総合セン ター	松ヶ崎診療所			-	利用者の安全性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。		2021年度までに空調設備を更新予定 (2,000千円)。		機能修繕
赤泊	462-1	赤泊診療所	赤泊診療所			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	2019年度に給水管改修を実施。			機能修繕

6章 産業関連施設

本計画策定時点で92棟を保有しています。

このうち、第3次集中改革プランにおいて方向性を定めた16棟については、基本的にはプランの方針を継承しますが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要がある施設については、検討・協議を継続しつつ、当面は機能修繕し維持することとします。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された26棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断された施設については、基本方針を「総量コントロール」として集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された9施設、「改廃」と判定された17施設については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

1次評価結果が「民間譲渡の可能性の検討」と判定された24施設については、利用者との協議や民間事業者の募集等を行い、施設の譲渡もしくは貸与に向けて検討を行います。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	467-1	ふれあい両津農村婦人の家	ふれあい両津農村婦人の家				老化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。また、利用者等との意見交換・協議を行い、譲渡の可能性についても検討する。				機能修繕
両津	468-1	両津特産品開発加工センター	両津特産品開発加工センター			-	老化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。また、利用者等との意見交換・協議を行い、譲渡の可能性についても検討する。				機能修繕
両津	546-1	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	シャワー施設			-	施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止を検討する。現状は大規模改修の必要はないことから、当面は老化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	現状は大規模改修の必要はない。			機能修繕
両津	546-2	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	公衆トイレ・更衣室			-	〃	〃			機能修繕
両津	546-3	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	公衆トイレ・管理棟			-	〃	現状は大規模改修の必要はない。トイレ機能としては使用していない。			機能修繕
両津	546-4	赤亀・風島なぎさ公園海水浴場施設	休憩所			-	〃	現状は大規模改修の必要はない。			機能修繕
両津	564-1	ホテル鑑賞休憩所	ホテル鑑賞休憩所	第3次集中改革プラン	2018年廃止	-	第3次集中改革プランの方針に基づき廃止する。廃止後は、集落への譲渡を検討することとする。		実施時期は未定。		譲渡
両津	567-1	八十八カ所休憩所	休憩所・公衆トイレ			-	集落への譲渡を検討する。施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止する。				譲渡
両津	578-1	両津地域活性化センター	作業場				施設老化に伴う安全確保を優先する。雇用の増加に貢献していることから、併せて将来的な代替施設の検討を図ることとする。				機能修繕
両津	1188-1	二つ亀キャンプ場	キャンプ場管理棟				老化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	1188-2	二つ亀キャンプ場	トイレ				〃				機能修繕
両津	1332-1	佐渡インフォメーションセンター『あいぼーと佐渡』	佐渡インフォメーションセンター『あいぼーと佐渡』			-	指定管理の導入を検討することとし、老化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	利用者数はほぼ平準化している。	2020年に映像設備改造工事(1,144千円)実施予定。		機能修繕
両津	1406-1	岩首地区棚田休憩施設	岩首地区棚田休憩施設			-	老化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	1422-1	二つ亀海水浴場	脱衣所				指定海水浴場であり、不可欠な施設であるが老化が進んでいる。老化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	海水浴場の設置のため不可欠だが、老化が著しく進行している。	2020年度に更衣室窓枠改修工事(1,395千円)実施予定。		機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	1422-2	ニツ亀海水浴場	公衆トイレ			-	指定海水浴場であり、不可欠な施設であるが老朽化が進んでいる。老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	海水浴場の設置のため不可欠だが、老朽化が著しく進行している。			機能修繕
相川	489-1	【廃止済】 肥育センター	肥育舎			-	*	*	*		*
相川	489-2	【廃止済】 肥育センター	仕上舎			-	*	*	*		*
相川	489-3	【廃止済】 肥育センター	管理舎			-	*	*	*		*
相川	489-4	【廃止済】 肥育センター	飼料庫			-	*	*	*		*
相川	489-5	【廃止済】 肥育センター	農具舎			-	*	*	*		*
相川	489-6	【廃止済】 肥育センター	サイロ			-	*	*	*		*
相川	542-1	達者海水浴場施設	達者海水浴場監視所				指定海水浴場であり、不可欠な施設である。老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	海水浴場の設置のため不可欠だが、老朽化が著しく進行している。			機能修繕
相川	542-2	達者海水浴場施設	達者公衆トイレ				〃	〃			機能修繕
相川	543-1	入崎海水浴場施設	入崎更衣室				指定海水浴場内の施設であり、崩壊の可能性があるため、安全確保を優先し廃止（解体）とする。	自然環境が厳しい場所に設置しているため、劣化の進行が早い状況にある。 危険な状態である。			廃止
相川	543-2	入崎海水浴場施設	入崎更衣室 温泉シャワー室				指定海水浴場であり、不可欠な施設である。老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	自然環境が厳しい場所に設置しているため、劣化の進行が早い状況にある。			機能修繕
相川	543-3	入崎海水浴場施設	入崎更衣室			-	〃	〃			機能修繕
相川	1335-1	相川観光交流センター	相川観光交流センター			-	指定管理の導入を検討することとし、老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	学生の利用が増加傾向にある。			機能修繕
佐和田	471-1	大佐渡交流活性化センター温室ハウス	大佐渡交流活性化センター温室ハウス				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	535-1	海の家さわた	海の家さわた				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	外壁・サッシ改修が必要となっている。2017年度に内装工事・トイレ洋式化実施済み。 2019年度にサッシ改修工事を実施。			機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	551-1	佐和田森林公園 オートパークさ わた	管理棟			-	指定管理（0円）を継続しながら、大規模改修または縮小化を検討することとし、当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	大きな修繕箇所は発生していない。			機能修繕
佐和田	551-2	佐和田森林公園 オートパークさ わた	公衆施設			-	〃	道路との境界柵が朽ち果てかけており更新が必要となっている。			機能修繕
佐和田	551-3	佐和田森林公園 オートパークさ わた	施設便所棟			-	〃	大きな修繕箇所は発生していない。	2020年度に施設サイト小屋改修工事（2,073千円）実施予定。		機能修繕
佐和田	552-1	窪田キャンプ場	窪田キャンプ場 管理棟			-	指定管理（0円）を継続しながら、大規模改修または縮小化を検討することとし、当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	強風・塩害のため、劣化の進行が早い状況である。	2020年度に砂入・排水側溝改善工事（1,299千円）、南面柱根部改善工事（1,470千円）実施予定。		機能修繕
佐和田	552-2	窪田キャンプ場	窪田キャンプ場 炊事施設			-	〃	強風・塩害のため、劣化の進行が早い状況である。	〃		機能修繕
金井	464-1	金井農産物処理 加工センター	金井農産物処理 加工施設			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。また、利用者等との意見交換・協議を行い、譲渡の可能性についても検討する。				機能修繕
金井	480-1	堂林放牧場	堂林放牧場管理 舎			-	牧場の管理のために必要な施設であり、随時機能修繕を図ることとする。	管理職員により常に小規模修繕を行っている。			機能修繕
金井	480-2	【追加】 堂林放牧場	堂林放牧場退避 舎			-	〃	〃			機能修繕
新穂	485-1	青木山牧場	青木山牧場看視 舎	第3次集中改革プ ラン	2019年度移譲	-	市内の畜産業の活性化を図る中で、放牧牛の受け入れ施設として市営放牧場の需要は増加に転じている。最終的な個別対応策としての譲渡方針に変わりは無いが、当面は機能修繕により維持し、将来的な譲渡に向けた受益者負担の適正化を図るなど、生産者の自立化に努める。		自立化が可能となった時点で譲渡を検討することとする。		譲渡
新穂	485-2	青木山牧場	青木山牧場追込 舎	第3次集中改革プ ラン	2019年度移譲	-	〃	管理職員により常に小規模修繕を行っている。	〃		譲渡
畑野	487-1	坪山牧場	管理棟			-	施設の状態は良好なため、老朽化が進んだ避難舎の代わりに物置小屋として使用する。		実施時期は未定。		機能修繕
畑野	487-2	坪山牧場	避難舎			-	劣化度が非常に高いため、隣接する管理棟を物置小屋として使用することとし、当施設については廃止とする。	管理職員により常に小規模修繕を行っている。	牧場の規模縮小を含めて検討中である。		廃止
畑野	496-1	佐渡海洋深層水 利活用施設 種 苗生産	種苗生産棟			-	整備目的であるクロアワビ種苗生産を2018年度で終了する。今後は維持管理の効率化に向け、水産振興に資する施設の利活用方法を検討する。当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	499-1	佐渡海洋深層水 利用施設 蓄 養施設	畜養棟			-	海洋深層水を使用して、冷水種のホッコクアカエビ やズワイガニなどを備蓄し、活魚の出荷・鮮魚の出 荷調整などにより高付加価値型漁業に貢献してい る。当面は個別対応策を機能修繕とし、維持管理を 継続する。				機能修繕
畑野	499-2	佐渡海洋深層水 利用施設 蓄 養施設	エネルギー棟			-	種苗施設の動力源が集約されており、当該施設の重 要な役割を果たしている。当面は個別対応策を機能 修繕とし、維持管理を継続する。				機能修繕
畑野	500-1	佐渡海洋深層水 利用施設 製 氷施設	製氷施設			-	海洋深層水の特徴である優れた水質特性を生かし、 品質や鮮度の高い生鮮魚介類を提供している。当面 は個別対応策を機能修繕とし、維持管理を継続す る。				機能修繕
畑野	530-1	佐渡海洋深層水 分水施設	分水施設			-	指定管理を継続しながら譲渡効果を検証することと し、当面は指定管理施設としての機能効率化と機能 修繕を優先する。				機能修繕
畑野	531-1	佐渡海洋深層水 取水施設	取水ポンプ室			-	指定管理を継続しながら譲渡効果を検証することと し、当面は指定管理施設としての機能効率化と機能 修繕を優先する。				機能修繕
畑野	545-1	多田海水浴場	更衣室				廃止を検討しており、地元集落と協議することとす る。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全 確保を最優先して機能修繕する。		実施時期は未定。		廃止
畑野	545-2	多田海水浴場	公衆トイレ				”		”		廃止
畑野	563-1	飯出山休憩舎	飯出山休憩舎			-	譲渡先について検討することとし、大規模改修が必 要となった際には廃止する。当面は老朽化への対応 による施設利用者の安全確保を最優先として機能修 繕を行う。				譲渡
真野	478-1	真野農産物集出 荷貯蔵施設	真野農産物集出 荷貯蔵施設				耐用年数到来以降の施設の在り方については、利用 者等との意見交換・協議等を経て決定することと し、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
真野	481-1	【追加】 経塚放牧場	経塚放牧場巻牛 管理棟	第3次集中改革プ ラン	2019年度移譲	-	市内の畜産業の活性化を図る中で、放牧牛の受け入 れ施設として市営放牧場の需要は増加に転じてい る。最終的な個別対応策としての譲渡方針に変わり はないが、当面は機能修繕により維持し、将来的な 譲渡に向けた受益者負担の適正化を図るなど、生産 者の自立化に努める。	管理職員により常に小規模修繕 を行っている。	自立化が可能となった時点で譲渡を検討す ることとする。		譲渡
真野	494-1	真野活性化セン ター(いぶき21)	真野活性化セン ターいぶき21				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優 先として、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	497-1	佐渡市栽培漁業 センター	機械電気棟			-	国県補助事業で整備した施設のため、財産処分等の 手続きを行う。施設譲渡または貸与に向けた公募等 を行う。	2011年度に一部設備を修繕し た。佐渡漁協に維持管理業務を 委託し、一部設備の定期的な稼 動や周辺の草刈を行っている。	2019年度貸与。		貸与
真野	497-2	佐渡市栽培漁業 センター	ポンプ室（着水 槽含む）			-	”	”	”		貸与
真野	497-3	佐渡市栽培漁業 センター	ろ過槽・高架水 槽			-	”	”	”		貸与
真野	497-4	佐渡市栽培漁業 センター	稚魚飼育槽			-	”	”	”		貸与
真野	497-5	佐渡市栽培漁業 センター	飼育培養棟			-	”	”	”		貸与
真野	497-6	佐渡市栽培漁業 センター	ボイラー棟			-	”	”	”		貸与
真野	497-7	佐渡市栽培漁業 センター	クロレラ培養水 槽			-	”	”	”		貸与
真野	497-8	佐渡市栽培漁業 センター	作業管理棟			-	”	”	”		貸与
真野	497-9	佐渡市栽培漁業 センター	稚魚飼育棟			-	”	”	”		貸与
真野	497-10	【廃止済】 佐渡市栽培漁業 センター	物置			*	*	2018年度に廃止済み。	*		*
真野	497-11	佐渡市栽培漁業 センター	車庫			-	国県補助事業で整備した施設のため、財産処分等の 手続きを行う。施設譲渡または貸与に向けた公募等 を行う。	2011年度に一部設備を修繕し た。佐渡漁協に維持管理業務を 委託し、一部設備の定期的な稼 動や周辺の草刈を行っている。	2019年度貸与。		貸与
真野	497-12	佐渡市栽培漁業 センター	機械電気棟			-	”	”	”		貸与
真野	497-13	佐渡市栽培漁業 センター	ポンプ室（着水 槽含む）			-	”	”	”		貸与
真野	497-14	佐渡市栽培漁業 センター	機械棟			-	”	”	”		貸与
真野	497-15	佐渡市栽培漁業 センター	養殖棟			-	”	2011年度に一部設備を修繕し た。佐渡漁協に維持管理業務を 委託し、一部設備の定期的な稼 動や周辺の草刈を行っている。 2019年に屋根の修繕を実施。	”		貸与

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	497-16	佐渡市栽培漁業センター	養殖棟			-	国県補助事業で整備した施設のため、財産処分等の手続きを行う。施設譲渡または貸与に向けた公募等を行う。	2011年度に一部設備を修繕した。佐渡漁協に維持管理業務を委託し、一部設備の定期的な稼働や周辺の草刈を行っている。	2019年度貸与。		貸与
真野	497-17	佐渡市栽培漁業センター	養殖棟			-	〃	〃	〃		貸与
羽茂	534-1	カルトピアビーチ海水浴場施設	更衣室・シャワー棟				施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止および集約化を検討する。	現在使用していない。	実施時期は未定。		廃止
羽茂	534-2	カルトピアビーチ海水浴場施設	救護監視棟				施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止および集約化を検討する。	現在使用していない。	実施時期は未定。		廃止
羽茂	534-3	カルトピアビーチ海水浴場施設	トイレ			-	施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止を検討する。現状は大規模改修の必要はないことから、当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先して機能修繕する。	現状は大規模改修の必要はない。	実施時期は未定。		廃止
小木	469-1	【対象外】 小比叡1温室	小比叡1温室			*	市の所有施設でないため、計画から除外する。	*	*	*	*
小木	538-1	素浜第2サービスセンター	第2センター			-	施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止および集約化を検討する。	現在使用していない。			機能修繕
小木	539-1	素浜青少年海の家	素浜青少年海の家				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	経年変化により修繕が必要な箇所が発生している。	管理棟外壁改修工事(8,710千円)、シャワー棟外壁改修工事(1,544千円)実施予定。		機能修繕
小木	539-2	素浜青少年海の家	第1サービスセンター				〃	〃	〃		機能修繕
小木	559-1	南佐渡総合案内所(マリンプラザ小木)	南佐渡総合案内所(マリンプラザ小木)				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	EC等小木地区開催イベントの拠点案内所として機能を果たしている。			機能修繕
小木	1205-1	素浜キャンプ場	バンガロー			-	施設の縮小化又は民間譲渡を検討することとし、当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	指定管理を行ったが収益が向上せず地元への管理委託となっている。			譲渡
小木	1205-2	素浜キャンプ場	バンガロー			-	〃	〃			譲渡
小木	1205-3	素浜キャンプ場	シャワー棟			-	〃	〃			譲渡
小木	1205-4	素浜キャンプ場	キャンプ場炊事場			-	〃	〃			譲渡
小木	1205-5	素浜キャンプ場	キャンプ場炊事場			-	〃	〃			譲渡
小木	1205-6	素浜キャンプ場	公衆トイレ			-	〃	〃	2020年に外壁塗装工事(1,106千円)実施予定。		譲渡

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
小木	1421-1	城山公園附属施設	城山公園第1展望休憩所				現在、当該施設は地元住民が休憩所として利用しており、維持管理費用も発生していない。このことから、施設の更新はせず、施設の利用が可能な期間まで活用する。	主に地元市民が休憩場として利用している。	実施時期は未定。		廃止
小木	1421-2	城山公園附属施設	城山公園東屋				〃	〃	〃		廃止
赤泊	541-1	庭場海水浴場施設	庭場海水浴場シャワー室				廃止を検討しており、地元集落と協議することとする。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先して機能修繕する。		実施時期は未定。		廃止
赤泊	549-1	城が浜海水浴場施設	城が浜海水浴場トイレ更衣室			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
赤泊	555-1	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	爪の沢キャンプ場管理棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	第3次集中改革プランの方針に従うこととし、大規模改修が必要となった際に廃止を検討する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	開設期間が短く費用対効果が得づらい施設である。	実施時期は未定。		廃止
赤泊	555-2	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	爪の沢キャンプ場公衆トイレ	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-3	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	爪の沢キャンプ場公衆トイレ	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-4	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー1号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-5	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー2号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-6	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー3号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-7	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー4号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-8	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー5号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-9	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー6号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止
赤泊	555-10	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー(ログハウス)1号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
赤泊	555-11	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	バンガロー（ログハウス）2号棟	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	第3次集中改革プランの方針に従うこととし、大規模改修が必要となった際に廃止を検討する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	開設期間が短く費用対効果が得づらい施設である。	実施時期は未定。		廃止
赤泊	555-12	森林総合利用施設(爪の沢キャンプ場)	木工芸体験館	第3次集中改革プラン	2017年廃止	-	〃	〃	〃		廃止

7章 会館等

本計画策定時点で79棟を保有しています。

このうち、第3次集中改革プランにおいて方向性を定めた相川民話の館については、基本的にはプランの方針を引き継ぐものとします。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された13棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断された施設については、基本方針を「総量コントロール」として集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された4棟、「改廃」と判定された12棟については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

1次評価結果が「民間譲渡の可能性の検討」と判定された49棟は、利用者との協議や民間事業者の募集等を行い、施設の譲渡もしくは貸与に向けて検討します。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	574-1	【再掲】 両津文化会館	両津文化会館			低	両津支所およびアミューズメント佐渡へ機能移転することとし、廃止の方針が決定している。アミューズメント佐渡の大規模改修工事期間中の代替施設であることから、当面は利用者の安全確保のために機能修繕する。	廃止時期が繰り返し延期されていることから、必要最小限の修繕も行っておらず危険な箇所もある。今後の利用年数は限られているとしても、安全性確保のため最小限の修繕は実施すべき状態である。	2020～21年度に廃止・解体工事を予定。 (設計=10ヵ月、アスベスト除去=6ヶ月、 解体工事=9ヶ月)	569,206	廃止・解体
両津	643-1	潟端地域交流館	潟端地域交流会館			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
両津	644-1	秋津地域文化伝承館	集会所			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
両津	645-1	浜梅津文化ホール	浜梅津文化ホール集会所			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
両津	646-1	北部文化センター	北部文化センター集会所			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
両津	940-1	【再掲】 佐渡島開発総合センター	佐渡島開発総合センター			-	2016年度に長寿命化改修を実施済みのため、2051年度を目標使用年度としている。両津文化会館の機能集約に伴い、3階ホールの改修工事を実施する。	2019年度に実施設計。	2020年度に改修工事実施の予定。	129,536	大規模改修
両津	1234-1	片野尾活性化センター	片野尾ふるさと館			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
両津	1301-1	鷺崎活性化センター	鷺崎活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	593-1	あいかわ開発総合センター	あいかわ開発総合センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	2019年度に空調設備用ファンモーター取替修繕実施。 施設の老朽化に伴い、一部施設の利用に支障をきたしている。	今後大集会室暗幕修繕を予定。		機能修繕
相川	599-1	相川民話の館	相川民話の館	第3次集中改革プラン	2020年度8月以降に北片辺集落へ無償譲渡予定	-	第3次集中改革プランの方針に従い、地元集落へ譲渡する。		2020年度に改修工事（11,600千円）を実施し、その後譲渡予定。		譲渡
相川	600-1	石花活性化センター	石花活性化センター			-	利用者数は横ばいで継続的に利用されている。耐用年数到来までは個別対応策を機能修繕とし、併せて地元への譲渡を検討する。				機能修繕
相川	634-1	小川活性化センター	小川活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	635-1	北川内活性化センター	北川内活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	636-1	北田野浦活性化センター	北田野浦活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	637-1	千本活性化センター	千本活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	638-1	外海府活性化センター	外海府活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	639-1	高下活性化センター	高下活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	640-1	達者活性化センター	達者活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	641-1	入川活性化センター	入川活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
相川	649-1	稲鯨漁村センター	稲鯨漁村センター				地区避難場所として指定されている。耐用年数到来までは、現状のまま使用を継続する。				機能修繕
相川	947-1	相川自然休養村管理センター	相川自然休養村管理センター				連絡所機能と近隣の相川消防署高千出張所の集約も含めて方向性を検討することとし、当面の個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	575-1	【再掲】 佐渡中央文化会館(アミューズメント佐渡)	佐渡中央文化会館アミューズメント佐渡			高	建物・設備の老朽化により、長寿命化工事の実施が急がれている。ホールの特定天井の耐震化が必要である。	特定天井の耐震化をはじめとし、舞台関連設備が保証期間を超過しているほか、施設全体の老朽化が進み安全に使用できる状況ではなくなっている。	2019～21年度にかけて工事（15ヶ月）を実施する予定。本来の耐用年数である2035年を19年超える2054年までを目標使用年数（60年）とし、特定天井、外壁、屋根、トイレ等の改修工事、設備の更新等、施設の長寿命化を図る。	2,166,153	長寿命化
佐和田	575-2	佐渡中央文化会館(アミューズメント佐渡)	佐渡中央文化会館公用車庫			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	587-1	大佐渡交流活性化センター	大佐渡交流活性化センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、当面は個別対応策を機能修繕とする。	冷暖房設備に不具合が発生している。	2019年度設計・2020年度に冷暖房設備を改修(11,506千円) 予定。		機能修繕
佐和田	590-1	佐渡離島開発総合センター佐渡中央会館	佐渡中央会館離島開発総合センター				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。	施設全体の老朽化が進行している。			機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	590-2	【再掲】 佐渡離島開発総合センター佐渡中央会館	佐渡中央会館国民センター			高	佐和田地区放課後児童クラブとして整備する。	施設全体の老朽化が進行している。	2020年に耐震改修を実施し、2020年6月にさわた子育て支援センター及び佐和田児童クラブを移転する。	130,515	用途転用
佐和田	611-1	石田活性化センター	石田活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
佐和田	612-1	真光寺活性化センター	真光寺活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
佐和田	613-1	東二宮・市野沢活性化センター	東二宮・市野沢活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
金井	421-1	中興資源活性化センター	中興資源活性化センター				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。また、利用者等との意見交換・協議を行い、譲渡の可能性についても検討する。				機能修繕
金井	577-1	金井西部地区コミュニティセンター（能楽堂）	金井西部地区コミュニティセンター				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。	冷暖房設備に不具合が発生しており、全体に経年劣化が進行している。	2020年度に冷暖房設備改修工事を実施予定(38,434千円)。		機能修繕
金井	577-2	金井西部地区コミュニティセンター（能楽堂）	金井西部地区コミュニティセンター機械室			-	”	冷暖房設備に不具合が発生している。			機能修繕
金井	577-3	金井西部地区コミュニティセンター（能楽堂）	金井西部地区コミュニティセンター土蔵			-	”	全体に経年劣化が進行している。			機能修繕
金井	581-1	金井東部地区コミュニティセンター	金井東部コミュニティセンター			-	施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。		利用状況と維持管理費を検証しながら長寿命化改修の実施時期を検討する。		機能修繕
金井	591-1	金井コミュニティセンター	金井コミュニティセンター				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	2019年度にホール冷暖房設備の改修を実施。施設全体、特に屋根・壁面に経年劣化が進行している。 また、会議室冷暖房設備の冷媒は製造中止となっており、既存の冷媒がなくなると機能なくなる。設備を改修すれば機械室は不要となる。	2020年度以降に会議室冷暖房改修工事(50,215千円)、機械室解体工事を実施予定。		機能修繕
金井	591-2	金井コミュニティセンター	陶芸用倉庫				”	数本の鉄骨の接地点が腐食している。			機能修繕
金井	605-1	貝塚活性化センター	貝塚活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
金井	606-1	岩田活性化センター	岩田活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
金井	607-1	水渡田活性化センター	水渡田活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
金井	608-1	西野活性化センター	西野活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
金井	609-1	大和活性化センター	大和活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
金井	610-1	藤津活性化センター	藤津活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
金井	929-1	金井就業改善センター	金井就業改善センター			-	利用者の安全性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
新穂	584-1	新穂老人趣味の家	老人趣味の家			-	廃止または譲渡を検討するが、現在、当該施設は地域団体が利用しており、維持管理費用も発生していない。このことから、施設の更新はせず、施設の利用が可能な期間まで活用する。		実施時期は未定。		廃止または譲渡
新穂	584-2	新穂老人趣味の家	木彫り室(増築部分)			-	〃		〃		廃止または譲渡
新穂	589-1	新穂就業改善センター	新穂就業改善センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
新穂	622-1	田野沢活性化センター	田野沢活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
新穂	623-1	長畝活性化センター	長畝活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
畑野	580-1	畑野就業改善センター	畑野就業改善センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
畑野	594-1	畑野農村環境改善センター	畑野農村環境改善センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とする。一次評価結果は「改廃」であるが、建替えコスト、利用実態に鑑み、個別対応策を機能修繕とする。	築36年が経過し、全体的に経年劣化が見られる。避難所に指定されており、そのメイン機能となる多目的ホールの防水工事を行い有事に備える必要がある。	2020年度以降に多目的ホール防水工事等大規模改修工事を予定。2020年度に電話交換設備の改修工事を実施予定(1,991千円)。		機能修繕
畑野	642-1	浜河内活性化センター	浜河内活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	946-1	松ヶ崎総合センター	多目的集会施設			-	利用者の安全性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。		2020年度までに空調を更新の予定（8,000千円）。		機能修繕
畑野	946-2	松ヶ崎総合センター	車庫			-	〃				機能修繕
畑野	1231-1	坊ヶ浦活性化センター	坊ヶ浦活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
畑野	1458-1	畑野中部地区交流施設	畑野中部地区交流施設			-	施設については長寿命化を図ることとするが、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
真野	592-1	真野ふるさと会館	真野ふるさと会館			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	経年劣化による雨漏り等が発生している。	真野体育館解体と併せて改修を予定（126,054千円）。実施時期未定。		機能修繕
羽茂	595-1	羽茂農村環境改善センター	羽茂農村環境改善センター			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。	スラブ防水層の劣化に伴う雨漏り修繕、トイレの老朽化に伴う改修工事が必要となっている。	2020年度以降に改修を予定。		機能修繕
羽茂	601-1	小泊集落多目的共同利用センター	小泊多目的共同利用センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。				譲渡
羽茂	602-1	大崎活性化センター	大崎活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
羽茂	603-1	大三地域総合センター	大三地域総合センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
羽茂	604-1	飯岡活性化センター	飯岡活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
小木	579-1	小木多目的集会施設「あゆす会館」	小木多目的集会施設（あゆす会館）			-	地区唯一の集会施設であり、当面は社会的劣化への対応を優先することとし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
小木	596-1	【廃止済】 小木地区公民館・総合センター	小木地区公民館・総合センター	将来ビジョン	新庁舎（小木行政サービスセンター）建設後に解体。	*	2018年度に廃止済み。第3次集中改革プランの方針に従い、小木地区公民館施設は小木行政サービスセンター内へ機能移転している。	2018年に廃止・解体済み。	*		*
小木	597-1	小木町港湾会館（旭町）	小木町港湾会館（旭町）			-	施設の更新は行わず、民間への譲渡を検討しつつ、譲渡の見込みがない場合は老朽時に廃止・解体する。	地元利用者により管理している。	実施時期は未定。		譲渡
小木	614-1	上野活性化センター	上野活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
小木	615-1	強清水活性化センター	強清水活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
小木	616-1	元小木多目的集会施設	元小木多目的集会施設			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
小木	617-1	琴浦多目的集会施設	琴浦多目的集会施設			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
小木	618-1	小比叡基幹集落センター	小比叡基幹集落センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
小木	621-1	白木集落開発センター	白木多目的集会施設			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
小木	732-1	【廃止済】 南佐渡離島開発総合センター	南佐渡離島総合開発センター		2020年度解体	*	小木行政サービスセンターへの機能移転に伴い廃止済み。解体予定。	センター内の海運資料館は、第3次集中改革プランに従い2017年11月に閉館。公民館機能および事務所は2018年5月に閉鎖し、小木行政サービスセンター内に移転済み。	解体時期は未定。	326,280	解体
小木	732-2	【廃止済】 南佐渡離島開発総合センター	南佐渡離島開発総合センター第4車庫		2020年度解体	*	〃		〃		解体
小木	732-3	【廃止済】 南佐渡離島開発総合センター	南佐渡離島開発総合センター電気室		2020年度解体	*	〃		〃		解体
赤泊	576-1	赤泊総合文化会館	赤泊総合文化会館			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。		外壁・屋根の塗装、エレベーターの改修を予定しているが、実施時期は未定。		機能修繕
赤泊	625-1	上浦地区集会施設	新保地区集会施設（新保会館）			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
赤泊	626-1	横山活性化センター	横山活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
赤泊	627-1	下川茂西部活性化センター	下川茂西部活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
赤泊	628-1	下川茂第一活性化センター	下川茂第一活性化センター			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
赤泊	629-1	三川地区集会施設	三川地区集会施設（山田会館）			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
赤泊	630-1	新谷地区集会施設	赤泊新谷集会所			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
赤泊	631-1	赤泊地区集会施設	赤泊地区集会施設（赤泊会館）			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
赤泊	632-1	川茂地区集会施設	川茂地区集会施設（川茂会館）			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡
赤泊	633-1	徳和地区集会施設	徳和地区集会施設（徳和会館）			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。		実施時期は未定。		譲渡

8章 教育関連施設

本計画策定時点で186棟を保有しています。

このうち81棟については、2019年に策定された佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき施設の長寿命化を図るものとします。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された22棟については、今後も利用が見込まれる施設は基本方針を「機能保持」とし、機能修繕や長寿命化等の検討を行います。利用が見込まれないと判断される施設は基本方針を「総量コントロール」とし、廃止等を検討することとします。

1次評価結果が「改善」と判定された17棟、「改廃」と判定された37棟については、2次評価において利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	680-1	両津吉井小学校	校舎	学校施設長寿 命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で 大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化 を図る。	2018年度にランチルームエアコ ン・キュービクルを設置。			大規模改修
両津	680-2	両津吉井小学校	オイルタンク・ プロパン庫			-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応 策を、当面は機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で 実施する。		機能修繕
両津	680-3	両津吉井小学校	体育館	学校施設長寿 命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で 大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化 を図る。	〃			大規模改修
両津	680-4	両津吉井小学校	用具室			-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応 策を、当面は機能修繕とする。	〃	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で 実施する。		機能修繕
両津	680-5	両津吉井小学校	プール管理棟			-	耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であ り、維持修繕により対応している状況である。機能 回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修と する。	2008年度にろ過機の改修を 実施。	〃		大規模改修
両津	680-6	両津吉井小学校	プール			-	〃	2004年度以降は主な改修履歴 はなし。	〃		大規模改修
両津	680-7	両津吉井小学校	スクールバス 庫			-	学校が存続する限り継続的に使用する。個別対応 策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	主な改修履歴はなし。	施設の機能保持のための修繕を行う。		機能修繕
両津	682-1	【再掲】 加茂小学校	校舎 1	学校施設長寿 命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で 大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化 を図る。	2009年度に耐震補強・改修を 実施。2010年度に太陽光発電を 設置。	2020年度に耐力度調査を実施予定。判定結 果次第で2022年度～2023年度に長寿命化 改良を行う予定。	1,114,716	長寿命化
両津	682-2	【再掲】 加茂小学校	校舎 2		-	〃	〃	〃	〃		長寿命化
両津	682-3	【再掲】 加茂小学校	校舎		-	〃	2010年度に耐震補強を実施。	〃	〃		長寿命化
両津	682-4	【再掲】 加茂小学校	昇降口		-	〃	2004年度以降は主な改修履歴 はなし。	〃	〃		長寿命化
両津	682-5	【再掲】 加茂小学校	体育館		-	〃	〃	2016年度に特定天井改修の 実施。	2023年度～2024年度にかけて大規模改修 を行う予定。	92,750	長寿命化
両津	682-6	加茂小学校	倉庫			-	附属施設として重要な役割を担っており、校舎棟等 の長寿命化改修と併せ、規模・構造の見直しを行 う。それまでの間は機能修繕により安全確保に努め る。	2004年度以降は主な改修履歴 はなし。			機能修繕
両津	682-7	加茂小学校	便所			-	使用頻度は低く、機能保持の必要性がないため廃止 する。		佐渡市学校施設長寿命化計画により実施予 定の校舎の長寿命化工事と併せて実施す る。		廃止
両津	682-8	加茂小学校	プール管理棟			-	耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であ り、維持修繕により対応している状況である。機能 回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修と する。	2016年度に屋根の改修を 実施。建具損傷・トイレ環境劣悪等の 状態である。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で 実施する。		大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	682-9	加茂小学校	プール機械室				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
両津	682-10	加茂小学校	プール				〃	2009年度にプールサイドを改修。2014年度にプール槽の改修を実施。	〃		大規模改修
両津	683-1	河崎小学校	校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に耐震補強。2016年度に大規模改修（教室床塗替え、トイレ、外壁、防水）を実施。			長寿命化
両津	683-2	河崎小学校	食堂	学校施設長寿命化計画		-	〃	2017年度に大規模改修（外壁・エアコン）を実施。			長寿命化
両津	683-3	河崎小学校	体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	2017年度に大規模改修（アリーナ・外壁・屋根・トイレ）を実施。			長寿命化
両津	683-4	河崎小学校	プール管理棟				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2009年度にろ過機を取替。 2013年度に屋根の改修を実施。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
両津	683-5	河崎小学校	プール				〃	2016年度にプールの防水改修を実施。	〃		大規模改修
両津	686-1	両津小学校	校舎1	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2006年度に大規模改修。2010年度に耐震補強・改修。2011年度に大規模改修を実施。			長寿命化
両津	686-2	両津小学校	校舎2	学校施設長寿命化計画		-	〃	〃			長寿命化
両津	686-3	両津小学校	校舎3	学校施設長寿命化計画		-	〃	〃			長寿命化
両津	686-4	両津小学校	昇降口				安全安心な施設環境の確保および改善、学習形態多様化への対応、防災機能の強化、コスト縮減を優先。	〃			長寿命化
両津	686-5	両津小学校	給食受口	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	〃			長寿命化
両津	686-6	両津小学校	体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	2010年度に耐震補強・改修を実施。			長寿命化
両津	686-7	両津小学校	渡り廊下	学校施設長寿命化計画		-	〃	2006年度に大規模改修。2010年度に耐震補強・改修。2011年度に大規模改修を実施。			長寿命化

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	686-8	両津小学校	プール管理棟				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2007年度に管理棟を改修。 2014年度にろ過設備の改修を実施。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
両津	686-9	両津小学校	プール				”	2012年度にプール槽改修、 2014年度に循環配管の改修、 2019年度にプールフェンスの改修工事を実施。	”		大規模改修
両津	687-1	【廃止済】 両尾小学校	校舎・体育館	第3次集中改革プラン	2017年に河崎小学校へ統合	*	第3次集中改革プランに基づき廃止済み。	2017年度に廃止済み。	*		*
両津	699-1	前浜中学校（前浜小・中連携校）	校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2015年度に給食搬入プラットフォームを設置。			大規模改修
両津	699-2	前浜中学校（前浜小・中連携校）	オイルタンク・プロバン庫				附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
両津	699-3	前浜中学校（前浜小・中連携校）	体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	”			大規模改修
両津	699-4	前浜中学校（前浜小・中連携校）	プール付属施設				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	”	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
両津	699-5	前浜中学校（前浜小・中連携校）	プール				建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	”	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
両津	699-6	前浜中学校（前浜小・中連携校）	スクールバス車庫				学校が存続する限り継続的に使用する。老朽化への対応による施設利用の安全確保を優先。	”	必要に応じて実施時期を検討する。		建替再整備
両津	701-3	内海府中学校（内海府小・中連携校）	体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。			長寿命化
両津	701-4	内海府中学校（内海府小・中連携校）	校舎	学校施設長寿命化計画		-	”	2012年度にテニスコートの改修を実施。			大規模改修
両津	701-5	内海府中学校（内海府小・中連携校）	プール付属施設				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2013年度にろ過設備の改修を実施。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
両津	701-6	内海府中学校（内海府小・中連携校）	プール				建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	主な改修履歴はなし。	”		大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	702-1	【再掲】 両津中学校	校舎2	学校施設長寿命 化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で 大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化 を図る。	2005年度に大規模改造。2006 年度に改修。2007年度に校舎整 備。2010年度に耐震補強・防 水・外壁の改修。2016年度に特 別支援教室の改修を実施。	2023年度に耐力度調査を実施予定。判定結 果次第で2025年度～2026年度に長寿命化 改良を行う予定。	980,768	長寿命化
両津	702-2	両津中学校	屋内運動場	学校施設長寿命 化計画		-	〃	2006年度に屋根・外壁の改修 (一部)を実施。			大規模改修
両津	702-3	両津中学校	校舎3	学校施設長寿命 化計画		-	〃	主な改修履歴はなし。			大規模改修
両津	702-4	両津中学校	部室				附属施設として重要な役割を担っており、個別対応 策を、当面機能修繕とする。	2004年度以降は主な改修履歴は なし。	施設に支障が生じ、継続使用が見込まれな くなるまで機能修繕とする。		機能修繕
両津	702-5	両津中学校	プール附属施設				水泳は中学校の必須科目ではなく、建替費用も高額 となることから、個別対応策を廃止とする。	〃	〃		廃止
両津	702-6	両津中学校	プール				〃	〃	〃		廃止
両津	719-1	【再掲】 【廃止済】 【旧】両津学校 給食センター	両津学校給食セ ンター			*	*		2016年度に廃止済み。	127,691	解体
両津	1466-1	【新設】 両津学校給食セ ンター	両津学校給食セ ンター			-	安全・安心な給食を提供するため、施設環境の確保 および改善を優先する。	主な改修履歴はなし。	耐用年数到来時に長寿命化改修を実施す る。		長寿命化
相川	651-1	あいかわ幼稚園	あいかわ幼稚園 園舎	第3次集中改革プ ラン	2019年度、相川 保育園との統合 により廃止	-	第3次集中改革プランの方針に従い、相川保育園と の統合により集約化する。	2011年度に屋根を改修。2013 年度に遊戯室床を改修。耐震性 を有しておらず、老朽化も著し い。	2021年を目処に実施する予定。		集約化
相川	651-2	あいかわ幼稚園	あいかわ幼稚園 園舎(増築)	第3次集中改革プ ラン	2019年度、相川 保育園との統合 により廃止	-	〃	耐震性を有しておらず、老朽化 も著しい。	〃		集約化
相川	672-1	金泉小学校	金泉小学校 校 舎	学校施設長寿命 化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で 大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化 を図る。	2012年度に外壁を改修。2014 年度に渡り廊下の防水改修を実 施。			大規模改修
相川	672-2	金泉小学校	金泉小学校 体 育館	学校施設長寿命 化計画		-	〃	2014年度に渡り廊下の防水改修 を実施。			大規模改修
相川	672-3	金泉小学校	金泉小学校 プール更衣室				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であ り、維持修繕により対応している状況である。機能 回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修と する。	2004年度以降は主な改修履歴は なし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で 実施する。		大規模改修
相川	672-4	金泉小学校	金泉小学校 プール				〃	2006年度にろ過機を修繕。 2012年度にプール槽・配管の改 修を実施。	〃		大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	672-5	金泉小学校	金泉小学校 倉庫				附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面は機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
相川	673-1	【再掲】 高千小学校	高千小学校 校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2009年度に屋上の防水改修(一部)。2012年度にグラウンド整備。2013年度に防水改修(一部)。2016年度に外壁の改修を実施。	2026年度～2027年度にかけて大規模改修を行う予定。	332,836	大規模改修
相川	673-2	【再掲】 高千小学校	高千小学校 体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	2010年度および2012年度に外壁の改修を実施。	〃	118,707	大規模改修
相川	673-3	高千小学校	高千小学校 プール更衣室				建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
相川	673-4	高千小学校	高千小学校 プール				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2012年度にプール槽を改修。2018年度に循環送水配管の改修を実施。	〃		大規模改修
相川	674-1	七浦小学校	七浦小学校 プール専用附属室				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
相川	674-2	七浦小学校	七浦小学校 校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に防水改修(一部)。2011年度に耐震補強・大規模改修を実施。2012年度に暖房設備の改修を実施。	佐渡市学校施設長寿命化計画により実施する。		大規模改修
相川	674-3	七浦小学校	七浦小学校 校舎	学校施設長寿命化計画		-	〃	〃	〃		大規模改修
相川	674-4	七浦小学校	七浦小学校 体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	〃		大規模改修
相川	674-5	七浦小学校	七浦小学校 プール				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2012年度に循環送水管の改修を実施。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
相川	675-1	【廃止済】 相川小学校	相川小学校 体育館			*	*	2016年度に廃止・解体済み。	*		*
相川	675-2	相川小学校	相川小学校 校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。		佐渡市学校施設長寿命化計画により実施する。		大規模改修
相川	675-3	【新設】 相川小学校	相川小学校 体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃		〃		大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	675-4	【新設】 相川小学校	相川小学校プ ール管理棟				建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。		老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
相川	675-5	【新設】 相川小学校	相川小学校プ ール				”		”		大規模改修
相川	695-1	高千中学校	高千中学校 校 舎	学校施設長寿 命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2004年度に大規模改造を実施。 2009年度に給食用ボイラーの改修。2014年度に外壁改修を実施。			長寿命化
相川	695-2	高千中学校	高千中学校 体 育館	学校施設長寿 命化計画		-	”	2005年度に大規模改造を実施。			長寿命化
相川	696-1	【再掲】 相川中学校	相川中学校 校 舎	学校施設長寿 命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2011年度に暖房設備の改修を 実施。	2027年度～2028年度にかけて大規模改修 を行う予定。	421,966	大規模改修
相川	696-2	相川中学校	相川中学校 体 育館	学校施設長寿 命化計画		-	”	2015年度に大規模改修を実施。			大規模改修
相川	696-3	相川中学校	相川中学校 倉 庫				附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面は機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
相川	711-1	高千小学校バス 待合所	バス待合所			-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面は機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
相川	712-1	相川中学校バス 待合所	相川中学校バス 待合所			-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面は機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
相川	1342-1	相川学校給食セ ンター	相川学校給食セ ンター			-	安全・安心な給食を提供するため、施設環境の確保および改善を優先する。	主な改修履歴はなし。	耐用年数到来時に長寿命化改修を実施す る。		長寿命化
相川	1342-2	相川学校給食セ ンター	相川学校給食セ ンター 車庫			-	”	”	”		長寿命化
佐和田	652-1	さわた幼稚園	さわた幼稚園 舎				児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を大規模改修とする。	2012年度に屋根を改修。2016 年度に耐震改修。2017年度にシ ロアリ対策を実施。外壁・トイ レは改修済み。屋根の一部が未 改修である。受入年齢を下げた ことにより、近年、入園児童が 増加傾向にある。	屋根および内部改修が必要となっている。 実施時期は未定。		大規模改修

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	659-1	【再掲】 河原田小学校	河原田小学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2011年度にトップライトを防水改修。2013年度にバルコニーを改修。2017年度に内部改修を実施。2018年度に沢根小学校を統合。一部雨漏りが発生している。2019年度は落下防止手摺の設置工事、トイレの改修工事を実施。	2026年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2028年度～2029年度に長寿命化改良を行う予定。	1,523,574	長寿命化
佐和田	659-2	【再掲】 河原田小学校	河原田小学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2011年度屋根改修、2015年度外壁改修（一部）実施。2018年度に沢根小学校を統合。雨漏りや外壁の剥離等が見受けられる。	2025年度に大規模改修を予定。	165,979	大規模改修
佐和田	659-3	河原田小学校	プール管理棟				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2014年度外壁改修実施。さわた幼稚園も利用している。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
佐和田	659-4	河原田小学校	プール				〃	2009年度プール槽塗装改修実施。さわた幼稚園も利用している。	〃		大規模改修
佐和田	660-1	【廃止済】 【旧】沢根小学校	沢根小学校校舎	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	第3次集中改革プランの方針に従い、河原田小学校に統合済み（2018年3月）。	電気・水道なし。	現在は、転用・譲渡等の利活用計画はない。		*
佐和田	660-2	【廃止済】 【旧】沢根小学校	沢根小学校塔屋	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	〃	〃	〃		*
佐和田	660-3	【廃止済】 【旧】沢根小学校	沢根小学校食堂	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	〃	〃	〃		*
佐和田	660-4	【廃止済】 【旧】沢根小学校	沢根小学校給食室	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	〃	〃	〃		*
佐和田	660-5	【廃止済】 【旧】沢根小学校	沢根小学校ポンプ室	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	〃	〃	〃		*
佐和田	660-6	【廃止済】 【旧】沢根小学校	沢根小学校体育館	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	〃	〃	〃		*
佐和田	660-7	【廃止済】 【旧】沢根小学校	沢根小学校渡廊下	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	〃	〃	〃		*

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
佐和田	660-8	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校プール管理棟	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	第3次集中改革プランの方針に従い、河原田小学校に統合済み(2018年3月)。	電気・水道なし。	現在は、転用・譲渡等の利活用計画はない。		*
佐和田	660-9	【廃止済】 【旧】 沢根小学校	沢根小学校プール	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	*	”	”	”		*
佐和田	661-1	【再掲】 二宮小学校	二宮小学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に屋上を防水改修(一部)。2014年度に屋上を防水改修。2018年度に玄関屋上の防水改修を実施。	2025年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2027年度～2028年度に長寿命化改良を行う予定。	837,352	長寿命化
佐和田	661-2	【再掲】 二宮小学校	二宮小学校Ph塔屋	学校施設長寿命化計画		-	”	2014年度に屋上防水改修を実施。	”	”	長寿命化
佐和田	661-3	【再掲】 二宮小学校	二宮小学校食堂	学校施設長寿命化計画		-	”	”	”	”	長寿命化
佐和田	661-4	【再掲】 二宮小学校	二宮小学校コンテナ室	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2014年度に屋上防水改修を実施。	”	”	長寿命化
佐和田	661-5	【再掲】 二宮小学校	二宮小学校渡廊下	学校施設長寿命化計画		-	”	”	”	”	長寿命化
佐和田	661-6	【再掲】 二宮小学校	二宮小学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	”	2008年度および2010年度に外壁の改修を実施。	2028年度に大規模改修を予定	86,102	長寿命化
佐和田	661-7	二宮小学校	二宮小学校プール男子更衣室				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
佐和田	661-8	二宮小学校	二宮小学校プール女子更衣室				”	”	”		大規模改修
佐和田	661-9	二宮小学校	二宮小学校プール男子便所				”	”	”		大規模改修
佐和田	661-10	二宮小学校	二宮小学校プール女子便所				”	”	”		大規模改修
佐和田	661-11	二宮小学校	二宮小学校プール機械室				”	2015年度に濾過設備の改修を実施。	”		大規模改修
佐和田	661-12	二宮小学校	二宮小学校校舎増築	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	主な改修履歴はなし。			長寿命化
佐和田	661-13	二宮小学校	二宮小学校プール				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2019年度にプール排水バルブの取替工事を実施。			大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	662-1	八幡小学校	八幡小学校校舎	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2011年度に防水・サッシの改修を実施。2019年度に耐震補強・外壁改修・防水改修を実施。			長寿命化
佐和田	662-2	八幡小学校	八幡小学校食堂	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃	2017年度にランチルームエアコンを設置。			長寿命化
佐和田	662-3	八幡小学校	八幡小学校コンテナ室	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃				長寿命化
佐和田	662-4	八幡小学校	八幡小学校塔屋	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃				長寿命化
佐和田	662-5	【再掲】 八幡小学校	八幡小学校体育館	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃		2020年度に耐震補強（予定）。	95,480	大規模改修
佐和田	662-6	八幡小学校	八幡小学校プール女子更衣室	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がない。耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復、環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
佐和田	662-7	八幡小学校	八幡小学校プール女子便所	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃	〃	〃		大規模改修
佐和田	662-8	八幡小学校	八幡小学校プール男子便所	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃	〃	〃		大規模改修
佐和田	662-9	八幡小学校	八幡小学校プール男子更衣室	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃	〃	〃		大規模改修
佐和田	662-10	八幡小学校	八幡小学校プール機械室	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃	2016年度改修実施。	〃		大規模改修
佐和田	662-11	八幡小学校	八幡小学校プール	第3次集中改革プラン	2017年度に河原田小学校へ統合	-	〃	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
佐和田	690-1	【再掲】 佐和田中学校	佐和田中学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2004年度にバリアフリー化。2006年度に大規模改造。2008～2009年度にテニスコート改修。2010年度に耐震補強・改修および渡り投下の屋根を改修。2012年度にアスベストを除去。2014年度に屋上防水を実施。	2021年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2023年度～2024年度に長寿命化改良を行う予定。	1,699,250	長寿命化
佐和田	690-2	佐和田中学校	佐和田中学校自転車小屋				附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面は機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。			機能修繕
佐和田	690-3	佐和田中学校	佐和田中学校倉庫				附属施設として重要な役割を担っており、校舎棟等の長寿命化改修と併せ、規模・構造の見直しを行うことにより、個別対応策を、建替再整備とする。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	体育館の大規模改修と併せて実施予定。		建替再整備

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	690-4	【再掲】 佐和田中学校	佐和田中学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に耐震補強・改修。 2014年度に屋上防水を実施。	2025年度に大規模改修を予定。	207,869	長寿命化
佐和田	690-5	佐和田中学校	理科教育センター			-	安全安心な施設環境の確保および改善、学習形態多様化への対応、防災機能の強化、コスト削減を優先する。	2004年度以降は主な改修履歴はなし。			大規模改修
佐和田	715-1	佐和田学校給食センター	佐和田学校給食共同調理場				耐用年数を超過していないが、衛生管理上問題が生じている。利用状況は今後も変わらないことから、当面は個別対応策を機能修繕とし、施設環境の維持に努める。	2010年度に軒裏天井を改修。 2011年度に調理室の改修を実施。	2021年度より5年毎を目途に施設の機能保持のための修繕を行う。		長寿命化
金井	689-1	【再掲】 金井中学校	校舎	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2005年度にテニスコートを改修。2006年度に外壁の塗装改修を実施。	2028年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2030年度～2031年度に長寿命化改良を行う予定。	1,370,691	長寿命化
金井	689-2	金井中学校	屋内運動場	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	主な改修履歴はなし。			大規模改修
金井	689-3	【再掲】 金井中学校	特別教室	第3次集中改革プラン	”	-	”	”	2028年度に耐力度調査を実施予定。判定結果次第で2030年度～2031年度に長寿命化改良を行う予定。	689-1と同様	長寿命化
金井	1368-1	金井小学校	校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	主な改修履歴はなし。			大規模改修
金井	1368-2	金井小学校	体育館	学校施設長寿命化計画		-	”	”			大規模改修
金井	1368-3	金井小学校	管理棟			-	建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	”			大規模改修
金井	1368-4	金井小学校	プール			-	”	”			大規模改修
金井	1472-1	【新設】 金井小学校バス待合所（西野）	金井小学校バス待合所（西野）			-	児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	2017年度に道路改良に伴う補償移転済み。	必要に応じて実施する。		機能修繕
新穂	665-1	行谷小学校	校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2005年度にベランダの改修を実施。			大規模改修
新穂	665-2	行谷小学校	渡廊下	学校施設長寿命化計画		-	”	2008年度に給食受入口の改修を実施。			大規模改修

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
新穂	665-3	行谷小学校	図画工作室	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	主な改修履歴はなし。			大規模改修
新穂	665-4	行谷小学校	屋内体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	〃			大規模改修
新穂	665-5	行谷小学校	渡廊下	学校施設長寿命化計画		-	〃	〃			大規模改修
新穂	665-6	行谷小学校	倉庫				附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面は機能修繕とする。	〃	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
新穂	665-7	行谷小学校	プール管理棟				〃	2016年度濾過設備改修実施。	〃		大規模改修
新穂	665-8	行谷小学校	プール				〃	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	〃		大規模改修
新穂	666-1	新穂小学校	新穂小学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	主な改修履歴はなし。			大規模改修
新穂	666-2	新穂小学校	新穂小学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	〃	2009年度にグラウンド整備を実施。			大規模改修
新穂	666-3	新穂小学校	プール管理棟				耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2012年度に屋根を災害復旧。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
新穂	666-4	新穂小学校	プール				〃	2016年度にプール槽塗装改修を実施。	〃		大規模改修
新穂	692-1	【再掲】 新穂中学校	新穂中学校校舎	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校(金井、新穂、真野、畑野)を2校に統合	-	第3次集中改革プランの方針については、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2008年度に給食受入口を改修。 2012年度に渡り廊下の防水改修を実施。	2021年度～2022年度にかけて大規模改修を実施予定。	427,949	大規模改修
新穂	692-2	新穂中学校	新穂中学校プール管理棟	第3次集中改革プラン	〃	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がない。水泳は中学校の必須科目ではなく、建替費用も高額となることから、個別対応策を廃止とする。	外部・内部共に老朽化が著しい。環境衛生上、好ましい状況ではない。	2022年を目処に実施を検討する。		廃止
新穂	692-3	新穂中学校	新穂中学校プール管理棟	第3次集中改革プラン	〃	-	〃	2013年度に屋根災害復旧。外部・内部共に老朽化が著しい。環境衛生上、好ましい状況ではない。	〃		廃止
新穂	692-4	新穂中学校	新穂中学校給食室・食堂	第3次集中改革プラン	〃	-	第3次集中改革プランの方針については、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2017年度にランチルームエアコンを設置。			大規模改修
新穂	692-5	【再掲】 新穂中学校	新穂中学校体育館	第3次集中改革プラン	〃	-	〃	2010年度に外壁を改修。	2021年度～2022年度にかけて大規模改修を実施予定。	232,561	大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
新穂	692-6	新穂中学校	新穂中学校プール	第3次集中改革プラン	〃	-	第3次集中改革プランの方針について、現在は統合の可能性がない。水泳は中学校の必須科目ではなく、建替費用も高額となることから、個別対応策を廃止とする。	2004年度に防水改修。原因不明の漏水により水位が確保できず、2018年度から使用していない。	2022年を目処に実施検討する。		廃止
畑野	678-1	松ヶ崎小学校 (松ヶ崎小・中 連携校)	普通教室棟	学校施設長寿命 化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2004年度屋上改修実施。	佐渡市学校施設長寿命化計画により実施する。		大規模改修
畑野	678-2	【再掲】 松ヶ崎小学校 (松ヶ崎小・中 連携校)	体育館	学校施設長寿命 化計画		-	〃	2004年度以降は主な改修履歴はなし。	2025年度に大規模改修を実施予定。	59,406	大規模改修
畑野	678-3	松ヶ崎小学校 (松ヶ崎小・中 連携校)	倉庫			-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面は機能修繕とする。	外壁・屋根に発錆がある。	必要に応じて実施する。		機能修繕
畑野	678-4	松ヶ崎小学校 (松ヶ崎小・中 連携校)	プール管理棟			-	耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	外壁にクラック、トイレ環境劣悪等の状態である。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
畑野	678-5	松ヶ崎小学校 (松ヶ崎小・中 連携校)	プール			-	耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2005年度にプールの防水塗装。 2017年度にプール循環配管の改修を実施。	〃		大規模改修
畑野	678-6	松ヶ崎小学校 (松ヶ崎小・中 連携校)	給食センター			-	児童、生徒数は減少傾向にあるが、学校が存続する限り継続的に使用する。個別対応策を機能保持とし、設備の経年劣化に対応する。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
畑野	679-1	【再掲】 畑野小学校	屋内体育館	学校施設長寿命 化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に耐震補強・改修を実施。	2029年度に大規模改修を実施予定。	174,737	長寿命化
畑野	679-2	畑野小学校	物置			-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面機能修繕とする。	外壁材損傷、屋根材発錆等がある。	必要に応じて実施する。		機能修繕
畑野	679-3	畑野小学校	物置				〃	〃	〃		機能修繕
畑野	679-4	畑野小学校	校舎 1	学校施設長寿命 化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2015年度に教室の改修、普通教室増築を実施。クラックや経年による錆が発生している。			大規模改修
畑野	679-5	畑野小学校	畑野プール管理 室・男子更衣 室・男子トイレ			-	耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2014年度にろ過設備を改修。 2016年度にろ過材の入替を実施。天井材剥落・トイレ環境劣悪、雨漏り等が発生している。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
畑野	679-6	畑野小学校	畑野プール女子 更衣室・女子ト イレ				〃	天井材剥落・トイレ環境劣悪、雨漏り等が発生している。	〃		大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	679-7	畑野小学校	プール			-	耐用年数は経過しているが、建替費用が高額であり、維持修繕により対応している状況である。機能回復・環境改善のため、個別対応策を大規模改修とする。	2015年度に給水配管を改修。2016年度に排水管・プールサイド・フェンスの改修を実施。	老朽化状況や予算の平準化を考慮した上で実施する。		大規模改修
畑野	698-1	畑野中学校	校舎	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	第3次集中改革プランの方針については、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2004年度にグラウンドを改修。2005年度に屋上を改修。2009年度に校舎を改修。2009年度に暖房機を改修。2012年度に屋上の防水改修(一部)を実施。			大規模改修
畑野	698-2	畑野中学校	体育館	第3次集中改革プラン	〃	-	〃	2006年度に改修を実施。			大規模改修
畑野	698-3	畑野中学校	倉庫	第3次集中改革プラン	〃	-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応策を、当面機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
畑野	698-4	畑野中学校	自転車小屋	第3次集中改革プラン	〃	-	〃	〃	〃		機能修繕
畑野	718-1	【廃止済】畑野学校給食センター	畑野学校給食センター共同調理場			*	*	2016年度に廃止。2017年度に解体済み。	*		*
畑野	1223-1	国仲学校給食センター	国仲学校給食センター			-	安全・安心な給食を提供するため、施設環境の確保および改善を優先する。	主な改修履歴はなし。	耐用年数到来時に長寿命化改修を実施する。		機能修繕
畑野	1223-2	国仲学校給食センター	国仲学校給食センター車庫棟			-	〃	主な改修履歴はなし。	〃		機能修繕
真野	667-1	真野小学校	真野小学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度にグラウンド整備を実施。			大規模改修
真野	667-2	真野小学校	真野小学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	2004年度に外壁を改修。2009年度に大規模改修（地震補強）を実施。			大規模改修
真野	667-3	真野小学校	真野小学校特別教室	学校施設長寿命化計画		-	〃	2008年度に耐震補強を実施。2009年度に大規模改修を実施。			大規模改修
真野	693-1	真野中学校	真野中学校体育館	第3次集中改革プラン	2018年度に国仲4校（金井、新穂、真野、畑野）を2校に統合	-	第3次集中改革プランの方針については、現在は統合の可能性がないことから、佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2010年度に外壁の防水改修（西側）。2013年度に防水改修を実施。			大規模改修
真野	693-2	真野中学校	渡り廊下	第3次集中改革プラン	〃	-	〃	主な改修履歴はなし。			大規模改修
真野	693-3	真野中学校	真野中学校校舎	第3次集中改革プラン	〃	-	〃	〃			大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	1272-1	真野小学校バス待合所(大倉谷)	真野小学校バス待合所(大倉谷)			-	児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
真野	1273-1	真野小学校バス待合所(田切須)	真野小学校バス待合所(田切須)			-	児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	2018年度に民間事故により損壊。原型復旧済み。	必要に応じて実施する。		機能修繕
羽茂	656-1	【再掲】 羽茂小学校	校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2013年度に空調設備改修を実施。	2020年度にグラウンド改修工事(126,907千円)を実施予定。 2025年度～2026年度にかけて大規模改修を実施予定。	585,397	大規模改修
羽茂	656-2	【再掲】 羽茂小学校	体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	一部雨漏りが発生している。	2025年度～2026年度にかけて大規模改修を実施予定。	164,713	大規模改修
羽茂	1274-1	羽茂小学校バス待合所(羽茂小泊)	羽茂小学校バス待合所(羽茂小泊)			-	児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
羽茂	1275-1	羽茂小学校バス待合所(羽茂村山)	羽茂小学校バス待合所(羽茂村山)			-	児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
羽茂	1276-1	羽茂小学校バス待合所(羽茂本郷)	羽茂小学校バス待合所(羽茂本郷)			-	児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策を機能修繕とする。	主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
羽茂	1339-1	南佐渡中学校	南佐渡中学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	外構の一部に隆起が発生している。			大規模改修
羽茂	1339-2	南佐渡中学校	南佐渡中学校 体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	2016年度にギャラリーの手摺を増設。外構の一部に隆起が発生している。			大規模改修
羽茂	1341-1	南佐渡学校給食センター	南佐渡学校給食センター			-	安全・安心な給食を提供するため、施設環境の確保および改善を優先する。	主な改修履歴はなし。	耐用年数到来時に長寿命化改修を実施する。		長寿命化
小木	341-5	小木子どもセンター	小木幼稚園			-	大規模改修が必要となるまでは、老朽化への対応による園児の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
小木	341-6	小木子どもセンター	共有スペース			-	〃				機能修繕
小木	691-1	小木小学校	小木小学校校舎	学校施設長寿命化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化を図る。	2005年度に大規模改修。2010年度に太陽光発電を設置。2014年度に大規模改修、2019年度に雨樋改修工事を実施。			大規模改修
小木	691-2	小木小学校	小木小学校体育館	学校施設長寿命化計画		-	〃	2014年度に大規模改修を実施。			大規模改修

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
赤泊	670-1	赤泊小学校	赤泊小学校校舎	学校施設長寿命 化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で 大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化 を図る。	2004年度にグラウンド整備を実 施。2010年度に太陽光発電を設 置。2016年度に特別支援教室の 改修を実施。			大規模改修
赤泊	670-2	赤泊小学校	赤泊小学校ラン チルーム	学校施設長寿命 化計画		-	〃	主な改修履歴はなし。			大規模改修
赤泊	670-3	赤泊小学校	赤泊小学校地域 連携	学校施設長寿命 化計画		-	〃	〃			大規模改修
赤泊	670-4	赤泊小学校	赤泊小学校体育 館	学校施設長寿命 化計画		-	〃	〃			大規模改修
赤泊	694-1	赤泊中学校	赤泊中学校校舎	学校施設長寿命 化計画		-	〃	2005年度に障害者用施設を設 置。2010年度にエレベーターの 設置。			大規模改修
赤泊	694-2	赤泊中学校	赤泊中学校体育 館	学校施設長寿命 化計画		-	〃	2016年度特定天井改修実施。			大規模改修
赤泊	694-3	赤泊中学校	赤泊中学校クラ ブハウス	学校施設長寿命 化計画		-	佐渡市学校施設長寿命化計画に基づき、20年周期で 大規模改修・長寿命化改修を行い、施設の長寿命化 を図る。	2004年度以降は主な改修履歴は なし。			大規模改修
赤泊	694-4	赤泊中学校	共同調理場				学校が存続する限り継続的に使用する。個別対応策 を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	2013年度に空調設備を新設。	必要に応じて実施する。		機能修繕
赤泊	694-5	赤泊中学校	共同調理場（増 築）				〃	2009年度にボイラーの入替えを 実施。	〃		機能修繕

9章 社会教育関連施設

本計画策定時点で74棟を保有しています。

このうち、第3次集中改革プランにおいて方向性を定めた23棟のうち、博物館については、地域ごとの適正な配置を検討することとし、当面は機能修繕することとします。また、相川郷土博物館については、7棟が文化的価値が高く、文化財保護の観点から大規模改修を予定しています。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された32棟については、今後も利用が見込まれる施設は基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断される施設については、基本方針を「総量コントロール」として集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された1施設、「改廃」と判定された14施設については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

1次評価結果が「民間譲渡の可能性の検討」と判定された4棟については、譲渡を基本方針としながら、当面は機能修繕することとします

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
両津	703-1	【旧】北中学校	校舎			-	博物館資料収蔵庫として利用している。耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	703-2	【旧】北中学校	ポンプ小屋			-	〃				機能修繕
両津	703-3	【旧】北中学校	体育館			-	〃				機能修繕
両津	721-1	【再掲】 【廃止済】 両津地区公民館	両津地区公民館	将来ビジョン	支所、公民館及び図書館を含めた複合施設として改築を行う。既存施設は解体し、跡地の有効活用を図る。	*	将来ビジョンに基づき複合化済み。	*	2020年度以降に解体予定（設計=3ヵ月、アスベスト除去=6ヵ月、解体工事=9ヵ月）。	333,369	解体
両津	721-2	【解体】 【廃止済】 両津地区公民館	両津地区公民館 倉庫（旧教委事務所）	将来ビジョン	〃	*	〃	*	〃		解体
両津	723-1	勤労青少年ホーム	勤労青少年ホーム			高	指定管理を継続しながら機能効率化と市民サービスの向上を最優先とし、社会的劣化の対応による施設利用者の利便性の確保のため個別対応策を機能修繕とする。	2019年度にエアコンを設置。現在、早急な修繕は必要ないが、建物が古いため今後検討が必要となっている。	現状、早急な修繕はないが、建物が古いため、今後対策が必要となる。		機能修繕
両津	726-1	両津郷土博物館	両津郷土博物館	第3次集中改革プラン	2014/04/01より休館。条例廃止せず臨時に開館し供用	-	第3次集中改革プランの方針に基づき廃止しない。地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
両津	726-2	両津郷土博物館	両津郷土博物館 浄化槽ポンプ小屋	第3次集中改革プラン	〃	-	〃				機能修繕
両津	726-3	両津郷土博物館	両津郷土博物館 収蔵庫	第3次集中改革プラン	〃	-	〃				機能修繕
両津	742-1	両津大川姫崎展示室	灯台館			-	譲渡先について検討することとし、大規模改修が必要となった際に廃止する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	通常は閉鎖し、予約・イベント時に開館している。			譲渡
両津	742-2	両津大川姫崎展示室	休憩舎			-	〃	〃			譲渡
相川	725-1	史跡佐渡奉行所跡	御役所棟				耐用年数到来までは、利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を大規模改修とする。		2020年度LED設置工事(1,019千円) 実施予定 2022年度 基本設計 2023年度 実施設計 2024年度～2027年度 内部改修、屋根、外壁等の改修予定		大規模改修

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	725-2	史跡佐渡奉行所跡	勝場			-	耐用年数到来までは、利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を大規模改修とする。		令和3年度 実施設計 令和4年度～令和5年度 内部改修、空調等改修予定		大規模改修
相川	725-3	史跡佐渡奉行所跡	御物見			-	耐用年数到来までは、利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	725-4	史跡佐渡奉行所跡	馬屋棟			-	〃				機能修繕
相川	725-5	史跡佐渡奉行所跡	屋根板塀			-	耐用年数到来までは、利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を大規模改修とする。		令和4年度 実施設計 令和5年度 塀(屋根板塀)改修予定		大規模改修
相川	725-6	史跡佐渡奉行所跡	御門番所棟木橋・駒寄			-	耐用年数到来までは、利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	725-7	史跡佐渡奉行所跡	大御門復原			-	〃				機能修繕
相川	725-8	史跡佐渡奉行所跡	普請方役所			-	〃				機能修繕
相川	725-9	史跡佐渡奉行所跡	佐渡奉行所			-	耐用年数到来までは、利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を大規模改修とする。		令和3年度 設計監理 令和3年度 丸太柵改修工事、土塁・石垣改修工事		大規模改修
相川	727-1	【再掲】 相川郷土博物館	文書館	第3次集中改革プラン	2016年度中に世界遺産推進課へ所管替え予定	-	施設利用者の安全確保のため、また、史跡佐渡金銀山遺跡の一部であり、建物保存の観点から耐震化を含む改修が必要である。	一般公開施設であるが、非耐震構造である。	2020年度に基本設計(9,537千円)、2021年度に実施設計(概算45,800千円)、2022年～24年度改修工事(概算300,000千円) 耐震・改修工事	355,337	大規模改修
相川	727-2	【再掲】 相川郷土博物館	相川郷土博物館	第3次集中改革プラン	〃	高	〃	〃	〃	〃	大規模改修
相川	727-3	【再掲】 相川郷土博物館	御料局佐渡支庁跡	第3次集中改革プラン	〃	-	〃	〃	〃	〃	大規模改修
相川	727-4	相川郷土博物館	相川郷土博物館 収蔵庫	第3次集中改革プラン	〃	-	地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
相川	727-5	【再掲】 相川郷土博物館	相川郷土博物館 (事務室)	第3次集中改革プラン	〃	-	施設利用者の安全確保のため、また、史跡佐渡金銀山遺跡の一部であり、建物保存の観点から耐震化を含む改修が必要である。	一般公開施設であるが、非耐震構造である。	2020年度に基本設計(9,537千円)、2021年度に実施設計(概算45,800千円)、2022年～24年度改修工事(概算300,000千円) 耐震・改修工事	727-1と同様	大規模改修
相川	727-6	相川郷土博物館	有田記念館	第3次集中改革プラン	〃	-	地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	727-7	【再掲】 相川郷土博物館	有田記念館連絡 通路	第3次集中改革ブ ラン	〃	-	施設利用者の安全確保のため、また、史跡佐渡金銀 山遺跡の一部であり、建物保存の観点から耐震化を 含む改修が必要である。	一般公開施設であるが、非耐震 構造である。	2020年度に基本設計（9,537千円）、2021 年度に実施設計（概算45,800千円）、2022 年～24年度改修工事（概算300,000千円） 耐震・改修工事	727-1と同様	大規模改修
相川	727-8	【再掲】 相川郷土博物館	相川郷土博物館 (新館)	第3次集中改革ブ ラン	〃	-	〃	〃	〃	〃	大規模改修
相川	727-9	【再掲】 相川郷土博物館	相川郷土博物館 (トイレ)	第3次集中改革ブ ラン	〃	高	〃	〃	〃	〃	大規模改修
相川	727-10	相川郷土博物館	相川名誉町民資 料館	第3次集中改革ブ ラン	〃		地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は 個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応 する。				機能修繕
相川	733-1	相川技能伝承展 示館	相川技能伝承展 示館展示館			-	耐用年数を迎えているが、文化体験施設として活用 するため、個別対応策を機能修繕とし、施設の経年 劣化に対応し、施設機能を維持する。				機能修繕
相川	733-2	相川技能伝承展 示館	相川技能伝承展 示館実習工房			-	〃				機能修繕
相川	1488-1	【新設】 佐渡金銀山ガイ ダンス施設（き らりうむ佐渡）	佐渡金銀山ガイ ダンス施設			-	新設のため1次評価未実施。				-
佐和田	1343-1	佐渡博物館	佐渡博物館	第3次集中改革ブ ラン	2013年12月より 市管理とする		第3次集中改革プランに基づき、市の管理施設とし ている。地域ごとの適正な施設配置を検討中であ る。当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年 劣化に対応する。				機能修繕
金井	734-1	明治記念堂（開 導館含む）	明治記念堂				耐用年数を迎え安全性に問題が生じているが、文化 財として活用するため、個別対応策を機能修繕と し、施設の経年劣化に対応する。				機能修繕
金井	734-2	明治記念堂（開 導館含む）	開導館				〃				機能修繕
金井	735-1	金井歴史民俗資 料館	収蔵庫				耐用年数を迎え安全性に問題が生じているが、文化 財として活用するため、個別対応策を機能修繕と し、施設の経年劣化に対応する。				機能修繕
金井	735-2	金井歴史民俗資 料館	郷倉				〃				機能修繕
金井	735-3	金井歴史民俗資 料館	展示館				〃				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
金井	743-1	中央図書館	中央図書館				将来的にも利用者や必要性が高いと判断できる施設であるため、安全性や利用条件の適した敷地に整備が必要である。周辺施設一帯の適正配置を検討のうえ基本構想及び基本方針を決定することとし、当面は個別対応策を機能修繕とする。	2019年度に内部改修工事を実施。築後27年が経過し、経年劣化により屋根に大規模な損傷が見られ、一部雨漏りも発生している。 幼児および高齢者の利用が多い施設であることから、トイレの洋式化が急務である。 また、高圧ケーブル、高圧負荷開閉器等の電気設備について機器劣化等による取替を指摘されており、事故防止等のため更新する必要がある。	屋根および電気設備、トイレ改修等の実施時期は未定。		機能修繕
金井	743-2	中央図書館	中央図書館車庫			-	施設に隣接していることもあり、耐用年数も未到来であることから、個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
新穂	736-1	新穂歴史民俗資料館	新穂歴史民俗資料館	第3次集中改革プラン	2014/04/01より 地元管理。条例 廃止しない	-	第3次集中改革プランの方針に基づき廃止しない。地域ごとの適正な施設配置を検討中で、個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
新穂	736-2	新穂歴史民俗資料館	新穂歴史民俗資料館倉庫	第3次集中改革プラン	〃		〃				機能修繕
畑野	760-1	畑野鳥越文庫	鳥越文庫			-	鳥越氏から寄贈された蔵書の資料庫として利用している。耐用年数到来までは個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
真野	746-1	真野図書館	真野図書館				耐用年数到来までは利用を継続する。周辺施設一帯の適正配置を検討のうえ基本構想及び基本方針を決定することとし、複合化または集約化を図ることとする。当面は個別対応策を機能修繕とする。	築後35年が経過し、経年劣化により外部支柱等に損傷が見られる。 幼児および高齢者の利用が多い施設であることから、トイレの洋式化が急務である。 また、電気設備の機器劣化による事故等防止のため、計画的に更新する必要がある。	実施時期は未定。		機能修繕
真野	970-1	埋蔵文化財整理事務所	事務所・居宅				博物館等の地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、これに付随して当該施設の在り方等の方向性を定めることとしている。当面は、個別対応策を機能修繕とし施設の経年劣化に対応する。				機能修繕
真野	970-2	埋蔵文化財整理事務所	車庫				〃				機能修繕

所在地	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用(千円)	個別対応策
羽茂	731-1	佐渡植物園	管理棟	第3次集中改革プラン	借地を一部返還し規模を縮小するが、博物館法の植物園として管理は継続。条例廃止しない	-	地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
羽茂	731-2	佐渡植物園	作業棟	第3次集中改革プラン	〃	-	〃				機能修繕
羽茂	731-3	佐渡植物園	温室	第3次集中改革プラン	〃	-	〃				機能修繕
羽茂	754-1	ふすべ村体験学習施設	実習館			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は機能修繕とする。	一定の利用はあるが、収益性の低い施設である。			機能修繕
羽茂	754-2	ふすべ村体験学習施設	休憩施設 木造平屋			-	譲渡先について検討することとし、大規模改修が必要となった際に廃止する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	〃			譲渡
羽茂	754-3	ふすべ村体験学習施設	休憩施設 風呂・トイレ			-	〃	〃			譲渡
羽茂	754-4	ふすべ村体験学習施設	宿泊施設			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は機能修繕とする。	〃			機能修繕
羽茂	754-5	ふすべ村体験学習施設	管理棟			-	〃	〃			機能修繕
羽茂	754-6	ふすべ村体験学習施設	宿泊施設			-	〃	〃			機能修繕
羽茂	759-1	カルトピアセンター「素浜」	本館			-	現在使用していない。施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には譲渡または廃止を検討する。	現在運営を停止している。譲渡する場合、施設屋根、壁面等の対策が必要。	実施時期は未定。		廃止
羽茂	759-2	カルトピアセンター「素浜」	ホール棟			-	〃	〃	〃		廃止
羽茂	759-3	カルトピアセンター「素浜」	シャワー棟			-	現在使用していない。施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には譲渡または廃止を検討する。	現在運営を停止している。譲渡する場合、施設屋根、壁面等の対策が必要。	実施時期は未定。		廃止
羽茂	759-4	カルトピアセンター「素浜」	農機具小屋			-	〃	〃	〃		廃止
羽茂	759-5	カルトピアセンター「素浜」	炊事場			-	〃	〃	〃		廃止
羽茂	759-6	カルトピアセンター「素浜」	トイレ			-	〃	〃	〃		廃止
羽茂	759-7	カルトピアセンター「素浜」	車庫			-	〃	〃	〃		廃止
小木	728-1	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館本館				地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
小木	728-2	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館収蔵庫				地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
小木	728-3	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館新館			-	〃				機能修繕
小木	728-4	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館収蔵庫			-	〃				機能修繕
小木	728-5	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館炭焼き施設			-	〃				機能修繕
小木	728-6	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館山車保存館			-	〃				機能修繕
小木	728-7	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館千石船展示館			-	〃				機能修繕
小木	728-8	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館倉庫(旧トイレ)			-	〃				機能修繕
小木	728-9	佐渡国小木民俗博物館	小木博物館トイレ			-	〃				機能修繕
小木	738-2	日本アマチュア秀作美術館	佐渡考古資料館	第3次集中改革プラン	2013年度に旧館は解体。新館は民間企業に譲渡	-	第3次集中改革プランに基づき、旧館・新館ともに処分済みである。施設機能については小木図書館に複合化されており、地域ごとの適正な施設配置を検討中である。当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
小木	738-3	日本アマチュア秀作美術館	佐渡考古資料館収蔵庫	第3次集中改革プラン	2013年度に旧館は解体。新館は民間企業に譲渡	-	〃				機能修繕
小木	739-1	幸丸展示館	幸丸展示館	第3次集中改革プラン	海運資料館の廃止に合わせ、公園として管理	-	第3次集中改革プランに基づき、廃止・解体予定であったが現在も行政財産として継続している。地域ごとの適正な施設配置を検討中であり、当面は個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。				機能修繕
小木	745-1	小木図書館	小木図書館				耐用年数到来までは利用を継続する。周辺施設一帯の適正配置を検討のうえ基本構想及び基本方針を決定することとし、複合化または集約化を図る。当面は個別対応策を機能数増とする。	築後30年が経過し、経年劣化により屋上等に損傷が見られる。幼児および高齢者の利用が多い施設であることから、トイレの洋式化が急務である。	実施時期は未定。		機能修繕
小木	753-1	【廃止済】佐渡太鼓体験交流館	佐渡太鼓体験交流館	第3次集中改革プラン	2016年12月以降に鼓童文化財団へ無償譲渡予定	*	第3次集中改革プランの方針に従い譲渡済み。	*	2018年度に譲渡済み。		*

10章 保健体育施設

本計画策定時点で60棟を保有しています。

このうち、第3次集中改革プランにおいて方向性を定めた6棟のうち、平スキー場施設2棟については、将来的な譲渡を検討しつつ、当面は機能修繕に努めます。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された28棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断される施設については、基本方針を「総量コントロール」とし、集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された26棟については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

1次評価結果が「民間譲渡の可能性の検討」と判定された平スキー場ロッジについては、譲渡について検討することとします。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	773-1	両津総合体育館	両津総合体育館			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は機能修繕とする。	2019年度に雨漏（トップライト）の修繕を実施。カーテンの劣化が進行している。	2020年度にカーテンの取替、高圧ケーブル取替工事実施予定（3,106千円）。		機能修繕
両津	776-1	両津野球場	両津野球場本部棟				指定管理を継続しながら、機能の効率化と市民サービスの維持を最優先とし、社会的劣化の対応による施設利用者の利便性の確保のため個別対応策を機能修繕とする。	早急な修繕は現在ないが、耐用年数到来前に整備の検討が必要である。			機能修繕
両津	776-2	両津野球場	両津野球場控室			-	〃	〃			機能修繕
両津	795-1	両津テニスコート	両津テニスコート更衣室			-	指定管理を継続しながら、機能の効率化と市民サービスの維持を最優先とし、社会的劣化の対応による施設利用者の利便性の確保のため個別対応策を機能修繕とする。	早急な修繕はないが、耐用年数が到来しているため今後の対策の検討が必要である。			機能修繕
両津	814-1	両津運動広場	両津運動広場トイレ				指定管理を継続しながら、機能の効率化と市民サービスの維持を最優先とし、社会的劣化の対応による施設利用者の利便性の確保のため個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	825-1	かもこボートハウス	かもこボートハウス艇庫			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	雨漏り、トイレの給水タンク水漏れ、開閉窓の劣化等が見られる。	2020年度以降に外壁・外周等の工事を実施予定。		機能修繕
相川	772-1	相川体育館	相川体育館				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は機能修繕とする。	2019年度に雨漏りの影響による箇所の修繕を実施済み。			機能修繕
相川	816-1	相川多目的運動広場	相川多目的運動広場管理棟			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	777-1	佐和田野球場	佐和田野球場本部棟			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	777-2	佐和田野球場	佐和田野球場控室			-	〃				機能修繕
佐和田	1344-1	佐渡市総合体育館『サンテラ佐渡スーパーアリーナ』	佐渡市総合体育館			-	利用者は増加傾向にあり、耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
佐和田	1344-2	【追加】佐渡市総合体育館『サンテラ佐渡スーパーアリーナ』	佐渡市総合体育館 プロバン庫			-	〃				機能修繕
佐和田	1344-3	【追加】佐渡市総合体育館『サンテラ佐渡スーパーアリーナ』	佐渡市総合体育館 駐輪場			-	利用者は増加傾向にあり、耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
金井	780-1	金井野球場	金井野球場本部棟				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	落雷で照明自動点灯装置の基盤及び避雷器基盤が故障。	2020年度以降に本部席を新設予定。2020年度に照明自動点灯装置・避雷器設置工事(1,177千円)を実施予定。		機能修繕
金井	780-2	金井野球場	金井野球場控室				〃				機能修繕
金井	781-1	金井プール	金井プール管理棟				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。		2020年度に管理棟外壁の塗装工事を実施予定。		機能修繕
金井	790-1	金井テニスコート	金井コートハウス				〃		2020年度以降にコートの塗装工事を実施予定。		機能修繕
金井	805-1	金井運動用建物	金井林業者等健康増進用建物				施設は耐用年数を迎えているが、利用者数は年間4,000人程度と継続的な利用がなされている。施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
金井	805-2	金井運動用建物	金井林業者等健康増進用建物			-	施設は耐用年数を迎えているが施設機能は良好であり、個別対応策を機能修繕として社会的劣化の対応を優先する。				機能修繕
金井	812-1	平スキー場	平スキー場休憩舎	第3次集中改革プラン	2017/04/01に民間譲渡	-	第3次集中改革プランの方針を変更し、継続することとした。リニューアル後3年間の実績を基に指定管理者制度への移行及び譲渡の可能性について検討する。		実施時期は未定。		譲渡
金井	812-2	平スキー場	平スキー場倉庫	第3次集中改革プラン	2017/04/01に民間譲渡	-	〃		〃		譲渡
金井	1474-1	【新設】平スキー場ロτζ	平スキー場ロτζ			-	第3次集中改革プランの方針を変更し、継続することとした。リニューアル後3年間の実績を基に指定管理者制度への移行及び譲渡の可能性について検討する。		実施時期は未定。		譲渡
新穂	769-1	新穂体育館	新穂体育館	第3次集中改革プラン	統廃合対象施設	-	第3次集中改革プランの方針に従い、佐渡市総合体育館『サンテラ佐渡スーパーアリーナ』に機能集約している。建設基準法に適合させるために耐火ガラスへの改修が必要である。新穂行政サービスセンターと隣接しているため、今後の安全な使用にあたってガラス改修工事を実施する。	築後46年が経過し、経年劣化による躯体・外壁・天井等に損傷が見られる。2019年度にガラス改修工事を実施。	廃止・解体工事(104,177千円)実施時期は未定。		廃止・解体
新穂	809-1	新穂武道館	新穂武道館				耐用年数は超過しているが、施設機能は良好で利用ニーズも高い。周辺に類似施設がないことから、個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	2017年度にスポーツくじ助成事業により柔道場の畳総入れ替えを実施済み。			機能修繕
新穂	820-1	新穂多目的広場	新穂多目的広場管理棟				〃				機能修繕
畑野	371-2	畑野児童館	柔剣道場				耐用年数は経過しているが、適宜修繕を行い継続利用する。学童施設としての整備とあわせ、今後の方向性について検討する。	2018年12月に屋根の修繕を実施。			機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	778-1	サン・スポーツ ランド畑野野球場	サン・スポーツ ランド畑野野球場 事務室			-	耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕とする。	竣工後26年で、電気設備の更新 推奨期間に入っている。機器劣 化による事故等防止のため、計 画的に更新する必要がある。	2020年度に照明絶縁改修工事（1,177千 円）を実施予定。		機能修繕
畑野	778-2	サン・スポーツ ランド畑野野球場	サン・スポーツ ランド畑野野球場 控室			-	〃	〃			機能修繕
畑野	802-1	多田ゲートボ ール場	多田ゲートボ ール場			-	コストを考慮した機能維持の方策を検討する。当面 は施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策 を機能修繕として老朽化に対応する。	人工芝の経年劣化が著しく進行 している。			機能修繕
畑野	803-1	畑野ゲートボ ール場	畑野ゲートボ ール場屋根付き コート			-	施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を 機能修繕として老朽化に対応する。	外装の経年劣化は見られるが、 構造物上の問題はない。			機能修繕
畑野	803-2	畑野ゲートボ ール場	畑野ゲートボ ール場トイレ			-	〃	水道設備の小規模修繕が発生し ている。			機能修繕
真野	770-1	真野体育館	真野体育館	第3次集中改革ブ ラン	統廃合対象施設	-	第3次集中改革プランの方針に沿い、佐渡市総合体 育館『サンテラ佐渡スーパーアリーナ』に機能集約 している。老朽化が激しく、雨漏りのみならず雪止 めの落下等重大事故に繋がりがねない劣化が進んで おり、早急に解体する必要がある。公民館機能につ いては、体育館解体後の跡地に公民館施設を建替え 再整備する。	利用者の安全性の確保のため、 使用禁止措置が必要な状態であ る。	実施時期は未定。体育館=153,045千円。 公民館・駐車場新設=126,054千円。		廃止・解体
真野	774-1	佐渡市陸上競技 場	佐渡市陸上競技 場本部棟			-	利用者は増加傾向にあり、耐用年数到来までは、個 別対応策を機能修繕とする。	写真判定装置超音波数速計は、 2019年度末をもってメンテナ ンスサービスが終了するため、故 障時はオーバーホール不可能と なる。当該機器が作動しない場 合は、公認大会が開催できなく なる。	2020年度にスポーツ振興くじ助成金を受け、 設置（14,106千円）予定。		機能修繕
真野	774-2	佐渡市陸上競技 場	佐渡市陸上競技 場器具庫			-	〃				機能修繕
真野	779-1	真野運動広場 (旧真野野球場)	真野運動広場 ダッグアウト			-	老朽化は激しいが利用者の安全性を妨げる破損は無 く、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
真野	779-2	真野運動広場 (旧真野野球場)	真野運動広場公 衆トイレ			-	〃				機能修繕
真野	779-3	真野運動広場 (旧真野野球場)	真野運動広場管 理棟			-	〃				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	810-1	真野武道館	真野武道館	第3次集中改革プラン	統廃合対象施設	-	第3次集中改革プランの方針に沿い、佐渡市総合体育館『サンテラ佐渡スーパーアリーナ』に機能集約している。		廃止・解体の時期は未定(49,327千円)。		廃止・解体
真野	813-1	【廃止済】 真野多目的広場	真野多目的広場 トイレ			*	2015年度に廃止済み。	*	2015年3月31日に廃止。2016年4月1日に民間へ移譲済み。		*
真野	813-2	【廃止済】 真野多目的広場	真野多目的広場 倉庫			*	2015年度に廃止済み。	*	2015年3月31日に廃止。2016年4月1日に民間へ移譲済み。		*
真野	822-1	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス管理棟				利用者は増加傾向にある。指定管理を継続しながら、耐用年数到来までは個別対応策を機能修繕とする。	点検の結果、高圧気中負荷開閉器がメーカー推奨の10年を超えており、故障した場合は、周辺一帯が停電になるおそれがあるため、取替必要。	2020年度に取替交換工事(858千円)を実施予定。		機能修繕
真野	822-2	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス倉庫				〃				機能修繕
真野	822-3	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス体育館				指定管理を継続しながら、耐用年数到来までは個別対応策を機能修繕とするが、耐用年数が到来する5年前を目途に長寿命化に向けた検討を行う。		2023年度からを目途に、長寿命化へ向けた検証を行う。		機能修繕
真野	822-4	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス渡り廊下				指定管理を継続しながら、耐用年数到来までは個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
真野	822-5	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウス電気室				〃				機能修繕
真野	822-6	佐渡スポーツハウス	佐渡スポーツハウスプール棟				指定管理を継続しながら、耐用年数到来までは個別対応策を機能修繕とする。	2019年度にブルーオゾン発生装置のオーバーホール工事を実施済。			機能修繕
真野	1283-1	真野テニスコート	真野テニスコート管理棟			-	老朽化は激しいが利用者の安全性を妨げる破損はない。個別対応策を機能修繕とするが、現状、対応の必要はない。				機能修繕
羽茂	765-1	羽茂B&G海洋センター体育館	体育館				耐用年数は超過しているが、施設機能は必要であるため、個別対応策を機能修繕とし、施設の経年劣化に対応する。	2019年度に高圧器内開閉器・高圧ケーブル取換工事を実施。	2020年度に体育館照明改修工事を実施予定。		機能修繕
羽茂	765-2	羽茂B&G海洋センター体育館	キュービクル上屋			-	耐用年数を超過しており、施設機能は果たしているが不安である。緊急を要さないが内部機器の状況により対応を検討する。当面は個別対応策を機能修繕とする。	変圧器内のPCB分析調査を実施する必要がある。	2021年度に変圧器内PCB分析を定期検査にて実施予定。		機能修繕
羽茂	783-1	羽茂B&G海洋センタープール	プール更衣室				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
羽茂	818-1	羽茂ゲートボール場	羽茂ゲートボール場トイレ				耐用年数は超過し老朽化しているが、施設機能は必要である。個別対応策を機能修繕とし、バリアフリー対応も併せて検討する。				機能修繕
羽茂	826-1	羽茂B&G海洋センター艇庫	艇庫				施設が耐用年数を迎え、安全性に問題性が生じている。当面は個別対応策を機能修繕とするが、利便性に欠ける等の施設移転設置場所問題については、今後の検討課題である。				機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
小木	764-1	【廃止済】 小木体育館	小木体育館	第3次集中改革ブ ラン	統廃合対象施設	*	第3次集中改革プランの方針に基づき、小木B&G海 洋センター体育館に機能集約済み。施設は廃止済み であり解体予定。		解体時期は未定（117,328千円）。		解体
小木	768-1	小木B & G 海洋 センター体育館	小木B & G 海洋 センター体育 館・事務室等				小木地区内で唯一一般開放できる施設である。老朽 化への対応と利用者の安全確保のため、個別対応策 を機能修繕とする。	建業後34年が経過し、経年劣化 による屋根・外壁に損傷が見ら れる。	2021年度に改修工事を実施予定（B&G財 団修繕助成申請）。2020年度は、プール改 修工事と合わせた設計（8,756千円）のみ 実施予定。		機能修繕
小木	785-1	小木B & G 海洋 センタープール	小木B & G 海洋 センタープール				耐用年数を迎えたが、一般開放の他、学校教育目的 でも使用しており、老朽化への対応と利用者の安全 確保のため、個別対応策を機能修繕とする。	プール槽内の塗装劣化等による 漏水が見られる。	2021年度に改修工事を実施予定（B&G財 団修繕助成申請）。2020年度は体育館改修 工事と合わせた設計のみ実施予定。		機能修繕
小木	817-1	【旧】小木多目 的広場（小木小 学校グラウン ド）	小木多目的広場 トイレ			-	附属施設として重要な役割を担っており、個別対応 策を機能修繕とする。	主な改修履歴なし。	必要に応じて実施する。		機能修繕
小木	817-2	【旧】小木多目 的広場（小木小 学校グラウン ド）	小木多目的広場 倉庫			-	”	”	”		機能修繕
小木	823-1	小木クラブハウ ス	小木クラブハウ ス				施設は老朽化してはいるが利用上の問題はないこと から、経年劣化に対する機能修繕を行う。今後、ト イレ・更衣室の改修が必要となる。				機能修繕
小木	1373-1	小木B & G 海洋 センター艇庫	小木B & G 海洋 センター艇庫				施設は老朽化が進行しているが、利用上の問題はな いことから、経年劣化に対して機能修繕する。	隣接する南佐渡離島開発総合セ ンター（解体予定）から給水し ており、給水方法の対策が必要 となる。			機能修繕
赤泊	771-1	赤泊体育館	赤泊体育館			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優 先として機能修繕する。	2019年度に内外壁の修繕、屋根 の防水工事を実施。暗幕は使用 に耐えない状態となっている。	2020年度に暗幕改修工事（5,170千円）内・ 外壁修繕（1,199千円）を実施予定。		機能修繕
赤泊	787-1	赤泊プール	赤泊プール管理 棟			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優 先として、個別対応策を機能修繕とする。		2020年度にパーゴラ支柱修繕（1,298千 円）実施予定。		機能修繕
赤泊	811-1	赤泊総合グラウ ンド	赤泊総合グラ ンド管理棟			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優 先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
赤泊	815-1	赤泊多目的グラ ウンド	赤泊多目的グラ ウンドダックア ウト			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優 先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕

11章 消防施設

本計画策定時点で129棟を保有しています。

消防施設については、基本的に現在の規模の維持を前提として設置年数の古いものから順次更新するものとし、施設の劣化状況、車輛の更新の必要性、地区の要望等を踏まえながら整備します。

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	830-1	両津消防署	両津消防署庁舎				防災拠点として必要不可欠な施設であり、現庁舎の機能修繕を図りながら可能な限り活用する。		耐用年数が到来する5年前を目途として対策を講じることとする。		機能修繕
両津	830-2	両津消防署	両津消防署倉庫				耐用年数が超過しているが、構造躯体の寿命まで使い続けることとし、個別対応策を機能修繕とする。	倉庫内には、消防署資器材、市および県の水防資器材が保管されているため、各部署との調整が必要である。シャッターは交換済みで機能的には良好である。	年度毎の劣化度を加味し対策を講じることとする。		機能修繕
両津	831-1	両津消防署海府分遣所	両津消防署海府分遣所			-	防災拠点として必要不可欠な施設であり、現庁舎の機能修繕を図りながら可能な限り活用する。	2018年度に雨漏りの修繕を実施済み。施設機能は良好である。	耐用年数が到来する5年前を目途として対策を講じることとする。		機能修繕
両津	865-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 両津	両津方面隊両津分団機械器具置場				設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
両津	1209-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 河崎-1	両津方面隊河崎分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1210-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 河崎-6	両津方面隊河崎分団第6部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1241-1	【廃止済】 佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 海府-1	両津方面隊海府分団第1部機械器具置場			*	*	2017年度に建替え済み。	*		*
両津	1242-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 海府-2	両津方面隊海府分団第2部機械器具置場				設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
両津	1243-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 海府-3	両津方面隊海府分団第3部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1244-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 海府-4	両津方面隊海府分団第4部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1245-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 海府-6	海府-6・消防団機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1246-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 加茂3-2	両津方面隊加茂第3分団第2部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1247-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 加茂2-2	両津方面隊加茂第2分団第2部機械器具置場			-	”		”		機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	1248-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 加茂1-2	両津方面隊加茂第1分団第2部機械器具置場			-	普通建設計画により、設置年数の古いものから順次更新計画を立てているが、地理的劣化、車輛の更新、地区の要望などを加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
両津	1249-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 吉井-2	両津方面隊吉井分団第2部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1250-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 河崎-5	両津方面隊河崎分団第5部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1251-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 水津-1	両津方面隊水津分団第1部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1252-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 水津-2	両津方面隊水津分団第2部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1253-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 水津-3	両津方面隊水津分団第3部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1254-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 水津-4	両津方面隊水津分団第4部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1255-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 岩首-1	両津方面隊岩首分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1256-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 岩首-2	両津方面隊岩首分団第2部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1257-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 岩首-3	両津方面隊岩首分団第3部機械器具置場			-	”	2017年度に改築済み（2018年1月25日）。	”		機能修繕
両津	1258-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 岩首-4	両津方面隊岩首分団第4部機械器具置場				”		”		機能修繕
両津	1277-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 加茂3-1	両津方面隊加茂第3分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1280-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 吉井-3	両津方面隊吉井分団第3部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1281-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 河崎-4	両津方面隊河崎分団第4部機械器具置場			-	”		”		機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	1294-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 加茂第2-3	両津方面隊加茂第2分団第3部機械器具置場			-	普通建設計画により、設置年数の古いものから順次更新計画を立てているが、地理的劣化、車輛の更新、地区の要望などを加味しながら計画を進めている。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
両津	1299-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 海府-5	両津方面隊海府分団第5部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1300-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 吉井-1	両津方面隊吉井分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1420-1	佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 加茂1-1	両津方面隊加茂第1分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
両津	1469-1	【新設】 佐渡市消防団両津方面隊機械器具置場 海府-1	両津方面隊海府分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
相川	833-1	相川消防署高千出張所	高千出張所（1階部分）				将来的にも必要性が高く、消防圏域を確保するためには建替再整備が必要である。	地理的条件による施設の安全性及び機能性が著しく劣化している。	2021年度に実施予定。		建替再整備
相川	833-2	相川消防署高千出張所	高千出張所（2階部分）			-	”	”	”		建替再整備
相川	866-1	相川方面隊機械器具置場2-1	相川方面隊第2分団第1部機械器具置場				設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
相川	867-1	相川方面隊機械器具置場2-3	相川方面隊第2分団第3部機械器具置場				”		”		機能修繕
相川	868-1	相川方面隊機械器具置場3-2	相川方面隊第3分団第2部機械器具置場				”		”		機能修繕
相川	869-1	相川方面隊機械器具置場3-3	相川方面隊第3分団第3部機械器具置場				”		”		機能修繕
相川	870-1	相川方面隊機械器具置場4-1	相川方面隊第4分団第1部機械器具置場				”		”		機能修繕
相川	871-1	相川方面隊機械器具置場5-2	相川方面隊第5分団第2部機械器具置場				”		”		機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	872-1	相川方面隊機械器具置場5-4	相川方面隊第5分団第4部機械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
相川	873-1	相川方面隊機械器具置場2-2	相川方面隊第2分団第2部機械器具置場				〃		〃		機能修繕
相川	874-1	相川方面隊機械器具置場2-4	相川方面隊第2分団第4部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	877-1	【廃止済】 相川方面隊機械器具置場3-1	相川方面隊第3分団第1部機械器具置場			*	*	2015年度に廃止、建替え済み。	*		*
相川	878-1	相川方面隊機械器具置場3-4	相川方面隊第3分団第4部機械器具置場				設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
相川	892-1	相川方面隊機械器具置場5-1	相川方面隊第5分団第1部機械器具置場				〃		〃		機能修繕
相川	893-1	相川方面隊機械器具置場5-3	相川方面隊第5分団第3部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	1208-1	相川方面隊機械器具置場2-5	相川方面隊第2分団第5部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	1235-1	相川方面隊機械器具置場4-2	相川方面隊第4分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	1239-1	相川方面隊機械器具置場3-5	相川方面隊第3分団第5部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	1282-1	相川方面隊機械器具置場4-6	相川方面隊第4分団第6部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	1295-1	相川方面隊機械器具置場4-3	相川方面隊第4分団第3部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	1418-1	相川方面隊機械器具置場4-4	相川方面隊第4分団第4部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
相川	1419-1	相川方面隊機械器具置場4-5	相川方面隊第4分団第5部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	1460-1	相川方面隊機械器具置場5-5	相川方面隊第5分団第5部機械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
相川	1467-1	【新設】 相川方面隊機械器具置場3-1	相川方面隊第3分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	842-1	中央方面隊機械器具置場1-2	中央方面隊第1分団第2部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	843-1	中央方面隊機械器具置場1-3	中央方面隊第1分団第3部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	844-1	中央方面隊機械器具置場2-1	中央方面隊第2分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	845-1	中央方面隊機械器具置場2-2	中央方面隊第2分団第2部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	846-1	中央方面隊機械器具置場2-3	中央方面隊第2分団第3部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	847-1	中央方面隊機械器具置場2-4	中央方面隊第2分団第4部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	965-1	【追加】 中央方面隊機械器具置場1-1	中央方面隊第1分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
佐和田	1236-1	佐渡市消防本部 (佐渡市中央消防署)	本部庁舎(防災センター)			-	防災拠点として必要不可欠な施設であり、現庁舎の長寿命化を図りながら可能な限り活用する。		耐用年数が到来する5年前を目途として対策を講じることとする。		機能修繕
佐和田	1236-2	佐渡市消防本部 (佐渡市中央消防署)	訓練塔A棟			-	”		”		機能修繕
佐和田	1236-3	佐渡市消防本部 (佐渡市中央消防署)	訓練塔B棟			-	”		”		機能修繕
佐和田	1236-4	佐渡市消防本部 (佐渡市中央消防署)	訓練塔C棟			-	”		”		機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
佐和田	1236-5	佐渡市消防本部 (佐渡市中央消防署)	燃料保管庫			-	防災拠点として必要不可欠な施設であり、現庁舎の長寿命化を図りながら可能な限り活用する。		耐用年数が到来する5年前を目途として対策を講じることとする。		機能修繕
金井	836-1	中央方面隊機械器具置場3-2	中央方面隊第3分団第2部機械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
金井	837-1	中央方面隊機械器具置場3-3	中央方面隊第3分団第3部機械器具置場				”		”		機能修繕
金井	838-1	中央方面隊機械器具置場3-4	中央方面隊第3分団第4部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
金井	839-1	中央方面隊機械器具置場4-1	中央方面隊第4分団第1部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
金井	840-1	中央方面隊機械器具置場4-2	中央方面隊第4分団第2部機械器具置場				”		”		機能修繕
金井	841-1	中央方面隊機械器具置場4-3	中央方面隊第4分団第3部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
新穂	848-1	中央方面隊機械器具置場5-1	中央方面隊第5分団第1部機械器具置場				”		”		機能修繕
新穂	849-1	中央方面隊機械器具置場5-2	中央方面隊第5分団第2部機械器具置場				”		”		機能修繕
新穂	850-1	中央方面隊機械器具置場5-3	中央方面隊第5分団第3部機械器具置場				”		”		機能修繕
新穂	851-1	中央方面隊機械器具置場6-1	中央方面隊第6分団第1部機械器具置場				”		”		機能修繕
新穂	852-1	中央方面隊機械器具置場6-2	中央方面隊第6分団第2部機械器具置場			-	”		”		機能修繕
畑野	834-1	南佐渡消防署前 浜分遣所	南佐渡消防署前 浜分遣所				防災拠点として必要不可欠な施設であり、機能修繕を図りながら可能な限り活用する。		耐用年数が到来する5年前を目途として対策を講じることとする。		機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	858-1	中央方面隊機械器具置場7-3	中央方面隊第7分団第3部機械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
畑野	859-1	中央方面隊機械器具置場7-4	中央方面隊第7分団第4部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
畑野	860-1	中央方面隊機械器具置場7-5	中央方面隊第7分団第5部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
畑野	861-1	中央方面隊機械器具置場8-1	中央方面隊第8分団第1部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
畑野	861-2	中央方面隊機械器具置場8-1	中央方面隊第8分団第1部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
畑野	862-1	中央方面隊機械器具置場8-2	中央方面隊第8分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
畑野	863-1	中央方面隊機械器具置場8-3	中央方面隊第8分団第3部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
畑野	864-1	中央方面隊機械器具置場7-2	中央方面隊第7分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
真野	853-1	中央方面隊機械器具置場9-2	中央方面隊第9分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
真野	854-1	【廃止済】中央方面隊機械器具置場9-3	中央方面隊第9分団第3部機械器具置場			*	*	2016年度に建替え済み。	*		*
真野	855-1	中央方面隊機械器具置場10-1	中央方面隊第10分団第1部機械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
真野	856-1	中央方面隊機械器具置場10-2	中央方面隊第10分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
真野	857-1	中央方面隊機械器具置場10-4	中央方面隊第10分団第4部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
真野	1417-1	中央方面隊機械器具置場10-3	中央方面隊第10分団第3部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	1468-1	【新設】 中央方面隊機械器具置場9-3	中央方面隊第9分団第3部機械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
羽茂	835-1	南佐渡消防署	消防庁舎（事務所）				防災拠点として必要不可欠な施設であり、現庁舎の機能修繕を図りながら可能な限り活用する。	2017年度に耐震化工事を実施済み。	耐用年数が到来する5年前を目途として対策を講じることとする。		機能修繕
羽茂	835-2	南佐渡消防署	消防庁舎（厚生棟）増築				〃		〃		機能修繕
羽茂	835-3	南佐渡消防署	消防倉庫				劣化が進んでおり解体撤去する予定。	雨漏り、床板の腐食等が発生している。	2023年度に廃止・解体予定。		廃止
羽茂	835-4	南佐渡消防署	消防第2車庫			-	耐用年数は超過しているが施設機能は良好であるため、個別対応策を機能保持修繕とし設備の経年劣化に対応する。		年度毎の劣化度を加味し対策を講じることとする。		機能修繕
羽茂	835-5	南佐渡消防署	消防第3車庫			-	防災拠点として必要不可欠な施設であり、機能修繕を図りながら可能な限り活用する。		耐用年数が到来する5年前を目途として対策を講じることとする。		機能修繕
羽茂	896-1	南佐渡方面隊機械器具置場4-1	南佐渡方面隊第4分団第1部機械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し更新時期を検討する。		機能修繕
羽茂	897-1	南佐渡方面隊機械器具置場4-2	南佐渡方面隊第4分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
羽茂	898-1	南佐渡方面隊機械器具置場4-3	南佐渡方面隊第4分団第3部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
羽茂	899-1	南佐渡方面隊機械器具置場4-4	南佐渡方面隊第4分団第4部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
羽茂	900-1	南佐渡方面隊機械器具置場5-1	南佐渡方面隊第5分団第1部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
羽茂	901-1	南佐渡方面隊機械器具置場5-2	南佐渡方面隊第5分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
羽茂	902-1	南佐渡方面隊機械器具置場6-2	南佐渡方面隊第6分団第2部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
羽茂	903-1	南佐渡方面隊機械器具置場6-3	南佐渡方面隊第6分団第3部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕
羽茂	904-1	南佐渡方面隊機械器具置場6-4	南佐渡方面隊第6分団第4部機械器具置場			-	〃		〃		機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
羽茂	905-1	南佐渡方面隊機 械器具置場5-3	南佐渡方面隊第 5分団第3部機 械器具置場				設置年数の古いものから順次更新することを基本的 な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要 望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し 更新時期を検討する。		機能修繕
羽茂	906-1	南佐渡方面隊機 械器具置場6-1	南佐渡方面隊第 6分団第1部機 械器具置場				”		”		機能修繕
小木	907-1	南佐渡方面隊機 械器具置場1-1	南佐渡方面隊第 1分団第1部機 械器具置場				”		”		機能修繕
小木	908-1	南佐渡方面隊機 械器具置場1分団 詰所	南佐渡方面隊第 1分団詰所				”		”		機能修繕
小木	909-1	南佐渡方面隊機 械器具置場2-1	南佐渡方面隊第 2分団第1部機 械器具置場				”		”		機能修繕
小木	910-1	南佐渡方面隊機 械器具置場2-2	南佐渡方面隊第 2分団第2部機 械器具置場			-	”		”		機能修繕
小木	911-1	南佐渡方面隊機 械器具置場2-3	南佐渡方面隊第 2分団第3部機 械器具置場			-	”		”		機能修繕
小木	912-1	南佐渡方面隊機 械器具置場2-4	南佐渡方面隊第 2分団第4部機 械器具置場				”		”		機能修繕
小木	913-1	【廃止済】 南佐渡方面隊機 械器具置場3-1	南佐渡方面隊第 3分団第1部機 械器具置場			*	*	2018年度に建替え済み。	*		*
小木	914-1	南佐渡方面隊機 械器具置場3-2	南佐渡方面隊第 3分団第2部機 械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的 な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要 望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し 更新時期を検討する。		機能修繕
小木	915-1	南佐渡方面隊機 械器具置場3-3	南佐渡方面隊第 3分団第3部機 械器具置場				”		”		機能修繕
小木	916-1	南佐渡方面隊機 械器具置場3-4	南佐渡方面隊第 3分団第4部機 械器具置場			-	”		”		機能修繕
小木	1475-1	【新設】 南佐渡方面隊機 械器具置場3-1	南佐渡方面隊第 3分団第1部機 械器具置場			-	”		”		機能修繕
赤泊	917-1	南佐渡方面隊機 械器具置場7-1	南佐渡方面隊第 7分団第1部機 械器具置場				”		”		機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
赤泊	918-1	南佐渡方面隊機 械器具置場7-2	南佐渡方面隊第 7分団第2部機 械器具置場			-	設置年数の古いものから順次更新することを基本的 な考え方とし、施設の劣化、車輛の更新、地区の要 望等を加味しながら計画を進めていく。		当面は機能修繕し、施設の状態等を考慮し 更新時期を検討する。		機能修繕
赤泊	919-1	南佐渡方面隊機 械器具置場7-3	南佐渡方面隊第 7分団第3部機 械器具置場				”		”		機能修繕
赤泊	920-1	南佐渡方面隊機 械器具置場7-4・5	南佐渡方面隊第 7分団第4部・ 5部機械器具置 場			-	”		”		機能修繕
赤泊	921-1	南佐渡方面隊機 械器具置場8-1	南佐渡方面隊第 8分団第1部機 械器具置場				”		”		機能修繕
赤泊	922-1	南佐渡方面隊機 械器具置場8-2	南佐渡方面隊第 8分団第2部機 械器具置場				”		”		機能修繕
赤泊	923-1	南佐渡方面隊機 械器具置場8-3	南佐渡方面隊第 8分団第3部機 械器具置場				”		”		機能修繕
赤泊	924-1	南佐渡方面隊機 械器具置場9-1	南佐渡方面隊第 9分団第1部機 械器具置場				”		”		機能修繕
赤泊	925-1	南佐渡方面隊機 械器具置場9-2	南佐渡方面隊第 9分団第2部機 械器具置場				”		”		機能修繕
赤泊	926-1	南佐渡方面隊機 械器具置場9-3	南佐渡方面隊第 9分団第3部機 械器具置場				”		”		機能修繕
赤泊	927-1	南佐渡方面隊機 械器具置場9-4	南佐渡方面隊第 9分団第4部機 械器具置場			-	”		”		機能修繕

12章 その他の施設

本計画策定時点で130棟を保有しています。

このうち、行政庁舎については佐渡市将来ビジョンに従って整備が進められ、対象施設である21棟のうち、未整備施設である佐渡市役所本庁6棟については、引き続き将来ビジョンの方針に従い、長寿命化または機能修繕による適切な対策を実施します。

また、文化財保護法に規定する伝統的建造物保存群および重要文化的景観地区内にある歴史的建造物等13棟については、文化的価値が高く、周囲の景観保全に資する施設であるため、文化財保護の観点から機能修繕を行うものとし、本計画に定める評価の対象外とします。

上記以外の施設について、1次評価結果が「維持」と判定された48棟については、基本方針を「機能保持」として施設の経年劣化等に対応しますが、経済性に鑑み、維持が困難と判断される施設については基本方針を「総量コントロール」とし、集約化や廃止等を検討します。

1次評価結果が「改善」と判定された18棟、「改廃」と判定された13棟については、2次評価において、利用状況の精査や利用者との意見交換を行いながら政策優先度を判定することとします。

1次評価結果が「民間譲渡の可能性の検討」と判定された9棟については、譲渡を基本方針としながら、当面は機能修繕することとします。

* 施設名に【再掲】と記載された施設については、第4編「2次評価結果」に掲載済みの施設です。

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	938-1	【廃止済】 両津支所	両津支所庁舎	将来ビジョン	支所、公民館及び図書館を含めた複合施設として改築を行う。	*	将来ビジョンに基づき複合化済み。	*	2017年度に廃止・解体済み。		*
両津	938-2	【廃止済】 両津支所	第一分館	将来ビジョン	〃	*	〃	*	〃		*
両津	954-1	両津外城建設車 両車庫	外城車両建設車 庫				施設は劣化が進んでいるが、継続的に使用する。耐用年数到来後は建替再整備の必要があるが、当面は機能修繕する。				建替再整備
両津	955-1	両津建設車両車 庫	両津建設車両車 庫				施設は劣化が進んでいるが、継続的に使用する。耐用年数到来後は建替再整備の必要があるが、当面は機能修繕する。				建替再整備
両津	959-1	内海府中学校ス クールバス車庫	内海府中学校ス クールバス車庫				学校が存続する限り継続的に使用する。個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	主な修繕履歴はなし。	施設の機能保持のための修繕を行う。		機能修繕
両津	960-1	河崎小学校ス クールバス車庫	河崎小学校ス クールバス車庫				学校が存続する限り継続的に使用する。老朽化への対応による施設利用の安全確保を優先する。	2004年度以降主な改修履歴はなし。	必要に応じて実施時期を検討する。		機能修繕
両津	975-1	防災倉庫(両津)	佐渡市防災倉庫 (両津)			-	佐渡市地域防災計画に記載されている災害時に有用な施設であり、個別対応策を機能修繕とし、機能の維持に努める。				機能修繕
両津	985-1	願公衆便所	公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は機能修繕とする。	賽の河原参拝客が多く使用している。			機能修繕
両津	988-1	清水平園地便所	清水平園地トイ レ			-	集落への譲渡を検討する。施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際には廃止する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	実質的に集落が管理している。維持管理費用は発生していない。			譲渡
両津	1006-1	大野亀公衆便所	公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	観光地の見物客が多く利用する			機能修繕
両津	1007-1	椎崎公衆便所	椎崎公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	観光地の見物客が利用している。2019年度に屋根の修繕工事を実施。			機能修繕
両津	1008-1	両津大川津神島 公園便所	公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	1017-1	野浦公衆便所	野浦公衆便所			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	佐渡一周線沿いの拠点トイレという位置付けである。			機能修繕
両津	1062-1	ドンデン山荘	ドンデン山荘			-	指定管理(0円)を継続しながら、民間譲渡も含めて検討する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	自然環境が厳しい場所に設置してある施設のため、劣化の進行が早い状態である。	石積塀修繕(5,480千円)、外壁塗装工事(4,400千円)実施予定。		機能修繕
両津	1113-1	【廃止済】 【旧】消防車庫 (両津支所敷 地内)	車庫			*	*		2018年度に廃止・解体済み。	*	*

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
両津	1185-0	【旧】北小浦分校（トイレのみ）	-				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	1351-1	岩首連絡所	岩首連絡所			-	1日の利用件数は少数だが、毎日の利用がある。へき地施設であり、社会福祉協議会との複合施設でもあるため、市民の利便性の確保のためには必要な施設である。	施設機能は良好である。			機能修繕
両津	1380-1	【廃止済】 両津病院公用車庫	両津病院公用車庫			*	*	2017年度に廃止・解体済み。	*		*
両津	1381-1	両津病院医師用車庫	両津病院医師用車庫				現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
両津	1401-1	両津地区通園車庫	両津地区通園車庫				現在保育園の統廃合により使用しておらず、個別対応策は廃止とし、所有者や地元集落等への譲渡を含め検討する。				廃止
両津	1484-1	【新設】 両津支所（公民館・図書館との複合施設）	両津支所			-	新設のため1次評価未実施。当面は機能の保持を目的として適宜修繕を行う。				-
両津	1484-2	【新設】 両津支所（公民館・図書館との複合施設）	両津支所 ゴミ置き場			-	新設のため1次評価未実施。当面は機能の保持を目的として適宜修繕を行う。				-
相川	165-1	旧鉾山住宅（左門町）	旧鉾山住宅（左門町）			-	1次評価未実施。文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				-
相川	976-1	防災倉庫(相川)	佐渡市防災倉庫（相川）			-	佐渡市地域防災計画に記載されている災害時に有用な施設であり、個別対応策を機能修繕とし、機能の維持に努める。				機能修繕
相川	997-1	岩谷口公衆便所	岩谷口公衆トイレ				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	佐渡一周線沿いの拠点トイレという位置付けである。			機能修繕
相川	997-2	岩谷口公衆便所	岩谷口公衆トイレ東屋			-	”	佐渡一周線沿いの拠点休憩施設という位置付けである。			機能修繕
相川	998-1	江戸沢公衆便所	江戸沢公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	相川市街地の観光客等が使用する拠点トイレという位置付けである。			機能修繕
相川	1001-1	長手岬公衆便所	長手岬公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	1002-1	入崎公衆便所	入崎公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	佐渡一周線沿いの拠点トイレという位置付けである。			機能修繕
相川	1003-1	平根崎公衆便所	平根崎公衆トイレ				老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	”			機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	1010-1	千畳敷公衆便所	千畳敷公衆便所			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	1015-1	大平公衆便所	大平公衆便所				施設の更新は行わず廃止する。	現在使用していない施設である。	実施時期は未定。		廃止
相川	1298-1	旧鉾山住宅（新五郎町2・3号）	旧鉾山住宅（新五郎町2・3号）			-	1次評価未実施。文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				-
相川	1334-1	旧相川バス停風防施設	相川バス停風防施設			-	*		*		*
相川	1345-1	相川支所（相川消防署との複合施設）	佐渡市役所相川支所・佐渡市相川消防署				安全性を加味しながら計画的な修繕を行なうこととし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	1345-2	相川支所（相川消防署との複合施設）	相川支所・相川消防署 車庫1			-	庁舎の付帯設備として必要な施設であり、安全性を加味しながら計画的な修繕を行なうこととし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	1345-3	相川支所（相川消防署との複合施設）	相川支所・相川消防署 車庫2			-	〃				機能修繕
相川	1345-4	相川支所（相川消防署との複合施設）	相川支所・相川消防署 屋外歩廊			-	〃				機能修繕
相川	1354-1	旧相川拘置支所	旧相川拘置所			-	1次評価未実施。文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				-
相川	1382-1	相川病院医師用車庫	相川病院医師用車庫				現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	1383-1	相川病院医師用車庫	相川病院医師用車庫			-	現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	1384-1	【廃止済】 相川病院公用車庫	相川病院公用車庫			*	*	廃止・解体済み（年度不明）。	*		*
相川	1385-1	相川病院産廃収納庫	相川病院産廃収納庫			-	現状は大規模改修の必要はないことから、老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
相川	1386-1	相川病院機械棟	相川病院機械棟				病院のあり方について検討し、将来の相川病院のあるべき姿に見合った構想を描く必要がある。当面は個別対応策を機能修繕とする。	建物や機械設備の老朽化が著しい。			機能修繕
相川	1462-1	【新規取得】 旧鉾山倶楽部	旧鉾山倶楽部			-	1次評価未実施。文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				-

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
相川	1463-1	【新規取得】 旧深見家住宅	旧深見家住宅			-	1次評価未実施。文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				-
佐和田	931-1	佐和田行政サ ビスセンター	佐渡市役所佐和 田支所庁舎	将来ビジョン		-	庁舎機能と他の 公的機関が併存 する複合施設と して活用する。				機能修繕
佐和田	931-2	佐和田行政サ ビスセンター	佐渡市役所佐和 田支所機械棟	将来ビジョン		-	庁舎機能と他の 公的機関が併存 する複合施設と して活用する。				機能修繕
佐和田	931-3	佐和田行政サ ビスセンター	佐渡市役所佐和 田支所マイクロ バス用車庫	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
佐和田	931-4	佐和田行政サ ビスセンター	佐渡市役所佐和 田支所フローア ボンベ室	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
佐和田	931-5	佐和田行政サ ビスセンター	佐渡市役所佐和 田支所第2車庫	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
佐和田	931-6	佐和田行政サ ビスセンター	佐渡市役所佐和 田支所車庫	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
佐和田	931-7	佐和田行政サ ビスセンター	佐渡市役所佐和 田支所自転車小 屋	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
佐和田	964-1	水防倉庫	佐和田中原地内 水防資材倉庫				新潟県水防計画に従い配置されており、災害時に必要な施設である。個別対応策を機能修繕とし、維持管理に努める。				機能修繕
佐和田	991-1	オアシスすわの 杜 公衆トイレ	オアシスすわの 杜公衆トイレ			-	施設利用者の安全確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。		周辺に代替施設があることから、利用状況を検証する。		機能修繕
佐和田	1379-1	トライアスロン 倉庫	トライアスロン 倉庫			-	トライアスロン大会は市内最大規模のイベントであり、経済効果も大きいことから今後も継続して実施する。このため、備品類を収納する倉庫は必要不可欠であり、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
金井	928-1	佐渡市役所本庁 舎	佐渡市役所本庁 舎	将来ビジョン		-	将来ビジョンに基づき、個別対応策を長寿命化とする。	空調設備及びトイレの改修が必要となっている。	早期に本庁舎の発電機設置工事を実施予定(92,521千円)。長寿命化改修工事の実施時期は未定。本改修工事により、目標使用年数を耐用年数到来年より15年延長することを目標とする(670,000千円)。	92,521	長寿命化

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
金井	928-2	佐渡市役所本庁舎	車庫棟	将来ビジョン	〃	-	庁舎の付帯設備として必要な施設であり、安全性を加味しつつ個別対応策を機能修繕とし、機能の維持に努める。				機能修繕
金井	928-3	佐渡市役所本庁舎	倉庫	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
金井	928-4	佐渡市役所本庁舎	会議室棟	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
金井	963-1	藤津川水防倉庫	藤津川水防倉庫			-	新潟県水防計画に従い配置されており、災害時に必要な施設である。個別対応策を機能修繕とし、維持管理に努める。				機能修繕
金井	990-1	黒木御所公衆便所	黒木御所公衆トイレ			-	施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際に廃止する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。				廃止
金井	1047-1	吉井バス停留所駐輪場	吉井駐輪場			-	一定の利用者があることから、当面は個別対応策を機能修繕とし、施設の経年劣化に対応する。				機能修繕
金井	1146-1	佐渡市役所第2庁舎(旧北陸農政局)	佐渡市役所第2庁舎	将来ビジョン		-	構造躯体の寿命まで使い続けることを目指し、適切な予防保全を実施することにより長寿命化を図る。	施設劣化への対応による利用者の安全性と利便性の確保を最優先とし、個別対応策を長寿命化とする。	屋根及び床、空調の改修が必要な状況となっている。	早期に長寿命化改修工事の実施を予定。目標使用年度は2038年までとする。	長寿命化
金井	1146-2	佐渡市役所第2庁舎(旧北陸農政局)	佐渡市役所第2庁舎車庫	将来ビジョン	〃	-	安全性を加味しながら計画的な修繕を行なうこととし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
金井	1237-1	交流センター白雲台	交流センター白雲台			-	指定管理(0円)を継続しながら、老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は大規模改修とする。	自然環境が厳しい場所に設置してある施設のため、劣化の進行が早い状態である。	大規模改修の実施時期は未定。2020年度に浄化槽改修及び投光器設置工事(1,210千円)、外部修繕工事(10,890千円)実施予定。		大規模改修
金井	1480-1	【追加】金井吉井地区小学校スクールバス車庫・用具庫	金井吉井地区小学校スクールバス車庫・用具庫			-	学校が存続する限り継続的に使用する。個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	主な修繕履歴はなし。	施設の機能保持のための修繕を行う。		機能修繕
金井	1481-1	【追加】金井地区小学校スクールバス車庫	金井地区小学校スクールバス車庫			-	学校が存続する限り継続的に使用する。個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	主な修繕履歴はなし。	施設の機能保持のための修繕を行う。		機能修繕
新穂	14-1	新穂バス待合所	新穂バス待合所			-	継続的に利用が見込まれる施設であり公共性が高いことから、利用者の利便性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。	不採算路線であることから交通事業者への譲渡は不可能である。			機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
新穂	933-1	【廃止済】 新穂行政サービスセンター	佐渡市役所新穂支所庁舎	将来ビジョン	公民館及び図書館を含めた複合施設として新築移転。	*	将来ビジョンに基づき複合化済み。	*	2018年度に廃止・解体済み。		*
新穂	933-2	【廃止済】 新穂行政サービスセンター	佐渡市役所新穂支所庁舎(増築)	将来ビジョン	〃	*	〃	*	〃		*
新穂	933-3	新穂行政サービスセンター	佐渡市役所新穂支所車庫	将来ビジョン	〃	-	施設使用者への譲渡を基本方針とし、譲渡が見込めない場合、施設の更新はしないこととする。		実施時期は未定。		譲渡
新穂	933-4	【廃止済】 新穂行政サービスセンター	佐渡市役所新穂支所キュービクル棟	将来ビジョン	公民館及び図書館を含めた複合施設として新築移転。	*	将来ビジョンに基づき複合化済み。	*	2018年度に廃止・解体済み。		*
新穂	972-1	新穂水防資材庫・水道倉庫・車庫・書庫	倉庫・車庫			-	安全性等を加味しながら関連課と今後の方針について協議することとし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
新穂	972-2	新穂水防資材庫・水道倉庫・車庫・書庫	車庫・書庫			-	〃				機能修繕
新穂	994-1	根本寺観光公衆便所	根本寺観光公衆トイレ				近隣に代替施設があることから、施設の更新は行わず、大規模改修が必要となった際に廃止する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。				廃止
新穂	1016-1	新穂ダム公園トイレ	新穂ダム公園トイレ			-	当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。				機能修繕
新穂	1049-1	トキ交流会館	トキ交流会館				アウトソーシング推進計画に基づき、2019年度より指定管理者制度を導入することとし、施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕を行う。				機能修繕
新穂	1049-2	トキ交流会館	倉庫				〃				機能修繕
新穂	1049-3	トキ交流会館	事務所件居室				〃				機能修繕
新穂	1049-4	トキ交流会館	離れ屋A				〃				機能修繕
新穂	1049-5	トキ交流会館	離れ屋B				〃				機能修繕
新穂	1049-6	トキ交流会館	離れ屋C				〃				機能修繕
新穂	1049-7	トキ交流会館	便所				〃				機能修繕
新穂	1049-8	トキ交流会館	拝殿				〃				機能修繕
新穂	1407-1	トキふれあいプラザ	管理棟			-	施設については長寿命化を図ることとするが、当面は個別対応策を機能修繕とする。	トキ飼育管理の中核施設である。	逐次、外壁の塗替えを実施している。		機能修繕
新穂	1407-2	トキふれあいプラザ	ケージ			-	〃	2019年度に目隠し工事を実施。	2028年度に塗装工事の実施を予定している。		機能修繕

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
新穂	1407-3	トキふれあいプラザ	体験学習棟			-	施設については長寿命化を図ることとするが、当面は個別対応策を機能修繕とする。		逐次、外壁の塗替えを実施している。		機能修繕
新穂	1482-1	【新設】 新穂行政サービスセンター（公民館・図書室との複合施設）	佐渡市役所新穂行政サービスセンター			-	新設のため1次評価未実施。当面は機能の保持を目的として適宜修繕を行う。				-
畑野	7-1	畑野バス待合所 公衆便所	公衆便所			-	継続的に利用が見込まれる施設であり、複数路線の接続点であることから公共性も高く、利用者の利便性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。	バス待合所は民間事業者の所有であり、トイレのみ市が所有・管理している。不採算路線であることから交通事業者への譲渡は不可能である。			機能修繕
畑野	15-1	【廃止済】 坊ヶ浦バス待合所	坊ヶ浦バス待合所			*	*	2015年度に地元集落へ譲渡済み。	*		*
畑野	544-1	松ヶ崎海水浴場 便所	松ヶ崎海水浴場 便所			-	廃止を検討しており、地元集落と協議することとする。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先して機能修繕する。		実施時期は未定。		廃止
畑野	937-1	畑野行政サービスセンター	佐渡市役所畑野支所	将来ビジョン		-	庁舎機能と他の公的機関が併存する複合施設として活用。職員駐車場の借地の解消に努める。	2016年度に長寿命化改修を実施済みのため、2039年度を目標使用年度とし、当面は個別対応策を機能修繕とする。	2019～2020年度にかけて高架水槽・防水等の改修工事を実施。		機能修繕
畑野	937-2	畑野行政サービスセンター	車庫（A、B）	将来ビジョン	〃	-	庁舎の付帯設備として必要な施設であり、安全性を加味しつつ個別対応策を機能修繕とし、機能の維持に努める。				機能修繕
畑野	937-3	畑野行政サービスセンター	車庫（D）	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
畑野	937-4	畑野行政サービスセンター	車庫（C）	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
畑野	966-1	畑野水防倉庫	畑野水防倉庫				新潟県水防計画に従い配置されており、災害時に必要な施設である。個別対応策を機能修繕とし、維持管理に努める。				機能修繕
畑野	1004-1	長谷寺公衆便所（第1駐車場）	長谷公衆トイレ			-	譲渡を検討する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕を行う。				譲渡
畑野	1014-1	栗野江公衆便所（こがね荘裏）	栗野江公衆便所（こがね荘裏）			-	耐用年数到来までは、個別対応策を機能修繕とする。	竣工後26年が経過し経年劣化が見られるため、部品交換等軽微な修繕を行っている。			機能修繕
畑野	1370-1	教育の森 炭焼き小屋	炭焼き小屋			-	児童等の安全かつ機能効率化を優先し、個別対応策は機能修繕とする。	主な改修履歴なし。	必要に応じて実施する。		機能修繕

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
畑野	1465-1	【新設】 小倉小水力発電所	小倉小水力発電所			-	近年整備された施設であり、経済性は非常に良好であり市の貴重な収入源となっている。従って、当面は個別対応策を機能修繕とし、現状どおりの運用を図る。				機能修繕
畑野	1485-1	【新規取得】 宮川倉庫 A棟	宮川倉庫 A棟				新規取得のため1次評価未実施。				-
畑野	1486-1	【新規取得】 宮川倉庫 B棟	宮川倉庫 B棟				新規取得のため1次評価未実施。				-
畑野	1487-1	【新規取得】 宮川倉庫 C棟	宮川倉庫 C棟				新規取得のため1次評価未実施。				-
真野	13-1	新町バス待合所	新町バス待合所				継続的に利用が見込まれる施設であり、複数路線の接続点であることから公共性も高く、利用者の利便性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。	不採算路線であることから交通事業者への譲渡は不可能である。			機能修繕
真野	669-1	旧西三川小学校 笹川分校	西三川小学校 笹川分校校舎			-	文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護と活用に向けた拠点施設使用の観点から、令和元年度に改修工事を実施した。				-
真野	669-2	旧西三川小学校 笹川分校	西三川小学校 笹川分校体育館			-	〃				-
真野	934-1	真野行政サービスセンター	佐渡市役所真野支所庁舎	将来ビジョン		-	庁舎機能と他の公的機関が併設する複合施設として活用する。	2016年度に長寿命化改修を実施済みのため、2048年度を目標使用年度とし、当面は個別対応策を機能修繕とする。			機能修繕
真野	934-2	真野行政サービスセンター	佐渡市役所真野支所車庫	将来ビジョン	〃	-	〃	庁舎の付帯設備として必要な施設であり、安全性を加味しつつ個別対応策を機能修繕とし、機能の維持に努める。			機能修繕
真野	934-3	真野行政サービスセンター	佐渡市役所真野支所駐輪場・公衆トイレ	将来ビジョン	〃	-	〃				機能修繕
真野	1018-1	妙宣寺公衆便所	妙宣寺公衆便所			-	当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。				機能修繕
真野	1461-1	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 専用住宅			-	文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				-
真野	1461-2	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 納屋			-	〃				-
真野	1461-3	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 牛納屋			-	〃				-
真野	1461-4	【新規取得】 国史跡佐渡金銀山遺跡	金子勘三郎家 土蔵			-	〃				-

所在地 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
真野	1461-5	【新規取得】 国史跡佐渡金銀 山遺跡	金子勘三郎家 便所			-	文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				-
羽茂	8-1	【廃止済】 羽茂体育館前バ ス待合所	羽茂体育館前バ ス待合所			*	*	*	2017年度に廃止・解体済み。		*
羽茂	9-1	羽茂本郷停留所 バス待合所(羽茂 商工会前)	羽茂本郷停留所 バス待合所(羽茂 商工会前)			-	施設の更新は行わず、民間への譲渡を検討しつつ、譲渡の見込みがない場合は老朽時に廃止・解体する。				譲渡
羽茂	10-1	佐渡一ノ宮バス 待合所	佐渡一ノ宮バス 待合所	第3次集中改革ブ ラン	2017年にバス停 用地の借地解消	-	第3次集中改革プランの方針に従い借地を解消する予定であったが、借地返還に係る経費が借地継続に係る経費を上回る見込まれるため、借地を継続する。バス停については継続的に利用が見込まれる施設であり公共性が高いことから、利用者の利便性の確保を最優先とし、個別対応策を機能修繕とする。	不採算路線であることから交通事業者への譲渡は不可能である。			機能修繕
羽茂	11-1	【廃止済】 村山バス待合所	村山バス待合所			-	施設の更新は行わず、民間への譲渡を検討しつつ、譲渡の見込みがない場合は老朽時に廃止・解体する。				譲渡
羽茂	12-1	大橋停留所バス 待合所・公衆ト イレ	大橋停留所公衆 トイレ			-	施設の更新は行わず、民間への譲渡を検討しつつ、譲渡の見込みがない場合は老朽時に廃止・解体する。	トイレが併設されており、定期清掃を委託している。			譲渡
羽茂	930-1	羽茂支所	佐渡市役所羽茂 支所	将来ビジョン	庁舎機能と他の 公的機関が併存 する複合施設と して活用する。	-	2016年度に長寿命化改修を実施済みのため、2043年度を目標使用年度とし、当面は個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
羽茂	977-1	防災倉庫(南佐渡)	佐渡市防災倉庫 (南佐渡)			-	佐渡市地域防災計画に記載されている災害時に有用な施設であり、個別対応策を機能修繕とし、機能の維持に努める。				機能修繕
羽茂	989-1	佐渡一ノ宮公衆 便所	佐渡一ノ宮公衆 トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は機能修繕とする。		借地については、施設の更新の際に解消を図ることとする。		機能修繕
小木	932-1	【廃止済】 小木行政サービ スセンター	佐渡市役所小木 支所	将来ビジョン	既存庁舎及び既 存公民館を解体 撤去し、新たに 公民館との複合 施設として建 設。	*	将来ビジョンに基づき複合化済み。	*	2018年度に廃止・解体済み。		*
小木	932-2	【廃止済】 小木行政サービ スセンター	旧町長室・渡廊 下	将来ビジョン	〃	*	〃	*	〃		*
小木	932-3	【廃止済】 小木行政サービ スセンター	第1車庫	将来ビジョン	〃	*	〃	*	〃		*

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
小木	932-4	【廃止済】 小木行政サービスセンター	機械室	将来ビジョン	既存庁舎及び既存公民館を解体撤去し、新たに公民館との複合施設として建設。	*	将来ビジョンに基づき複合化済み。	*	2018年度に廃止・解体済み。		*
小木	932-5	【廃止済】 小木行政サービスセンター	第5車庫	将来ビジョン	〃	*	〃	*	〃		*
小木	953-1	松くい虫地上散布機格納庫	松くい虫地上散布機格納庫			-	耐用年数を迎えているが施設機能は良好であり、個別対応策を機能修繕として社会的劣化への対応を優先する。				機能修繕
小木	956-1	小木小学校スクールバス車庫	小木小学校スクールバス車庫			-	学校が存続する限り継続的に使用する。個別対応策を機能修繕とし、設備の経年劣化に対応する。	主な改修履歴はなし。	施設の機能保持のための修繕を行う。		機能修繕
小木	971-1	小木内ノ澗倉庫	倉庫			-	安全性を加味しながら計画的な修繕を行なうこととし、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
小木	971-2	小木内ノ澗倉庫	倉庫			-	〃				機能修繕
小木	971-3	小木内ノ澗倉庫	祭棚等格納庫			-	〃				機能修繕
小木	982-1	強清水公衆便所	強清水公衆便所			-	廃止を検討しており、地元集落と協議することとする。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。		実施時期は未定。		廃止
小木	983-1	深浦駐車場公衆トイレ	公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策は機能修繕とする。				機能修繕
小木	993-1	蓮華峰寺公衆便所	蓮華峰寺公衆トイレ			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
小木	1056-1	都市との交流施設	矢島体験交流館			-	譲渡を基本的な考え方とするが、譲渡方針の検討および地元を含めた利用者との協議を図る必要があるため、当面は機能修繕する。				譲渡
小木	1355-1	宿根木消防ポンプ小屋	宿根木消防ポンプ小屋			-	文化財保護法に基づく指定を受けた文化財施設であり、文化財保護の観点から対策を実施する。				機能修繕
小木	1483-1	【新設】 小木行政サービスセンター（公民館との複合施設）	佐渡市役所小木行政サービスセンター			-	新設のため1次評価未実施。計画的な修繕を行う。				-
赤泊	951-1	赤泊保育園車庫	赤泊保育園車庫			-	老朽化への対応による安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。				機能修繕
赤泊	1060-1	赤泊自然休養村管理センター	赤泊自然休養村管理センター			-	指定管理（0円）を継続しながら、民間譲渡を検討する。当面は老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として機能修繕する。	観光目的の利用が減少し地元利用（葬祭）が増加中である。 2019年度に外壁修繕工事、高圧機中間閉器・コンデンサー取替工事実施。	2020年度に修繕工事（3,080千円）、ダムウェーターリニューアル工事（1,485千円）実施予定。		譲渡

所在 地区	管理No	施設名	棟名	既定計画	既定計画方針	政策 優先度	対策の優先順位の考え方	個別施設の状態等	対策内容と実施時期	対策費用 (千円)	個別対応策
赤泊	1061-1	赤泊農林漁業体 験宿泊施設「サン ライズ城が浜」	サンライズ城が 浜			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	外壁の修繕が必要である。	2020年度に外部木製手摺改修工事（1,529千円）実施予定。		機能修繕
赤泊	1061-3	赤泊農林漁業体 験宿泊施設「サン ライズ城が浜」	サンライズ城が 浜（増築分）			-	”	”	”		機能修繕
赤泊	1061-4	赤泊農林漁業体 験宿泊施設「サン ライズ城が浜」	赤泊漁業体験準 備施設			-	老朽化への対応による施設利用者の安全確保を最優先として、個別対応策を機能修繕とする。	外壁の修繕が必要である。			機能修繕
赤泊	1398-1	荒町バス待合所	荒町バス停			-	施設の更新は行わず、民間への譲渡を検討しつつ、譲渡の見込みがない場合は老朽時に廃止・解体する。				譲渡
赤泊	1399-1	埠頭入りロバス 待合所（赤泊）	埠頭入りロバス 停（赤泊）			-	施設の更新は行わず、民間への譲渡を検討しつつ、譲渡の見込みがない場合は老朽時に廃止・解体する。				譲渡

第6編 公共施設マネジメントに向けた取り組み

1章 財政側面からのマネジメント

1 対策費用の算定

本計画書 P.3 図 1 に示すとおり、2015（平成 27）年 4 月 1 日現在で本市が保有している公共施設とインフラ資産を今後も維持し、更新した場合、今後 30 年間の整備額は 4,020.6 億円（年平均 134 億円）と試算されています。

総合管理計画については、公共施設等の最適配置の実現及び更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことによる財政負担の軽減・平準化を目的としており、公共施設等の現況及び将来の見通しについては、個別施設計画の具体化・精緻化を随時図ることとあわせ、維持管理・更新等の経費の見込みについて中長期的な財政見通しを立てることを目指します。

2章 取り組み・実施体制

1 計画のフォローアップの実施方針

総合管理計画及び本計画の適切な進捗を図るため、計画期間である 7 年間で 1 期（2019（令和元）～2025（令和 7）年度）、2 期以降は 5 年毎に区分し、社会情勢や財政状況の変化を踏まえながら、各期の最終年度に 1 次評価等の見直しを行っていきます。また、個別施設の 2 次評価については市民合意・理解を得ながら年度毎に内容を更新・具体化し精緻化を図ります。

2 全庁的な推進・取組体制

本計画の対象は、本市が保有するすべての公共施設等であり、本計画の推進にあたっては、施設所管課ごとに計画する内容が着実に実施されるのは勿論のこと、施設所管課ごとに所管する公共施設等の状況及び計画の実施状況を一元的に管理する必要があります。

今後は、平成 31 年 3 月 18 日付で佐渡市行政改革推進委員会から答申のあった「佐渡市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定について、施設類型ごとの管理に関する基本的な考え方に対する意見」に付随する「その他付記事項」の内容を踏まえ、各施設所管課の情報共有や調整、取りまとめ等を行い、30 年間で公共施設の延床面積を 30% 縮減するという目標に向け、スピード感を持って取り組むための専門部署の設置を検討することとし、専門部署の設置までの間は、現在の策定会議・本部を推進会議・本部に置き換えることとします。

3 施設利用者や市民との情報共有・合意形成

公共施設等の統廃合にあたっては、議会や市民、施設利用者に対し随時情報提供を行い、市全体で共有化を図ります。

資料編

佐渡市公共施設に関するアンケート 調査結果報告

令和元年 10 月

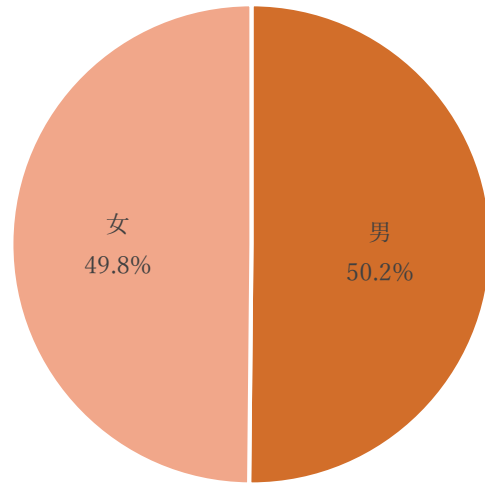
佐渡市

アンケート調査概要

調査期間		平成 31 年 2 月 19 日～平成 31 年 3 月 15 日
調査対象		18 歳以上の佐渡市民 3,000 人（無作為抽出）
調査方法		郵送（返信用封筒での回答）
調査結果		佐渡市ホームページにて公表
回答数		1,334 人（回答率 44.5%）
調査目的		佐渡市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を策定し、今後の施設個別の方向性を検討するにあたり、市民の公共施設の利用状況及び今後の公共施設の方向性に対する考え方を調査するため。

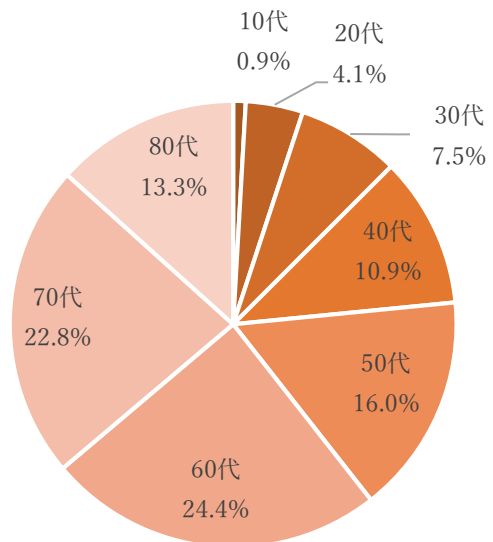
1 あなたの性別は。

	件数	割合
男	654	49.0%
女	650	48.7%
無回答	30	2.2%
合計	1,334	



2 あなたの年齢は。

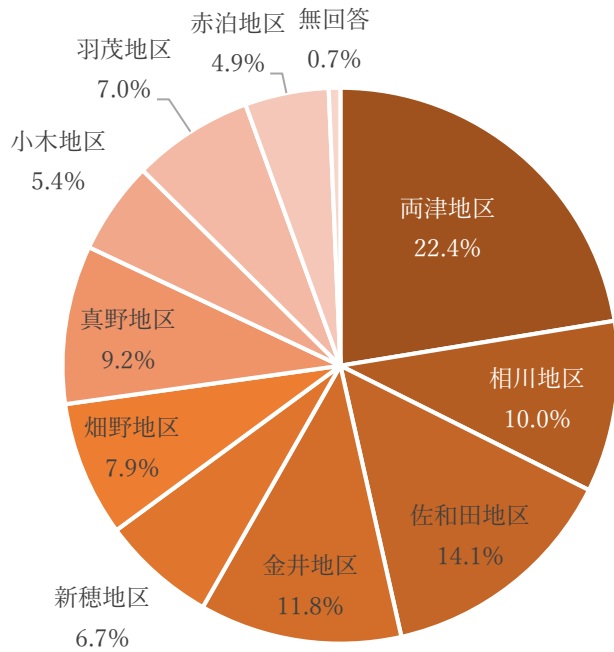
	件数	割合
10代	12	0.9%
20代	55	4.1%
30代	99	7.4%
40代	145	10.9%
50代	212	15.9%
60代	324	24.3%
70代	303	22.7%
80代	177	13.3%
無回答	7	0.5%
合計	1,334	



◆全市民の構成比率と比較しても、10～20代の回答比率が少ない結果となっています。

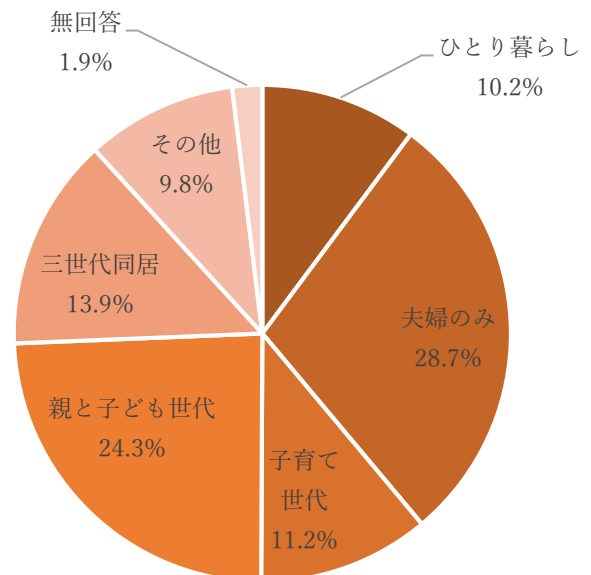
3 あなたの所在地は。

	件数	割合
両津地区	299	22.4%
相川地区	133	10.0%
佐和田地区	188	14.1%
金井地区	157	11.8%
新穂地区	89	6.7%
畑野地区	105	7.9%
真野地区	123	9.2%
小木地区	72	5.4%
羽茂地区	94	7.0%
赤泊地区	65	4.9%
無回答	9	0.7%
合計	1,334	



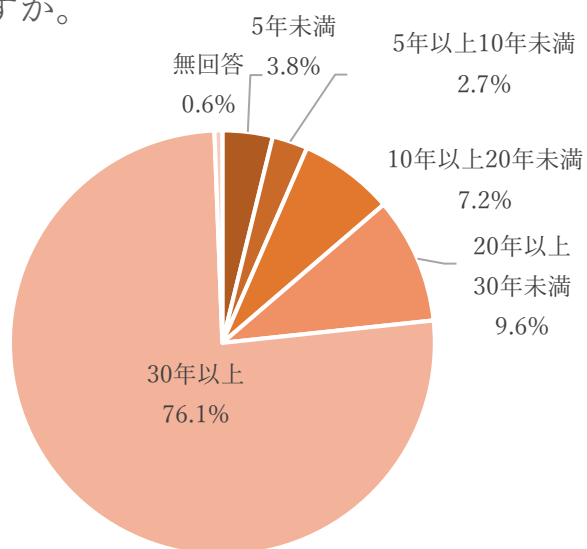
4 あなたの家族構成は。

	件数	割合
ひとり暮らし	136	10.2%
夫婦のみ	383	28.7%
子育て世代	149	11.2%
親と子ども世代	324	24.3%
三世同居	185	13.9%
その他	131	9.8%
無回答	26	1.9%
合計	1,334	



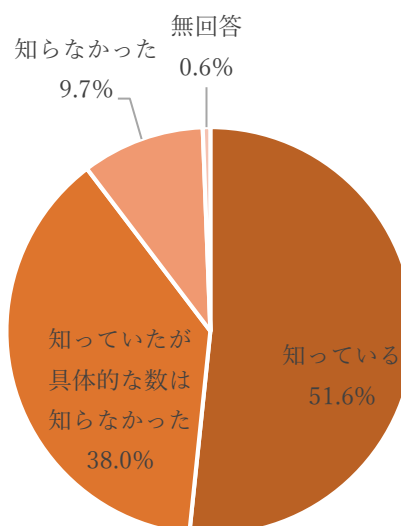
5 佐渡に住んでから何年になりますか。

	件数	割合
5年未満	51	3.8%
5年以上10年未満	36	2.7%
10年以上20年未満	96	7.2%
20年以上30年未満	128	9.6%
30年以上	1,015	76.1%
無回答	8	0.6%
合計	1,334	



問1 佐渡市の人口が毎年1,000人以上の割合で減っていることをご存知ですか。

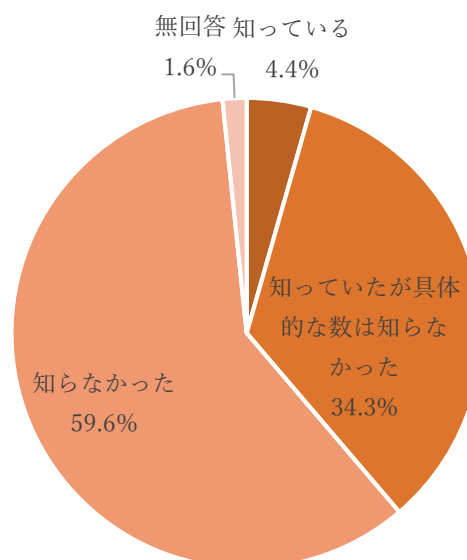
	件数	割合
知っている	689	51.6%
知っていたが具体的な数は知らなかった	507	38.0%
知らなかった	130	9.7%
無回答	8	0.6%
合計	1,334	



◆佐渡市の人口減少については、具体的な数字を知らなかった方も含めると約90%の方が「知っている」と回答しています。

問2 資料編2のとおり、将来の公共施設の推計費用をご存知でしたか。

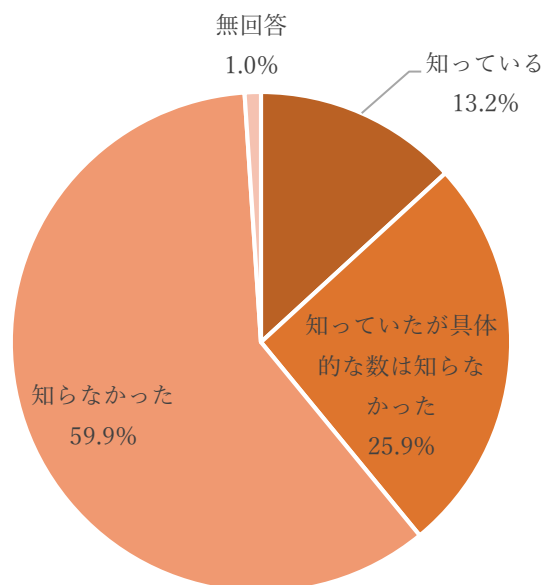
	件数	割合
知っている	59	4.4%
知っていたが具体的な数字は知らなかった	458	34.3%
知らなかった	795	59.6%
無回答	22	1.6%
合計	1,334	



◆公共施設にかかる費用について、具体的な数字を知っていた方は4.4%に留まり、「知っていたが具体的な数字は知らなかった」と回答した方を含めても全体の半分以下となっています。

問3 佐渡市の人口に対しての公共施設数は、類似の自治体と比べて多いということをご存じでしたか。

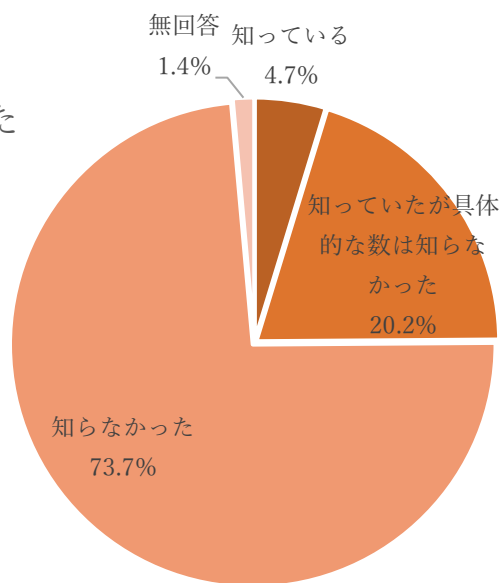
	件数	割合
知っている	176	13.2%
知っていたが具体的な数は知らなかった	345	25.9%
知らなかった	799	59.9%
無回答	14	1.0%
合計	1,334	



◆佐渡市の公共施設数について、類似の自治体と比較して多いことを知っていた方は13.2%に留まり、「知っていたが具体的な数は知らなかった」と回答した方を含めても全体の半分以下となっています。問2の回答とあわせ、公共施設の現状について費用面も含めてさらなる周知が必要であると言えます。

問4 2016（平成28）年に「佐渡市公共施設等総合管理計画」が策定・公開されたことをご存知ですか。

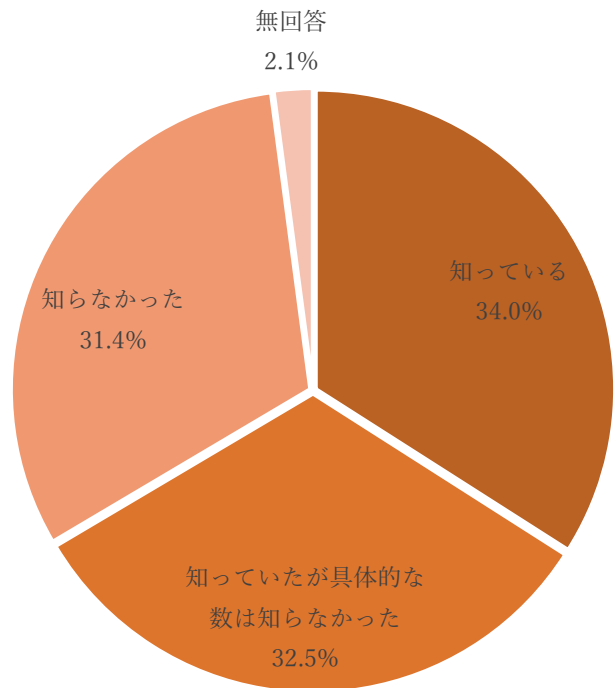
	件数	割合
知っている	63	4.7%
知っていたが具体的な数は知らなかった	269	20.2%
知らなかった	983	73.7%
無回答	19	1.4%
合計	1,334	



◆佐渡市公共施設等総合管理計画の策定・公開について、「知っていたが具体的な数は知らなかった」と回答した方を含めても知っている方は全体の26.9%に留まり、知らなかった方が73.7%と大半を占めました。今後、施設の適正管理を進めるうえで基本となる計画であり、市民の皆様へのさらなる周知が必要であると言えます。

問5 佐渡市は10市町村が合併したことから、他の自治体と比べ、施設機能の重複（目的や用途が同じ施設が複数存在する）が多いことはご存知ですか。

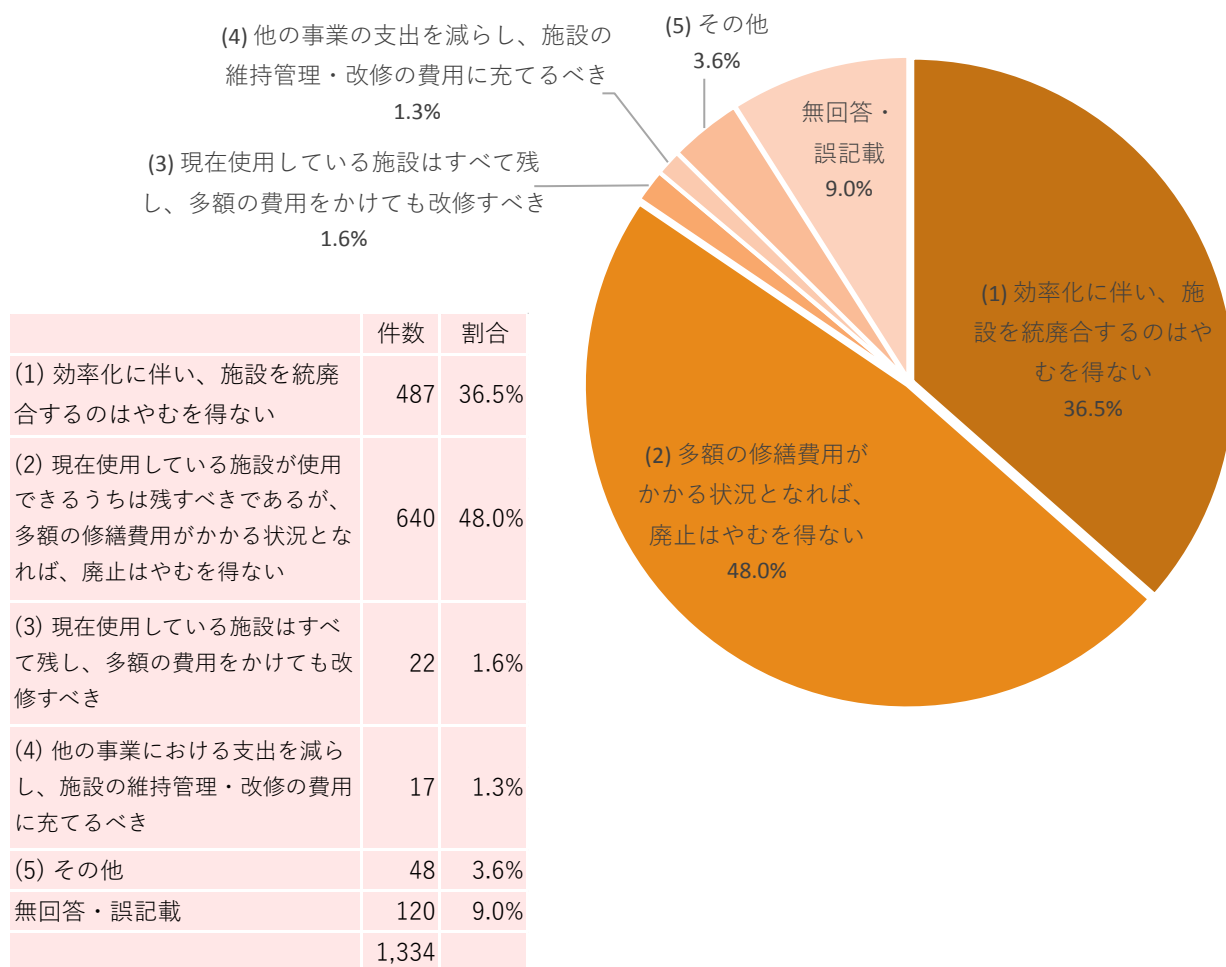
	件数	割合
知っている	454	34.0%
知っていたが具体的な数は知らなかった	433	32.5%
知らなかった	419	31.4%
無回答	28	2.1%
合計	1,334	



◆他の自治体と比較して施設機能の重複が多いことについて、「知っていたが具体的な数は知らなかった」と回答した方を含めて知っている方は全体の 65.6%でした。

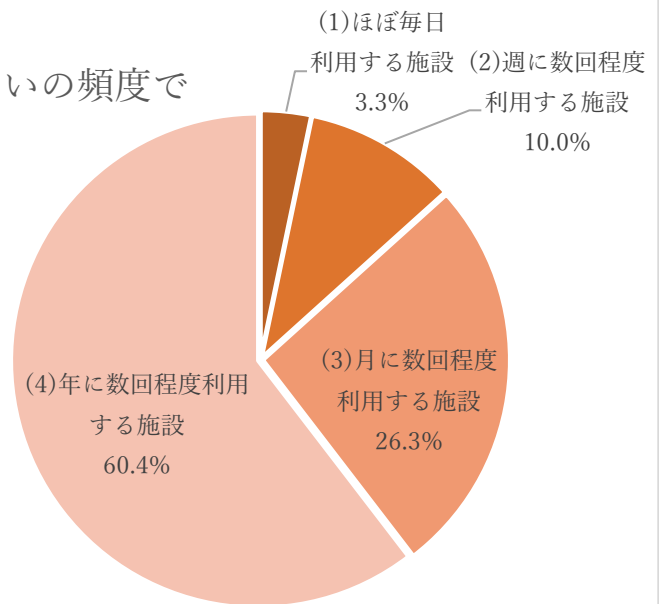
問6 公共施設の維持・管理には多額の費用がかかることから、全国的にもより一層施設の統廃合を進め、コストの低減、施設の効率化を進める方向性となっています。

このことについて、あなたはどのようにお考えですか。



◆「多額の修繕費用がかかる状況となれば、廃止はやむを得ない」と回答した方も含めると、84.5%の方が「統廃合はやむを得ない」と回答しており、肯定的な意見が多くありました。また、「現在使用している施設は全て残し、多額の費用をかけても改修すべき」と回答した方は全体の1.3%に留まっています。

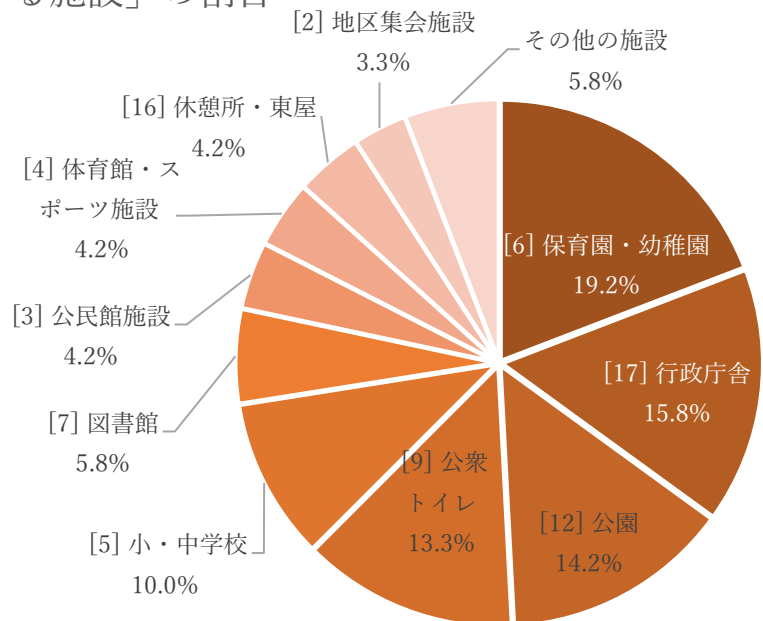
問7 あなたは公共施設をどのくらいの頻度で利用していますか（複数回答可）



◆公共施設を利用したことがある方のうち、公共施設の利用について、「ほぼ毎日利用する施設がある」「週に数回程度利用する施設がある」と回答した方は13.3%に留まりました。公共施設を「月に数回程度」「年に数回程度」のみしか利用しない、と回答した方は86.7%に及ぶことから、公共施設の利用頻度は高くないことが分かります。

問7 「(1)ほぼ毎日利用する施設」の割合

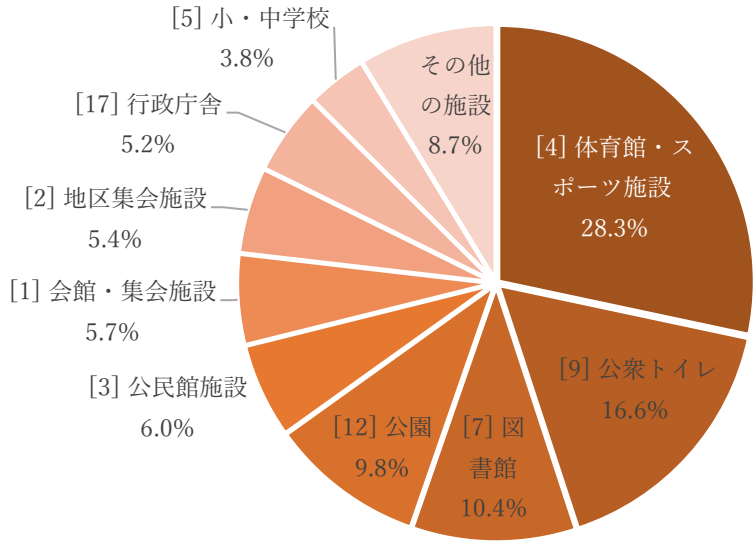
施設名	割合
[6] 保育園・幼稚園	19.2%
[17] 行政庁舎	15.8%
[12] 公園	14.2%
[9] 公衆トイレ	13.3%
[5] 小・中学校	10.0%
[7] 図書館	5.8%
[3] 公民館施設	4.2%
[4] 体育館・スポーツ施設	4.2%
[16] 休憩所・東屋	4.2%
[2] 地区集会施設	3.3%
その他の施設	5.8%



◆ほぼ毎日利用する施設の割合は、多い方から「保育園・幼稚園」が19.2%、「行政庁舎」が15.8%、「公園」が14.2%となっています。

問7 「(2) 週に数回程度利用する施設」の割合

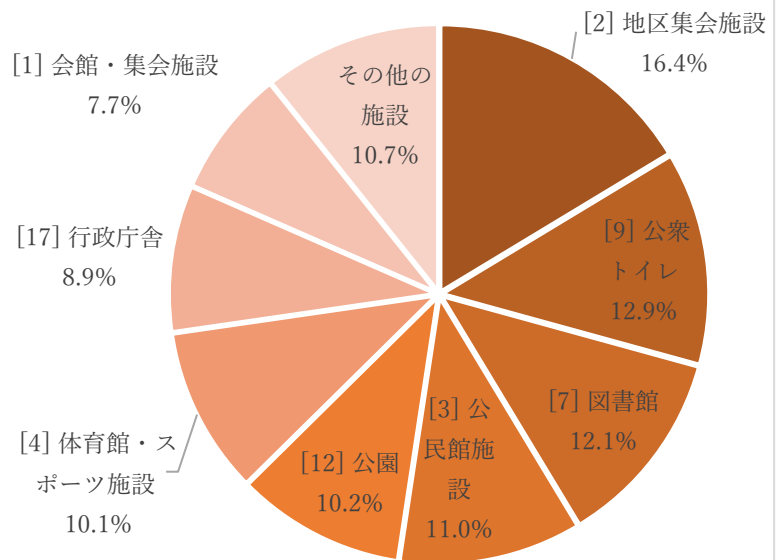
[4] 体育館・スポーツ施設	28.3%
[9] 公衆トイレ	16.6%
[7] 図書館	10.4%
[12] 公園	9.8%
[3] 公民館施設	6.0%
[1] 会館・集会施設	5.7%
[2] 地区集会施設	5.4%
[17] 行政庁舎	5.2%
[5] 小・中学校	3.8%
その他の施設	8.7%



◆週に数回程度利用する施設の割合は、「体育館・スポーツ施設」が28.3%と最も高く、次いで「公衆トイレ」が15.8%、「図書館」が10.4%となっています。

問7 「(3) 月に数回程度利用する施設」の割合

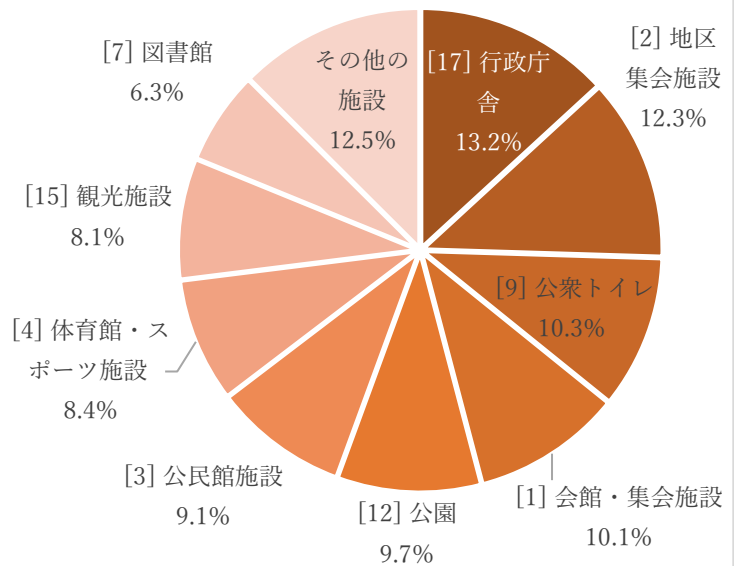
	割合
[2] 地区集会施設	16.4%
[9] 公衆トイレ	12.9%
[7] 図書館	12.1%
[3] 公民館施設	11.0%
[12] 公園	10.2%
[4] 体育館・スポーツ施設	10.1%
[17] 行政庁舎	8.9%
[1] 会館・集会施設	7.7%
その他の施設	10.7%



◆月に数回程度利用する施設の割合は、「地区集会施設」が16.4%と最も高く、次いで「公衆トイレ」が12.9%、「図書館」が12.1%となっています。

問7 「(4) 年に数回程度利用する施設」の割合

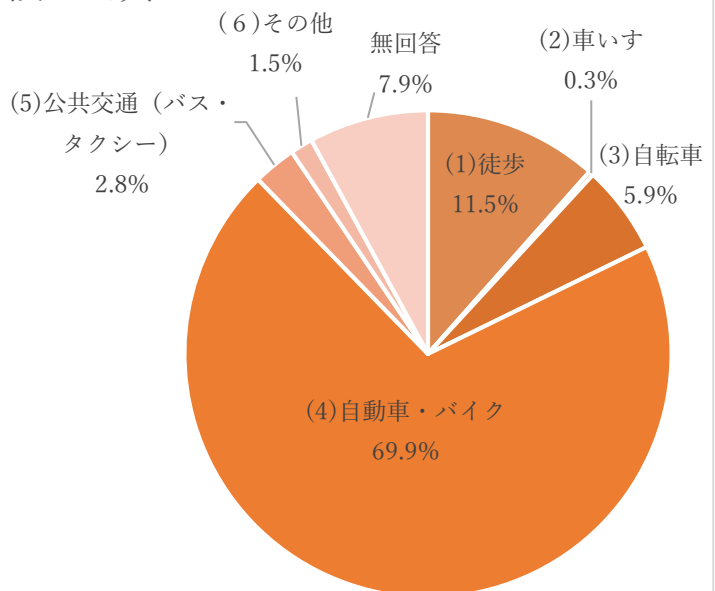
	割合
[17] 行政庁舎	13.2%
[2] 地区集会施設	12.3%
[9] 公衆トイレ	10.3%
[1] 会館・集会施設	10.1%
[12] 公園	9.7%
[3] 公民館施設	9.0%
[4] 体育館・スポーツ施設	8.4%
[15] 観光施設	8.1%
[7] 図書館	6.3%
その他の施設	12.5%



◆ほぼ毎日利用する施設の割合は、「行政庁舎」が13.2%と最も高く、次いで「地区集会施設」が12.3%、「公衆トイレ」が10.3%となっていますが、「行政庁舎」から「観光施設」までの8分類の施設はほぼ均等に利用されています。

問8 あなたはどのような移動手段で公共施設を利用していますか。

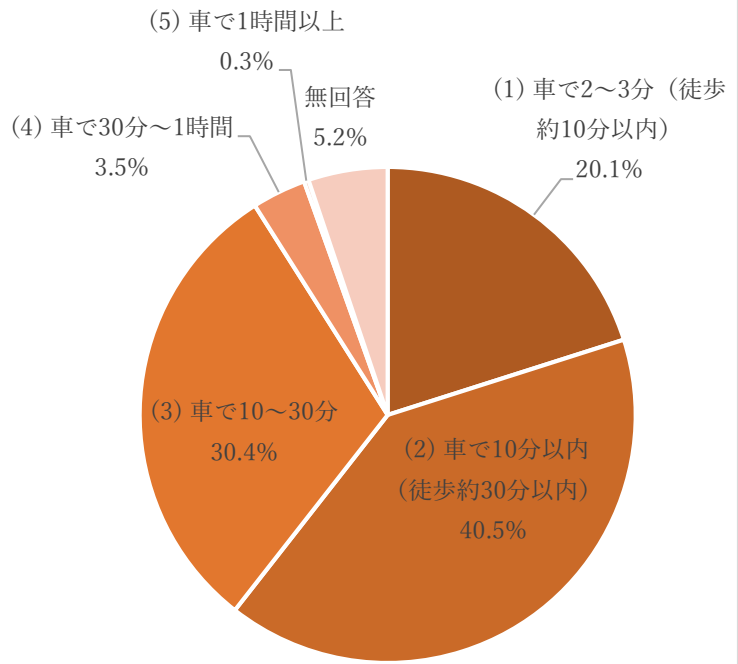
	件数	割合
(1) 徒歩	154	11.5%
(2) 車いす	4	0.3%
(3) 自転車	79	5.9%
(4) 自動車・バイク	933	69.9%
(5) 公共交通 (バス・タクシー)	38	2.8%
(6) その他	20	1.5%
無回答	106	7.9%
合計	1,334	



◆公共施設への移動手段として、「自動車・バイク」を利用していると回答した方が69.9%と圧倒的に多く、次いで「徒歩」が11.5%、「自転車」が5.9%となっており、「公共交通」を利用していると回答した方は2.8%に留まっています。ほとんどの方が公共交通を利用せず、自家用車等で通っていることが分かります。高齢化に伴い、車を利用できなくなった方への公共サービスを受けるための交通手段の確保も課題となっています。

問9 あなたがご自宅から
公共施設を利用する場合、
どの程度の距離までであれば
日常的に通いやすい
と感じますか。

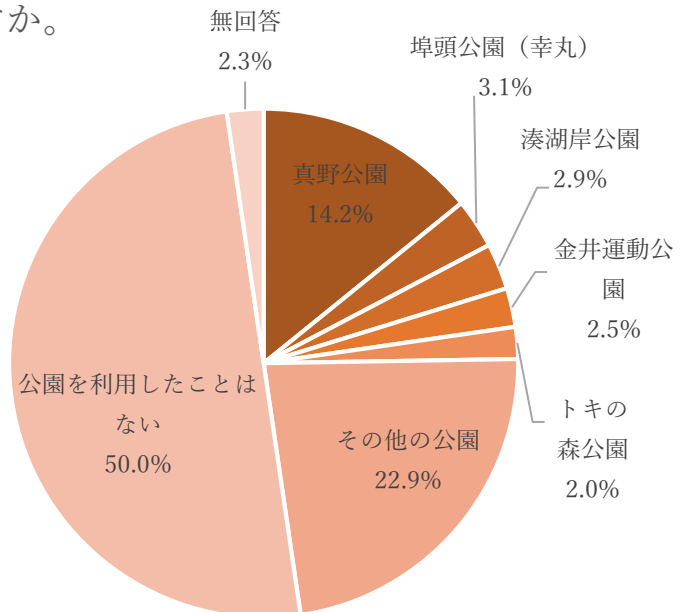
	件数	割合
(1) 車で2～3分 (徒歩約10分以内)	268	20.1%
(2) 車で10分以内 (徒歩約30分以内)	540	40.5%
(3) 車で10～30分	406	30.4%
(4) 車で30分～1時間	47	3.5%
(5) 車で1時間以上	4	0.3%
無回答	69	5.2%
合計	1,334	



◆公共施設への移動時間として、約91%の方が、車で30分以内であれば日常的に通いやすいと回答しています。

問10 市内で整備されている公園のうち、あなたが過去1年
間で最も利用した公園はどれですか。

	件数	割合
真野公園	189	14.2%
埠頭公園 (幸丸)	42	3.1%
湊湖岸公園	39	2.9%
金井運動公園	33	2.5%
トキの森公園	27	2.0%
その他の公園	306	22.9%
公園を利用したことはない	667	50.0%
無回答	31	2.3%
合計	1,334	

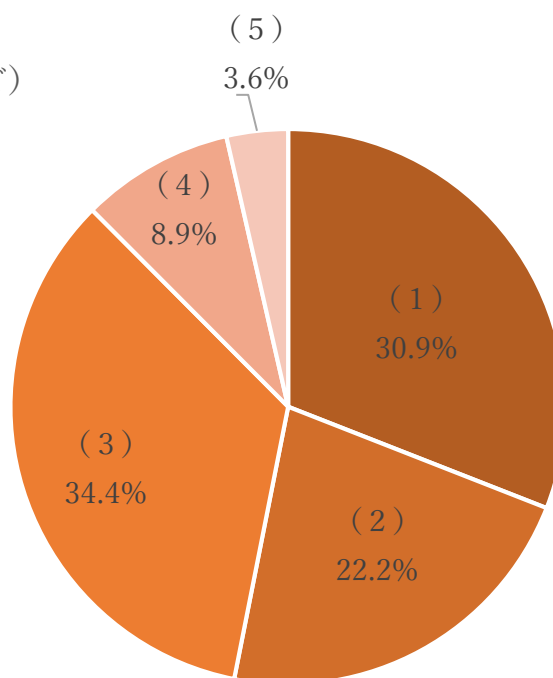


◆公園の利用については、全体の5割の方が「公園を利用したことはない」と回答しました。93の公園のうち、個別の公園利用では真野公園が14.2%と突出して多くなっています。また、回答のない公園も15件ありました。

問11 公共施設の統廃合について、どのような考え方に基づいて進めるべきだと思いますか。

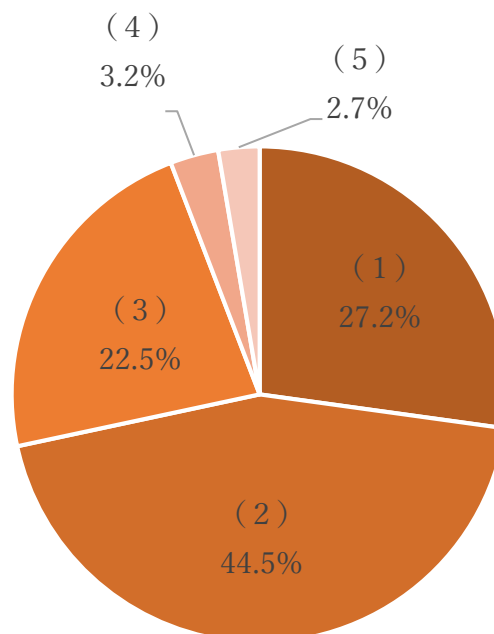
問11 1 行政サービス機関
(庁舎・支所・サービスセンターなど)

	件数
(1) 維持や改修に多額の費用がかかる施設は数か所に集約することを検討すべき	268
(2) 利用状況に応じて、数か所に集約することを検討すべき	192
(3) 地域の特性を考慮して、数か所に集約することを検討すべき	298
(4) 集約化せず、公共施設は全て更新すべき	77
(5) その他	31
合計	866



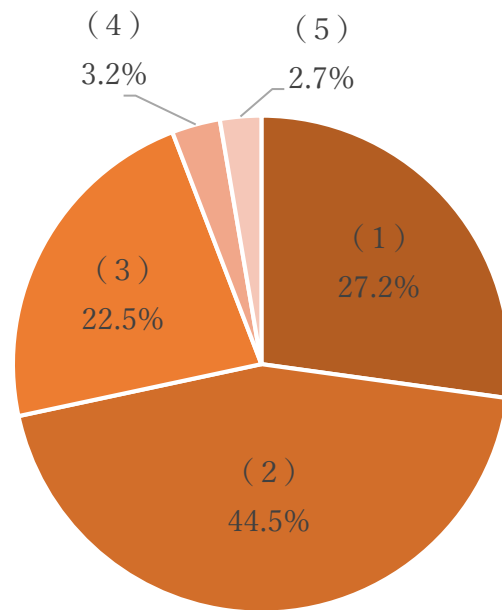
問11 2 社会教育施設
(ホール、体育館、スポーツ施設、
図書館、博物館、公民館等)

	件数
(1) 維持や改修に多額の費用がかかる施設は数か所に集約することを検討すべき	233
(2) 利用状況に応じて、数か所に集約することを検討すべき	381
(3) 地域の特性を考慮して、数か所に集約することを検討すべき	193
(4) 集約化せず、公共施設は全て更新すべき	27
(5) その他	23
合計	857



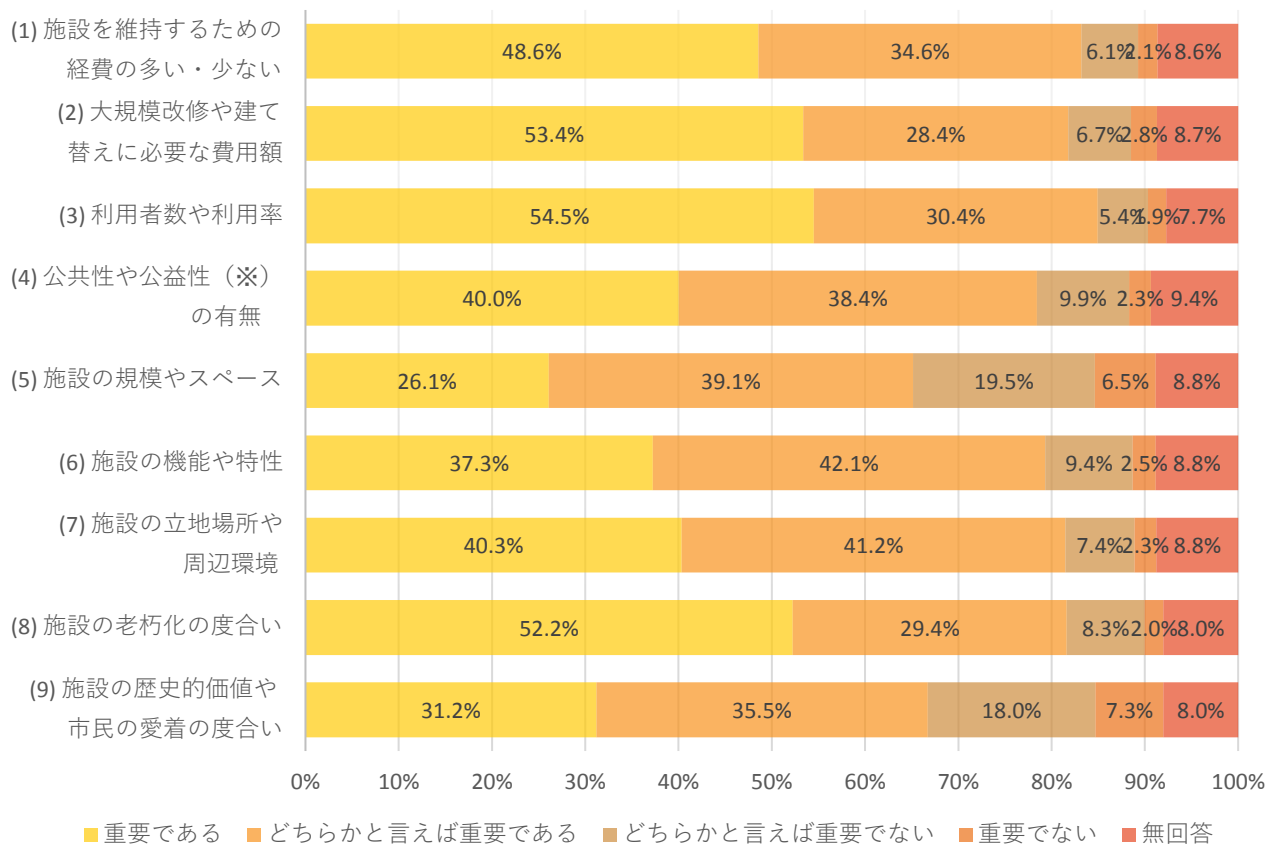
問11 3 教育・子育て関連施設
(小・中学校、保育園、幼稚園等)

	件数
(1) 維持や改修に多額の費用がかかる施設は数か所に集約することを検討すべき	117
(2) 利用状況に応じて、数か所に集約することを検討すべき	181
(3) 地域の特性を考慮して、数か所に集約することを検討すべき	424
(4) 集約化せず、公共施設は全て更新すべき	64
(5) その他	26
合計	812



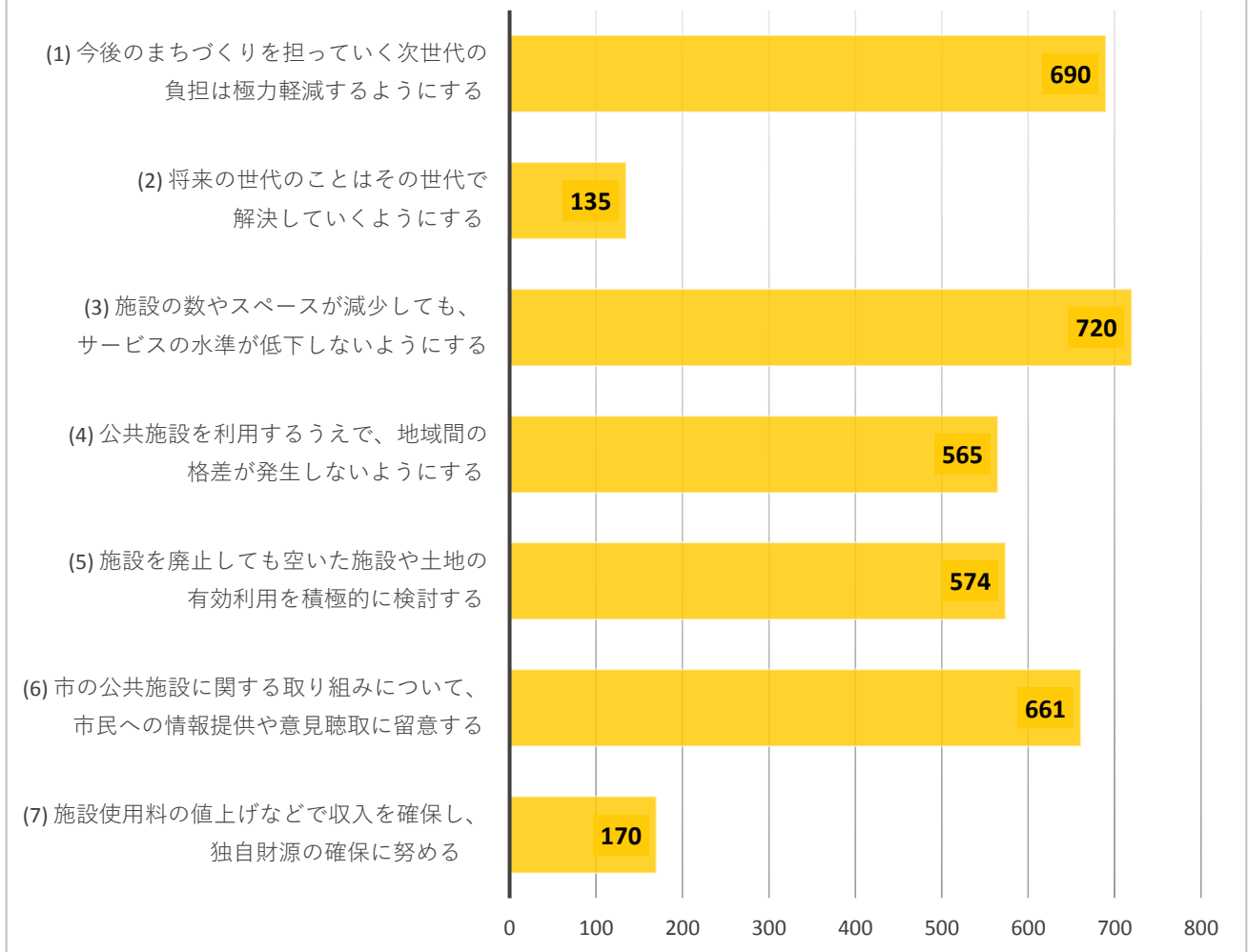
- ◆全ての施設分類において、「(4) 集約化せず、施設は全て更新すべき」の回答が3%程度と最も低くなっていることから、多くの方が統廃合の検討について必要と考えていることがわかります。
- ◆統廃合の際に重要視する考え方については、行政サービス機関では地域特性を、社会教育施設と子育て関連施設では利用状況を重視すべきとの回答が最も多くなっています。

問12 集約・統廃合の対象となる施設を決定するにあたり、どのような点が重要とお考えですか。



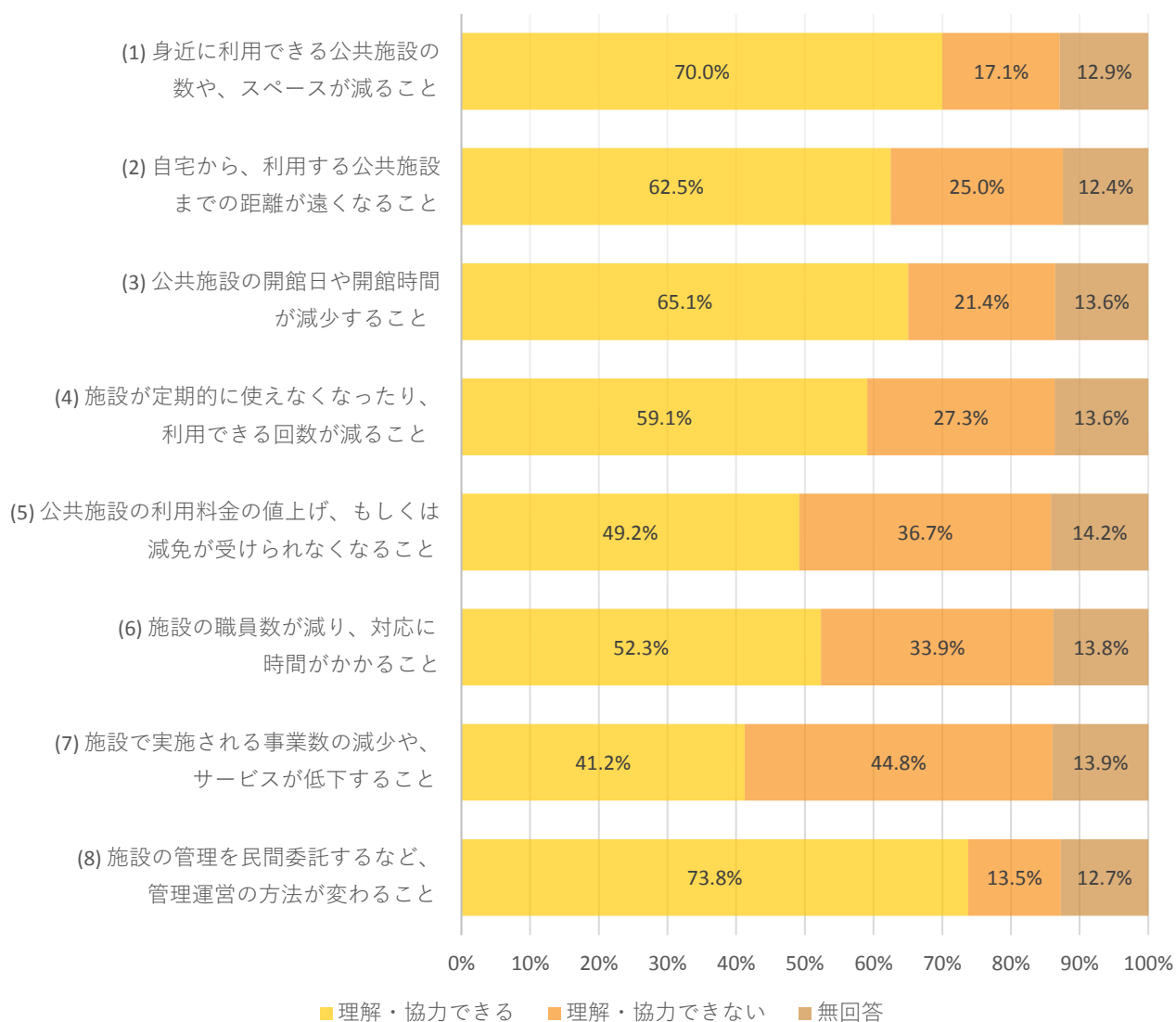
◆統廃合の際に重要視する点について、「重要である」「どちらかと言えば重要である」との回答割合が比較的多く、8割を超えたのは（1）経費、（2）改修・建て替え費用、（3）利用者数・利用率、（7）立地場所・周辺環境、（8）老朽化の度合いの5項目でした。逆に比較的小なかったのは（5）施設規模やスペース、（9）歴史的価値・愛着度でした。

問13 今後、施設ごとの個別計画を立てるにあたり、どのよう
な点に留意して計画を立てるべきだと思いますか。



◆ (1)、(3)、(4)、(5)、(6) が比較的多く、(2)、(7) は極端に少ないことから、次世代へ負担を残さないという意識は比較的高い傾向にあります。また、利用スペースの減少に対しては比較的理解・協力が得られていますが、サービス水準の低下に関しては理解・協力を得づらいという結果でした。

問14 公共施設の統廃合・見直しにあたり、どの程度ご理解・ご協力をいただけますか。



◆「理解・協力できる」と回答した方の割合が最も多いのは（８）で73.8%、次いで（１）で70%でした。また、「理解・協力できない」と回答した方の割合が最も多かったのは（７）で44.8%、次いで（５）で36.7%でした。

◆施設の数や利用スペースの低下、管理運営の方法に対しては比較的理解・協力が得られていますが、料金の値上げやサービスの低下に関しては理解・協力を得づらいという結果でした。

【自由意見】

◆佐渡市の公共施設全般についてのご意見

- ・公共施設が多すぎる。
- ・特定の人のみが利用する施設は不要であり、多くの市民が活用する施設のみ維持すればよい。
- ・小さな公園など、利用率が低い無駄な施設が多い。
- ・支所・サービスセンターが10もあるのはおかしい。特に国仲地区は本庁舎があるのだから不要である。
- ・同じ市内にも関わらず、学校の統廃合に差があるのはおかしい。統合は平等に進めるべき。
- ・トイレを増やしてほしい。綺麗なトイレが少ない。管理をきちんとしてほしい。
- ・図書館機能を充実してほしい。
- ・活用されているのか疑問のある施設がある。
- ・体育館は必要である。
- ・子どもが遊べる場所を整備してほしい。
- ・乳幼児や子供連れの人々が利用できる施設を整備してもらいたい。
- ・他市町村と比べると佐渡市の施設のレベルが低い。

◆公共施設の統廃合についてのご意見

- ・佐渡市の将来のためには「行政の断捨離」は避けて通れない。合併などによる不要不合理物件を早く整理することによって、佐渡市の将来展望が切り開かれることは明白である。「行政の断捨離」は後ろ向きの計画ではなく、前を見据えた大事な計画である。
- ・利用率、経済性、公共性を考慮し、統廃合を進めていくべき。
- ・統廃合はやむを得ない。公共施設の数が減っても、魅力的な複合施設へシフトするべきである。
- ・将来世代への負の遺産をできるだけ減らせるよう、統廃合を進めていくべき。
- ・統廃合が必要であれば、大胆に実施するべき。中途半端にではいけない。やるなら徹底的に。
- ・行政サービスセンターの新築など、代替施設が近くにあるのに必要なのか？市民が本当に求めるものを整備していただきたい。
- ・施設の統廃合はやむを得ないが、その分サービスを向上させてほしい。
- ・統廃合は必要であるが、高齢者等に対する交通手段の確保をしっかりとってもらいたい。
- ・公共施設の統廃合は必要だが、不便にならないように。
- ・統廃合は仕方ないが、教育施設・社会教育施設・医療施設は減らさないでほしい。
- ・施設の統廃合は必要であるが、統合した後は適正な配置をして、地域格差の是正に努めるべき。
- ・統廃合を進めれば、地域格差が必ず出て、一層過疎化が進む。施設は原則維持するべき。
- ・安易な統廃合や廃止を行わないでいただきたい。

◆公共施設のエリア配置についてのご意見

- ・佐渡を旧10市町村単位で考えている限り前進はしない。例えば4つのエリア(相川、両津、国仲、南部)ごとに必要な公共施設を考え、段階的に移行する手法が求められていると思う
- ・地域エゴがある限り統廃合は進まない。市民への粘り強いアピールが必要である。
- ・目的が同じような施設は市内に1つか2つあればよい。かつての10市町村時代に1つずつ施設

がある感覚を無くすことが大事である、

- ・旧市町村の公共エリアを統廃合し新しい区割りをすることから始めないと、次世代の負担が重すぎる。
- ・一市になったからには旧市町村の枠にこだわってはいない。財政に見合った堅実な取り組みに期待したい。
- ・統廃合はやむを得ないが、国仲地区や両津地区への一極集中は避けるべき。
- ・国仲平野はどの地区も近くそんなに施設は必要ないと思う。遠い地区ほどこまめなサービスができるよう考えてほしい。
- ・居住地域に関係なく、平等なサービスが受けられるようにしてほしい。
- ・「なんでも更新」「修繕に費用がかかるから統廃合すればいい」という考え方でなく、市内の僻地住民の生活のことを考え、市民全体で支える方針も考慮すべきである。

◆アンケートについてのご意見

- ・アンケートの内容が難しすぎる。
- ・設問が行政主導型である。
- ・アンケートが統廃合ありきの内容と感じる。もっと前向きなアンケートを取ってほしかった。
- ・市民への周知も目的の1つであるならば、アンケートの資料編と回答編を分けて印刷してほしかった。
- ・このようなアンケートは市民が直接意見することができる良い機会と思う。様々な意見があり大変かと思うが、佐渡の未来のために頑張ってください。

◆統廃合後の交通手段についてのご意見

- ・車社会となっている昨今、施設までの距離が多少遠くなくても仕方がない。
- ・交通手段を市が確保してくれるのであれば統廃合には賛成である。
- ・高齢者に配慮し、公共施設への移動手段の確保を求める。
- ・施設を巡る循環バスを整備してほしい。

◆温泉施設についてのご意見

- ・温泉施設は最低限の生活をするためには全く不要である。維持するのであれば、料金の値上げなどを条件にするべき。
- ・温泉は交流・憩いの場であり減らさないでほしい。
- ・温泉施設は維持費用がかかっても残すべき。

◆公園施設についてのご意見

- ・人口に対して公園が多すぎる。利用されず、管理もできていない公園は廃止すべき。
- ・公園が多すぎる。統廃合を進め、各地区に1つずつ遊具のある大きな公園を整備してほしい。
- ・子どもが遊べる公園は必要である。統廃合しても、各地区に1つずつは残してほしい。
- ・遊具がある公園が少ないので、整備してもらいたい。
- ・管理できていない公園が多いと感じる。地域住民の力も借り、適切に維持してほしい。
- ・羽茂地区に公園が少ないので、整備してほしい。

◆廃止施設の活用に関するご意見

- ・統廃合はよいが、残った施設のサービスを向上させ、積極的に活用すべき。
- ・現在使用されていない施設を地元住民が使用できるようにするなど、有効活用してほしい。
- ・施設の空きスペースを地域や民間に積極的に貸し出してはどうか。

◆受益者負担に関するご意見

- ・財政的に困難な状況である以上、施設利用者にはより負担を求めるべき。
- ・利用料金が安すぎる施設がある。

◆その他のご意見

- ・今回のアンケートで佐渡市の現状を改めて知った。
- ・限りある予算を有効に使ってほしい。
- ・統廃合を進める際には、丁寧な住民説明が必須である。行政が実施していることをその都度市民に説明してほしい。
- ・これからの佐渡を担う世代の意見を積極的に取り入れてほしい。若者にとって魅力的な佐渡にしてもらいたい。
- ・維持管理の費用がかかるのであれば、地域の方にボランティアで協力してもらえばよい。
- ・なるべく旧10市町村ごとに施設を残してもらいたい。
- ・施設よりも人件費の削減に取り組むべき。

この他にも、公共施設に関する多くのご意見、貴重なご提案・アイデアを数多くいただきました。アンケートへのご協力ありがとうございました。